

平成 23 年度

決算に係る主要な施策
の成果に関する報告書

(一般会計)

島 田 市

地方自治法第233条第5項の規定による平成23年度一般会計決算における主要な施策の成果、その他予算執行の実績は次のとおりである。

平成24年 9月

島田市長 桜井 勝郎

目 次

		成果報告書 の ペ ー ジ	
財政の状況	-----	1	
1 歳入歳出決算総括表	-----	3	
2 財政分析	-----	4	
3 歳入決算額の構成及び推移の状況	-----	5	
4 歳出決算額の目的別構成及び推移の状況		8	
5 歳出決算額の性質別構成及び推移の状況		9	
6 市債に関する調	-----	1 2	
7 市債同意・借入状況	-----	1 3	
8 債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての負担額の状況		1 4	
9 基金の状況	-----	2 2	
10 国の経済対策交付金活用事業	-----	2 3	
11 東日本大震災関連事業	-----	2 5	
12 台風等自然災害関連事業	-----	2 6	
			決 算 書 の ペ ー ジ
1 款 議 会 費			
1 項 議 会 費	-----	2 8	6 9
2 款 総 務 費			
1 項 総務管理費	-----	3 4	6 9
2 項 徴 税 費	-----	7 0	8 3
3 項 戸籍住民基本台帳費	-----	7 6	8 3
4 項 選 挙 費	-----	8 2	8 5
5 項 統計調査費	-----	8 3	8 7
6 項 監査委員費	-----	8 4	8 9
7 項 交通安全対策費	-----	8 4	8 9
3 款 民 生 費			
1 項 社会福祉費	-----	9 2	9 1
2 項 児童福祉費	-----	1 1 3	1 0 1
3 項 生活保護費	-----	1 2 6	1 0 7
4 項 医療福祉費	-----	1 2 8	1 0 7
5 項 災害救助費	-----	1 2 9	1 1 1
4 款 衛 生 費			
1 項 保健衛生費	-----	1 3 0	1 1 1

2項	清掃費	-----	1 4 6	-----	1 1 7
5款	労働費				
1項	労働諸費	-----	1 6 1	-----	1 2 1
6款	農林業費				
1項	農業費	-----	1 6 3	-----	1 2 3
2項	林業費	-----	1 7 5	-----	1 2 9
7款	商工費				
1項	商工費	-----	1 8 1	-----	1 3 1
8款	土木費				
1項	土木管理費	-----	1 9 4	-----	1 3 7
2項	道路橋りょう費	-----	1 9 4	-----	1 3 7
3項	河川費	-----	2 0 6	-----	1 4 1
4項	都市計画費	-----	2 0 9	-----	1 4 3
5項	住宅費	-----	2 1 8	-----	1 4 9
9款	消防費				
1項	消防費	-----	2 2 2	-----	1 5 1
10款	教育費				
1項	教育総務費	-----	2 3 3	-----	1 5 5
2項	小学校費	-----	2 3 5	-----	1 6 1
3項	中学校費	-----	2 3 8	-----	1 6 1
4項	幼稚園費	-----	2 3 9	-----	1 6 3
5項	社会教育費	-----	2 4 0	-----	1 6 3
6項	保健体育費	-----	2 6 3	-----	1 7 3
11款	災害復旧費				
1項	農林業施設災害復旧費	-----	2 6 9	-----	1 7 5
2項	公共土木施設災害復旧費	-----	2 7 0	-----	1 7 7
3項	文教施設災害復旧費	-----	2 7 1	-----	1 7 7
4項	衛生施設災害復旧費	-----	2 7 1	-----	1 7 7
13款	諸支出金				
1項	公営企業支出金	-----	2 7 3	-----	1 7 9
2項	普通財産取得費	-----	2 7 3	-----	1 7 9

総括

「がんばろう東北、がんばろう日本」に象徴されるとおり、平成23年度は、平成23年3月11日に発生した未曾有の東日本大震災からの復旧と復興に向けた1年であった。東日本大震災及び原子力災害は、多くの尊い命や財産の莫大な損失をはじめ、産業サプライチェーンの寸断や農林水産物出荷制限、電力供給の制約、それに伴う諸消費需要の抑制、茶等の風評被害など、我が国の経済活動を大きく低下させ、被災地のみならず全国的に影響を及ぼし、さらには、国のエネルギー政策を揺るがし、極めて大きな災害となった。

東海大地震の想定震源域に位置する本市は、東北の一日も早い復興を願い、できる限り以上の気持ちで東北への支援に取り組んだ。被災地の救援と復旧の支援では、震災当日からの緊急消防援助隊の派遣、それに続く毛布等の緊急支援物資の支援や応急給水活動、医療チームの派遣などの緊急対応や、福島県南相馬市などへの長期的な職員派遣を実施した。

また、長引く避難所生活の中で本当に足りないものは心の潤いではないかとの思いから、5月から6月にかけて市長を先頭に東北3県への呈茶慰問を実施し、避難所内の特設呈茶コーナーは列ができる盛況となった。

他方、被災地を埋め尽くす瓦礫は山となり、その処理には100年間以上も掛かると予測されるなど、復興の大きな妨げとなっている。東海大地震が危惧される本市としては他人事ではなく、できる限り以上の支援をとの思いと、国や県からの要請により、地元説明会、災害廃棄物の試験焼却と結果公表などを経て、3月15日に岩手県山田町及び大槌町の災害廃棄物受入れを表明した。この表明までには、多くの意見や議論をいただいているが、関係各位の御理解や国、県の連携により、東北地方や東京都を除き、全国で初めての災害廃棄物受入れとなり、その後、他団体での災害廃棄物受入れが広がっている。

平成23年度の施政方針に掲げた「大井川を軸とした地域づくり」の方向と「発信と交流、そして、将来への布石」については、健全な財政運営を念頭に、「交流」、「健康」、「まちの建設」に予算を重点化し、施策を行った。

「交流」では、4月の中央公園内に子供たちに人気のミニ鉄道施設の運行開始をはじめとして、10月には、平成22年に引き続き、観光庁が実施する「家族の時間づくりプロジェクト」の取り組みとして、10月7日を市内小中学校などの休業日として10日までの4連休を創出した。本年度は、新たに整備したSL転車台を活用するとともに、総合スポーツセンター会場での事業を川根本町や静岡市との連携によりSLフェスタ2011を開催した。10月30日には、第3回しまだ大井川マラソン in リバティを開催し、参加者は前を上回る約7,000人のランナーが全国から参加した。また、新たにマラソン参加者と市民の交流事業しまだ乾杯タウンを実施し、交流とにぎわいの創出を図った。12月には、野守の池イルミネーションを点灯させ、新たな観光交流拠点を創出した。2月には、全国茶サミット静岡大会 in 島田市を開催し、全国40を超える市町村長が集まり、茶産地の活性化、消費拡大などの取組状況の報告や意見交換を行った。また、国際交流では、平成23年度は、姉妹都市提携50周年となるアメリカ合衆国リッチモンド市へ7月に市長を団長とする代表団が訪問し、12月にはリッチモンド市代表団が来訪され、双方の議会でのスピーチや市民との交流を行った。10月に姉妹都市提携5周年となるスイス・ブリエンツ町を、11月に来年度25周年となる中国・湖州市を市長を団長とする代表団が訪問した。11月には新たに韓国・東豆川市と友好増進の合意を行っている。また、アメリカ合衆国リッチモンド市及びハートフォード市へ学生親善使節18人を派遣し、若者による交流事業を実施した。

「健康」は市民一人ひとりの生活の質に深く関わることから、新たに、予防接種事業において、

子宮頸がん予防接種、ヒブワクチン接種及び小児用肺炎球菌ワクチン接種を開始し、健康診査事業においては、働く世代の大腸がん検診推進事業を開始し、市民の健康を守る取り組みを拡大した。また、不妊治療費助成事業では、本市独自の上乘せ助成を引き続き行い、少子化対策に取り組んだ。

「まちの建設」では、中心市街地優良建築物等整備事業により新島田ショッピングビル建設を助成するとともに、中心市街地の活性化を図るため、同ビルへの新図書館、こども館等公共施設整備事業を推進した。また、横井中央線整備事業など幹線道路整備の推進、大草住宅第4期建設事業の着工、田代の郷陸上競技場整備事業の着工、伊太田代の市営霊園の整備を行ったほか、補正予算に計上した事業では、川根温泉宿泊施設建設に係る設計に着手し、また、まちなか集積医療基本構想策定事業、産学官連携プロジェクト推進事業を進めた。

また、平成23年度は、突発的な集中豪雨や度重なる台風により、蓬莱橋の橋脚流失や道路への倒木、崩土など公共施設に損害を被ったため、これらの自然災害に係る復旧事業を実施した。台風による被害は全国的に甚大であったため、補助事業においては補助率のかさ上げが行われるなど国の財政支援が行われた。

原子力災害に対しては、荒茶等の放射線検査費用の助成及び島田市茶振興協会の風評被害対策事業への助成を行った。また、万が一に備え、安定ヨウ素剤の備蓄及び放射線測定器の購入を実施した。

(財政運営)

国では、政権交代後の初めての本格的な編成となった平成23年度予算は、新成長戦略を着実に推進し、経済成長、財政健全化、社会保障改革を一体的に実現し、元気な日本を復活させるとともに、「財政運営戦略」に定めた財政規律の下に、成長と雇用を実現するとの基本方針により編成され、その後、東日本大震災関係経費の増額など4次に渡る補正が行われた。

平成23年度地方財政計画は、地方の安定的な財政運営に必要となる地方一般財源について実質的に平成22年度の水準を下回らないよう確保することを基本として、地方の歳入歳出規模を前年度比0.5%増の82兆5,054億円とし、地方税を対前年度比2.8%増、地方交付税を2.8%増と見込み、臨時財政対策債を20.1%減として措置された。

本市の一般会計の最終予算額は、359億9,706万3千円となり、平成22度の合併特例債による地域振興基金の創設が減となったことなどから、平成22年度の最終予算合計額に比べ14億668万7千円、3.8%減となった。決算額は、歳入365億5,262万2千円、歳出338億7,148万6千円、歳入歳出差引額（形式収支）は26億8,113万7千円、実質収支は25億4,575万円となり、平成22年度の決算額に比べ、歳入は、6億6,722万1千円、1.8%減、歳出は、7億4,201万1千円、2.1%減となった。

予算及び決算の規模、財政分析、歳入及び歳出の特徴、市債、債務負担行為、基金、国の経済対策交付金活用事業、東日本大震災関連事業及び台風等自然災害関連事業の概要については後出のとおり。

また、中長期的な財政運営の視点から、平成20年の世界金融経済危機直後の地方財政の状況を鑑みるとともに、現下の財政状況を踏まえ、平成22年度からの繰越金により、起債の抑制を図るとともに、財政調整基金及び学校施設整備基金の積立てを行い、財政運営の安定性を高めるよう調整を図った。

1 歳入歳出決算総括表

平成23年度一般会計の決算額は、歳入が365億5,262万2千円、歳出が338億7,148万6千円となり、歳入歳出差引額（形式収支）26億8,113万7千円から翌年度へ繰り越すべき財源1億3,538万7千円を差し引いた実質収支は、25億4,575万円となった。

予算現額（A）に対する決算額の比率は、歳入が101.5%、歳出が94.1%となった。

決算額の対前年度比増減は、歳入は6億6,722万1千円、1.8%の減、歳出は7億4,201万1千円、2.1%の減となった。

また、実質収支の前年度との増減を示す単年度収支は、1億4,631万9千円、さらに、財政調整基金積立金、繰上償還金及び財政調整基金繰入金がないとしたときの収支である実質単年度収支は、15億1,421万円となった。

（単位：千円）

区 分		平成 22 年度	平成 23 年度	増減率 (%)	
予 算 現 額	当 初 予 算 額	32,505,000	33,086,000	1.8	
	補 正 予 算 額	3,645,667	2,177,872	△40.3	
	繰越事業費 等繰越額	継続費通次繰越額	0	0	—
		繰越明許費繰越額	1,253,083	733,191	—
		事故繰越繰越額	0	0	—
計 (A)	37,403,750	35,997,063	△3.8		
歳入決算額 (B)		37,219,843	36,552,622	△1.8	
予算現額対比	B-A	△183,907	555,559	—	
	B/A (%)	99.5	101.5	—	
歳出決算額 (C)		34,613,497	33,871,486	△2.1	
予算現額対比	A-C	2,790,253	2,125,577	—	
	C/A (%)	92.5	94.1	—	
歳入歳出差引額（形式収支）B-C (D)		2,606,346	2,681,137	2.9	
翌年度へ繰り 越すべき財源	継続費通次繰越額	0	0	—	
	繰越明許費繰越額	206,915	135,387	△34.6	
	事故繰越繰越額	0	0	—	
	計 (E)	206,915	135,387	△34.6	
実 質 収 支 (F = D-E)		2,399,431	2,545,750	6.1	
単 年 度 収 支 (G=F-前年度F)		1,367,796	146,319	—	
積 立 金 (H)		423,942	1,363,440	—	
繰 上 償 還 金 (I)		0	4,451	—	
積立金取崩額 (J)		0	0	—	
実質単年度収支 (K=G+H+I-J)		1,791,738	1,514,210	—	

※表中の金額の不整合は端数処理による。

2 財政分析

財政力指数は、合併特例債償還額の増、臨時財政対策債振替額の減などにより、分母の基準財政需要額が前年度と比べ2億8,217万4千円、1.9%の増となったため、単年度財政力指数は0.746となり、前年度に比べ0.008ポイント低下した。

次に、義務的経費構成比は、人件費の減の一方、扶助費及び公債費が増となり、分子の義務費合計額は5億7,979万4千円、3.6%の増となり、また、分母の歳出総額は7億4,201万1千円、2.1%の減となったため、前年度に比べ2.7ポイント増加した。

また、経常収支比率（普通会計）は、地域振興基金創設の原資とした合併特例債の元利償還金の増などにより、分子の経常経費充当一般財源が前年度に比べ5億3,970万8千円、2.8%の増となったが、分母の経常一般財源等が臨時財政対策債借入額の減により前年度に比べ1,852万5千円、0.1%の増に留まったため、87.9%となり、前年度と比べ2.3ポイント上昇した。

なお、地方公共団体の財政の健全化に関する法律により公表する実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4指標は別に報告する。

（3か年度の推移）

項 目	平成21年度	平成22年度	平成23年度
1. 財政力指数	単 年 0.797 3年平均 0.813	0.754 0.793	0.746 0.766
2. 実質収支比率 （普通会計）	4.9%	11.0%	11.7%
3. 義務的経費構成比 （一般会計）	42.5%	46.9%	49.6%
4. 経常収支比率 （普通会計）	89.5%	85.6%	87.9%
5. 標準財政規模	千円 21,049,850	千円 21,793,740	千円 21,871,806

（参考）

項 目	算 式	数 値（千円）	
		平成22年度	平成23年度
1. 財政力指数	$\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$	$\frac{11,351,864}{15,058,957}$	$\frac{11,444,483}{15,341,131}$
2. 実質収支比率	$\frac{\text{実質収支額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$	$\frac{2,405,713}{21,793,740} \times 100$	$\frac{2,554,940}{21,871,806} \times 100$
3. 義務的経費 構成比	$\frac{\text{人件費} + \text{扶助費} + \text{公債費}}{\text{歳出総額}} \times 100$	$\frac{16,223,505}{34,613,497} \times 100$	$\frac{16,803,299}{33,871,486} \times 100$
4. 経常収支比率	$\frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源等}} \times 100$	$\frac{19,166,837}{22,399,492} \times 100$	$\frac{19,706,545}{22,418,017} \times 100$
5. 標準財政規模	標準税収入額等+普通交付税 +臨時財政対策債発行可能額	14,584,443+ 4,767,759+2,441,538	14,680,920+ 5,188,739+2,002,147

※ 普通会計とは、一般会計、土地取得事業特別会計及び休日急患診療事業特別会計を合算し、会計間取引を純計処理したもので、地方財政統計上統一的に用いられる会計区分です。

3 歳入決算額の構成及び推移の状況

財源構成は、市税 39.7%、地方交付税 17.2%で、この2つが 56.9%を占めた。増減では、前年度に比べ、自主財源が 16 億 724 万 6 千円、8.9%の増、依存財源が 22 億 7,446 万 7 千円、11.8%の減となり、合計では 6 億 6,722 万 1 千円、1.8%の減となった。

自主財源増の主な要因は、繰越金 14 億 6,373 万 2 千円の増であり、また、経常的収入では、2 年度続いて減であった市税が 9,944 万 7 千円、0.7%の増となった。このほか、土地売払いによる財産収入、子育て応援プレミアム金券売りさばき収入による諸収入が増となった。依存財源は、地方交付税 4 億 2,699 万 5 千円、7.3%増の一方、経済対策関係交付金の減による国庫支出金 1 億 6,078 万円、4.0%の減、地域振興基金創設終了等による市債 24 億 4,520 万円、47.3%の減等により、前年度に比べ減となっている。このほか、地方消費税交付金は 0.1%増で前年度とほぼ同額となった。

(単位：千円、%)

区 分			平成 22 年度			平成 23 年度		
			決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率
自主財源	1	市税	14,396,776	38.7	△2.3	14,496,223	39.7	0.7
	12	分担金及び負担金	512,099	1.4	△1.7	519,600	1.4	1.5
	13	使用料及び手数料	452,617	1.2	△4.8	467,762	1.3	3.3
	16	財産収入	126,558	0.3	△46.4	215,564	0.6	70.3
	17	寄附金	50,385	0.1	57.6	22,997	0.1	△54.4
	18	繰入金	141,164	0.4	2.9	43,389	0.1	△69.3
	19	繰越金	1,142,614	3.1	24.5	2,606,346	7.1	128.1
	20	諸収入	1,186,115	3.2	10.6	1,243,693	3.4	4.9
	小 計		18,008,328	48.4	△0.7	19,615,574	53.7	8.9
	依存財源	2	地方譲与税	390,889	1.0	△4.1	387,720	1.1
3		利子割交付金	47,686	0.1	△8.8	39,579	0.1	△17.0
4		配当割交付金	21,659	0.1	24.4	24,135	0.1	11.4
5		株式等譲渡所得割交付金	8,043	0.0	△16.5	6,906	0.0	△14.1
6		地方消費税交付金	961,435	2.6	△0.2	962,527	2.6	0.1
7		ゴルフ場利用税交付金	29,067	0.1	△4.1	25,998	0.1	△10.6
8		自動車取得税交付金	129,418	0.3	△16.0	110,739	0.3	△14.4
9		地方特例交付金	207,202	0.6	9.4	184,991	0.5	△10.7
10		地方交付税	5,878,053	15.8	11.4	6,305,048	17.2	7.3
11		交通安全対策特別交付金	20,127	0.1	△4.5	20,041	0.0	△0.4
14		国庫支出金	3,982,764	10.7	△39.9	3,821,984	10.5	△4.0
15	県支出金	2,360,972	6.3	5.8	2,318,380	6.3	△1.8	
21	市債	5,174,200	13.9	52.0	2,729,000	7.5	△47.3	
小 計		19,211,515	51.6	△0.9	16,937,048	46.3	△11.8	
歳 入 合 計			37,219,843	100.0	△0.8	36,552,622	100.0	△1.8

(1) 市税の推移

市民税は、世界経済の減速や円高の影響等により景気が足踏み状態となっていることから、法人市民税で一部の企業業績の回復がみられたものの、個人市民税では、前年度に比べ減少の率は縮小されてきてはいるが、6,955万1千円、1.4%減となった。

固定資産税のうち土地については、十数年継続している地価下落により評価額が下がっていることに伴い、税額の基礎となる課税標準額も下落したため減収となった。家屋については新・増築家屋の評価増により増収となった。償却資産については、新規の設備投資が前年よりも減少したため減収となったが、国有資産等所在市町村交付金については、静岡空港が新たに対象資産となったため増収となった。この結果、固定資産税全体では前年度に比べ2,538万2千円、0.4%の増収となった。

軽自動車税は、税額の低い原動機付自転車が減少したが、税額の高い軽自動車（自家用四輪乗用）、小型特殊自動車及び二輪の小型自動車が増加したことにより、前年度に比べ540万6千円、2.5%増収となった。

市たばこ税は、平成22年10月1日からの税率の改正に伴い増税分が販売価格に転嫁されたことにより、販売価格の高い「旧三級品以外」の消費本数は減少したものの、税率の上昇により増収となった。また、販売価格の安い「旧三級品」の消費本数が増加したことに加え、税率の上昇もあって、前年度に比べ6,996万6千円、14.9%増収となった。

都市計画税は、固定資産税の土地、家屋と同様の要因により、1,620万1千円、1.4%増収となった。

入湯税は、川根温泉の入湯者数の減の一方、田代の郷温泉が川根温泉の減を上回る入場者の増により、前年度に比べ16万9千円、0.2%の増収となった。

(単位：千円)

項目	年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	前年度との増減率 (%)
	市民税	個人	5,365,923	4,848,125	4,778,574
	法人	715,189	850,792	902,666	6.1
	計	6,081,112	5,698,917	5,681,240	△0.3
固定資産税	土地	2,440,297	2,458,268	2,456,729	△0.1
	家屋	2,596,006	2,598,019	2,681,502	3.2
	償却資産	1,744,848	1,731,154	1,651,412	△4.6
	国有資産等所在市町村交付金	8,548	8,591	31,771	269.8
	計	6,789,699	6,796,032	6,821,414	0.4
軽自動車税		210,608	216,646	222,052	2.5
市たばこ税		446,181	469,593	539,559	14.9
都市計画税	土地	638,786	633,992	633,312	△0.1
	家屋	497,626	506,700	523,581	3.3
	計	1,136,412	1,140,692	1,156,893	1.4
入湯税		76,797	74,896	75,065	0.2
合計		14,740,809	14,396,776	14,496,223	0.7

(2) 地方交付税の推移

地方交付税の総額は63億504万8千円で、前年度に比べ4億2,699万5千円、7.3%の増となった。

普通交付税は、地方財政計画における地方交付税総額前年比2.8%の増、本市の基準財政収需要額の増及び合併算定替加算額の増により、4億2,098万円、8.8%の増となった。

特別交付税は、前年度に比べ323万円、0.3%の増で、前年度とほぼ同額となった。

本年度、東日本大震災に係る復旧・復興事業等の実施のための特別の財政需要等を考慮して交付する震災復興特別交付税が創設され、本市へは急傾斜地崩壊対策事業県営事業負担金277万7千円及び自動車取得税交付金減収見込額8千円に対して、278万5千円が交付された。

なお、平成13年度から続く財源補てん措置（基準財政需要額の一部を臨時財政対策債へ振替える措置）相当額は、20億214万7千円となり、20億210万円の臨時財政対策債の借入を実施した。

(単位:千円)

項目 \ 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	前年度との増減率 (%)
普通交付税	A 基準財政需要額	15,046,214	15,058,957	15,341,131	1.9
	B 基準財政収入額	11,986,167	11,351,864	11,444,483	0.8
	C (A - B) 交付基準額	3,060,047	3,707,093	3,896,648	5.1
	D 調整額	△10,129	0	12,375	皆増
	E 合併算定替	1,159,647	1,060,666	1,279,716	20.7
	F (C + D + E) 普通交付税交付額	4,209,565	4,767,759	5,188,739	8.8
G 特別交付税	1,065,579	1,110,294	1,113,524	0.3	
H 震災復興特別交付税	—	—	2,785	皆増	
F + G + H 地方交付税合計	5,275,144	5,878,053	6,305,048	7.3	
基準財政需要額から臨時財政対策債への振替額		1,424,822	2,441,538	2,002,147	△18.0
単年度 財政力指数 (A/B)		0.797	0.754	0.746	ポイント △0.008

4 歳出決算額の目的別構成及び推移の状況

歳出構成比は、民生費28.2%が最も多く、次いで総務費、公債費、土木費、教育費と続く。

目的別の対前年度比増減では、議会費は議員年金制度見直しに係る共済費の増により7,258万9千円、32.4%の増、総務費は財政調整基金積立金増の一方、地域振興基金積立金の減により14億8,354万2千円、23.2%の減、民生費は障害福祉サービス費、子ども手当などの増により3億3,991万6千円、3.7%の増、衛生費は任意予防接種事業、市営霊園整備事業の増などにより1億1,994万7千円、3.7%の増、農林業費は国営土地改良事業負担金、茶生産施設整備事業の減などにより7億1,940万2千円、41.3%の減、土木費は子育て世代型住宅建設事業の減の一方、中心市街地優良建築物等整備事業、中心市街地交流拠点施設整備事業、大草住宅建設事業の増などにより1億4,227万9千円、4.0%の増、消防費は東日本大震災現地支援事業の増の一方、救助工作車購入費の減などにより5,691万5千円、3.5%の減、教育費は総合スポーツセンター建設費減の一方、学校施設整備基金積立金、六合東小学校校舎増築工事の増などにより1億2,727万7千円、3.6%の増、災害復旧費は、台風被害による蓬莱橋橋脚の破損、崩土や倒木被害などにより8,067万7千円、128.2%の増、公債費は合併特例債や臨時財政対策債の元利償還額の増により4億4,367万6千円、10.9%の増、諸支出金は土地開発公社からの横井中央線整備事業代替地買戻しにより2億919万1千円、444.1%の増となった。

(単位：千円)

区 分	平成 22 年度			平成 23 年度		
	決算額	構成比(%)	増減率(%)	決算額	構成比(%)	増減率(%)
1 議 会 費	224,200	0.7	△1.0	296,789	0.9	32.4
2 総 務 費	6,383,227	18.4	9.0	4,899,685	14.5	△23.2
3 民 生 費	9,211,072	26.6	19.3	9,550,988	28.2	3.7
4 衛 生 費	3,382,811	9.8	△2.8	3,502,758	10.3	3.5
5 労 働 費	42,149	0.1	△43.2	34,792	0.1	△17.5
6 農 林 業 費	1,742,158	5.0	18.6	1,022,756	3.0	△41.3
7 商 工 費	633,536	1.8	10.9	623,189	1.8	△1.6
8 土 木 費	3,586,224	10.4	△5.4	3,728,503	11.0	4.0
9 消 防 費	1,635,145	4.7	△9.6	1,578,230	4.7	△3.5
10 教 育 費	3,580,410	10.4	△46.5	3,707,687	10.9	3.6
11 災 害 復 旧 費	62,919	0.2	206.8	143,596	0.4	128.2
12 公 債 費	4,082,546	11.8	△5.2	4,526,222	13.4	10.9
13 諸 支 出 金	47,100	0.1	△86.6	256,291	0.8	444.1
歳 出 合 計	34,613,497	100.0	△4.8	33,871,486	100.0	△2.1

5 歳出決算額の性質別構成及び推移の状況

性質別の対前年度増減では、消費的経費は、物件費が任意予防接種事業の実施、小学校教科書改訂に係る教材購入などにより2億2,426万2千円、4.4%の増、扶助費が障害者自立支援給付費、子ども手当扶助費、生活保護扶助費などの増により3億1,525万8千円、6.0%の増となったものの、人件費が職員給及び退職手当の減により1億7,914万円、2.6%の減、補助費等が国営土地改良事業負担金の減により8億9,295万8千円、26.3%の減となり、前年度に比べ5億4,049万円、2.6%の減となった。

投資的経費は、普通建設事業費が子育て世代型住宅建設事業など経済対策関係交付金事業の減の一方、中心市街地優良建築物等整備事業、中心市街地交流拠点施設整備事業、大草住宅建設事業などの増により4,568万2千円、1.1%の増となったほか、台風被害への対応などにより災害復旧事業費8,067万7千円、128.2%の増があり、前年度に比べ1億2,635万9千円、3.1%の増となった。

その他の経費では、公債費の4億4,367万6千円、10.9%の増のほか、積立金が財政調整基金積立金の9億3,949万8千円増、学校施設整備基金新規積立金3億円の増があるものの、地域振興基金積立金19億3,300万円の皆減、また、繰出金の土地取得事業特別会計繰出金2億円の皆減などにより、前年度に比べ3億2,788万円、3.4%の減となった。

なお、平成22年度に創設した地域振興基金の原資とした合併特例債18億3,630万円を本年度から5年間で償還を完了することとしているため、この間の公債費増嵩の要因となっている。

(単位：千円、%)

区 分		平成 22 年度			平成 23 年度		
		決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率
消 費 的 経 費	1 人件費	6,875,845	19.9	△4.8	6,696,705	19.8	△2.6
	2 物件費	5,106,801	14.8	2.8	5,331,067	15.7	4.4
	3 維持補修費	221,290	0.6	△5.9	213,374	0.6	△3.6
	4 扶助費	5,265,114	15.2	33.9	5,580,372	16.5	6.0
	5 補助費等	3,400,991	9.8	△16.1	2,508,033	7.4	△26.3
	計	20,870,041	60.3	2.2	20,329,551	60.0	△2.6
投 資 的 経 費	6 普通建設事業費	3,986,761	11.5	△51.2	4,032,443	11.9	1.1
	7 災害復旧事業費	62,919	0.2	206.8	143,596	0.4	128.2
	計	4,049,680	11.7	△50.5	4,176,039	12.3	3.1
そ の 他 の 経 費	8 公債費	4,082,546	11.8	△5.2	4,526,222	13.4	10.9
	9 積立金	2,399,966	6.9	5,501.9	1,670,590	4.9	△30.4
	10 投資及び 出資金・貸付金	268,337	0.8	△50.8	338,424	1.0	26.1
	11 繰出金	2,942,927	8.5	2.2	2,830,660	8.4	△3.8
	計	9,693,776	28.0	24.6	9,365,896	27.7	△3.4
歳出合計		34,613,497	100.0	△4.8	33,871,486	100.0	△2.1

(1) 人件費の状況

(単位：千円、%)

区 分	平成 22 年度			平成 23 年度			
	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	
議員報酬手当	132,914	1.9	△3.5	132,912	2.0	△0.0	
委員等報酬	528,519	7.7	3.2	516,154	7.7	△2.3	
特別職の給与	25,178	0.4	△39.0	25,178	0.4	0.0	
職員給	4,358,683	63.4	△4.2	4,307,144	64.4	△1.2	
内訳	基本給	2,995,039	43.6	△1.7	2,956,645	44.2	△1.3
	その他の手当	1,363,644	19.8	△9.3	1,350,499	20.2	△1.0
共済組合負担金	929,354	13.5	6.0	1,007,464	15.0	8.4	
退職金	821,157	12.0	△20.4	602,215	9.0	△26.7	
災害補償費	8,544	0.1	△4.6	8,536	0.1	△0.1	
その他	71,496	1.0	8.1	97,102	1.4	35.8	
計	6,875,845	100.0	△4.8	6,696,705	100.0	△2.6	

※表中、特別職の給与は市長及び教育長の給与。基本給には扶養手当を含む。
その他の手当には、扶養手当、退職手当及び職員に係る子ども手当を含まない。

(2) 物件費の状況

(単位：千円、%)

区分 年度	賃金	旅費	交際費	需用費	役務費	備 品 購入費	委託料	その他	計
23 年度	287,906	74,616	1,101	1,386,295	276,369	81,925	2,885,804	337,051	5,331,067
22 年度	261,336	79,213	1,410	1,342,666	298,146	55,577	2,764,160	304,293	5,106,801
増減率	10.2	△5.8	△21.9	3.2	△7.3	47.4	4.4	10.8	4.4

(3) 扶助費の状況

(単位：千円、%)

区分 年度	社会福祉費	老人福祉費	児童福祉費	生活保護費	災害救助費	教育費等	計
23 年度	1,156,085	199,070	3,673,102	415,775	0	136,340	5,580,372
22 年度	1,047,929	192,387	3,521,705	366,415	1	136,677	5,265,114
増減率	10.3	3.5	4.3	13.5	△100.0	△0.2	6.0

(4) 補助費等の状況

(単位：千円、%)

区分 年度	負担金		補助交付金等	その他	計
	一部事務組合	その他負担金			
23年度	109,207	578,870	889,145	930,811	2,508,033
22年度	119,139	1,075,295	1,205,785	1,000,772	3,400,991
増減率	△8.3	△46.2	△26.3	△7.0	△26.3

※法適用の公営事業会計に対する負担金及び補助金は、その他に計上

(5) 普通建設事業費の状況

普通建設事業費の総額は40億3,244万3千円と、前年度に比べ1.1%の増となり、歳出全体に占める割合は11.9%で前年度に比べ0.4ポイント上昇した。

普通建設事業費のうち補助事業は、横井中央線整備事業、中心市街地優良建築物等整備事業、中心市街地交流拠点施設整備事業及び大草住宅建設事業の増などにより、前年度に比べ8億632万2千円、51.5%の増となった。

また、単独事業は、子育て世代型住宅建設事業など経済対策関係交付金事業の減、社会資本整備総合交付金事業のうち旧地域活力基盤創造交付金対象事業について単独事業から補助事業への区分変更などにより、前年度に比べ7億6,115万7千円、32.7%の減となった。

(単位：千円、%)

区分 年度	補助事業	単独事業	県営事業 負担金	受託事業費	計
23年度	2,371,241	1,564,529	96,673	0	4,032,443
22年度	1,564,919	2,325,686	96,156	0	3,986,761
増減率	51.5	△32.7	0.5	-	1.1

6 市債に関する調

平成23年度借入額は27億2,900万円で、平成22年度借入額51億7,420万円に対し、24億4,520万円、47.3%の減となった。主な借入は、臨時財政対策債の20億210万円のほか、社会資本整備総合交付金事業に係る2億1,870万円や、中心市街地交流拠点施設整備事業など合併特例事業債の1億5,100万円などである。平成22年度に比べ借入額が減となった要因は、臨時財政対策債の4億3,940万円で18.0%の減、地域振興基金創設のための合併特例事業債18億3,630万円の皆減、国営農業施設整備事業負担金に係る2億1,640万円の皆減等となっている。

市債の年度末残高は、428億2,122万8千円で、平成22年度末残高に比べ10億9,894万4千円、2.5%の減となった。

(単位：千円)

区 分	22年度末 現在高	23年度 市債借入額	23年度償還額		23年度末 現在高
			元 金	利 子	
総 務 債	4,821,192	23,100	630,047	82,191	4,214,245
民 生 債	451,726	0	72,394	5,567	379,332
衛 生 債	5,012,147	7,700	523,218	82,863	4,496,629
農 林 業 債	1,265,525	56,700	141,065	15,720	1,181,160
商 工 債	227,115	11,100	76,412	2,796	161,803
土 木 債	11,237,886	555,400	1,116,111	204,830	10,677,175
消 防 債	834,598	35,900	114,691	23,298	755,807
教 育 債	5,560,020	34,000	292,312	94,041	5,301,708
災害復旧事業債	26,354	3,000	7,349	232	22,005
その他(※注)	14,483,609	2,002,100	854,345	186,738	15,631,364
合 計	43,920,172	2,729,000	3,827,944	698,278	42,821,228

市債残高の推移

(単位：千円)

区 分	20年度末 現在高	21年度末 現在高	22年度末 現在高 (A)	23年度末 現在高 (B)	増 減 (B - A)
総 務 債	3,326,912	3,239,917	4,821,192	4,214,245	△ 606,947
民 生 債	612,848	530,087	451,726	379,332	△ 72,394
衛 生 債	6,104,639	5,543,768	5,012,147	4,496,629	△ 515,518
農 林 業 債	1,158,646	1,088,080	1,265,525	1,181,160	△ 84,365
商 工 債	524,631	323,937	227,115	161,803	△ 65,312
土 木 債	12,622,504	11,834,366	11,237,886	10,677,175	△ 560,711
消 防 債	1,040,914	939,510	834,598	755,807	△ 78,791
教 育 債	4,699,395	5,751,546	5,560,020	5,301,708	△ 258,312
災害復旧事業債	40,115	25,183	26,354	22,005	△ 4,349
その他(※注)	12,137,721	12,835,482	14,483,609	15,631,364	1,147,755
合 計	42,268,325	42,111,876	43,920,172	42,821,228	△ 1,098,944

※注 その他は、住宅資金貸付事業、減収補填債、減税補填債、臨時税収補填債、転貸債及び臨時財政対策債の合計

7 市債同意・借入状況

【平成23年度 同意分】

(単位：千円)

事業債名		借入額	資金区分	利率 (%)	償還期間	うち元金据置期間
臨時財政対策債		1,856,750	財務省 財政融資資金	0.900	20年	3年
		145,350	地方公共団体 金融機構	0.900	20年	3年
公共事業等	農業農村整備事業 (旧一般公共事業)	10,100	財務省 財政融資資金	0.700	10年	2年
	社会資本整備総合交付金事業 (旧一般補助施設整備等事業)	218,700	財務省財政融資 資金(起債前借)	(1.100)	15年	3年
公営住宅建設事業		65,500	財務省 財政融資資金	1.600	25年	3年
一般単独	合併特例事業 (中心市街地交 流拠点施設整備事業、田代の郷 道路・陸上競技場整備事業)	151,000	地方公共団体 金融機構	0.800	18年	1年
	合併支援事業 (県道路改良事業負担金)	28,700	地方公共団体 金融機構	1.000	20年	3年
辺地対策事業		31,400	財務省 財政融資資金	0.700	10年	2年
過疎対策事業		86,600	財務省財政融資 資金(起債前借)	(0.900)	12年	3年
上水道事業 (一般会計出資債)		7,700	地方公共団体 金融機構	1.700	30年	5年
災害復旧事業		3,000	財務省財政融資 資金(起債前借)	(0.700)	10年	2年
平成23年度 同意債 計		2,604,800				

【平成22年度 同意分 (繰越明許費分)】

(単位：千円)

事業債名		借入額	資金区分	利率 (%)	償還期間	うち元金据置期間
一般補助施設整備等事業 (社会資本整備総合交付金事業)		124,200	財務省 財政融資資金	1.100	15年	3年
平成22年度 同意債 計		124,200				

合 計		2,729,000				
-----	--	-----------	--	--	--	--

8 債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての負担額の状況

(単位：千円)

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	22年度までの支出額	23年度支出額	翌年度以降支出予定額
会議録検索システム賃借料	平 21	平 26	1,701	378	378	945
事務機器賃借料 (平成 19 年度分)	平 19	平 23	2,162	2,061	101	0
事務機器賃借料 (平成 20 年度分)	平 20	平 25	7,980	3,961	1,981	2,038
事務機器賃借料 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	2,498	583	583	1,332
事務機器賃借料 (平成 22 年度分)	平 22	平 27	19,041	0	3,995	15,046
事務機器賃借料 (平成 23 年度分)	平 23	平 27	721	0	0	721
拡大複写機賃借料	平 18	平 23	1,848	1,810	38	0
自動車賃借料 (平成 19 年度分)	平 19	平 24	2,626	2,127	499	0
自動車賃借料 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	3,852	1,404	814	1,634
自動車賃借料 (平成 22 年度分)	平 22	平 27	4,701	0	1,831	2,870
自動車賃借料 (平成 23 年度分)	平 23	平 27	1,259	0	0	1,259
公共施設機械警備委託 (平成 19 年度分)	平 19	平 24	3,673	2,589	542	542
公共施設機械警備委託 (平成 22 年度分)	平 22	平 27	22,882	0	4,576	18,306
人事管理システム賃借料 (平成 18 年度分)	平 18	平 23	25,679	21,624	4,055	0
人事管理システム賃借料 (平成 23 年度分)	平 23	平 28	27,268	0	0	27,268
人事管理システム保守委託 (平成 23 年度分)	平 23	平 28	19,152	0	0	19,152
グループウェアシステム機器増設賃借料	平 19	平 24	12,898	8,146	2,715	2,037
グループウェア用パソコン賃借料	平 20	平 25	21,068	8,870	4,435	7,763
グループウェア用パソコン及びプリンタ賃借料	平 23	平 28	27,771	0	0	27,771
全庁LANシステム機器賃借料	平 19	平 24	8,496	5,273	1,758	1,465
全庁LANネットワーク機器賃借料	平 23	平 33	16,310	0	0	16,310
全庁LANネットワークサーバ賃借料	平 23	平 28	2,558	0	0	2,558

事業名	実施年度	終了年度	債務負担 行為総額	22年度 までの 支出額	23年度 支出額	翌年度以降 支出予定額
電子申請共同利用システム運営委託	平 18	平 23	7,084	5,667	1,417	0
電子申請システム共同利用委託	平 19	平 23	356	267	89	0
L G W A Nサービス提供装置賃借料	平 20	平 25	4,799	1,919	960	1,920
住民情報システムオープン化機器賃借料	平 21	平 26	122,073	24,828	24,828	72,417
住民情報バックアップシステム機器賃借料	平 23	平 27	2,300	0	0	2,300
かなや会館管理委託 (平成 20 年度分)	平 20	平 23	2,400	1,600	800	0
かなや会館管理委託 (平成 23 年度分)	平 23	平 26	2,400	0	0	2,400
環境保全資金貸付金利子補給金	平 22	平 28	2,012	0	594	1,418
家屋評価システム賃借料	平 23	平 27	3,776	0	0	3,776
戸籍総合情報システム賃借料	平 20	平 25	36,135	16,060	8,030	12,045
戸籍総合情報システム機器賃借料 (平成 20 年度分)	平 20	平 25	1,267	507	253	507
戸籍総合情報システム機器賃借料 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	2,484	573	573	1,338
戸籍総合情報システムソフト賃借料 (平成 20 年度分)	平 20	平 25	1,260	504	252	504
戸籍総合情報システムソフト賃借料 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	13,650	3,150	3,150	7,350
戸籍総合情報システム保守委託	平 20	平 25	819	328	164	327
戸籍総合情報システム機器等ブック レス保守委託 (平成 20 年度分)	平 20	平 25	11,340	5,040	2,520	3,780
戸籍総合情報システム機器等ブック レス保守委託 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	13,650	3,150	3,150	7,350
住民基本台帳ネットワークシステム 機器賃借料	平 20	平 25	19,302	8,272	4,136	6,894
県議会議員選挙掲示場設置等委託	平 22	平 23	2,153	0	2,153	0
県議会議員選挙期日前投票事務委託	平 22	平 23	471	0	471	0
コミュニティバス運行管理経費 (平成 22 年度分)	平 22	平 23	237,529	0	237,529	0
コミュニティバス運行管理経費 (平成 23 年度分)	平 23	平 24	238,360	0	0	238,360
自転車等駐車場管理システム賃借料 (平成 19 年度分)	平 19	平 23	11,088	8,316	2,772	0

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	22年度までの支出額	23年度支出額	翌年度以降支出予定額
自転車等駐車場管理システム賃借料 (平成20年度分)	平20	平26	4,786	1,618	809	2,359
自転車等駐車場機械警備委託	平20	平25	1,178	479	239	460
福祉総合システム賃借料	平22	平27	35,038	0	7,933	27,105
特別養護老人ホーム借入金償還金補助金(永福荘)	平14	平30	21,408	18,048	420	2,940
特別養護老人ホーム借入金償還金補助金(みどりの園)	平14	平28	85,713	50,748	6,344	28,621
特別養護老人ホーム借入金償還金補助金(あすか)	平15	平35	143,800	50,330	7,190	86,280
社会福祉医療事業団福祉貸付資金償還助成金	平15	平27	38,164	23,257	3,095	11,812
特別養護老人ホーム「本田山荘」整備費負担金	平18	平27	11,913	5,538	1,324	5,051
養護老人ホームぎんもくせい管理運営委託	平20	平25	597,324	230,519	115,653	251,152
川根介護予防拠点施設管理運営委託 (平成20年度分)	平20	平23	17,109	11,406	5,703	0
川根介護予防拠点施設管理運営委託 (平成23年度分)	平23	平28	24,350	0	0	24,350
後期高齢者医療制度ネットワーク機器賃借料	平19	平24	4,216	2,975	992	249
後期高齢者医療事業電算システム機器賃借料	平19	平24	570	402	134	34
家山児童館複写機賃借料	平19	平23	323	242	81	0
かわね保育園複写機賃借料	平19	平23	409	307	102	0
かわね保育園園児搬送委託 (平成22年度分)	平22	平23	3,132	0	3,132	0
かわね保育園園児搬送委託 (平成23年度分)	平23	平24	2,791	0	0	2,791
大井川広域水道企業団出資金(右岸送水管大代線事業分)	平15	平25	5,138	3,596	514	1,028
ごみ資源類収集運搬委託 (平成22年度分)	平22	平23	160,860	0	160,860	0
ごみ資源類収集運搬委託 (平成23年度分)	平23	平24	160,787	0	0	160,787
勤労者住宅資金利子補給金 (平成14年度分)	平14	平23	29,907	29,241	666	0
勤労者住宅資金利子補給金 (平成15年度分)	平15	平24	8,782	7,445	539	798
勤労者住宅資金利子補給金 (平成16年度分)	平16	平25	10,801	8,353	751	1,697

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	22年度までの支出額	23年度支出額	翌年度以降支出予定額
勤労者住宅資金利子補給金 (平成 17 年度分)	平 17	平 26	9,038	5,994	808	2,236
勤労者住宅資金利子補給金 (平成 18 年度分)	平 18	平 27	12,320	6,497	1,322	4,501
勤労者住宅資金利子補給金 (平成 19 年度分)	平 19	平 28	8,864	3,635	963	4,266
勤労者住宅資金利子補給金 (平成 20 年度分)	平 20	平 30	11,001	3,869	1,556	5,576
勤労者住宅資金利子補給金 (平成 21 年度分)	平 21	平 31	9,000	1,988	1,791	5,221
勤労者住宅資金利子補給金 (平成 22 年度分)	平 22	平 32	11,700	0	1,434	10,266
勤労者住宅資金利子補給金 (平成 23 年度分)	平 23	平 33	15,000	0	0	15,000
勤労者教育資金利子補給金 (平成 18 年度分)	平 18	平 23	76	75	1	0
勤労者教育資金利子補給金 (平成 19 年度分)	平 19	平 24	682	571	63	48
勤労者教育資金利子補給金 (平成 21 年度分)	平 21	平 26	450	236	165	49
勤労者教育資金利子補給金 (平成 22 年度分)	平 22	平 27	761	0	267	494
勤労者教育資金利子補給金 (平成 23 年度分)	平 23	平 28	1,800	0	0	1,800
国営農業水利事業負担金	平 15	平 26	533,670	339,608	48,515	145,547
農家基本台帳システム機器賃借料	平 19	平 24	3,612	2,204	735	673
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成 15 年度分)	平 15	平 36	21,136	16,431	970	3,735
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成 18 年度分)	平 18	平 27	511	359	34	118
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成 20 年度分)	平 20	平 30	5,258	1,338	716	3,204
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成 21 年度分)	平 21	平 31	10,213	1,220	1,220	7,773
農作物被害融資資金利子補給金	平 22	平 27	17,315	0	6,295	11,020
栃山川改修事業償還金負担金	平 14	平 38	26,565	13,067	1,415	12,083
町営かんがい排水整備事業（三本沢水路改良工事） (昭和 61 年度分)	昭 61	平 23	8,373	7,954	419	0
町営かんがい排水整備事業（三本沢水路改良工事） (昭和 62 年度分)	昭 62	平 24	4,926	4,433	246	247
町営かんがい排水整備事業（向川水路改良工事） (昭和 61 年度分)	昭 61	平 23	2,463	2,340	123	0

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	22年度までの支出額	23年度支出額	翌年度以降支出予定額
町営かんがい排水整備事業（向川水路改良工事）（昭和62年度分）	昭62	平24	1,577	1,419	79	79
町営かんがい排水整備事業（影島水路改良工事）（昭和62年度分）	昭62	平24	7,881	7,093	394	394
町営かんがい排水整備事業（影島水路改良工事）（平成元年度分）	平1	平25	3,448	2,931	172	345
県単独農村集落総合整備事業（影島集落整備）	昭63	平24	12,839	11,671	584	584
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業（菊・神地区）（平成4年度分）	平4	平29	33,449	23,180	1,467	8,802
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業（菊・神地区）（平成5年度分）	平5	平30	33,338	22,777	1,320	9,241
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業（菊・神地区）（平成6年度分）	平6	平31	35,917	30,701	580	4,636
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業（菊・神地区）（平成7年度分）	平7	平32	28,039	21,104	771	6,164
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業（菊・神地区）（平成8年度分）	平8	平33	16,567	8,518	732	7,317
土地改良総合整備事業（安田原農道舗装事業）	平5	平30	7,024	4,486	317	2,221
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成14年度分）	平14	平31	1,195,509	430,493	128,997	636,019
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成15年度分）	平15	平32	100,838	34,606	6,623	59,609
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成16年度分）	平16	平33	64,500	29,697	7,031	27,772
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成17年度分）	平17	平34	98,762	20,967	6,483	71,312
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成18年度分）	平18	平35	101,085	11,741	5,237	84,107
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成19年度分）	平19	平36	85,375	5,191	4,208	75,976
地籍調査システム賃借料	平23	平27	3,402	0	0	3,402
木材需要促進対策奨励金（平成22年度分）	平22	平23	10,752	0	10,752	0
木材需要促進対策奨励金（平成23年度分）	平23	平24	7,425	0	0	7,425
小規模企業者移転近代化資金利子補給金（平成17年度分）	平17	平23	2,352	2,118	234	0
小規模企業者移転近代化資金利子補給金（平成18年度分）	平18	平24	1,581	1,205	204	172
小規模店舗等近代化資金利子補給金（平成18年度分）	平18	平23	831	791	40	0
小規模店舗等近代化資金利子補給金（平成19年度分）	平19	平24	1,012	642	160	210

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	22年度までの支出額	23年度支出額	翌年度以降支出予定額
小規模店舗等近代化資金利子補給金 (平成20年度分)	平20	平25	459	144	59	256
小規模店舗等近代化資金利子補給金 (平成21年度分)	平21	平26	795	156	163	476
小口資金利子補給金 (平成18年度分)	平18	平23	391	386	5	0
小口資金利子補給金 (平成19年度分)	平19	平24	1,360	1,226	114	20
小口資金利子補給金 (平成20年度分)	平20	平25	834	623	138	73
小口資金利子補給金 (平成22年度分)	平22	平27	3,232	0	1,398	1,834
小口資金利子補給金 (平成23年度分)	平23	平28	3,711	0	0	3,711
短期経営改善資金利子補給金 (平成22年度分)	平22	平23	204	0	204	0
短期経営改善資金利子補給金 (平成23年度分)	平23	平24	435	0	0	435
地域交流センター管理運営委託 (平成20年度分)	平20	平23	17,100	11,400	5,700	0
地域交流センター管理運営委託 (平成23年度分)	平23	平28	32,000	0	0	32,000
お茶の郷管理運営委託	平21	平24	195,000	65,000	65,000	65,000
中央公園ミニ鉄道施設管理委託	平23	平24	3,996	0	0	3,996
東海道金谷宿お休み処管理運営委託	平20	平23	4,800	3,200	1,600	0
金谷宿お休み処管理運営委託	平23	平28	7,100	0	0	7,100
田代の郷温泉施設管理委託	平22	平24	45,675	0	22,838	22,837
田代の郷温泉施設機械警備委託	平22	平24	530	0	265	265
田代の郷温泉施設用品賃借料	平22	平24	5,078	0	2,469	2,609
S L 転車台等整備事業	平22	平23	89,979	0	89,979	0
土木積算システム賃借料 (平成20年度分)	平20	平25	20,265	8,105	4,053	8,107
土木積算システム賃借料 (平成22年度分)	平22	平25	4,896	0	1,632	3,264
横井中央線整備事業代替地取得費	平18	平25	283,807	3,930	279,877	0
往還下土地区画整理組合借入金に対する損失補償	平23	平26	320,000	0	0	320,000

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	22年度までの支出額	23年度支出額	翌年度以降支出予定額
ばらの丘公園管理運営委託 (平成20年度分)	平20	平23	28,500	19,000	9,500	0
ばらの丘公園管理運営委託 (平成23年度分)	平23	平28	50,000	0	0	50,000
中心市街地交流拠点施設保留床取得事業	平22	平24	832,000	0	0	832,000
中心市街地交流拠点施設借地料	平22	平24	226,000	0	0	226,000
中心市街地交流拠点施設整備事業	平23	平24	306,240	0	0	306,240
大草住宅建設事業	平23	平24	275,319	0	0	275,319
救急用AED賃借料	平23	平27	565	0	0	565
外国人英語指導委託	平23	平24	15,278	0	0	15,278
スクールバス運行委託 (平成22年度分)	平22	平23	17,873	0	17,873	0
スクールバス運行委託 (平成23年度分)	平23	平24	14,436	0	0	14,436
教員用教科書等購入 (平成22年度分)	平22	平23	37,768	0	37,768	0
教員用教科書等購入 (平成23年度分)	平23	平24	15,723	0	0	15,723
小学校パソコン教室機器賃借料	平19	平23	17,086	12,814	4,272	0
教育用コンピュータ賃借料 (平成19年度分)	平19	平24	50,130	34,050	11,350	4,730
教育用コンピュータ賃借料 (平成20年度分)	平20	平25	8,427	3,816	1,908	2,703
教育用コンピュータ賃借料 (平成21年度分)	平21	平26	4,459	939	939	2,581
教育用コンピュータ賃借料 (平成23年度分)	平23	平28	32,094	0	0	32,094
教育用コンピュータ保守委託 (平成22年度分)	平22	平23	412	0	412	0
教育用コンピュータ保守委託 (平成23年度分)	平23	平26	1,856	0	0	1,856
講習用パソコン賃借料	平21	平25	1,004	251	251	502
川根地区センター機械警備委託	平22	平27	693	0	139	554
図書館管理システム賃借料 (平成19年度分)	平19	平24	35,913	21,777	7,710	6,426
図書館管理システム賃借料 (平成21年度分)	平21	平24	1,357	479	479	399

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	22年度までの支出額	23年度支出額	翌年度以降支出予定額
図書館管理システム賃借料 (平成22年度分)	平22	平24	546	0	297	249
島田市民会館及び島田市民総合施設管理運営委託	平22	平25	251,595	0	83,965	167,630
金谷生きがいセンター管理運営委託 (平成20年度分)	平20	平23	98,850	65,900	32,950	0
金谷生きがいセンター管理運営委託 (平成23年度分)	平23	平28	154,750	0	0	154,750
川根文化センターチャリム21管理運営委託	平21	平24	102,671	34,389	34,224	34,058
しまだ楽習センター機械警備委託	平22	平30	842	0	105	737
野外活動センター山の家管理運営委託	平21	平24	24,600	8,200	8,200	8,200
山村都市交流センターささま管理運営委託	平21	平24	40,500	13,500	13,500	13,500
総合スポーツセンター等管理運営委託	平21	平24	195,582	63,001	66,933	65,648
学校給食調理等委託 (平成20年度分)	平20	平23	341,334	227,556	113,778	0
学校給食調理等委託 (平成23年度分)	平23	平26	309,960	0	0	309,960
学校給食配送委託 (平成22年度分)	平22	平23	2,029	0	2,029	0
学校給食配送委託 (平成23年度分)	平23	平24	1,673	0	0	1,673
学校給食配膳委託	平22	平23	499	0	499	0
合計 174件			9,449,799	2,266,503	1,808,641	5,374,655

(参考) 前年度 合計 178件			9,506,415	—	—	5,189,647
増減 △4件			△56,616	—	—	185,008

9 基金の状況

財政調整基金、学校施設整備基金などの新規積立て及び利子積立てにより合計16億7,058万8千円の積立てを行った。一方、取崩しでは、こども未来・夢基金、地域情報化事業、青少年教育基金、林業地域振興基金、地域情報化推進基金及び交通遺児育英基金から合計3,443万6千円を取り崩した。

この結果、下の表の18基金の年度末現在高の総額は88億1,247万円となり、前年度に比べ16億3,615万2千円の増となった。

(単位：千円)

区 分	22年度末 現在高	決算年度中の増減額				23年度末 現在高
		新規 積立	利子 積立	繰入 (取崩し)	計	
財政調整基金	2,201,599	1,362,514	926	0	1,363,440	3,565,039
減債基金	1,277,076	0	544	0	544	1,277,620
ふるさと創生基金	23,192	0	5	0	5	23,197
学校施設整備基金	112,769	300,000	28	0	300,028	412,797
水と緑のふるさと基金	17,360	0	0	0	0	17,360
職員退職手当基金	708,791	0	348	0	348	709,139
新病院建設基金	406,948	0	230	0	230	407,178
社会福祉振興基金	36,179	650	7	0	657	36,836
公共施設整備基金	56,765	0	12	0	12	56,777
こども未来・夢基金	7,494	5,000	1	4,964	37	7,531
交通安全対策基金	34,104	0	6	0	6	34,110
青少年教育基金	15,122	0	3	5,000	△4,997	10,125
温泉施設基金	88,361	0	20	0	20	88,381
林業地域振興基金	138,369	0	62	4,400	△4,338	134,031
地域情報化推進基金	98,420	0	24	20,000	△19,976	78,444
ふるさと応援基金	140	200	0	0	200	340
交通遺児育英基金	20,632	0	6	72	△66	20,566
地域振興基金	1,933,000	0	0	0	0	1,933,000
(端数整理)	△2	0	2	0	2	0
合 計	7,176,319	1,668,364	2,224	34,436	1,636,152	8,812,471

10 国の経済対策交付金活用事業

国の経済対策による「ふるさと雇用再生・緊急雇用創出事業交付金」、「地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金」及び「地域活性化・きめ細かな交付金」を活用し、平成23年度は次の事業を実施した。

1 ふるさと雇用再生・緊急雇用創出事業

(1) ふるさと雇用再生事業

事業名	雇用期間	人数(人)	決算額(円)
2款 総務費			
e コミュニティしまだ推進事業	4月～3月	3	15,610,000
地域の魅力発信事業	4月～3月	3	20,895,000
中山間地域体験型ツアー開発事業	4月～3月	1	2,394,000
地域情報誌発行事業	4月～3月	6	37,588,950
合計 (4事業)		13	76,487,950

※ これらの事業に対し、ふるさと雇用再生特別対策事業費補助金76,487,950円を充当した。

(2) 緊急雇用創出事業

事業名	雇用期間	人数(人)	決算額(円)
2款 総務費			
家族と地域の時間づくり推進事務補助事業	4月～9月 9月～12月	2 2	3,013,303
3款 民生費			
地域相談体制推進事業	7月～12月 1月～3月	1 1	1,544,913
(嘱託員) 育児サポーター派遣事業	4月～7月 4月～8月	2 1	2,594,829
子育て応援プレミアム金券発行事務補助事業	4月～9月 10月～3月	2 2	2,809,112
4款 衛生費			
(嘱託員) 乳幼児心理相談事業	4月～9月 10月～3月	1 1	1,056,960
5款 労働費			
(嘱託員) 緊急雇用・生活支援相談事業	4月～8月	1	820,631
8款 土木費			
土木施設維持修繕事業費	5月～10月	2	3,648,075
占用管理運用・橋りょう長寿命化点検調査事業	4月～9月 10月～3月	3 2	5,612,274
公園ガイドブック作成業務委託事業	6月～10月 7月～3月	2	2,976,750
9款 消防費			
消防用設備台帳等データ化事業	9月～12月	5	4,830,000

10 款 教育費			
嘱託員（児童・生徒支援事業）	4月～6月	1	21,165,594
	4月～9月	10	
	4月～7月	1	
	7月～12月	1	
	9月～2月	1	
	10月～1月	1	
	10月～3月	9	
	1月～3月	1	
	3月	1	
諏訪原城跡清掃委託事業	2月～3月	6	2,793,000
図書館資料整備事業	4月～9月	3	4,917,747
	10月～1月	1	
	10月～3月	2	
	1月	1	
学校図書室支援事業	4月～9月	2	3,165,840
	10月～3月	2	
図書館利用者サービス充実事業	9月～2月	1	16,042,981
	9月～3月	10	
学校給食事業	4月～9月	1	1,117,133
	10月～3月	1	
合 計（16事業）		86	78,109,142

※ これらの事業に対し、緊急雇用創出事業臨時特例対策事業費補助金77,916,875円を充当した。

2 地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金事業

款名	事業名	決算額（円）	交付金充当額（円）
3 款 民生費	コミュニケーション支援事業（繰越明許）	5,295,453	5,221,000
	障害児放課後児童クラブ施設整備事業（繰越明許）	4,954,950	4,954,000
10 款 教育費	図書等購入経費（繰越明許）	9,499,571	9,498,000
合 計（3事業）		19,749,974	19,673,000

3 地域活性化・きめ細かな交付金事業

款名	事業名	決算額（円）	交付金充当額（円）
2 款 総務費	低公害車購入事業（繰越明許）	15,663,160	12,500,000
	コミュニティバス車両購入事業（繰越明許）	23,007,260	20,361,000
4 款 衛生費	斎場改修事業（繰越明許）	19,430,250	18,946,000
	田代の郷温泉施設改修事業（繰越明許）	7,087,500	6,431,000
8 款 土木費	生活道路改良事業費（繰越明許）	13,799,100	13,500,000
	河川改修事業費（繰越明許）	10,865,400	10,865,000
10 款 教育費	野外活動センター改修事業（繰越明許）	9,304,050	9,000,000
	スポーツ施設改修事業（繰越明許）	19,791,450	18,828,000
合 計（8事業）		118,948,170	110,431,000

11 東日本大震災関連事業

平成23年3月11日に発生した東日本大震災に対して、市長をはじめとする被災地への慰問、緊急消防援助隊派遣、被災地への支援職員の派遣、支援物資等の寄贈、茶業への放射能被害問題対策事業、茶の風評被害対策事業、災害廃棄物処理に向けた受入れなどを行った。併せて、被災地へ提供した災害備蓄品の補充、建築物等耐震性向上事業、学校の耐震補強事業など既存の防災対策事業について拡大、拡充を図った。

事業名及び事業内容	決算額（円）
2款 総務費	
東日本大震災現地支援事業（福島県及び岩手県への事務職員36人の派遣）	2,727,636
4款 衛生費	
防災医療救護施設整備事業（放射線対策用ヨウ素剤の配備）	1,022,798
東日本大震災現地支援事業（岩手県への保健師3人の派遣）	393,420
水道事業会計繰出金（東日本大震災応援経費負担分）	494,788
病院事業会計繰出金（東日本大震災応援経費負担分）	304,460
東日本大震災現地支援事業（福島県南相馬市への塵芥収集車両の寄贈）	744,032
東日本大震災現地支援事業（災害廃棄物の試験溶融関連事業）	791,510
6款 農林業費	
農業振興事業（農産物等放射性物質検査費補助金）	184,000
茶業推進事業（荒茶等放射性物質検査費補助金）	660,000
茶業推進事業（茶の風評被害対策事業（茶業振興協会への補助金交付事業））	14,001,200
8款 土木費	
建築物等耐震性向上事業（わが家の専門家診断事業を増額した）	7,245,000
建築物等耐震性向上事業（既存建築物耐震性向上事業を増額した）	7,685,000
建築物等耐震性向上事業（木造住宅耐震補強事業を増額した）	26,318,085
9款 消防費	
東日本大震災災害活動支援事業（平成23年度：福島県への消防士6人の派遣）	324,020
職員給与費 （東日本大震災に係る消防団員等公務災害補償等共済基金負担金の増額分）	21,774,000
東日本大震災現地支援事業 （市長ほかによる被災地慰問事業）	3,466,807
東日本大震災現地支援事業 （防災備蓄品補充事業）	10,878,295
東日本大震災現地支援事業 （支援物資搬送等事業）	276,440
10款 教育費	
小学校施設整備事業 （島田第二小学校渡り廊下棟地震対策事業。平成24年度へ繰り越し）	26,000,000
合 計（19事業）	125,291,491

※ ここに掲載したものは、東日本大震災関係経費として個別に事業立てしたもののや震災を受けて増額補正したものなどの主な事業を掲載した。

12 台風等自然災害関連事業

平成23年度中に台風6号（7月19日から20日）、12号（9月3日から4日）、15号（9月21日）にそれぞれ本州に上陸又は島田市に接近し、道路や農業施設等に多くの被害をもたらした。また、7月27日には、集中豪雨による市道本通五丁目南町線のJR高架下箇所が冠水する事故が発生した。

これらの自然災害への対策・復旧事業を行った。

事業名等	決算額（円）
台風6号関連	4,181,521
林道大平三並線崩土撤去工事	642,390
林道笹間渡線ほか林道5路線崩土撤去工事	1,325,101
大森上河内農道横断暗渠浚渫等工事	419,580
尾川千葉線災害復旧工事（その2）	1,468,950
その他測量設計委託1件	325,500
台風12号関連	31,888,500
林道大平三並線修繕工事	860,265
林道福用線修繕工事	471,240
林道大草線修繕工事	469,980
林道大森上河内線ほか林道7路線修繕・崩土撤去工事	1,759,065
農道中山線舗装等修繕工事	2,335,200
小川地内農道路肩小破修繕工事	945,000
蓬萊橋災害復旧河川法申請業務委託	892,500
西ノ谷頭首工修繕工事	443,100
川根町笹間下地内農道ほか農道9路線復旧工事	2,718,450
海道下奈ギ線災害復旧工事	10,395,000
尾川千葉線災害復旧工事	4,709,250
鍋島丹原線法面崩壊災害復旧工事	2,362,500
大和田南沢川災害復旧工事	2,056,950
その他災害復旧工事2件	1,470,000
台風15号関連	37,038,902
相賀小学校倉庫修繕	840,000
初倉中学校校舎屋根防水工事	9,419,550
初倉中学校グラウンド防球ネット修繕	3,570,000
金谷中学校グラウンド防球ネット修繕	5,047,350
林道大平三並線修繕工事	677,250
林道日掛線ほか林道12路線修繕・崩土撤去工事	3,185,910
蓬萊農道倒木除去等工事	390,075

事業名等	決算額（円）
牛尾地内他農道ほか農道9路線復旧工事	1,705,830
大沢川浚渫工事	2,152,500
エツ沢長島線路肩崩壊災害復旧工事	1,643,250
石上日掛線法面崩壊災害復旧工事	1,547,700
その他災害復旧工事及び倒木処理24件	6,859,487
市道本通五丁目南町線 J R 高架下冠水対策	8,422,705
転倒ゲート等設置工事	2,527,350
自動遮断機設置工事	4,309,200
冠水通報装置設置工事	1,505,700
警備業務委託ほか	80,455
合 計	81,531,628

※個別事業は、主なもののみを掲載した。また、台風ごとに事業を区分できないものは、いずれかに合算した。

1 款

議 会 費

1 項 議会費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
1 款 議会費	決算額 296,789,388円
1 項 議会費	決算額 296,789,388円
1 目 議会費	決算額 296,789,388円

1 議員報酬

議員 23人

(1) 本会議の開催状況

※()は前年度

区 分	回 数	会 期		本会議 等日数	本会議等 時間数	
		開会日～閉会日	日数			
定 例 会	6月定例会	1	H23. 6. 3～23. 7. 1	29(26)	6(6)	17:02(17:25)
	9月定例会	1	H23. 9. 1～23. 9. 30	30(28)	6(6)	18:58(20:24)
	11月定例会	1	H23. 11. 22～23. 12. 16	25(24)	5(5)	14:26(14:42)
	2月定例会	1	H24. 2. 20～24. 3. 26	36(33)	8(7)	25:22(26:06)
合 計	4			120(111)	25(24)	75:48(78:37)

(2) 議案件数

※()は前年度

区 分	定 例 会				臨時会	計
	6月	9月	11月	2月		
予 算	4(1)	7(7)	6(7)	18(21)		35(36)
条 例	市長提出	3(5)	3(6)	4(7)	21(18)	31(36)
	議員提出	1(0)		1(0)	1(0)	3(0)
一般議案	5(3)	3(4)	8(4)	6(5)		22(16)
同 意	4(1)			1(1)		5(2)
推 薦						
認 定		12(13)				12(13)
承認	予 算			1(0)		1(0)
	条 例	0(3)				0(3)
	その他					
諮 問	0(1)	1(0)		0(1)		1(2)
会議規則			1(0)			1(0)
意 見 書	4(1)		1(3)	1(1)		6(5)
決 議				1(0)		1(0)
請 願						
議員派遣	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)		4(4)
計	22(16)	27(31)	22(22)	51(48)		122(117)

(3) 議員提出の議案

ア 条例・会議規則

島田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給に関する条例の一部を改正する条例 (H23. 7. 1 原案可決)

島田市議会基本条例の一部を改正する条例について (H23. 12. 16原案可決)

島田市議会会議規則の一部を改正する規則について (H23. 12. 16原案可決)

島田市議会委員会条例の一部を改正する条例について (H24. 3. 26原案可決)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
イ 意見書	
中部電力株式会社浜岡原子力発電所の安全対策に関する意見書	(H23. 6. 3原案可決)
農産物の放射性物質規制値の早期設定等に関する意見書	(H23. 7. 1原案可決)
当面の電力需給対策に関する意見書	(H23. 7. 1原案可決)
震災からの復興に向けた補正予算の早期編成を求める意見書	(H23. 7. 1原案可決)
自然エネルギーの利用促進に関する意見書	(H23. 12. 16原案可決)
災害廃棄物の受け入れに関する意見書	(H24. 3. 15原案可決)
ウ 決議	
岩手県大槌町及び山田町の災害廃棄物（木材チップ）の受け入れに関する決議	(H24. 3. 15原案可決)

(4) 常任委員会・特別委員会等の開催状況 (単位：回)

区 分		開催回数	
		23年度	22年度
常任委員会	総務消防常任委員会	11	13
	民生病院教育常任委員会	10	11
	経済建設文化常任委員会	10	10
議会運営委員会		29	29
特別委員会	議会だより編集等に関する特別委員会	18	17
	防災対策に関する特別委員会	7	
	公共交通に関する特別委員会	9	
	病院運営に関する特別委員会	1	9
	空港を活用したまちづくり特別委員会	1	5
その他	全員協議会	5	9
	議員連絡会	10	5

(5) 議会報告会の開催状況 (単位：人)

	開催日	会 場	参加人数	人数合計
第1回	5月21日(土)	市民会館	22	86
		コミュニティサロン金谷北	14	
		北部ふれあいセンター	14	
	5月28日(土)	初倉公民館くらら	17	
		川根支所	3	
		コミュニティサロン金谷南	16	
第2回	11月12日(土)	保健福祉センターはなみずき	13	127
		コミュニティサロン金谷南	23	
		六合公民館ロクティ	23	
	11月19日(土)	川根地域交流センター	29	
		コミュニティサロン金谷北	10	
		初倉公民館くらら	29	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																								
2 議会活動費	(1) 所管事務調査・視察調査																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="517 226 667 360">委員会名</th> <th data-bbox="667 226 1062 360">視察調査先及び調査項目</th> <th data-bbox="1062 226 1509 360">期間及び派遣人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="517 360 667 584">総務消防 常任委員会</td> <td data-bbox="667 360 1062 584"> ①大阪府岸和田市 岸和田市自治基本条例について 公民協働の取り組みについて ②大阪府池田市 池田市地域分権の推進に関する条例について 地域分権に関する取り組みについて </td> <td data-bbox="1062 360 1509 584">H23. 10. 26から H23. 10. 27まで 8人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="517 584 667 808">民生病院教育 常任委員会</td> <td data-bbox="667 584 1062 808"> ①東京都青梅市 平成22年度建設の青梅市役所新庁舎見学 地方公営企業法全部適用自治体病院の健全経営について ②神奈川県横須賀市 子供参加型学校トイレ改修への取り組みについて </td> <td data-bbox="1062 584 1509 808">H23. 10. 24から H23. 10. 25まで 8人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="517 808 667 958">経済建設文化 常任委員会</td> <td data-bbox="667 808 1062 958"> ①(財)阿蘇地域振興デザインセンター（熊本県阿蘇市） 阿蘇ゆるっと博について ②大分県竹田市 温泉保養保健システムについて </td> <td data-bbox="1062 808 1509 958">H23. 10. 27から H23. 10. 28まで 7人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="517 958 667 1189">議 会 運 営 委 員 会</td> <td data-bbox="667 958 1062 1189"> ①長崎県大村市 議会活性化への取り組みについて ②福岡県春日市 議会活性化への取り組みについて 田代環境プラザ 災害廃棄物試験溶融処理の状況について </td> <td data-bbox="1062 958 1509 1189">H24. 1. 12から H24. 1. 13まで 10人 (正副議長を含む) H24. 2. 16 10人 (正副議長を含む)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="517 1189 667 1413">議会だより編 集等に関する 特別委員会</td> <td data-bbox="667 1189 1062 1413"> ①三重県四日市市 議会モニター制度について 議場放映について ②三重県鳥羽市 ソーシャルメディアを活用した市議会広報について </td> <td data-bbox="1062 1189 1509 1413">H24. 1. 31から H24. 2. 1まで 6人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="517 1413 667 1688">防災対策に関 する特別委員 会</td> <td data-bbox="667 1413 1062 1688"> 静岡県地震防災センター視察 ①兵庫県淡路市 阪神淡路大震災からの復興について ②北淡震災記念公園野島断層保存館（兵庫県淡路市） 北淡震災記念公園の概要について 発災時の状況、市民の行動について </td> <td data-bbox="1062 1413 1509 1688">H23. 9. 20 8人 H24. 2. 7から H24. 2. 8まで 8人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="517 1688 667 1955">公共交通に関 する特別委員 会</td> <td data-bbox="667 1688 1062 1955"> ①岡山県岡山市 足守地区における過疎地有償運送制度を利用した児童・高齢者の生活交通手段の確保について ②滋賀県米原市 交通空白地域解消のための地方公共団体の取り組みについて </td> <td data-bbox="1062 1688 1509 1955">H24. 1. 24から H24. 1. 25まで 8人</td> </tr> </tbody> </table>	委員会名	視察調査先及び調査項目	期間及び派遣人数	総務消防 常任委員会	①大阪府岸和田市 岸和田市自治基本条例について 公民協働の取り組みについて ②大阪府池田市 池田市地域分権の推進に関する条例について 地域分権に関する取り組みについて	H23. 10. 26から H23. 10. 27まで 8人	民生病院教育 常任委員会	①東京都青梅市 平成22年度建設の青梅市役所新庁舎見学 地方公営企業法全部適用自治体病院の健全経営について ②神奈川県横須賀市 子供参加型学校トイレ改修への取り組みについて	H23. 10. 24から H23. 10. 25まで 8人	経済建設文化 常任委員会	①(財)阿蘇地域振興デザインセンター（熊本県阿蘇市） 阿蘇ゆるっと博について ②大分県竹田市 温泉保養保健システムについて	H23. 10. 27から H23. 10. 28まで 7人	議 会 運 営 委 員 会	①長崎県大村市 議会活性化への取り組みについて ②福岡県春日市 議会活性化への取り組みについて 田代環境プラザ 災害廃棄物試験溶融処理の状況について	H24. 1. 12から H24. 1. 13まで 10人 (正副議長を含む) H24. 2. 16 10人 (正副議長を含む)	議会だより編 集等に関する 特別委員会	①三重県四日市市 議会モニター制度について 議場放映について ②三重県鳥羽市 ソーシャルメディアを活用した市議会広報について	H24. 1. 31から H24. 2. 1まで 6人	防災対策に関 する特別委員 会	静岡県地震防災センター視察 ①兵庫県淡路市 阪神淡路大震災からの復興について ②北淡震災記念公園野島断層保存館（兵庫県淡路市） 北淡震災記念公園の概要について 発災時の状況、市民の行動について	H23. 9. 20 8人 H24. 2. 7から H24. 2. 8まで 8人	公共交通に関 する特別委員 会	①岡山県岡山市 足守地区における過疎地有償運送制度を利用した児童・高齢者の生活交通手段の確保について ②滋賀県米原市 交通空白地域解消のための地方公共団体の取り組みについて	H24. 1. 24から H24. 1. 25まで 8人
委員会名	視察調査先及び調査項目	期間及び派遣人数																							
総務消防 常任委員会	①大阪府岸和田市 岸和田市自治基本条例について 公民協働の取り組みについて ②大阪府池田市 池田市地域分権の推進に関する条例について 地域分権に関する取り組みについて	H23. 10. 26から H23. 10. 27まで 8人																							
民生病院教育 常任委員会	①東京都青梅市 平成22年度建設の青梅市役所新庁舎見学 地方公営企業法全部適用自治体病院の健全経営について ②神奈川県横須賀市 子供参加型学校トイレ改修への取り組みについて	H23. 10. 24から H23. 10. 25まで 8人																							
経済建設文化 常任委員会	①(財)阿蘇地域振興デザインセンター（熊本県阿蘇市） 阿蘇ゆるっと博について ②大分県竹田市 温泉保養保健システムについて	H23. 10. 27から H23. 10. 28まで 7人																							
議 会 運 営 委 員 会	①長崎県大村市 議会活性化への取り組みについて ②福岡県春日市 議会活性化への取り組みについて 田代環境プラザ 災害廃棄物試験溶融処理の状況について	H24. 1. 12から H24. 1. 13まで 10人 (正副議長を含む) H24. 2. 16 10人 (正副議長を含む)																							
議会だより編 集等に関する 特別委員会	①三重県四日市市 議会モニター制度について 議場放映について ②三重県鳥羽市 ソーシャルメディアを活用した市議会広報について	H24. 1. 31から H24. 2. 1まで 6人																							
防災対策に関 する特別委員 会	静岡県地震防災センター視察 ①兵庫県淡路市 阪神淡路大震災からの復興について ②北淡震災記念公園野島断層保存館（兵庫県淡路市） 北淡震災記念公園の概要について 発災時の状況、市民の行動について	H23. 9. 20 8人 H24. 2. 7から H24. 2. 8まで 8人																							
公共交通に関 する特別委員 会	①岡山県岡山市 足守地区における過疎地有償運送制度を利用した児童・高齢者の生活交通手段の確保について ②滋賀県米原市 交通空白地域解消のための地方公共団体の取り組みについて	H24. 1. 24から H24. 1. 25まで 8人																							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
(2) 海外出張								
	出張先及び出張目的						期間及び人数	
	米国リッチモンド市ほか 島田市・リッチモンド市姉妹都市提携50周年事業島田市代表訪問団に参加						H23. 7. 3から H23. 7. 10まで 1人	
	中国浙江省湖州市ほか 第22次島田市友好訪中団に参加						H23. 11. 7から H23. 11. 11まで 1人	
	大韓民国東豆川市 現地視察と友好親善訪問のため						H24. 1. 18から H24. 1. 20まで 4人	
(3) 政務調査費								
	交付額 年額200,000円、議員個人に交付 (200,000円を超えた額については自己負担)						(単位:円)	
議員名	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	その他の経費	合計額 (内自己負担額)	22年度 (内自己負担額)
大石節雄	0	154,789	0	0	0	0	154,789	193,370
	〈視察調査内容〉 上越市中山間地域振興基本条例について、福井市教育支援プランについて他							
小澤嘉曜	0	170,744	0	0	0	7,280	178,024	131,110
	〈視察調査内容〉 豊後高田市「昭和の町づくり」による賑わいの創設までの経緯及び運営について、福岡市生活交通条例制定について他							
河原崎聖	56,000	0	0	58,344	87,000	23,934	225,278 (25,278)	217,312 (17,312)
	〈研究研修内容〉 日本自治創造学会研究大会参加、PHP公共経営セミナー参加他							
紅林 貢	46,280	78,462	0	88,200	0	0	212,942 (12,942)	143,710
	〈視察調査内容〉 八戸市防災計画及び自主防災会の活動等について、大崎市民病院建設計画及び運営について他							
坂下 修	46,280	78,462	0	0	0	0	124,742	50,620
	〈視察調査内容〉 八戸市防災計画及び自主防災会の活動等について、大崎市民病院建設計画及び運営について他							
桜井洋子	68,240	40,720	0	10,650	72,344	0	191,954	163,626
	〈視察調査内容〉 須坂市小水力発電について、長野森林資源利用事業協同組合いづなお山の発電所について他							
佐野義晴	46,280	65,490	0	59,323	0	0	171,093	116,140
	〈視察調査内容〉 八戸市防災計画及び自主防災会の活動等について、大崎市民病院建設計画及び運営について他							

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
清水唯史	36,480	220,064	0	2,940	0	0	259,484 (59,484)	204,860 (4,860)
	〈視察調査内容〉 豊後高田市「昭和の町づくり」による賑わいの創設までの経緯及び運営について、福岡市生活交通条例制定について他							
杉村要星	0	53,250	0	0	0	0	53,250	50,620
	〈視察調査内容〉 八戸市防災計画及び自主防災会の活動等について、大崎市民病院建設計画及び運営について他							
曾根嘉明	0	170,744	0	0	0	29,400	200,144 (144)	85,580
	〈視察調査内容〉 豊後高田市「昭和の町づくり」による賑わいの創設までの経緯及び運営について、福岡市生活交通条例制定について他							
富澤保宏	0	156,189	0	7,920	0	35,060	199,169	199,457
	〈視察調査内容〉 上越市中山間地域振興基本条例について、福井市教育支援プランについて他							
仲田裕子	0	156,189	0	1,800	0	32,978	190,967	202,060 (2,060)
	〈視察調査内容〉 上越市中山間地域振興基本条例について、福井市教育支援プランについて他							
中野浩二	0	170,744	0	0	0	0	170,744	90,620
	〈視察調査内容〉 豊後高田市「昭和の町づくり」による賑わいの創設までの経緯及び運営について、福岡市生活交通条例制定について他							
橋本 清	0	66,080	0	11,826	0	76,555	154,461	181,225
	〈視察調査内容〉 上越市中山間地域振興基本条例について、福井市教育支援プランについて他							
原木 忍	43,380	0	0	36,767	20,000	29,774	129,921	199,795
	〈研究研修内容〉 市町村アカデミー「市町村議会議員特別セミナー」参加、震災対応を通じて考える地域とともにある学校づくりフォーラム参加							
平松吉祝	0	201,944	0	0	0	0	201,944 (1,944)	90,620
	〈視察調査内容〉 豊後高田市「昭和の町づくり」による賑わいの創設までの経緯及び運営について、福岡市生活交通条例制定について他							
福田正男	123,140	65,490	0	12,279	0	0	200,909 (909)	202,020 (2,020)
	〈視察調査内容〉 八戸市防災計画及び自主防災会の活動等について、大崎市民病院建設計画及び運営について他							
藤本善男	134,520	82,035	0	0	0	0	216,555 (16,555)	224,830 (24,830)
	〈視察調査内容〉 豊後高田市「昭和の町づくり」による賑わいの創設までの経緯及び運営について、福岡市生活交通条例制定について他							
星野哲也	33,620	98,790	0	3,420	0	36,433	172,263	218,563 (18,563)
	〈視察調査内容〉 上越市中山間地域振興基本条例について、福井市教育支援プランについて他							

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
松本 敏	132,540	40,720	0	3,770	73,709	0	250,739 (50,739)	205,121 (5,121)
	〈視察調査内容〉 須坂市小水力発電について、長野森林資源利用事業協同組合いづなお山の発電所について他							
溝下一夫	0	156,189	0	0	0	0	156,189	177,650
	〈視察調査内容〉 上越市中山間地域振興基本条例について、福井市教育支援プランについて他							
村田千鶴子	0	166,140	0	29,280	0	5,178	200,598 (598)	142,398
	〈視察調査内容〉 豊後高田市「昭和の町づくり」による賑わいの創設までの経緯及び運営について、福岡市生活交通条例制定について他							
八木伸雄	0	113,235	0	3,885	0	34,357	151,477	159,601
	〈視察調査内容〉 豊後高田市「昭和の町づくり」による賑わいの創設までの経緯及び運営について、福岡市生活交通条例制定について他							

3 議会事務費

(1) 議会広報発行

ア 発行内容

号	内 容	発行	ページ数
28	2月定例会	4月	22
29	臨時号	7月	2
30	6月定例会	8月	18
31	9月定例会	11月	20
32	11月定例会	2月	16

イ 発行部数 33,500部

ウ 印刷単価 1ページあたり0.87円

エ 印刷委託先 株共立アイコム

2 款

總 務 費

- 1 項 總務管理費
- 2 項 徵稅費
- 3 項 戶籍住民基本台帳費
- 4 項 選舉費
- 5 項 統計調查費
- 6 項 監查委員費
- 7 項 交通安全対策費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2款 総務費	決算額	4, 899, 685, 424円
1項 総務管理費	決算額	3, 936, 355, 117円
1目 一般管理費	決算額	1, 899, 811, 786円

1 委員報酬

(1) 固定資産評価審査委員会委員 5人

平成24年2月議会において、任期満了となる委員2人について選任の同意を得た。

平成23年度は審査の申出がなかった。

区 分	開催日	内 容
第1回	7月27日	委員長の選挙、委員長職務代理者の指名について（職務執行者等選任）

2 職員給与費

平成22年度策定した定員適正化計画（病院、消防は除く。）に基づき、職員数の適正化に取り組むとともに、人事院勧告に基づく給与改定を行った。

なお、平成23年度の病院事業を除く新規採用者は、21人であった。一方、年度中の退職者は28人（学校教育課長、指導主事等を除く。）で、うち定年退職者は22人、勸奨退職者は2人、普通退職者は2人、死亡退職者は1人、再任用期間満了が1人であった。

(1) 職員数及び任免の状況

ア 職員数

括弧内は定数外職員：外書き

区 分	平成23年度		平成22年度		職員定数(人)
	当 初(人)	年度末(人)	当 初(人)	年度末(人)	
市長の事務部局	(5) 559	(5) 560	(1) 589	(2) 585	743
議会の事務部局	6	6	6	6	10
選挙管理委員会の事務部局	2	2	2	2	3
監査委員の事務部局	5	5	5	5	5
農業委員会の事務部局	4	4	4	4	9
教育委員会の事務部局	110	111	110	110	198
消防本部	131	131	131	130	131
市民病院	714	703	670	658	716
合 計	(5) 1,531	(5) 1,522	(1) 1,517	(2) 1,500	1,815

イ 任免等（23年度中の任免等の状況）

（単位：人）

区 分	当初採用	中途採用等	退 職	分 限	懲 戒	
市長の事務部局	15	3	21	4	2	
市長の事務部局以外	76	11	69	9	16	
内 訳	教育委員会の事務部局	2	0	4	1	1
	消防本部	4	0	3	0	2
	市民病院	70	11	62	8	13
合 計	91	14	90	13	18	

（採用退職に学校教育課長及び指導主事を含まない。再任用は含む。）

(2) 23年度の採用試験の状況

募集区分	一次試験 実施日	募集人数	応募者（人）			合格者（人）			採用者（人）		
			総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
一般事務大卒	7/24	10人程度	152	89	63	10	5	5	10	5	5
一般事務短大卒	9/18	若干人	12	3	9	1	0	1	1	0	1

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

一般事務高校卒	9/18	若干人	9	5	4	0	0	0	0	0	0
土木技術大卒	7/24	若干人	5	5	0	2	2	0	2	2	0
土木技術短大卒	9/18	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土木技術高校卒	9/18	若干人	3	3	0	3	3	0	3	3	0
建築技術大卒	7/24	若干人	2	2	0	0	0	0	0	0	0
建築技術大卒	12/4	若干人	3	3	0	1	1	0	1	1	0
建築技術短大卒	9/18	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建築技術短大卒	12/4	若干人	1	0	1	0	0	0	0	0	0
建築技術高校卒	9/18	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建築技術高校卒	12/4	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気技術大卒	7/24	若干人	3	3	0	1	1	0	1	1	0
電気技術短大卒	9/18	若干人	1	1	0	0	0	0	0	0	0
電気技術高校卒	9/18	若干人	1	1	0	0	0	0	0	0	0
臨床心理士	7/24	若干人	3	1	2	1	1	0	1	1	0
保健師	7/24	若干人	1	0	1	1	0	1	1	0	1
保健師	12/4	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専任教員	1/21	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消防士大卒	9/18	若干人	22	21	1	5	5	0	5	5	0
消防士短大卒	9/18	若干人	3	2	1	0	0	0	0	0	0
消防士高校卒	9/18	若干人	19	19	0	6	6	0	6	6	0

(3) 給与

職別平均基本給（教育長、病院事業職員を除く。） 平成24年3月末実績

職 別	人 員 (人)	平 均 年 齢 (歳)	平均勤続 年数 (年)	平 均 給料月額 a (円)	平 均 扶養手当 b (円)	合 計 a + b (円)
部長級	9	59	30	448,856	9,611	458,467
課長級	53	57	32	427,312	12,462	439,774
課長補佐級	55	54	33	406,623	18,382	425,005
係長級	83	51	30	382,637	17,253	399,890
主査級	363	46	24	350,252	11,731	361,983
主事級	187	37	12	274,822	10,650	285,472
書記級	37	28	4	199,097	1,932	201,029
事務員級	31	23	1	170,484	1,048	171,532
合 計	818	44	21	332,512	11,667	344,179

(4) 退職手当支給状況（病院事業職員を除く）

区 分	人 員 (人)	退職手当総額(円)	平均在職 年数 (年)	退職時平均給料 月額 (円)
普通・死亡・退職	3	26,016,727	18	338,166
定年退職	22	554,207,512	38	405,619
勸奨退職	2	50,067,975	38	367,388
計	27	630,292,214	36	396,661

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
-------	---------------	--	--	--	--	--	--

《参考》ラスパイレス指数の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
島田市分	95.1	95.1	96.8	96.6	97.4	98.4	98.9
旧金谷町分	90.5	—	—	—	—	—	—
旧川根町分	90.2	91.0	92.0	—	—	—	—

3 総務事務費

(1) 訴訟事務弁護士経費（弁護士経費支出額 1,056,906円）

市が被告である訴訟のうち、平成17年度から係属していた事件1件の判決が確定した。

件数			概要
	確定	係属	
2	1	1	【確定】 損害賠償請求権等行使請求事件（廃プラスチック業務委託事件） (1) 訴状提出 平成17年6月24日 (2) 判決確定 平成23年4月19日（地方自治法第242条の3第1項の規定により当該事件の判決に従って損害賠償金の支払を請求し、平成23年5月27日に2,039,455円の納入があった。）
			【係属】 損害賠償請求権等行使請求事件（廃プラスチック業務委託事件に係る訴訟費用事件） (1) 訴状提出 平成23年9月28日 (2) 経過 静岡地方裁判所において審理中

(2) 顧問弁護士経費（顧問弁護士報償金支出額 480,000円）

顧問弁護士への相談実績 (単位：件)

年度	件数	担当課	相談事項
23	18	管財課ほか8課	交通事故の和解に係る相談 ほか
22	18	管財課ほか10課	市有地の取扱いに係る相談 ほか

(3) 文書配布手数料

広報等の文書配布の実施単位としての自治会又は町内会へ1世帯当たり700円、総額23,090,900円を交付した。
 (平成22年度 23,008,300円)

(4) 文書使送業務委託

市内138か所への広報紙等の文書の使送業務を委託、月2回、年間24回実施した。島田地区79か所、金谷地区36か所、川根地区23か所（平成22年度 138か所）

委託先 静岡県大井川地区自動車運送事業協同組合

委託金額 2,887,500円（平成22年度 2,764,692円）

使送文書配布状況 (単位：部)

年度	自治推進委員文書	組回覧文書	各戸配布文書	計
23	40	64	90	194
22	42	74	87	203

4 人事管理費

(1) 職員研修事業

習得した知識やスキルを職場で活かすことを目的に、職員自らが講師となり、基本的実務の習得を目的として庁内実務講座を実施した（ ）の数字は受講者数。

ア 自主研修

職員自主研修（先進都市調査研究活動）海外派遣(1)、国内視察(2)、通信教育(6)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 職場実務研修

庁内実務講座・18テーマ(678)

ウ 階層別研修

新採職員(89)、主査級(25)、係長級(10)、課長補佐級(8)

エ 特別研修(専門的・実務的知識、技能習得のための研修)

勤務評定者研修(15)、女性職員キャリアアップ研修(10)、経営シミュレーション研修(10)、民法講座(10)クレーム対応研修(20)、行政法講座(10)、政策法務研修(10)、政策形成研修(10)、技能労務職研修(10)、接遇研修(新入社員)マナーセミナー(16)、電話対応コンクール(15)、職員パソコン研修(670)、新規採用・派遣職員パソコン研修(22)、日赤救急法講習会(25)、甲種防火管理講習会(7)、職員交通安全講習会(1,871)、安全運転講習会(14)、セクハラ・パワハラ研修(203)、草刈機講習会(6)

オ 派遣研修

自治大学校(2) 市町村アカデミー(11) 県自治研修所(51) 三市人事交流(2) 静岡市人事交流(2) 静岡県・市人事交流(1) 社会福祉協議会人事交流(1)

(2) 公務災害及び通勤災害

職員の災害認定件数は、公務災害12件(平成22年度14件)、通勤災害1件(平成22年度4件)で、地方公務員災害補償法に基づき療養補償等を行った。

認定状況 (単位:件)

区 分	公務災害	通勤災害	計
市民福祉部	3	1	4
環境経済部	1	0	1
教育部	2	0	2
消防署	2	0	2
市民病院	4	0	4
計	12	1	13

(3) 人事管理システム維持管理経費

人事管理システムは、毎月の職員給与計算をはじめ臨時職員・嘱託員の賃金報酬計算、定期人事異動、各種統計資料作成や人件費に関する予算管理などに活用するためのコンピューターシステムである。このシステムは、平成23年度で5年のリース期間満了を迎えたため、新たな機種に更新した。

5 表彰費

平成23年11月1日に島田市表彰条例に基づく表彰式を開催し、教育、社会福祉、公共事業、消防、善行の各分野において功労のあった16個人へ功労表彰を、また、多額の寄附のあった1団体へ篤行表彰を授与した。

また、平成23年度は、島田市で6人の方が叙勲を受章され、広報しまだへ掲載するなど栄誉を讃えた。

(1) 市表彰状況

ア 功労表彰

功 労	受章者数	主 要 経 歴
教 育	1人	社会教育委員
社会福祉	4人	民生委員・児童委員、保護司、人権擁護委員
公共事業	5人	土地区画整理審議会委員
消 防	5人	消防団員
善 行	1人	環境美化活動
合 計	16個人	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 篤行表彰

区 分	受章者数	内 容
金品の寄附	1 団体	教育行政のための寄附

(2) 市内の叙勲受章状況(死亡叙勲は除く)

区 分	勲 章	功 勞	受章者数	主要経歴・業務
春の叙勲	瑞宝単光章	技能検定	1 人	成形技能士検定員
秋の叙勲	旭日双光章	地方自治	1 人	市議会議員
	瑞宝双光章	教 育	1 人	公立中学校校長
	瑞宝双光章	へき地 保健衛生	1 人	医師
危険業務従事者叙勲	瑞宝単光章	警 察	1 人	警察官
高齢者叙勲	旭日単光章	地方自治	1 人	町議会議員
合 計			6 人	

6 自治推進委員費

市政を民主的かつ円滑に運営し、併せて市政に対する市民の理解と協力を得るため市内68自治会から推薦された68人を自治推進委員として委嘱し、連絡会議を6回開催した。

自治推進委員連絡会議実施状況

	開催日	内 容
第1回	H23. 4. 19	1. 退任功労者への感謝状と記念品の贈呈 2. 委嘱状交付 3. 特別職及び部課長の紹介 4. 市長あいさつ・市政報告 5. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・自治推進委員の仕事について ・島田市歌CDの配布について ・自治会・町内会に係る補助制度の概要について ・平成23年度静岡県総合防災訓練について ・平成23年度日本赤十字社 社員及び社資の募集について ・島田市地域福祉計画の策定及び推進について ・自治推進委員と保健委員との地区懇談会の開催について ・緑の募金運動について ・有害鳥獣捕獲等に係る手続きについて ・初期水防時の連絡体制について ・道路・水路等に関する要望書提出方法等について ・博物館の今年度展示スケジュールについて ・市議会報告と市民との意見交換会の開催について ・平成23年度救命講習開催日程のご案内 ・島田市民病院の経営形態の移行について

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明
第2回	H23. 6. 23	1. 市長あいさつ・市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度島田市表彰候補者の調査について ・広報しまだ復刻保存版等の配布について ・島田市歌の同報無線による放送について ・島田市交通指導員名簿について ・夏季の電力需給対策に伴う日曜保育等の実施について ・平成23年度島田市地域敬老会開催費用助成事業の実施について ・大井川用水赤松幹線水路小水力発電施設工事に伴う減断水のお知らせ ・大井川用水大井川左岸旧サイホン撤去工事に伴う県道の切り回しのお知らせ ・第3回しまだ大井川マラソンinリバティへの協力について
第3回	H23. 8. 25	1. 市長あいさつ・市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・同報無線による島田市歌放送に関するアンケートについて ・公会堂等施設整備に関する調査について ・コミュニティバス湯日線・大津線の路線延伸及びダイヤ改正について
第4回	H23. 10. 20	1. 市長あいさつ・市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・島田市表彰候補者推薦のお礼と表彰式の開催について ・平成23年度文書配布手数料支払いに係る通知について ・明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会について ・平成23年度島田産業まつりのポスター掲示について ・第3回しまだ大井川マラソンinリバティの開催について ・平成24年島田市成人式実施要領について ・市議会報告と市民との意見交換会の開催について
第5回	H23. 12. 13	1. 市長あいさつ・市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度自治推進委員報酬について ・「広報しまだ」に関するアンケート調査について ・消防出初式について ・年末年始におけるごみの収集、持込受付について ・緑化活動用資材配布事業について
第6回	H24. 2. 22	1. 市長あいさつ・市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度自治推進委員報酬の振込みについて ・平成24年度自治推進委員連絡会議開催日程について ・平成24年度委員等の推薦書の提出について ・広報しまだアンケート調査の結果について ・「医職住が近接したこれからのまちづくり」の開催について ・平成24年度文書配布先・配布数の調べについて ・平成24年度広報紙等の使送計画について ・災害時要援護者避難支援対策について ・災害時要援護者（高齢者見守り）台帳の登録作業について ・黄色い旗の世帯への配備について ・平成24年度日本赤十字社 社員及び社資の募集について ・島田市地域高齢者見守りネットワーク事業について ・平成24年度環境美化活動（川ざらい）について ・平成24年島田市成人式出席状況について

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

7 都市提携・交流事業

(1) アメリカ合衆国カリフォルニア州リッチモンド市

昭和36年12月に姉妹都市提携を締結して以来、島田市都市提携友好協会が毎年、親善使節などの派遣や受入れを行っている。

平成23年度は、姉妹都市提携50周年にあたり実行委員会を設置し、市交付金2,340千円を主な財源として、各種記念事業を実施した。

期 間	行 事 名	内 容
H23. 7. 3～ 7. 10	<50周年記念事業> 島田市代表訪問団リッチモンド市派遣	市長を団長とする代表団17人が、リッチモンド市等を訪問し、リッチモンド市長及びコントラコスタ郡代表者を表敬。リッチモンド市議会において、市長が記念スピーチを行った。
H23. 12. 15～ 12. 18	<50周年記念事業> リッチモンド市代表団受入れ	元リッチモンド市長を団長とするリッチモンド市代表団5人が来訪し、市長表敬、市議会での記念スピーチを行ったほか、日本文化交流会及び記念式典等へ出席し、市議会をはじめ、多くの市民との交流を深めた。
H23. 12. 16～ 12. 18	<50周年記念事業> 姉妹都市提携50周年記念式典・講演会・50年の交流のあゆみ展示	リッチモンド市代表団出席のもと、おおるりホールにおいて記念式典を開催し、記念スピーチや記念品交換、友好交流宣言などを行い、多くの市民とともに50周年を祝った。また、記念講演の開催や50年の交流のあゆみ展示を行った。
H23. 12. 23～ H24. 1. 2	<50周年記念事業> 島田市学生親善使節派遣（冬季）	50周年を記念し、例年夏の派遣をクリスマスから年末に変更して実施。中学生6人と引率教師1人の7人がホームステイをしながら交流イベントに参加するなど、リッチモンド市民との交流を深めた。
H24. 3. 20～ 3. 30	島田市学生親善使節派遣（春季）	中学生4人、高校生2人と引率教師1人の7人がホームステイをしながら学校訪問や交流イベントに参加し、リッチモンド市民との交流を深めた。

また、交流母体である島田市都市提携友好協会へ運営費補助として200千円の補助金を交付し、通訳アシスタント講座、英会話教室などを実施した。

(2) 中国浙江省湖州市

昭和62年5月に友好都市提携を締結して以来、島田市日中友好協会を中心に友好訪問団の派遣や受入れを行っている。

期 間	行 事 名	内 容
H23. 11. 7～ 11. 11	第22次島田市友好訪中団湖州市派遣	市長を団長とする訪中団23人が、南京、鎮江、湖州市を訪問し孫文友書記への表敬や愛山小学校を訪問し、友好交流を深めた。

また、交流母体である島田市日中友好協会へ運営費補助として110千円の補助金を交付し、協会は自主事業として、中国の方々との交流会、中国語講座、中国料理講座、太極拳講座を実施した。

(3) スイス連邦ベルン州ブリエンツ町

昭和52年12月の大井川鐵道とスイスのロートホルン鐵道との姉妹鐵道締結を契機に、平成8年8月に旧金谷町とブリエンツ町が姉妹都市宣言書に調印、市町合併後の平成18年8月に島田市と再調印し、その後は、訪問団の派遣や受入れを行っている。

期 間	行 事 名	内 容
H23. 10. 10～ 10. 16	島田市代表訪問団ブリエンツ町派遣	島田市・ブリエンツ町姉妹都市提携5周年記念事業の一環として、島田市長を団長とする訪問団16人がブリエンツ町を訪問しブリエンツ町長（議長）、ロートホルン鐵道への表敬、カントリーガーデン落成式（友好記念碑除幕式）へ出席し、市民との交流を深めた。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

また、交流の母体である島田市国際フレンドシップ協会へ、運営費補助として63千円の補助金を交付し、協会は自主事業として、スイスデーや外国人招待事業、フレンドシップパーティーの開催などを行った。

(4) アメリカ合衆国コネチカット州ハートフォード市

平成6年、ハートフォード市長と旧川根町長の間で、メッセージや記念品の交換を行ったことから交流が始まり学生親善使節の派遣を中心に交流事業を行っている。

期 間	行 事 名	内 容
H24. 3. 20～ 3. 27	島田市学生親善使節派遣	中学生3人と引率者1人がハートフォード市を訪問し、学校訪問や公共施設を視察し、ホームステイを通じて、市民との交流を行った。

また、交流の母体である川根・ハートフォード友好交流協会へ、運営費補助として97千円の補助金を交付し、協会は自主事業として、クリスマス交流会などを行った。

(5) 大韓民国京畿道東豆川市

平成22年11月に東豆川市長から国際交流の申し出があり、以降、友好都市提携締結を視野に交流を行っている。

期 間	行 事 名	内 容
H23. 11. 2～ 11. 3	東豆川市代表団受入れ	東豆川市長ほか10人が来訪し、市長への表敬、市議会との懇談、市内公共施設等の視察を行うとともに、「島田市と東豆川市との友好増進に関する合意書」へ両市長が署名した。

(6) モンゴル国ウランバートル特別市

モンゴル国との交流を行っている島田モンゴル交流協会が中心となり、親善使節の受入れ等を行った。

期 間	行 事 名	内 容
H23. 10. 2～ 10. 31	モンゴル交流親善使節受入れ	モンゴル交流親善使節7人（生徒6人、教師1人）が島田市に約1か月滞在し、中学校生活を中心に日本の文化、教育を体験した。
H24. 3. 22	モンゴル国ウランバートル特別市ハンオール区副区長受入れ	ハンオール区副区長が来訪し、市長への表敬、市内公共施設等の視察を行った。

8 契約検査事務費

(1) 入札参加資格審査申請・変更受付(平成24年3月31日現在) (単位：者)

区 分	建設工事等登録業者数	物品購入登録業者数	合 計
市 内	153 (準市8者含む)	250	403 (準市8者含む)
市 外	1,110	1,092	2,202
計	1,263	1,342	2,605
平成22年度	1,224	1,100	2,324
増 減	39	242	281

(2) 契約業務

市の入札事務の簡素・効率化を図るため、建設工事等の入札執行事務を集中管理して実施した。

ア 建設工事等の入札執行状況

(単位：件)

区 分	平成23年度	(内訳)	平成22年度	(内訳)	増 減
建設工事	199	(制限付 3) (格付 99) (指名 76) (随契 17) (不調 4)	213	(制限付 1) (格付 76) (指名 105) (随契 20) (不調 11)	△14

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

業務委託	37	(指名 26) (随契 11) (不調 0)	43	(指名 38) (随契 5) (不調 0)	△6
合 計	236	—	256	—	△20

※130万円を超える建設工事、50万円を超える工事に係る業務委託が対象。

※表中、「制限付」は「制限付一般競争入札」、「格付」は「格付公募型一般競争入札」、「指名」は「指名競争入札」、「随契」は「随意契約」の略である。

イ 物品購入等の入札執行状況

(単位：件)

区 分	平成23年度	(内訳)	平成22年度	(内訳)	増 減
備品・消耗品	65	(指名 49) (随契 3) (単価 10) (不調 3)	55	(指名 43) (随契 4) (単価 4) (不調 4)	10
印刷物	4	(指名 1) (随契 0) (単価 3) (不調 0)	5	(指名 2) (随契 1) (単価 2) (不調 0)	△1
合 計	69	—	60	—	9

※80万円を超える物品、130万円を超える印刷物が対象。

※表中、「単価」は「単価契約」の略である。

(3) 電子入札業務

静岡県と県内市町とが共同利用している電子入札システムの管理運営は、静岡県電子入札共同利用センターが一元的に行っている。システムの内容としては、インターネット上のやりとりにより公共事業の入札手続きを実現する電子入札システムと、事業の発注見通しや入札結果等を公表する入札情報サービスがある。

電子入札実施状況及び利用負担金

年度	建設工事 (件)	業務委託 (件)	計(件)	利用負担金 (円)
23	196	37	233	1,528,000
22	209	43	252	1,491,000

※130万円を超える建設工事、50万円を超える工事に係る業務委託が対象。

(4) 検査業務

市が発注した建設事業に係る契約について、その適正な履行を確認するため、建設工事執行規則に基づく1件100万円以上の工事と、業務委託検査規程に基づく1件100万円以上の建設工事に係る業務委託を対象として検査を執行した。

建設事業連絡会議、工事担当職員や建設業者を対象とした技術研修会の開催、現場パトロール等により、施工管理や品質管理が徐々に改善されている。

ア 工事検査執行件数等

工 種	完 成 検 査		中間検査 (件)	材料検査 (件)	既済部分 検査 (件)	材料製造 検査 (件)
	件 数	請負代金額 (円)				
土木工事	74	946,857,600	54	7	6	0
建築一式	22	341,483,100	11	6	5	0
電気	5	12,545,400	0	0	0	0
塗装	2	3,240,300	0	0	1	0
造園	1	1,979,650	0	0	0	0

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

機械	4	23,100,000	0	1	1	0
舗装	25	236,781,300	31	0	0	0
解体	5	20,107,500	0	0	0	0
管工	6	18,184,950	0	0	1	0
水道	22	245,630,700	20	0	0	0
その他	19	115,583,660	3	1	4	1
計	185	1,965,494,160	119	15	18	1
平成22年度	220	2,627,017,280	126	18	14	0

イ 工事パトロール

年度	件数
23	50
22	46

ウ 工事成績

年度	平均点 (加重)	平均点 (単純)	工事成績のランク別件数						
			A	B	C	D	E	評価無	合計
23	78.2	76.1	2	75	101	1	0	6	185
22	79.3	76.3	3	99	112	2	0	4	220

※ 100～85点=A、84～77点=B、76～68点=C、67～60点=D、59点以下=E

平成23年度工事成績の内訳（主要5業種）

業 種	件 数	業者数	平均点	最高評点	最低評点
土木一式	74	41	78.2	87	67
建築一式	22	12	78.1	82	68
電気	5	5	76.5	82	72
管工	6	5	74.6	77	70
水道	22	15	79.2	87	71

エ 建設工事に係る業務委託の検査執行件数等

業 種	完 了 検 査	
	件 数	業務委託料 (円)
測量	2	3,885,000
設計	9	55,665,750
測量・設計	8	40,695,900
測量・設計・調査	1	18,396,000
監理	3	6,590,850
計	23	125,233,500
22年度	29	144,620,700

オ 物品検収執行件数

年度	件数
23	41
22	40

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																		
(5) 入札参加者等審査委員会 1,000万円以上の建設工事、200万円以上の工事に係る業務委託を対象にして、入札参加者の適正かつ合理的な選定を行うため開催するとともに、競争入札に参加する者に必要な資格の審査と入札参加制限等措置要綱に基づく入札参加制限の措置を行った。 ア 入札参加者等審査委員会開催回数及び審査件数 <table border="1" data-bbox="188 376 630 495"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>審査件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>13</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>10</td> <td>74</td> </tr> </tbody> </table> イ 入札参加制限件数 <table border="1" data-bbox="188 568 630 687"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>業者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>10</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table>	年度	開催回数	審査件数	23	13	48	22	10	74	年度	件数	業者数	23	3	3	22	10	19	
年度	開催回数	審査件数																	
23	13	48																	
22	10	74																	
年度	件数	業者数																	
23	3	3																	
22	10	19																	
(6) 入札・契約制度検討委員会 建設工事の入札・契約制度及び手続きの透明性・競争性・公平性・客観性をより一層高めるために、調査検討を行った。（委員会を3回、幹事会を4回開催） 検討結果 <ul style="list-style-type: none"> ・7月1日からの電気工事における市内業者の格付け及び基準について承認した。 ・市内舗装入札希望業者に対する入札機会の拡大を図るため、舗装工事の入札方式及び業者選定基準を定めた。 ・島田市建設工事執行規則及び工事・委託の契約約款について、現場代理人の常駐緩和、公共工事からの暴力団排除規定等の一部改正を承認した。 																			
(7) 公正入札調査委員会 <table border="1" data-bbox="188 1149 630 1267"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取扱件数</th> <th>開催回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取扱件数	開催回数	23	0	0	22	0	0										
年度	取扱件数	開催回数																	
23	0	0																	
22	0	0																	
(8) 優良建設工事主任技術者等表彰選考委員会 建設技術の向上と適正な建設工事の施工を推進し、併せて建設業の育成・発展を図るため、卓越した技術等により優れた成績で建設工事を完成させた主任技術者等を表彰した。 <table border="1" data-bbox="188 1417 553 1536"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>被表彰者人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	年度	被表彰者人数	23	4	22	3													
年度	被表彰者人数																		
23	4																		
22	3																		
(9) 建設事業連絡会議 市の施行する建設事業の円滑な推進及び効率的な執行を図るとともに、工事の早期発注完成、平準化を促進するため開催した。 <table border="1" data-bbox="188 1686 703 1850"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>平成23年5月11日</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>平成23年10月5日</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>平成24年1月13日</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	開催日	第1回	平成23年5月11日	第2回	平成23年10月5日	第3回	平成24年1月13日											
区 分	開催日																		
第1回	平成23年5月11日																		
第2回	平成23年10月5日																		
第3回	平成24年1月13日																		
(10) 研修会 入札契約事務の円滑な執行と監督員、施工業者の技術力向上を目的に各種研修会を開催した。																			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

開催日	研修会名	対象者	参加人数
平成23年5月12日	島田市検査員連絡会議	検査員	10
平成23年5月24日	工事監督員研修会	技術系職員	62
平成23年6月24日	建設工事技術研修会	市内業者	116
平成23年7月6日	庁内実務講座	職員	71
平成23年8月18日	現場講習会（手摺先行足場）	技術系職員	25
平成24年3月26日	入札・契約事務研修会	職員	37
計			321

9 平和推進事業

市民の恒久平和の意識をより一層高めることを目的とし、開催した。

なお、運営については、市内の各種団体の代表者等で組織する島田市平和祈念事業実行委員会が行った。
 交付金額 1,300,000円（平成22年度 1,300,000円）

(1) 平和祈念式典

開催日時 平成23年8月15日（月） 午前10時から午前11時22分まで
 平和へのメッセージ 「命の尊さと親子の絆」（知覧特攻平和会館語り部 川床剛）
 合 唱 童謡メドレー、島田市歌（島田市少年少女合唱団）
 参加者数 470人（平成22年度 450人）

(2) 平和祈念事業展示

開催日時 平成23年7月23日（土）から平成23年7月27日（水）まで 午前10時から午後4時まで
 開催テーマ 「命と絆のメッセージ」～鹿児島 知覧特攻平和会館から～
 入場者数 1,584人（平成22年度 1,095人）

(3) 島田空襲被爆者慰霊のつどい

昭和20年7月26日に現在の島田市扇町に空襲があった事実を風化させない目的で開催している。
 開催日時 平成23年7月26日（火） 午前10時から午前10時32分まで
 参加者数 140人（平成22年度 140人）

10 自動車運行管理費

(1) 団体用バス運行事業

老人クラブ、福祉団体等各種団体が利用し、団体活動の充実を図ることができた。（利用件数179件）

11 自治会活動支援事業

(1) 自治会活動活性化事業費補助金

自治会活動の促進を図るため、自治会活動活性化事業を実施する自治会に対し、補助金を交付した。
 なお、この補助制度は平成23年度から平成25年度までの3年間の時限措置としている。

補助金交付状況 (単位：円)

申請自治会数	64自治会
補助金交付額	8,875,000円
【内訳】	
自治会運営事業	5,135,000円
自治会活性化事業	3,740,000円

12 地域活性化・きめ細かな交付金事業（繰越明許）【平成23年度新規事業】

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明									
(1) 低公害車購入事業	公用車の更新にあたり、環境に配慮し、低公害車を購入した。(軽自動車4台、普通乗用車1台、バス1台)									
13 東日本大震災現地支援事業【平成23年度新規事業】	東日本大震災の被災地である岩手県及び福島県へ職員を派遣し、被災市町の事務支援を行った。 派遣先及び派遣人数 (単位：人)									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>派 遣 先</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岩手県山田町及び大槌町 (静岡県及び市町合同派遣)</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>福島県南相馬市 (市単独派遣)</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>	派 遣 先	人 数	岩手県山田町及び大槌町 (静岡県及び市町合同派遣)	11	福島県南相馬市 (市単独派遣)	25			
派 遣 先	人 数									
岩手県山田町及び大槌町 (静岡県及び市町合同派遣)	11									
福島県南相馬市 (市単独派遣)	25									
2目 文書費	決算額 19,371,121円									
1 委員報酬										
(1) 情報公開審査会委員 5人	公文書開示請求に対する決定について、行政不服審査法の規定に基づく不服申立てはなかった。									
ア 公文書開示請求の状況 (単位：件)										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開示請求</th> <th>請求該当文書</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>33</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>32</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table>	年度	開示請求	請求該当文書	23	33	49	22	32	53
年度	開示請求	請求該当文書								
23	33	49								
22	32	53								
イ 審査会の開催の状況										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年10月3日</td> <td>会長の選任及び職務代理者の指名並びに島田市情報公開審査会運営要領について</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	内 容	平成23年10月3日	会長の選任及び職務代理者の指名並びに島田市情報公開審査会運営要領について					
開催日	内 容									
平成23年10月3日	会長の選任及び職務代理者の指名並びに島田市情報公開審査会運営要領について									
(2) 個人情報保護審査会委員 5人	自己情報開示請求等に対する決定について、行政不服審査法の規定に基づく不服申立てはなかった。									
ア 自己情報開示請求等の状況 (単位：件)										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開示請求</th> <th>請求該当文書</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	年度	開示請求	請求該当文書	23	2	2	22	2	2
年度	開示請求	請求該当文書								
23	2	2								
22	2	2								
イ 審査会の開催の状況										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年10月3日</td> <td>会長の選任及び職務代理者の指名並びに島田市個人情報保護審査会運営要領について</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	内 容	平成23年10月3日	会長の選任及び職務代理者の指名並びに島田市個人情報保護審査会運営要領について					
開催日	内 容									
平成23年10月3日	会長の選任及び職務代理者の指名並びに島田市個人情報保護審査会運営要領について									
(3) 個人情報保護審議会委員 5人	個人情報保護制度の適正、円滑な運営を推進するため、個人情報取扱事務の届出等について審議した。									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年8月23日</td> <td>会長の選任及び職務代理者の指名並びに個人情報取扱事務の届出について</td> </tr> <tr> <td>平成23年12月14日</td> <td>個人情報取扱事務の届出について 個人情報取扱事務開始・変更届出書の様式の変更について</td> </tr> <tr> <td>平成24年3月22日</td> <td>個人情報取扱事務の届出について 個人情報取扱事務開始・変更届出書の様式の変更について</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	内 容	平成23年8月23日	会長の選任及び職務代理者の指名並びに個人情報取扱事務の届出について	平成23年12月14日	個人情報取扱事務の届出について 個人情報取扱事務開始・変更届出書の様式の変更について	平成24年3月22日	個人情報取扱事務の届出について 個人情報取扱事務開始・変更届出書の様式の変更について	
開催日	内 容									
平成23年8月23日	会長の選任及び職務代理者の指名並びに個人情報取扱事務の届出について									
平成23年12月14日	個人情報取扱事務の届出について 個人情報取扱事務開始・変更届出書の様式の変更について									
平成24年3月22日	個人情報取扱事務の届出について 個人情報取扱事務開始・変更届出書の様式の変更について									
2 文書法制費										
(1) 文書法制事務費										
ア 市議会及び例規	議案の作成、条例等の制定改廃及び例規集の整備事務等を執行した。									

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--

イ 議案提出件数 (単位：件)

区 分	年度	招集回数 (回)	条例案	予算案	一般議案	報 告	認 定	諮 問	計
定例会	23	4	30	36	25	22	12	1	126
	22	4	36	36	18	14	13	2	119

ウ 市例規の制定改廃の状況 (単位：件)

区 分	年度	条 例	規 則	規 程	要 綱	計
制 定	23	5	10	15	17	47
	22	6	4	12	14	36
改 正	23	51	72	34	55	212
	22	42	48	12	51	153
廃 止	23	0	7	2	3	12
	22	0	2	0	2	4
計	23	56	89	51	75	271
	22	48	54	24	67	193

(2) ファイリングシステム維持管理経費

文書を体系的に管理し、文書の検索性を高めるとともに、執務環境の向上を図ることを目的として導入したファイリングシステムの適切な維持管理を図った。

平成23年度に文書保存用ラック50台を身成倉庫内に設置し、身成倉庫を文書庫として使用することとした。

3目 広報費

決算額

17,945,380円

1 広報費

(1) 広報活動経費

ア 「庁内報」の発行

市の行事について半月ごとに編集し、毎月1日と15日に200部発行した。庁内、報道機関及び自治会又は町内会へ配布し、市の行事の周知を図った。

イ 放送広報

行政の各種事業の取り組み及び市内で開催される催し物やイベント等について、FM島田で放送した。また、静岡FM放送(K-MIX)やSBSラジオを利用した広域的な広報を行い市の行事の周知を図った。

FM島田：毎週月～金曜日 朝・昼・夕のシティインフォメーションで20分間、職員等が出演し、各種事業について放送広報を行った。

収録数：251本

県市町村振興協会事業により、K-MIXの番組で年間8回、SBSラジオの番組で年間22回、静岡新聞広告で年間3回、イベント情報やお知らせ等を放送した。

ウ 公共施設見学

市民を対象に日ごろ訪れることが少ない公共施設の見学を行い、それぞれの施設が市民生活に不可欠なものであることや、どのような役割を果たしているかなど、市民が自分の目で確かめ、理解を深めることができるように努めた。

区 分	開催回数 (回)	参加者数 (人)	主な見学先
公共施設見学会	1	25	新東名高速道路建設現場、水路橋、南部学校給食共同調理場ほか

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

親子公共施設見学会	1	16	田代環境プラザ、富士山静岡空港
-----------	---	----	-----------------

(2) 広報発行経費

ア 広報しまだ発行

毎月1日と15日の2回、広報しまだを34,200部（4月15日号から7月1日号までは、34,000部）発行し、全世帯に配布して市民への市政に対する理解と周知を図った。

主な内容

1日号…特集、市の事業・制度等の行政情報、イベントや行事の案内のほか、市民生活に密着したお知らせ等を掲載

15日号（お知らせ版）…市の事業・制度等の行政情報、イベントや行事の案内のほか、健康づくりに関するお知らせ等を掲載

イ 市勢要覧データ編の発行

市勢要覧データ編を500部作成し、市勢要覧と併せ、行政視察等の際に利用した。

(3) 広聴活動

市長への手紙やEメールにより、広く市民から意見や提言を聴き、市政に生かすよう努めた。また、市民からの質問、疑問に答えることで、市政に対する理解を深めた。

平成23年度実績

受 付 件 数：市長への手紙： 319通（うち回答済み：127通）
Eメール： 1,215通（うち回答済み：448通）
合 計： 1,534通（うち回答済み：575通）

ポスト設置箇所：市役所（総合案内）、プラザおおるり、保健福祉センター、しまだ楽習センター、初倉公民館、六合公民館、伊久身農村環境改善センター、大津農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、金谷南地域交流センター、金谷北地域交流センター、夢づくり会館、川根庁舎、川根文化センターの14か所に設置している。

4目 情報管理費	決算額	176,126,105円
----------	-----	--------------

1 電算運営管理費

(1) 電算機器運営管理経費

ア 情報機器通信機器の運用管理

住民情報系、全庁LAN、インターネット等の機器及び通信設備などの運用管理を適正かつ安全に行った。また、全庁LAN用の通信ネットワーク機器が老朽化したため更新した。

主な電算機器

区 分	機 器 名 称	台 数	備 考
住民情報システム	サーバ	13	
	バックアップサーバ	1	
	磁気ディスク装置	4	300GB×42
	磁気テープ装置 (LTO)	1	
	負荷分散装置	2	
	無停電電源装置	5	
	パソコン	107	
	プリンタ	46	
	高速プリンタ	3	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

全庁LAN	光学文字読取装置	1
	グループウェアサーバ	8
	運用管理サーバ	2
	LAN監視サーバ (LAN監視装置、MG監視装置)	2
	ウイルス対策サーバ	2
	DNSサーバ	2
インターネット	内側例規サーバ、職員ポータル	2
	WWW、メール、DNS/MTA、Proxyサーバ	4
	ウイルス対策サーバ	3
	ホームページ管理サーバ	2
その他周辺装置	公開例規サーバ	1
	レジデントファクシミリ送受信機	4
庁内LANパソコン等	連続帳票断裁機	1
	パソコン	715
	プリンタ	48

イ 公式ホームページ運用管理

市の最新情報をいち早く市民に伝えるため、「ポータルサイト管理システム」による公式ホームページを運用管理した。総ページビュー（総ページアクセス件数）は順調に伸びていたが23年度は減少した。

利用状況

(単位：件)

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	増 減
年間総ページビュー	2,997,411	3,224,319	3,106,831	▲117,488
月平均総ページビュー	249,784	268,693	258,903	▲9,790

ウ 住民情報システム運用業務

住民情報システム稼働後は、毎月(株)SBS情報システムと定例会を開き、業務スケジュール調整、業務改善（問題点の解消等）及び安全性の向上などシステムの適正な運用管理を図った。原課が行うEUC（エンドユーザーコンピューティング：原課職員が対象データを抽出し、表計算ソフトなどを利用し、効率的に目的の資料を作成する処理方法）については、当課が補助・助言をするとともに、原課で処理できないものについては、当課又は(株)SBS情報システムが処理を行った。

また、地震、火災など災害により本システムが使用できなくなった時のため、バックアップ用サーバをプラザおおりに増設した。

平成24年7月9日に施行される予定の改正住民基本台帳法に対応するため、このシステムのプログラム改修を(株)SBS情報システムに委託し実施した。

EUC処理状況 (単位：件)

区 分	処理件数
住記系業務	104
税務系業務	43
福祉系業務	2
合計	149

※情報政策係及び(株)SBS情報システムによる処理件数（原課担当処理分は除く）

(2) 電算システム維持経費

ア 電算担当職員専門研修

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																		
電算システムの維持管理を円滑に行うため、職員5人に対し、専門研修（ネットワーク基礎セミナー、データベース入門セミナー、Javaプログラミング入門研修、業務改善セミナー、情報コーディネートセミナー）を実施した。 イ 重要データの委託保管 データ保管会社：(株)ワンビシアーカイズ（保管地：滋賀県） ウ コンピュータウィルス対策 ウィルス対策ソフト：トレンドマイクロ社ウィルスバスター																			
(3) 電算システム開発経費 全庁LAN・ネットワークのシステム開発及び修正については、専門技能を有するネットワークエンジニア2人（年間200日/人）の派遣を受け、データベースシステムの管理などを行い、業務のより一層の効率化と法制度改正等に対応した。 また、職員を対象にしたパソコン講習会も実施し、操作方法の習熟を図った。																			
	<table border="1" data-bbox="188 689 1479 884"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 689 963 730">研 修 名</th> <th data-bbox="963 689 1123 730">日数（日）</th> <th data-bbox="1123 689 1272 730">回数（回）</th> <th data-bbox="1272 689 1479 730">受講者数（人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 730 963 804">グループウェア操作研修 （新規採用職員、派遣職員、嘱託員、臨時職員操作研修未受講者）</td> <td data-bbox="963 730 1123 804">1</td> <td data-bbox="1123 730 1272 804">1</td> <td data-bbox="1272 730 1479 804">22</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 804 963 844">Windows 7の操作研修</td> <td data-bbox="963 804 1123 844">7</td> <td data-bbox="1123 804 1272 844">14</td> <td data-bbox="1272 804 1479 844">670</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 844 963 884">合 計</td> <td data-bbox="963 844 1123 884">8</td> <td data-bbox="1123 844 1272 884">15</td> <td data-bbox="1272 844 1479 884">692</td> </tr> </tbody> </table>			研 修 名	日数（日）	回数（回）	受講者数（人）	グループウェア操作研修 （新規採用職員、派遣職員、嘱託員、臨時職員操作研修未受講者）	1	1	22	Windows 7の操作研修	7	14	670	合 計	8	15	692
研 修 名	日数（日）	回数（回）	受講者数（人）																
グループウェア操作研修 （新規採用職員、派遣職員、嘱託員、臨時職員操作研修未受講者）	1	1	22																
Windows 7の操作研修	7	14	670																
合 計	8	15	692																
2 高度情報化推進費																			
(1) 電子自治体推進経費																			
ア 電子申請共同利用システム運営委託 「静岡県電子自治体推進協議会（県内28市町で構成）」の電子申請システムを共同利用し、市民の利便性を向上させるとともに、行政手続の効率化を図った。また、上記電子申請システムが平成24年3月31日に5年間の契約満了期限を迎えるため、新システムへの更新準備を進めた。（上記協議会加盟市町が34団体に増加） 利用可能手続業務数は平成22年度と同数で28業務、申請件数は、2年に1度行われる建設工事業者カード登録業務が全くなかったため、平成22年度より722件減り947件となった。																			
イ 地上デジタル放送への移行 平成23年7月24日（東北3県を除く）に予定されていた地上アナログ放送から地上デジタル放送への移行を円滑に行うため、市役所本庁舎、金谷北・南支所及び川根支所内に、デジサが静岡が相談窓口を開設した。この相談窓口の開設・運営にあたり協力した。																			
3 ふるさと雇用再生事業																			
(1) eコミュニティしまだ推進事業																			
eコミュニティしまだ推進事業業務委託 地域活性化及び観光・商工業活動等のさらなる振興を目的として、「NPO法人クロスメディアしまだ」に事業を委託し、市民ポータルサイト「eコミュニティしまだ」を活用することにより、情報共有化を図ることで市民活動をサポートした。23年度は事務局長、技術員に加え新たに事務員を一人雇用し、市民交流サイト及び交流拠点の運営、ラジオ出演でのPR、島田ブログ村、交流拠点を活用したセミナーやeコミ大交流会などを行った。 また、e笑顔工房プロジェクトと称し、ブログ登録メンバーと協同で商品開発を行い、好評を博している。現在、ブログの登録者数は278件に上っている。 なお、この事業の財源として「ふるさと雇用再生補助金」（県補助金）を全額（15,610,000円）活用した。																			
5目 会計管理費	決算額	8,671,004円																	
1 会計管理事務費																			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(1) 会計管理事務については、現金、有価証券及び物品に係る管理事務の適正な執行を行うとともに、出納事務及び財務会計システムの運用に必要な経費が最小限にとどまるよう予算執行の効率化に努めた。 歳計現金の運用にあたっては、収支の均衡を見極めつつ、預金利子の確保に努めた。 預金利子の状況 (単位：円)				
	平成23年度	平成22年度	増減	
	735,923	689,300	46,623	
(2) 指定金融機関等の検査 指定金融機関等の金融機関8店舗を対象に平成23年10月19日、20日、26日、27日の4日間で公金の収納及び支払事務について検査を実施した。 検査の結果、公金の受入、帳簿類の管理及び口座振込事務は、正しく処理されていた。また、業者への口座振込については、その一部を抽出し、あらかじめ振込先銀行等に照会を出し調査した結果、指定日に処理されていた。				
(3) 用品調達基金運用状況 (単位：円)				
	区 分	平成23年度	平成22年度	増減
	① 基 金	3,000,000	3,000,000	0
	② 供 給 品 代 金	3,509,002	4,148,128	△639,126
	③ 供 給 品 代 未 収 金	0	0	0
	④ 仕入品代金 (前年度在庫含む)	3,772,412	4,540,349	△767,937
	⑤ 仕 入 品 代 未 払 金	0	0	0
	⑥ 現 金 (預 金 高)	2,736,590	2,607,779	128,811
	⑦ 在 庫 品 棚 卸 高	263,410	392,221	△128,811
	⑧ 回 転 率 (②/①)	1.17回転	1.38回転	△0.21
6目 財産管理費	決算額	170,003,285円		
1 庁舎等管理費				
(1) 修繕の状況 (単位：円)				
	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
	2階北西エリア空調機改修工事	1,680,000	サンセイ冷熱㈱	
	4階屋根防水修繕工事	997,500	セイケン工業㈱	
	非常用発電設備蓄電池改修工事	850,080	長谷川電気保安管理事務所	
	空調室内機洗浄ほか	7,571,560	56件	
	計	11,099,140		
(2) 委託業務の状況 建築基準法の改正を受け、市役所本庁舎の建物検査を本年度より実施した。 (単位：円)				
	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
	清掃委託	9,576,000	太平ビルサービス㈱島田営業所	
	警備委託	8,379,000	太平ビルサービス㈱島田営業所	
	日直業務委託	2,349,720	(社)島田市シルバー人材センター	
	駐車場整理委託ほか	8,226,158	13件	
	計	28,530,878		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 金谷南支所等管理費

ア 住民の主体的な活動拠点の確保と行政窓口の拡充による住民サービスの向上を目的に、平成21年4月1日に支所機能を備えた施設として開所した金谷南地域交流センターの維持管理を行った。

施設名	年度	利用団体数(件)	利用件数(件)	利用者数(人)
コミュニティサロン金谷南	23	90	1,446	14,300
	22	105	1,442	13,980

イ 金谷地区のコミュニティ施設(かなや会館、金谷東会館)の管理運営を指定管理者、地元管理運営委員会に委託し、円滑な管理運営を図った。

施設名	管理委託先	年度	利用件数(件)	利用者数(人)
かなや会館	島田市観光協会	23	757	7,745
		22	665	7,652
金谷東会館	金谷東会館 管理運営委員会	23	594	7,765
		22	488	6,477

(4) 川根支所等管理費

修繕の状況

(単位：円)

事業の概要	事業費	備考
茶室棟修繕(塗装、谷樋、庭園フェンス ほか)	総額 798,000	ナカムラ塗装店 ほか

(5) 金谷北支所等管理費

ア 住民の主体的な活動拠点の確保と行政窓口の拡充による住民サービスの向上を目的に、平成22年4月1日に五和地区へ支所機能を備えた施設として開所した金谷北地域交流センターの維持管理を行った。

施設名	年度	利用団体数(件)	利用件数(件)	利用者数(人)
コミュニティサロン金谷北	23	38	460	9,417
	22	42	294	6,093

イ コミュニティ施設北五和会館は管理運営を地元管理運営委員会に委託し、円滑な管理運営を図った。

施設名	管理委託先	年度	利用件数(件)	利用者数(人)
北五和会館	北五和会館 管理運営委員会	23	117	2,684
		22	126	2,774

2 普通財産管理費

(1) 市有財産(普通財産)の貸付状況

区分	有 償		無 償	
	件数	面積(m ²)	件数	面積(m ²)
土地	229	33,462.99	140	60,664.93
建物	5	1,798.49	15	3,116.74
合計	234	35,261.48	155	63,781.67

(2) 登記実施状況

(単位：件)

区分	分筆	所有権 移転	名義 変更等	相続	地目 変更	保存	表題	地積 更正	地積更正及び 分筆登記	その他	合計
件数	105	113	15	1	5	2	0	18	21	1	281
筆数	218	300	25	1	6	2	0	18	43	1	614

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
7目 企画費	決算額 142,140,065円

1 企画調整費

(1) 企画調整事務費

電源立地地域対策交付金事業 交付申請等状況 (単位：円)

①島田市行政番組放送事業		
申請年月日	交付決定年月日	交付金額
平成23年4月1日	平成23年6月30日	12,107,000
②石風呂簡易水道遠方監視システム整備工事		
申請年月日	交付決定年月日	交付金額
平成23年4月23日	平成23年8月19日	7,919,000

※当該事業及び工事については、①は総務費、②は簡易水道事業特別会計において実施した。

2 政策推進事業

(1) 男女共同参画社会推進事業

男女共同参画の日記念事業として「男女共同参画の日記念フォーラム」を開催し、事業所の企業経営者・人事担当者等47人が参加した。また、六合地区自治会と共催して、男女共同参画啓発に関わる講演会を実施し、65人が参加した。

その他の啓発事業としては、出前講座を実施し、延べ10人が参加した。さらに、男女共同参画啓発学習紙「パレット」を1回、35,000部発行した。

(2) 男女出会いの場創造事業

島田市内の会場でティーパーティーを4回開催した。フリートークとミニゲームを組み合わせることにより、参加者の緊張が和らぎ、和やかな雰囲気の中、計19組のカップルが誕生した。

年 度	開 催 日	場 所	参加人数(人)	成立数(組)
23	7月10日(日)	島田市地域交流センター	47	3
	9月11日(日)		48	5
	12月11日(日)		46	5
	2月11日(土)		31	6
	計		172	19
22	11月21日(日)	宮美殿	75	9

(3) 超短波放送活用事業

市民に密着した行政情報を提供するため、「株式会社FM島田」を積極的に活用して情報発信を行った。また難聴地域対策として地域活性化・生活対策臨時交付金事業で整備した3か所の送信所から同FM局の放送を24時間放送した。

【主な行政番組】

番組名	放送時間	番組内容
g-sky シティインフォメーション	朝・昼・晩 各20分	市職員等が出演し、行政の情報を説明
まちの元気人	夕 30分	地域で活躍する人をクローズアップ
シーズズメッセ	夜 30分	音楽と地域の情報を発信
真喜子・陽介のバストラック	夜 30分	クラシックを様々な角度から紹介
やっぱりお茶でショー	昼 30分	お茶をテーマとした情報番組
みのりのenjoy! キネマ	昼 30分	市内の映画ロケ地を作品のエピソードを交えてレポート紹介
家族と地域の時間づくり	特別放送	家族と地域の時間づくり事前情報発信
島田産業まつり	特別放送	島田産業まつり会場からの公開生放送

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	【難聴地域放送及び送信所管理業務委託】		
	業務委託の概要	委託金額(円)	
	市が難聴対策として設置した3送信所からの放送と設備維持管理	2,625,000	
(4) 金谷庁舎跡地利用検討事業	<p>金谷庁舎解体後の跡地における新たな施設の整備方針等を庁内で検討した。</p> <p>また、今後の跡地利用に係る方向性について、金谷地区自治推進委員に説明を行った。</p>		
	【開催経過】		
	実施年月日	内 容	
	平成23年8月29日	金谷庁舎跡地利用庁内検討会議 ・平成24年度予算に向けた取り組みについて	
	平成24年1月23日	金谷地区自治推進委員への現況報告	
(5) 家族と地域の時間づくり推進事業	<p>国土交通省観光庁が実施する実証事業の指定を受け、10月7日(金)を重点実施日と定め、市内の小中学校及び幼稚園を休みとし、併せて保護者の休暇取得について、事業所等を訪問して啓発活動を行った。</p> <p>また、隣接する川根本町と静岡市服織小学校と連携して、親子のふれあい促進事業を実施した。</p>		
	【事業概要】		
	区 分	内 容	
	学校等の休み	・市立の小学校18校、中学校7校及び市内の幼稚園9園について、10月7日(金)を休業とした。(対象人数：9,712人)	
	親子ふれあい促進事業	・S Lの親子無料乗車体験 (282世帯 1,008人) ・S Lフェスタ2011の開催 (来場者数 45,712人) ・公共施設の親子無料利用 (市内6施設 5,972人)	
	アンケート調査 (実施主体：観光庁)	・保護者アンケート (対象：3,693世帯 回答：3,273世帯 88.6%) ・学校長アンケート (対象：34人 回答：31人 91.2%) ・学級担任アンケート (対象：301人 回答：282人 93.7%) ・事業所アンケート (対象：2,566社 回答：993社 38.7%) ・S Lフェスタ2011来場者アンケート (配布数：892人 回答：698人 78.3%)	
(6) S Lフェスタ運営経費【平成23年度新規事業】	<p>家族と地域の時間づくり推進事業の一環として、固有の地域資源であるS Lを活かした事業として「S Lフェスタ2011」を開催した。</p>		
	事業名	事業の概要	負担金(円)
	S Lフェスタ2011実行委員会負担金	S Lフェスタ2011 平成23年10月7～10日実施 来場者数：45,712人	4,670,192
(7) 海外交流促進事業【平成23年度新規事業】	<p>平成24年3月25日からの台湾との定期便就航を契機とし、大井川を軸とした観光振興の推進のため、台湾からの観光客誘致に向け、観光プロモーションを実施した。</p>		
	事業名	事業の概要	事業費(円)
	台湾現地観光プロモーション事業	商談会及び意見交換会等の開催 平成24年3月25日～27日実施 参加企業：21社	2,343,705

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																										
(8) S Lフェスタ2011金谷実行委員会交付金【平成23年度新規事業】	<p>家族と地域の時間づくり推進事業の一環として開催する「S Lフェスタ2011」の機会を捉え、家族や地域の交流と地域の活性化を促進するために実施する「S Lフェスタinかなや」を主催するS Lフェスタinかなや実行委員会に対して、交付金を4,212,373円交付した。</p>																										
(9) インバウンド促進事業【平成23年度新規事業】	<p>大井川流域における中心的な交流拠点都市としての島田市の魅力を発信するプロモーションビデオを制作した。</p>																										
【委託業務】	(単位：円)																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">委託業務名</th> <th style="width: 30%;">主な実施事業</th> <th style="width: 15%;">委託金額</th> <th style="width: 25%;">委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島田市プロモーションビデオ制作委託業務</td> <td>島田市プロモーションビデオの制作</td> <td style="text-align: center;">1,980,825</td> <td>株式会社SBS メディアビジョン</td> </tr> </tbody> </table>	委託業務名	主な実施事業	委託金額	委託先	島田市プロモーションビデオ制作委託業務	島田市プロモーションビデオの制作	1,980,825	株式会社SBS メディアビジョン																		
委託業務名	主な実施事業	委託金額	委託先																								
島田市プロモーションビデオ制作委託業務	島田市プロモーションビデオの制作	1,980,825	株式会社SBS メディアビジョン																								
(10) 産学官連携プロジェクト推進事業【平成23年度新規事業】	<p>大学との誘致協議や交流事業を行うとともに、島田市における大学誘致に関する基本方針の策定支援業務及び誘致候補大学との連絡、調整、協議の支援業務を委託した。</p>																										
(11) まちなか集積医療基本構想策定事業【平成23年度新規事業】	<p>まちなか集積医療基本構想の策定にあたり、中心市街地に立地する病院の視察を行うとともに、新しいまちづくりの考え方を学ぶため、平成24年3月24日に「医職住が近接したこれからのまちづくり」と題した講座を開催した。</p>																										
3 地域づくり支援事業																											
(1) まちづくり支援事業交付金	<p>平成21年度から対象事業を一般分と特別分に区分した。交付限度額を10万円とする一般分に加え、総合計画の重点プロジェクトに掲げた施策の推進に資する事業を特別分とし、30万円を限度額とした。制度の拡充及び周知の徹底により、多くの団体の活用に繋がった。</p>																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">年 度</th> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 25%;">交付金額(円)</th> <th style="width: 50%;">交付件数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">特別分</td> <td style="text-align: center;">3,200,000</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一般分</td> <td style="text-align: center;">1,393,900</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">4,593,900</td> <td style="text-align: center;">26</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">特別分</td> <td style="text-align: center;">1,778,000</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一般分</td> <td style="text-align: center;">2,669,000</td> <td style="text-align: center;">27</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">4,447,000</td> <td style="text-align: center;">33</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	区 分	交付金額(円)	交付件数(件)	23	特別分	3,200,000	11	一般分	1,393,900	15	計	4,593,900	26	22	特別分	1,778,000	6	一般分	2,669,000	27	計	4,447,000	33
年 度	区 分	交付金額(円)	交付件数(件)																								
23	特別分	3,200,000	11																								
	一般分	1,393,900	15																								
	計	4,593,900	26																								
22	特別分	1,778,000	6																								
	一般分	2,669,000	27																								
	計	4,447,000	33																								
(2) コミュニティ育成支援事業	<p>家族と地域の時間づくり推進事業の一環として、地域の絆を深める親子の交流の時間を創出する事業を実施した市内コミュニティ委員会5団体に対して、地域ふれあい事業交付金を合計で675,627円交付した。</p>																										
	<p>また、財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として行う助成事業を利用して、コミュニティ活動のための備品整備を行う市内コミュニティ委員会3団体に対して合計で4,900,000円の補助金を交付した。</p>																										
(3) 交流・定住化促進事業	<p>島田市伊久美二俣地区の豊かな自然環境や地域資源である古民家を利用して、都市住民の来訪を促進するとともに、地域住民との交流を通し地域の活性化を図った。</p>																										

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

【委託業務】

委託業務名	主な実施事業	委託金額(円)	委託先
古民家を活用した都市と農村の交流事業	古民家補修作業体験会等	997,500	NPO法人伊久美・楽山舎 延べ交流人数106名

4 広域行政推進費

(1) 広域行政推進経費

(単位：円)

事業名	事業の概要	負担金
(財)地域活性化センター負担金	地域活性化情報提供・調査研究事業、ふるさと情報コーナー運営事業等	140,000
静岡県中部5市市長会議負担金	県中部地域の活力ある発展のため、情報交換と共通の行政諸課題の協議	40,000
大井川長島ダム流域連携協議会負担金	長島ダム周辺園地植栽事業及び周辺管理業務等	536,000
まちづくり情報交流協議会負担金	地域の創意工夫を活かしたまちづくりを促進するため、制度の運用や活用事例等についての情報・資料の収集・提供、意見交換、相談等	30,000
静岡県地域活性化協議会負担金	過疎地域活性化及び自立促進のための施策の推進及び調査研究、国、県等関係機関に対する陳情及び要望等	105,000
大井川流域振興連絡会負担金	大井川流域PR事業、地域活動団体支援、流域振興に関する意見交換等	1,000,000
ふれあい合唱祭補助金	広域ふれあい合唱祭	37,900

5 行政管理費

(1) 行政改革推進経費

平成22～26年度までの新大綱に基づく実施計画の進捗管理を行った。

指定管理者制度については、評価マニュアルの策定を行い、平成23年度から12の指定管理者に対し評価を本格実施した。

項 目	平成23年度	平成22年度
指定管理者の導入数	29施設	29施設
組織の見直し	9部3支所1本部 50課 109係 (H24. 4. 1現在)	9部3支所1本部 46課 111係 (H23. 4. 1現在)
職員提案	提案数	39件
	表彰数	8件
パブリック・コメント	6件	7件
行政管理委員会	9回	9回

6 ふるさと雇用再生事業

(1) 地域の魅力発信事業

コミュニティFM放送局の持つ地域情報伝達力を最大限に活用して、空港の利用促進と交流人口の増加を図るため、富士山静岡空港を取り巻く志太榛原地域の情報と就航先の地域情報について効果的な広報の手法を調査・研究するとともに、番組を企画・制作・放送し、情報誌を発行した。

【委託業務】

事業名	期 間	雇用人数(人)	金 額(円)	委託先
地域の魅力発信事業業務委託	H23. 4. 1～H24. 3. 31	3	20,895,000	株FM島田

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明													
(2) 中山間地域体験型ツアー開発事業 人・自然環境・産業などの地域資源を活かした体験型交流事業の実施に向けて、地域に適したメニューを調査研究し、住民参加による実施に向けた調査・研究した。 【委託業務】	<table border="1" data-bbox="183 342 1461 454"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期 間</th> <th>雇用人数(人)</th> <th>金 額(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中山間地域における体験型ツアー開発事業業務委託</td> <td>H23. 4. 1～H24. 3. 31</td> <td>1</td> <td>2,394,000</td> <td>NPOまちづくり川根の会</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	期 間	雇用人数(人)	金 額(円)	委託先	中山間地域における体験型ツアー開発事業業務委託	H23. 4. 1～H24. 3. 31	1	2,394,000	NPOまちづくり川根の会
事業名	期 間	雇用人数(人)	金 額(円)	委託先										
中山間地域における体験型ツアー開発事業業務委託	H23. 4. 1～H24. 3. 31	1	2,394,000	NPOまちづくり川根の会										
(3) 地域情報誌発行事業 近い将来訪れるであろう介護社会に向けて、民間の視点から生活情報を発信し、市民生活の安心・安全・楽しさに寄与することを目的として生活情報誌「みんな笑顔」の企画・制作・発行とFM番組の制作・放送を実施した。 【委託業務】	<table border="1" data-bbox="183 685 1461 763"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期 間</th> <th>雇用人数(人)</th> <th>金 額(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域情報誌発行事業業務委託</td> <td>H23. 4. 1～H24. 3. 31</td> <td>6</td> <td>37,588,950</td> <td>株丸紅</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	期 間	雇用人数(人)	金 額(円)	委託先	地域情報誌発行事業業務委託	H23. 4. 1～H24. 3. 31	6	37,588,950	株丸紅
事業名	期 間	雇用人数(人)	金 額(円)	委託先										
地域情報誌発行事業業務委託	H23. 4. 1～H24. 3. 31	6	37,588,950	株丸紅										
7 緊急雇用創出事業 (1) 家族と地域の時間づくり推進事務補助事業 国土交通省観光庁より「休暇取得・分散化促進実証事業」の指定を受け、家族と地域の時間づくり推進事業の趣旨や実施内容を説明するため、事業所訪問を実施した。 雇用期間：平成23年4月1日から平成23年12月31日まで 雇用人数：2人 訪問事業所：676社														
8目 空港対策費	決算額 44,263,033円													
1 空港対策事業 (1) 空港推進対策事業 ア 静岡空港事業の状況（開港後） 平成21年6月4日 富士山静岡空港開港 平成21年8月27日 滑走路2,500mに延伸、I L S運用開始 平成22年3月31日 日本航空グループが運航から撤退 平成22年4月1日 フジドリームエアラインズが日本航空との共同運航で札幌・福岡便の運航開始 平成22年10月13日 中国東方航空の上海便にて国際貨物の取扱を開始 平成23年2月8日 アシアナ航空のソウル便にて国際貨物の取扱を開始 平成23年3月27日 フジドリームエアラインズが小松便・松本便を運休 平成23年4月1日 富士山静岡空港の運用時間を11.5時間から13時間に延長（1日当たり） 平成23年4月28日 東側展望広場オープン 平成23年8月1日 フジドリームエアラインズが熊本便を運休 平成24年3月8日 西側駐機場供用開始 平成24年3月25日 チャイナエアラインが台北(台湾便)の運航を開始 イ 隣接地域振興事業 空港隣接地域（初倉地区の11町内会、金谷地区の3町内会）において、県費補助等により社会基盤・住環境等の整備などを、主管課・地元・関係機関との協力、調整を行い実施し、空港と地域が調和のある発展を図るよう努めた。														

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

隣接地域振興事業概要一覧

事 業 名	事 業 の 概 要	年度	事業費(円)	うち隣接補助金(円)
道路整備事業	色尾大柳線道路改良ほか12件	23	211,037,362	91,703,000
	色尾大柳線道路改良ほか15件	22	310,704,207	98,803,000
生活環境整備事業	初倉南小学校床改修工事ほか1件	23	26,819,100	8,938,000
	初倉南小学校床改修工事ほか1件	22	11,466,000	3,821,000
農業振興事業	唐沢農道改良事業ほか2件	23	65,056,813	21,684,000
	三本松8号線農道改良事業ほか5件	22	100,013,734	33,335,000
その他の事業	空港周辺プロジェクト推進事業	23	45,047,758	15,015,000
	空港周辺プロジェクト推進事業(線越免許)		28,105,948	9,369,000
	空港周辺プロジェクト推進事業	22	31,408,609	10,469,000
計		23	376,066,981	146,709,000
		22	453,592,550	146,428,000

ウ 空港PR事業

(ア) 開港2周年記念事業

6月4日の開港2周年にあわせて、空港周辺市町空港共生協議会(島田市・牧之原市・吉田町)では、ターミナルビル内で到着便にあわせて島田市のPR入りのお茶の入浴剤等のグッズを配布した。

(イ) 産業まつりでの空港PR事業

島田産業まつりに空港PRブースを出展し、アンケートの実施、情報誌や時刻表、PRグッズの配布等を実施した。

(ロ) スカイフォレストを活用したシティプロモーション

富士山静岡空港ターミナルビル2階の公的利活用スペース内『スカイフォレスト(2市1町展示スペース)』を活用した空港利用者向けのシティプロモーションを年間を通して行った。

(エ) まちづくり研修会の開催

静岡空港を活かした地域振興策の研究の一環として、まちづくり研修会を初倉地域空港対策協議会及び金谷地区空港対策委員会と共に開催した。

実施日	会場	主催	内 容
平成23年11月8日(火)	初倉地域総合センター	初倉地域空港対策協議会	内容「人・モノの交流が生まれる MICE～空港周辺地域の活性化のために～」 講師：(株)情報伝達研究所代表取締役 渡辺厚氏ほか
平成24年2月17日(金)	お茶の郷	金谷地区空港対策委員会	内容「“おだがいさま”が支えた169日間」 講師：福島県企画調整部生涯学習課社会教育主事 天野和彦氏ほか

(オ) 空港利活用検討会議

富士山静岡空港に係る部署による庁内横断的な会議を設置し、空港の開港効果調査、空港の利用促進、シティプロモーションなどを効果的に実施した。

実施日	内 容
平成23年4月5日(火)	空港ティーガーデンシティ構想への対応について
平成23年7月26日(火)	開港効果調査、スカイフォレストスケジュール確認、4つの道スタンプラリー、地域連携事業募集、視察研修案内について

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

平成23年11月10日(木)	東京国際空港視察研修
平成24年2月14日(火)	次年度スカイフォレスト展示計画、開港効果調査、視察研修のおさらい、次年度各課の取組計画

(カ) 空港ティーガーデンシティ「4つの道を巡るスタンプラリー」

空港ティーガーデンシティをPRするため、空の道・茶の道・風の道・海の道を巡るスタンプラリーを7月31日(日)から10月16日(日)にかけて県が実施したが、スタンプポイントの設置及び景品等で協力した。

エ 地元対策事業

静岡空港の地元対策として県との連絡調整、まちづくり活動への支援、要望箇所の現地調査等を行った。

実 施 日	会 場	内 容
平成23年4月14日(木)	初倉西部ふれあいセンター	NPOしろやまゆいの会総会
平成23年7月13日(水)	初倉西部ふれあいセンター及び現地	湯日自治会地元要望現地調査会
平成23年11月8日(火)	初倉地域総合センター	まちづくり研修会
平成23年11月20日(日)	湯日しろやま公園	湯日ふれあいまつり
平成24年2月17日(金)	お茶の郷	まちづくり研修会

(2) 空港周辺プロジェクト推進事業

ア 多目的産業展示施設用地の取得

県が構想する多目的産業展示施設の誘致にかかる用地を取得した。

併せて、旧金谷中学校跡地南側の市道牧之原中講線拡幅用地の取得交渉事務に取り組んだ。

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考(円)
空 港 周 辺 プ ロ ジ ェ ク ト 推 進 事 業	支障物件撤去工事(その1)	38,747,758 (財源内訳)	工事請負費 189,000 金谷農業土木
	支障物件撤去工事(その2)	県支出金 12,915,000	工事請負費(前払金) 2,600,000 (有細川土地開発)
	登記付帯事務業務委託	一般財源 25,832,758	委託料 93,030 しまだ土地家屋調査事業協同組合
	用地取得 A=4,081.32㎡ 物件移転補償 工作物 3件 茶樹 4件		用地費 29,561,511 補償費 6,304,217

イ 多目的産業展示施設用地の取得状況

平成21年度から開始した多目的産業展示施設用地の取得については、平成23年度をもって完了した。

取得年度	取得面積 (㎡)	取得金額 (円)	備 考
平成21年度	13,437.83	用地費 126,337,372 補償費 25,923,600 小 計 152,260,972	独立行政法人種苗管理センター エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株) 民地：1人(前払金)
平成22年度 (繰越明許)	228.00	用地費 1,630,000 補償費 11,150,000 小 計 12,780,000	民地：1人(後払金)
平成22年度	3,184.53	用地費 28,508,820 補償費 2,452,544 小 計 30,961,364	民地：8人 1人(前払金)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
平成23年度 (繰越明許)	1,102.80	用地費 補償費 小 計	2,330,000 250,000 2,580,000	民地：1人(後払金)
平成23年度	4,081.32	用地費 補償費 小 計	29,561,511 6,304,217 35,865,728	二軒家原第二防霜施設共同利用組合 中部電力㈱ 民地：4人
合 計	22,034.48	用地費 補償費 小 計	188,367,703 46,080,361 234,448,064	3法人 1組合 民地：14人

2 空港対策事業（繰越明許）

(1) 空港周辺プロジェクト推進事業（繰越明許）

契約した用地の補償物件の移転に時間を要し、22年度内に完了しなかったため繰越しを行ったものである。

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考(円)
(繰越明許) 空港周辺プロジェクト 推進事業	(繰越明許) 用地取得 A=1,102.80㎡ 物件移転補償 工作物 1件 茶樹 1件	2,580,000 (財源内訳) 県支出金 860,000 一般財源 1,720,000	用地費 2,330,000 補償費 250,000

9目 公平委員会費

決算額

125,260円

1 委員報酬

公平委員会委員 3人

平成23年度は、勤務条件に関する措置の要求及び不利益処分に関する不服申立てはなかった。

今後も、委員研修などを通じ、公正・公平な審査の実施に努める。

開催状況

開催日	内 容
平成23年4月22日	(1) 平成22年度における勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立ての状況について (2) 島田市管理職員等の範囲を定める規則の一部改正について (3) 平成23年度静岡県公平委員会連合会総会及び平成23年度全国公平委員会連合会東海支部総会について

10目 住居表示整備費

決算額

31,270円

1 住居表示事務費

(1) 住居表示実施区域内の住居番号設定件数 92件(平成22年度 88件)

(2) 住所変更等の証明書交付件数 1,030件(平成22年度 1,413件)

内訳：総務課交付 802件 金谷北支所・金谷南支所交付 227件 川根支所交付 1件

11目 環境対策費

決算額

19,980,927円

1 委員報酬

島田市環境審議会委員 14人

次期島田市環境基本計画の策定及び島田市環境報告書等についての審議及び報告を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

平成23年度審議会開催日及び主な審議事項

区 分	開催日	内 容
第1回	平成23年8月25日	・島田市環境基本計画の改定について（審議）
第2回	平成24年1月26日	・島田市環境報告書について（審議） ・平成23年度島田市環境基本計画策定業務に係る中間報告について（報告）
第3回	平成24年3月29日	・県営農道東光寺岸線整備事業について（県事業説明） ・平成23年度島田市環境基本計画策定業務完了報告について（報告） ・平成24年度島田市環境基本計画策定業務実施計画について（審議）

2 環境保全対策事業

(1) 環境監視測定・分析事業

市民の生活環境を保全し公害の発生を未然に防止するため、環境への影響が大きい事業所等について、監視測定を行うとともに、大気や水質等の環境について定期的に測定調査を実施した。

ア 大気

初倉小学校、六合小学校及び県所有の島田大気汚染測定局（市役所）の3か所において自動大気測定機により風向風速、二酸化硫黄の一般大気環境測定を行った。

島田大気汚染測定局においては、県が一般大気環境測定項目に加えオキシダント、一酸化窒素、二酸化窒素、窒素酸化物、メタン炭化水素、非メタン炭化水素、全炭化水素、浮遊粒子状物質の8項目について観測を行っている。

また、夢づくり会館他2か所の硫黄酸化物調査では、二酸化鉛法による汚染度判定基準において汚染第1度以下の軽微な汚染で、金谷南支所他8か所の二酸化窒素調査結果（フィルターバジジ法）では、環境基準値を大幅に下回る状況であった。

（単位：ppm）

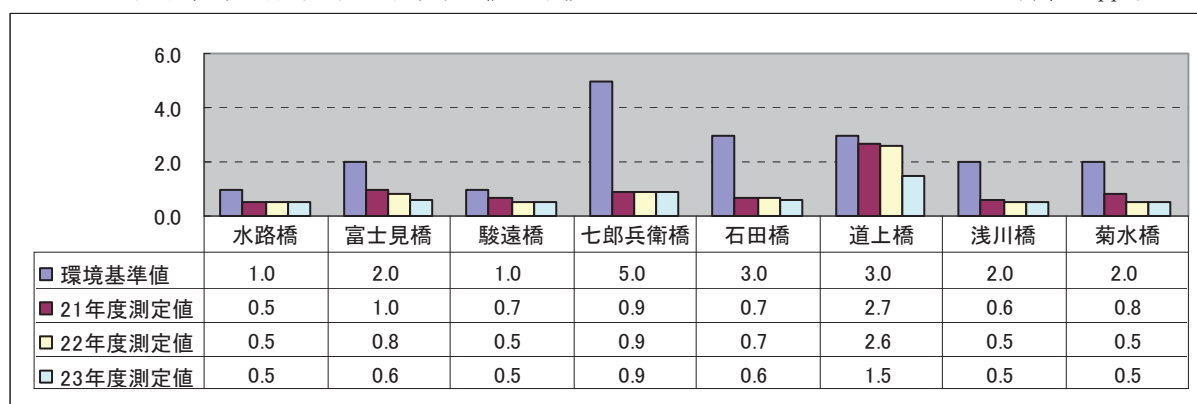
測定項目	年度	島田大気測定局	初倉小学校	六合小学校
二酸化硫黄(日平均値) 環境基準：0.04ppm以下	23	0.002	0.005	0.005
	22	0.002	0.005	0.004
	21	0.003	0.005	0.005

イ 水質

環境保全協定を締結している市内14工場の水質立入検査を実施するとともに、市内河川32地点の河川水を年間4回（2地点は年1回）採取し分析調査した。環境基準設定水域の大井川、菊川、湯日川、栃山川の代表的な指針であるBOD（生物化学的酸素要求量）値については、おおむね良好な水質であった。

BOD(生物化学的酸素要求量)年平均値の推移

（単位：ppm）



※BOD：微生物によって水中の有機物が酸化分解される際に消費される酸素の量をmg/ℓ で表したもので、その数値が大きければ、その水中には汚濁物質（有機物）が多く、水質の汚濁が高いことを意味する。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 騒音

藤枝バイパス、国道1号、国道473号、県道島田金谷線、主要地方道島田吉田線、市道中河町旗指線で交通騒音・交通量調査を実施した。（昼間：午前6時～午後10時、夜間：午後10時～翌日午前6時）

また、環境保全協定締結市内14工場について、定期的に工場騒音調査を実施した。いずれの工場においても協定値以下の測定値であった。

実施時期	実施場所	測定値(dB)		環境基準(dB)		許容限度(dB)	
		昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
9月	国道1号(野田1200番地の5)	65.5	59.8	70以下	65以下	75以下	70以下
	市道中河町旗指線(旗指513番地の3)	67.5	64.5	65以下	60以下		
11月	国道473号(金谷宮崎町376番地の5)	66.5	61.0	70以下	65以下		
	国道1号藤枝バイパス(野田192番地)	68.7	67.9				
2月	県道島田金谷線(中溝町1726番地の4)	69.7	64.9				
	主要地方道島田吉田線(阪本1329番地の26)	70.5	64.9				

エ 悪臭

環境保全協定を締結している市内の工場のうち、操業に伴い臭気の発生する、特種東海製紙(株)島田工場とネスレ日本(株)島田工場、また、産業廃棄物収集運搬・処分業者の有限会社オカムラについて臭気測定を行い、悪臭防止対策の指導に努めた。

[規制基準]

臭気指数規制（三点比較式臭気袋法） ※臭気指数=10×log（臭気濃度）

特種東海製紙(株)島田工場

測定場所		1	2	3	4	協定値
9月実施	臭気濃度	10未満	10未満	20	25	—
	臭気指数	10未満	10未満	13	14	15
2月実施	臭気濃度	10未満	10未満	10未満	13	—
	臭気指数	10未満	10未満	10未満	11	15

ネスレ日本(株)島田工場

測定場所		1	2	3	4	協定値
9月実施	臭気濃度	13	63	32	40	—
	臭気指数	11	18	15	16	15
2月実施	臭気濃度	10未満	25	10未満	16	—
	臭気指数	10未満	14	10未満	12	15

(有) オカムラ

協定値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
臭気指数 15以下	17	<10	14	<10	14	16	16	<10	<10	13	<10	<10
臭気濃度 30以下	50	<10	25	<10	25	40	40	<10	<10	20	<10	<10

※臭気指数は悪臭防止法における規制値/臭気濃度は三者協定による協定値

オ ダイオキシン類

地下水の実態調査を実施し、環境基準以下であった。

(単位：pg-TEQ/L)

区 分	年度	場 所	調査結果	環境基準
地下水	23	島田市立第四小学校	0.024	1.000以下
	22	静岡県立島田工業高校	0.019	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

21	静岡県立島田商業高校	0.023
----	------------	-------

<参考>

pg-TEQ/L=TEQは「毒性等量」を意味し、ダイオキシン類のなかで最も強い毒性を有する、2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-p-ダイオキシンの毒性にあわせて換算を行った濃度を表す。

また、pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラムを表す。

※ポリ塩化ビニールなどの塩素原子を含むプラスチックを低い温度で燃焼させた際に発生するといわれ、発がん性や生殖異常を引き起こすなどの毒性が報告されている。

(2) 環境対策推進事業

ア 環境月間事業

市民の環境に対する意識を高めるため、環境フェアネットワーク島田の主催で「環境フェア」を開催した。

実 施 日	内 容	来場者数
平成23年6月4日(土)	会場：プラザおおり 展示等参加団体数：24団体 （ 事業所 10社 市民団体等 14団体 ）	約700人

イ 市民環境塾の開催

多くの市民が環境に関心を持つためのきっかけ作りとなる「基礎入門編」を、市民グループ「しまだ環境ひろば」に委託して実施した。

	開 催 日	受講者数 (人)	テーマ
第1回	平成23年6月9日	69	間伐材を使って、マイ箸をつくろう
第2回	平成23年6月26日	18	大井川用水をバスでたどってみよう
第3回	平成23年10月12日	9	Yシャツ利用で割烹着づくり
第4回	平成23年10月19日	33	菜種油の寄贈と、菜の花の話
第5回	平成23年11月13日	15	森づくり大作戦
第6回	平成23年11月15日	59	菜の花を育てて、見て、使って、楽しんで
第7回	平成23年12月1日	15	生ごみの処理法と、島田市で生ごみの焼却を減らす提案
第8回	平成23年12月12日	19	自然とのふれあい 冬鳥の水辺観察会
第9回	平成23年12月14日	15	お鍋カバーでエコクッキング
第10回	平成24年1月23日 平成24年2月11日	18	みその手づくり体験会に参加しよう
第11回	平成24年2月26日	21	里山の再生活動に参加しよう
第12回	平成24年3月18日	23	第4回しまだの里山30選をバスハイクしてみよう

ウ しまだ環境チャレンジ！（ふじのくにエコチャレンジDAYs）事業の開催

家庭における地球温暖化防止の取組を推進し、現在のライフスタイルを見直すきっかけとしてもらうため、「チャレンジシート」を使って、家族単位で二酸化炭素排出量の削減に取り組む事業である。

参加者は、各家庭で1日～7日分の取組を「チャレンジシート」にマークし、その結果を温暖化防止センターにおいて集計した。

チャレンジ期間	配布 (世帯)	回収 (世帯)	実 績
平成23年6月1日 ～6月30日	1,651	1,180	二酸化炭素排出量が3,560kg削減した。

エ アース・キッズ事業の開催

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

子供たちがリーダーとなって、地球環境の状況を知り問題意識を持つことにより、家庭の中の環境リーダーとして家庭において地球温暖化防止に取り組んだ。

実施学校名	参加人数等	キックオフイベント	セレモニー開催日	実績（二酸化炭素排出削減量）
神座小学校	21人（5年生）	10月3日	11月14日	87.0kg
第一小学校	81人（5年生）	9月13日	11月24日	15.0kg
相賀小学校	13人（4年生）	10月26日	12月16日	210.4kg
六合東小学校	77人（5年生）	10月4日	11月21日	52.2kg

(3) エコマイハウス支援事業【平成22、23年度事業】

エコマイハウス支援事業費補助金

太陽光発電システム及び併設する機器の導入に要する経費に対して補助金を交付した。

（太陽光発電システムは、太陽電池の最大出力1kwあたり3万円を乗じた額で12万円を上限とし、エコジョーズは1基2万円、エコキュートは1基4万円の補助金を交付した。）

年 度	補助件数合計 (件)	うち太陽光発電+ エコジョーズ (件)	うち太陽光発電+ エコキュート (件)	補助金額 (円)
22	17	1	16	2,560,000
23	76	6	70	11,465,000

3 環境計画推進事業

(1) 環境計画進行管理経費

環境基本計画の着実な推進を図るとともに、その進捗状況を把握するため、進行管理を実施している。進行管理の方法は、計画に定められた各取組項目についての実施状況を、環境取組調査票の作成によって報告するものである。市民・市民グループ等の実施状況の把握及び調査票の作成については、平成23年度は「NPO法人環境市民くらぶ」に委託して実施した。

作成した調査票を基に、市の環境管理委員会幹事会と、市民・市民グループ・事業者等で構成する市民部会との間で、5つの部会に分かれて意見交換会を開催し相互に進捗状況の検証を行った。

進行管理の結果については、環境管理委員会及び環境審議会での審議を経た後、島田市環境報告書に掲載し、市ホームページにおいても公表している。

(2) 市役所環境管理推進経費

平成23年3月に策定された「島田市地球温暖化対策実行計画」(※)に基づき、各実行組織責任者と環境管理推進員を中心に、市の全ての事務・事業における温室効果ガスの排出量削減に努め、環境負荷の低減のための取組を推進している。

また、平成20年度には、環境への取組をより効果的、効率的に進めるため、環境省が策定した環境マネジメントシステムである「エコアクション21」の認証・登録を取得した。

その後、平成22年度の更新審査、平成23年度の間審査に併せて、段階的に認証範囲を拡大してきたが、平成24年度の更新審査受審に併せて、対象となる施設全てを認証範囲とする予定である。

また、平成20年12月から、毎月第3金曜日を「中部五市統一ノーカーデー」と定め、通常より環境負荷の少ない交通手段による通勤をすることにより、温室効果ガスの削減に努めている。平成23年度の平均実施率は41.3%であり、二酸化炭素削減量は全体で5,896.22kgであった。

※計画の概要

- 計画の期間 平成23年度から平成27年度の5年間とする。
- 計画対象分野 原則として市のすべての事務・事業とする。
- 全体目標 温室効果ガス(注1)の排出量を、平成21年度を基準として目標年の平成27年度までに5%削減

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
<p style="text-align: center;">減する。 (注1)二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、フロン類など</p>		
平成23年度開催の委員会等		
開 催 日	会議等名称	内容
平成23年7月21日～ 8月4日 (延べ5回)	環境管理委員会幹事会 (5部会) (幹事=関係課長)	平成22年度における環境基本計画の取組状況について、環境取組調査票に基づき進行管理を実施した。
平成23年10月6日～ 10月25日 (延べ5回)	環境基本計画の進行管理に係る 意見交換会	環境基本計画の進行管理について、環境管理委員会幹事会と市民部会との間で、5つの部会ごとに分かれて意見交換会を開催した。
平成23年8月11日	第1回環境管理委員会 (委員=全部長)	協議事項 ・島田市環境基本計画の改定について
平成23年10月13日	第2回環境管理委員会	協議事項 ①エコアクション21中間審査について ②エコアクション21環境活動レポートについて 報告事項 ①平成22年度温室効果ガス排出量の算定について ②内部環境監査について
平成23年12月14日	第3回環境管理委員会	協議事項 ・島田市環境報告書(平成23年度版)(案)について 報告事項 ・平成23年度島田市環境基本計画策定業務に係る中間報告について
平成24年3月21日	第4回環境管理委員会	報告事項 ・平成23年度島田市環境基本計画策定業務完了報告について 協議事項 ・平成24年度島田市環境基本計画策定業務実施計画について
地球温暖化防止実行計画及びエコアクション21更新に係る取組経過		
実 施 日	会議等名称または取組み	内容
平成23年5月17日	第1回環境管理推進員研修会	①実行計画に係る監視及び測定について ②ノーカーデー実施結果の入力について ③グリーン購入について ④エコアクション21について
平成23年10月11日	環境監査員研修会	平成23年度内部環境監査の実施について
平成23年10月24日 平成23年10月26日 平成23年10月28日	平成23年度内部環境監査	①実行計画に係る監視及び測定結果の入力状況について ②エネルギー使用量の増減理由について ③各課の独自取組実施状況について ④グリーン購入実施状況について ⑤ノーカーデー実施状況について
平成23年11月29日	第2回環境管理推進員研修会	①エコアクション21中間審査について ②平成22年度温室効果ガス排出量の算定について

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

平成23年12月1日	エコアクション21書類審査	島田市環境活動レポートを審査機関に提出
平成23年12月8日 平成23年12月9日	エコアクション21中間審査	①前回審査の改善事項の確認、環境経営システムの構築・運用状況、改善事項等についてのヒアリング ②各部署における、環境目標、取組状況等についてのヒアリング ③職員インタビュー ほか
平成24年1月20日	エコアクション21認証・登録証交付	エコアクション21地域事務局である、(社)静岡県環境資源協会事務局から、「認証・登録証」が交付された。
平成24年3月15日	環境施策講習会 (新規採用職員を対象)	島田市環境基本計画、島田市地球温暖化対策実行計画及びエコアクション21について

4 環境保全資金貸付金利子補給金

島田市では、環境保全対策を実施するために県の環境保全資金貸付金利子補給金制度を利用した中小企業者に対して、貸付利率から県の利子補給利率を差し引いた利率分の利子について、年利2.7%を上限として利子補給金を交付している。

環境保全資金貸付金利子補給金の状況

年度	借入期間	利子補給 件数(件)	利子補給金額(円)
23	H23. 4. 1～H24. 3. 31	1	593,800
22	H22. 5. 31～H23. 3. 31	1	577,500

5 苦情処理

市民から申立てのある公害苦情は多種多様であり、即時に解決することが困難な事例も多いため、状況に応じた調査・指導を行い、適切かつ迅速な処理に努めた。苦情の内訳では、野焼きによるばい煙(大気)の苦情が最も多かった。

(単位:件)

年 度	大気	水質	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他	計
23	30	5	0	5	1	0	6	0	47
22	27	7	1	5	0	0	8	0	48

12目 市民相談費

決算額

17,155,335円

1 市民相談事業

平日に実施した常設相談(一般相談・消費生活相談)と毎月第1水曜日から第4水曜日に実施した行政相談委員、人権擁護委員、弁護士、司法書士、税理士、宅建協会、土地家屋調査士による定例相談により行政相談、民事・家事相談、交通事故相談、消費生活相談等を行った。

主な相談は、一般相談では民事・家事の相続・贈与、離婚・離縁、家庭問題、サラ金・金銭貸借で、消費生活相談では店舗での商品購入及び契約に係るトラブル、電話勧誘による商品販売方法、携帯電話でのアクセストラブルである。

また、相談件数は、一般相談では相続・贈与や相隣関係に係る問題が急増しており、これに伴い全体の件数も平成22年度を上回っている。消費生活相談ではインターネット通販に関する相談が増加したが、他の相談が減少したことにより、全体の相談件数は平成22年度より減少した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明												
平成23年度相談員別・項目別		相 談 受 付 件 数										(単位：件)		
相 談 員 別	項 目	行 政 相 談	民 事 ・ 家 事 相 談									交 通 事 故 相 談	消 費 生 活 相 談	合 計
			相 続 ・ 贈 与	不 動 産 関 係	離 婚 ・ 離 縁	相 隣 関 係	サ ラ 金 ・ 金 銭 貸 借	家 庭 問 題	労 働 問 題	人 権 問 題	そ の 他			
常 設	市民相談室	38	162	48	131	72	88	99	18	3	87	29	517	1,292
定 例 相 談 (水 曜 日)	弁 護 士	2	10	10	22	6	7	2	4	0	28	17	0	108
	司 法 書 士	0	14	9	1	1	1	2	1	0	4	0	0	33
	税 理 士	0	11	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	15
	行 政 相 談 委 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	人 権 擁 護 委 員	1	3	0	2	2	0	4	0	0	1	0	0	13
	宅 建 相 談	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	土 地 家 屋 調 査 士 相 談	0	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
特 設	弁 護 士 (多 重 債 務 相 談)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
小 計		3	39	34	25	9	9	8	5	0	37	17	0	186
平成23年度 合計		41	201	82	156	81	97	107	23	3	124	46	517	1,478
平成22年度 合計		25	166	94	152	52	95	97	26	9	105	45	574	1,440

2 消費者保護事業

消費生活に関する情報の的確な収集と発信を行った。

事 業 名	実施日、回数等	参加人員等	事業の内容
消費生活モニター活動	定例会議 2回 視察研修 1回	委嘱 14人	<ul style="list-style-type: none"> 市内の主要生活物資価格を28店舗で17品目の動向調査を行い、県へ報告した。 消費者行政施策や消費生活について、モニター通信により10件の情報、意見、要望が寄せられた。 学習会の開催や視察研修を行い、消費者としての知識を深めた。
生活用品活用バンク事業	開設日 毎週火、木曜日	利用者 延べ 813人	<p>家庭で不用になったもので、利用可能なものの提供者を紹介し、再利用を促進するとともに、資源節約意識の向上を図った。事業の運営は、島田市消費者グループへ委託した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 譲ってください 392件 譲ります 421件 成立 227件
消費者啓発街頭 キャンペーン	4月18日 5月17日 12月13日	島田市消費者グループ 金谷ライフクリエーターサークル ほか	5月の消費者月間や年末の消費者被害防止キャンペーン時に街頭で啓発チラシ等を配布し、悪徳商法への注意を呼びかけた。
消費者被害未然防止移動講座	随時 18回	延べ 571人	老人クラブ、民生・児童委員、消費者モニターを対象に、悪徳商法の手口やその被害

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
			に遭わないための心構えについて講座を開催した。
消費者団体の学習支援	年間	島田市消費者グループ 会員数20人	消費者グループが主体となって開催する視察研修、学習会、フリーマーケット、くらしのフェア等のイベントについて、事業の準備から実施までを協力して行い、賢い消費者の育成のための学習活動を支援した。
		金谷ライフクリエイターサークル 会員数41人	消費者街頭啓発キャンペーンや学集会、視察研修について事業の準備から実施までを協力して行い、賢い消費者育成のための学習活動を支援した。
		川根消費生活桜美会 会員数36人	消費者啓発のための寸劇や学習会、視察研修、エコ活動等について、事業の準備から実施までを協力して行い、賢い消費者育成のための学習活動を支援した。
くらしのフェア開催	10月15日(土) プラザおおるり	約357人	「生かそう、くらしのアイデア！見直そう、私たちの生活！」をテーマに、市民に対するくらしの情報提供と啓発を目的としてくらしのフェア実行委員会が実施した。14の消費者グループ・団体が参加しテーマに沿った展示・実演により、食・環境等を市民にアピールした。

3 防犯対策事業

(1) 防犯まちづくり

市は、地域防犯活動を推進するための組織づくりを進め、初倉地区・六合地区・島田北部地区・川根地区・金谷地区において中学校の学区ごとの地区安全会議が組織化され、防犯パトロールや子ども見守り隊の活動など地域防犯活動を展開している。また、市内全域における多くの自治会においても同様の活動を実施している。

このような活動の支援事業として、防犯まちづくり補助金の交付事業、防犯意識の高揚や犯罪被害に遭わないためのノウハウを学ぶ防犯まちづくり講座等を実施した。

事業名	実績
防犯まちづくり講座	平成23年度 31回 1,158人 平成22年度 32回 1,106人
青色回転灯装着車両による防犯パトロール事業	原則毎月第3金曜日(随時) 主に児童の下校時におけるパトロールを実施
防犯まちづくり補助金	地域防犯パトロール活動事業補助金の継続事業として、平成22年度から「防犯まちづくり補助金交付要綱」を制定し地域の防犯団体等に補助金を交付した。 平成23年度 24団体 交付額 計621,106円 平成22年度 23団体 交付額 計754,750円
その他の事業	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会の開催 ・島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会の開催 ・自転車盗難防止(ツーロック)をはじめとした各種のキャンペーン活動 ・同報無線による「振り込め詐欺」被害防止広報 ・くらしのフェアにおいて防犯コーナーの設置

(2) 暴力追放

島田市においては暴力団の活動について特別な動きは報告されておらず、比較的平穏に推移している。市内への暴力団(組事務所、その他これに類する拠点施設)の進出阻止、暴力追放運動の推進を図り、市民が明るく安

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
心して暮らせるまちをつくるため、警察との連携を密にして情報の収集を行い、関係団体への情報提供・情報共有などに努めた。				
事 業 名	実 績			
島田市防犯まちづくり 暴力追放推進協議会	11月16日(水) プラザおおるり 「明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会」の開催について等			
明るく安心して暮らせる まちづくり市民大会	11月19日(土) プラザおおるり 518人参加 飲酒・暴走運転根絶宣言、青少年メッセージ、講演会等			
暴追センター理事会	5月30日(月)・2月24日(金) 静岡市 事業報告、事業計画等			
暴力追放・銃器根絶 県民大会	11月2日(水) 静岡市 根絶宣言、講演会等			
13目 諸 費	決算額	56,150,596円		
1 町内会組織支援費				
(1) 町内会組織助成金				
ア 防犯灯補助金				
年度	項 目	灯 数(基)	補助金額(円)	
23	設置費	156	2,210,100	
	維持費(電気料)	7,437	5,557,500	
	合 計		7,767,600	
22	設置費	124	1,959,300	
	維持費(電気料)	7,374	5,580,300	
	合 計		7,539,600	
イ 公会堂整備事業費補助金				
年度	項 目	件数(件)	補助金額(円)	備 考
23	新 築	3	26,400,000	根岸町公民館ほか
	修 繕	39	10,342,000	東野田集会所ほか
	備品購入	12	756,000	大柳公会堂ほか
	合 計	54	37,498,000	
22	新 築	0	0	
	修 繕	31	9,345,000	宮川町公会堂ほか
	備品購入	8	459,000	若松町公会堂ほか
	合 計	39	9,804,000	
ウ ポスター等掲示場設置事業費補助金				
年度	件数(件)	補助金額(円)	備 考	
23	4	143,000	金谷元町5区(古横町) 町内会ほか	
22	4	213,000	西向町内会ほか	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2項 徴税費	決算額 395,949,384円
1目 税務総務費	決算額 230,380,707円

1 市税の概要

当市の市税収入は144億9,622万円で、収納率は93.44%であった。個々の税については、次のとおりである。

- (1) 個人市民税は、東日本大震災と海外経済の減速や円高等の影響により、県内でも景気が足踏み状態となっており減収となった。
- (2) 法人市民税は、東日本大震災と海外経済の減速や円高等による影響で景気は足踏み状態となっているが、電気・ガス・熱供給業、金融・保険業及び製造業において企業の業績が回復したことにより増収となった。
- (3) 固定資産税のうち、土地については、ここ十数年続いている地価の下落により、評価額が下がっていることに伴い、税額の基礎となる課税標準額も下落したため減収となった。家屋については新・増築家屋の評価増により増収となった。償却資産については、新規の設備投資が前年よりも減少したため減収となったが、固定資産税全体では増収となった。
- (4) 軽自動車税は、税額の低い原動機付自転車が減少したが、税額の高い軽自動車（自家用四輪乗用）、小型特殊自動車及び二輪の小型自動車が増加したことにより、増収となった。
- (5) 市たばこ税は、平成22年10月1日からの税率の改正に伴い、増税分が販売価格に転嫁されたことによって、販売価格の高い旧三級品以外の消費本数は減少したものの、税率の上昇によって増収となった。また、販売価格の安い旧三級品の消費本数は増加したことに加え、税率の上昇もあって大幅な増収となった。
- (6) 都市計画税は、固定資産税の土地、家屋と同様の要因により増収となった。
- (7) 入湯税は、川根温泉の入湯者数は大幅に減ったが、田代の郷温泉が川根温泉減少分を上回る入場者の大幅な増により、増収となった。

2 税目別収入状況（現年課税分+滞納繰越分）

区 分 税 目	予 算 額 A (千円)	調 定 額 B (千円)	収 入 額 C (千円)	収 入 歩 合 (%)	
				C/A	C/B
市 民 税	5,184,117	6,064,583	5,681,240	109.59	93.68
固 定 資 産 税	6,556,036	7,353,286	6,821,414	104.05	92.77
軽 自 動 車 税	217,418	234,158	222,052	102.13	94.83
市 た ば こ 税	387,843	539,559	539,559	139.12	100.00
特 別 土 地 保 有 税	3	0	0	0.00	0.00
都 市 計 画 税	1,133,134	1,246,644	1,156,893	102.10	92.80
入 湯 税	72,800	75,065	75,065	103.11	100.00
合 計	13,551,351	15,513,295	14,496,223	106.97	93.44

※金額は千円未満を四捨五入、比率は小数点以下第3位を四捨五入

3 市民1人及び1世帯当たり税収入額（現年課税分）

区 分 年 度	人 口 (人)	世 帯 数 (戸)	1 人 当 たり (円)			1 世 帯 当 たり (円)		
			市民税	固定資産税	その他の税	市民税	固定資産税	その他の税
23	102,313	35,701	54,651	65,814	19,309	156,620	188,612	55,337

※人口及び世帯数は、平成24年3月31日現在(人口、世帯数には、外国人を含む。)

※1人及び1世帯当たりの額は、税収入額により算出

※その他の税：軽自動車税、市たばこ税、特別土地保有税、都市計画税、入湯税

2目 賦課徴収費	決算額 165,568,677円
----------	------------------

1 課税事務費

- (1) 市民税課税事務費

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
ア 市民税納税義務者数							
年度	区分	個人市民税 (人)			法人市民税 (社)		
		均等割のみ	均等割+所得割	計	均等割のみ	均等割+法人税割	計
23		4,949	47,209	52,158	1,386	672	2,058
22		5,052	47,656	52,708	1,425	680	2,105
イ 個人市民税納税義務者1人当たり税負担額 (現年課税分)							
年度	区分	個 人 市 民 税					
		納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)			
23		52,158	4,781,006,020	91,664			
22		52,708	4,867,070,310	92,340			
ウ 法人市民税資本金等の金額段階別調定額 (現年課税分)							
年度	区 分 資本金等	法人数 (社)	税 額 (円)				
			法人税割	均 等 割	計		
23	1億円超の法人	189	384,448,300	112,546,100	496,994,400		
	1億円以下の法人	1,869	282,759,700	124,568,900	407,328,600		
	計	2,058	667,208,000	237,115,000	904,323,000		
22	1億円超の法人	197	297,168,000	113,068,500	410,236,500		
	1億円以下の法人	1,908	315,294,800	126,222,400	441,517,200		
	計	2,105	612,462,800	239,290,900	851,753,700		
(2) 資産税課税事務費							
ア 固定資産税納税義務者数 (区分ごと) (単位:人)							
年度	区分	土 地	家 屋	償 却 資 産			
23		29,730	30,903	1,243			
22		29,588	30,763	1,282			
※法定免税点以上のもの							
イ 固定資産税納税義務者1人当たり税負担額 (現年課税分)							
年度	区分	固 定 資 産 税					
		納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)			
23		42,000	6,801,967,487	161,952			
22		41,878	6,825,748,672	162,991			
※国有資産等所在市町村交付金を除く。							
ウ 新築住宅等の軽減状況							
年度	区分	個 数 (個)	床 面 積 (㎡)	軽 減 税 額 (円)			
23		1,956	184,980	82,478,261			
22		1,968	186,029	79,755,856			
エ 都市計画税納税義務者1人当たり税負担額 (現年課税分)							
年度	区分	都 市 計 画 税					
		納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)			
23		35,018	1,159,174,445	33,102			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

22	34,871	1,147,109,318	32,896
----	--------	---------------	--------

オ 国有資産等所在市町村交付金状況

区分 年度	国有資産		県有資産		計	
	件数	交付金額(円)	件数	交付金額(円)	件数	交付金額(円)
23	4	4,053,700	2	27,717,100	6	31,770,800
22	4	4,083,100	2	4,507,400	6	8,590,500

カ 特別土地保有税賦課状況

平成15年度の税制改正に伴い、平成15年4月1日から新規課税停止となった。

キ 標準宅地の不動産鑑定評価時点修正業務

平成24年度標準宅地の時点修正のための鑑定評価を実施した。

鑑定評価の内容は、市内499地点（島田地区320地点、金谷地区147地点、川根地区32地点）を実施し、全地点で下落となった。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
標準宅地の不動産鑑定評価時点修正実施のための業務	23. 6. 21～ 23. 9. 30	標準宅地499地点の鑑定評価	6,287,400	静岡県不動産鑑定協同組合

ク 固定資産土地評価業務

平成24年基準年度評価替えに向けて、土地評価の適正かつ均衡な課税を推進するために、路線価算出用の比率表の見直しをはじめ、路線価格の算出及び修正、路線価図の出力等を実施した。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
固定資産土地評価業務	23. 5. 18～ 24. 3. 23	路線価格の算出及び修正等	10,605,000	(株)パスコ静岡支店

ケ 公図検索データ（重複地番・図面）修正業務委託

税務課で所管している公図については、公図検索発行システムを用いて交付している。

このシステム内に管理されている公図のうち、地籍調査事業や土地改良事業が完了した地区の公図が事業前と事業後の地番及び図面が重複しているため、公図上不要な地番、不要な公図の削除を行い、当該システムのデータを整備した。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
公図検索データ（重複地番・図面）修正業務委託	24. 1. 13～ 24. 3. 23	公図データの修正	2,100,000	(株)工業複写センター

コ 地番図修正業務委託

土地改良及び地籍調査が終了した地区の地番図を修正し、固定資産情報管理システムに、地番図デジタルデータを追加作成した。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
地番図修正業務委託	24. 2. 22～ 24. 3. 26	地番図形データ構造化編集及び地番図出力等	1,050,000	(株)パスコ静岡支店

サ 固定資産情報管理システム保守業務委託及びハードウェア調達業務

固定資産税課税客体（土地・家屋）の正確な把握と評価の適正化・均衡化を図る目的で活用する固定資産情報管理システム（地理情報システム）の保守に係る業務。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

また、当該システムが導入後 15 年を経過し、システムサーバーの老朽化が著しいことに加え、システム（ソフトウェア）自体も、導入時のものと比べると、最新のシステムは操作性、機能性に優れていることから、システム機器及びシステム自体の更新を行った。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
固定資産情報管理システム保守業務委託及びハードウェア調達業務	23. 6. 28～ 24. 3. 31	固定資産情報管理システムの保守及びシステム機器等の更新	7,350,000	㈱パスコ静岡支店

シ 家屋評価システム賃借料【平成23年度新規事業】

家屋評価計算を行うシステムが平成7年の導入後、更新していなかったため、システムサーバーの老朽化に加え、家屋評価事務の効率化を図る目的から、家屋評価システムの更新を行った。

当該賃借料は、債務負担行為により、平成28年度までの契約とし、家屋評価システムの賃借、保守及びシステム稼働に必要な機器（システムサーバー等）及び操作研修やシステム設定が契約の内容となっている。

契約額は、54か月で4,247,100円となっている。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
家屋評価システム賃借料	23. 10. 1～ 28. 3. 31	家屋評価システムの賃借及び保守等	471,900	㈱SBS情報システム

(3) 諸税課税事務費

ア 軽自動車課税台数（現年課税分）

（単位：台）

区分 年度	原動機付自転車	軽自動車	小型特殊自動車	二輪の小型自動車	計
23	8,355	33,949	1,099	1,699	45,102
22	8,733	33,349	1,105	1,732	44,919

イ 市たばこ税賦課状況

区分 年度	課 税 標 準			納税義務者(社)
	旧3級品(本)	旧3級品以外(本)	計(本)	
23	3,400,040	115,315,890	118,715,930	5
22	2,225,620	124,401,093	126,626,713	5

ウ 入湯税の入湯者数

（単位：人）

区分 年度	特別徴収義務者数	入湯者数	特別徴収義務者名
23	2	500,434	田代の郷温泉・川根町温泉
22	2	499,308	田代の郷温泉・川根町温泉

エ 証明発行件数

（単位：件）

種 別	区 分		市役所 税務課		金谷南支所 市民係		金谷北支所 市民係		川根支所 市民係	
	8:30～ 17:15	17:15 ～ 19:00	8:30～ 17:15	17:15 ～ 19:00	8:30～ 17:15	時間外 なし	8:30～ 17:15	17:15 ～ 18:00		
固定資産価格通知	2,626		77		425		248			
固定資産評価証明	903		95		66		39			
固定資産公課証明	388		15		6		3			
所有証明	66		0		0		0			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
課税台帳記載事項証明 (固定)	15		2		4		4		
資産証明	0		0		0		0		
所得・課税証明	6,284	121	665	34	376		267	2	
非課税証明	245	2	24	1	2		3	1	
所得証明(世帯)	197	3	10	0	2		61	1	
所得証明(奨学金)	90	1	9	0	6		0	0	
所得証明(児童手当)	28	4	0	0	0		0	0	
所得証明(児童扶養手当)	9	0	0	0	0		0	0	
課税台帳記載事項証明 (世帯)	132	42	1	5	2		0	0	
納税 証明	軽自動車税	2,955	26	360	9	466		374	0
	市県民税等	615	33	68	0	20		13	0
完納証明	58	37	3	3	4		2	1	
課税証明(固定)	1	0	0	0	1		0	0	
営業証明	39		2		6		4		
専用住宅証明	409		4		25		1		
家屋所在証明	16		0		0		0		
狩猟者関係	4		0		1		7		
軽油引取税	1		0		0		0		
酒類販売許可	13		0		0		0		
閲 覧	1,772		0		0		27		
交 付	1,400		0		0		68		
合 計	18,266	269	1,335	52	1,412		1,121	5	

2 徴収事務費

(1) 市税の滞納額

区分 年度	個人市民税		固定資産税・都市計画税		その他の税		計		
	件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)	
過 年 度 分	17以前	976	40,656,069	757	62,752,793	281	1,306,500	2,014	104,715,362
	18	336	8,798,060	246	13,274,007	134	1,163,183	716	23,235,250
	19	1,105	38,838,881	641	22,651,958	254	1,898,759	2,000	63,389,598
	20	1,759	54,696,477	985	34,171,609	333	1,884,986	3,077	90,753,072
	21	2,322	63,178,520	1,459	44,012,727	453	3,618,300	4,234	110,809,547
	22	2,863	68,112,960	2,164	65,574,286	626	3,958,000	5,653	137,645,246
23 (現年度分)	4,284	90,075,899	2,933	99,605,994	919	6,566,600	8,136	196,248,493	
計	13,645	364,356,866	9,185	342,043,374	3,000	20,396,328	25,830	726,796,568	

※その他の税は、法人市民税、軽自動車税

※22年度以前の滞納は、承継されたものである。

※現年度分の滞納は、平成24年5月末現在のものである。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 不納欠損処分税目別内訳

年度	区分	個人市民税		法人市民税		固定資産税・都市計画税		軽自動車税	
		件数	税額(円)	件数	金額	件数	税額(円)	件数	税額(円)
過 年 度 分	17以前	172	2,319,847	4	187,929	119	176,927,380	39	137,600
	18	593	4,838,484	0	0	171	10,855,117	89	319,600
	19	24	324,823	6	367,200	9	16,640,100	2	5,000
	20	26	422,127	1	50,000	8	17,443,650	1	7,200
	21	13	156,557	0	0	11	19,366,636	0	0
	22	38	657,432	0	0	16	20,811,354	0	0
23(現年度分)		55	901,213	0	0	12	17,534,754	1	1,000
計		921	9,620,483	11	605,129	346	279,578,991	132	470,400

※不納欠損額合計290,275,003円

(3) 不納欠損処分に係る法令該当条項

条 項	区分	個人市民税	法人市民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税
		件数	金額(円)	件数	金額(円)
地 方 税 法 第15条の7第4項	件数	22	0	1	3
	金額(円)	287,150	0	20,000	9,000
地 方 税 法 第15条の7第5項	件数	183	7	128	5
	金額(円)	2,468,831	417,200	275,943,646	12,600
地 方 税 法 第18条第1項	件数	716	4	217	124
	金額(円)	6,864,502	187,929	3,615,345	448,800

(4) 滞納処分執行状況

(単位：件)

年度	区 分	不 動 産	債 権	動 産 等	計
		23	差 押	35	69
	解除等	19	15	0	34
22	差 押	35	53	1	89
	解除等	15	37	2	54

(5) 市税の減免に関する状況

(単位：円)

年度	区分	個人市民税		法人市民税		固定資産税 都市計画税		軽自動車税		計	
		件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額
23		2	59,000	10	500,000	24	1,177,300	251	1,618,800	287	3,355,100
22		4	31,300	8	400,000	16	1,176,200	247	1,574,200	275	3,181,700

(6) 口座振替利用の状況

(単位：千円)

年度	税 目	調定件数	口座振替件数	振替実績件数	口座振替利用率 (%)
23	市 県 民 税 (普通徴収)	67,208	31,143	29,611	46.3
	固定資産税・都市計画税	167,446	113,178	109,669	67.6
	軽自動車税	45,102	14,725	14,291	32.6
	計	279,756	159,046	153,571	56.9

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明									
22	市 県 民 税 (普通徴収)	79,173	39,484	37,689	49.9						
	固定資産税・都市計画税	167,046	113,054	109,616	67.7						
	軽自動車税	44,919	14,882	14,423	33.1						
	計	291,138	167,420	161,728	57.5						
<p>※調定件数の内、市県民税は、各納期での普通徴収の件数を調定件数とした。 (過年度更正に伴う随時課税分は含まない。)</p> <p>※口座振替件数は、各納期に口座振替として各金融機関に請求した件数とした。(再振替を含まない。)</p> <p>※口座振替利用率は、口座振替件数を調定件数で除したものである。</p>											
(7) 静岡地方税滞納整理機構における島田市移管分処理実績 (国民健康保険税含む)											
年度	機構への移管件数 (件)	機構への移管金額 (円)	機構による徴収金額 (円)	島田市事務費負担金 (円)							
23	20	47,384,236	11,336,483	5,623,050							
22	20	41,904,634	7,175,467	4,446,200							
3項 戸籍住民基本台帳費		決算額	134,193,729円								
1目 戸籍住民基本台帳費		決算額	134,193,729円								
1 戸籍住民基本台帳費											
(1) 戸籍											
ア 戸籍数及び戸籍人口 (平成24年3月31日現在)											
戸籍数 (戸籍)		戸籍人口 (人)									
44,765		113,971									
イ 戸籍全部事項・個人事項証明等交付状況											
区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手 数 料 (円)							
戸 籍	本 庁	13,821	1,280	6,219,450							
	金谷南支所	1,971	1	886,950							
	金谷北支所	918	0	413,100							
	川根支所	711	0	319,950							
	初倉行政サービスセンター	631	0	283,950							
	六合行政サービスセンター	392	0	176,400							
除籍・ 改製原戸籍	本 庁	8,844	2,456	6,633,000							
	金谷南支所	1,045	0	783,750							
	金谷北支所	581	0	435,750							
	川根支所	521	0	390,750							
証明等	本 庁	179	4	62,650							
	金谷南支所	14	0	4,900							
	金谷北支所	6	0	2,100							
	川根支所	7	0	2,450							
計		29,641	3,741	16,615,150							
ウ 戸籍の届出状況 (送付を含む) (単位: 件)											
区 分	取扱窓口	出生	死亡 失踪	婚姻	離婚	入籍	転籍	養子 縁組	養子 離縁	その他	計
本籍人 届 出	本 庁	863	901	1,082	259	230	407	95	21	250	4,108
	金谷南支所	48	172	23	12	14	19	4	4	3	299
	金谷北支所	39	53	5	3	4	5	1	1	3	114
	川根支所	18	82	7	2	2	4	1	2	1	119

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

非本籍 人届出	本 庁	212	68	45	8	8	2	1	2	13	359
	金谷南支所	15	7	1	0	0	0	0	0	0	23
	金谷北支所	8	4	0	1	0	0	0	0	4	17
	川根支所	4	5	0	0	0	0	0	0	0	9
計		1,207	1,292	1,163	285	258	437	102	30	274	5,048

エ 民事・刑事関係取扱状況 (単位：件)

身分調書関係 (叙勲及び表彰)	37
身分調査関係	1,587

オ 相続税法第58条通知書取扱状況 (単位：件)

年間取扱件数	1,113
--------	-------

(2) 住民基本台帳

ア 住民基本台帳人口・世帯数 (各年度3月31日現在) (外国人を除く)

年度	区 分	人 口 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯数 (世帯)
23	島田地区	75,763	37,102	38,661	27,024
	金谷地区	19,889	9,782	10,107	6,437
	川根地区	5,619	2,768	2,851	1,815
	計	101,271	49,652	51,619	35,276
22	島田地区	75,896	37,164	38,732	26,759
	金谷地区	20,147	9,911	10,236	6,434
	川根地区	5,713	2,825	2,888	1,810
	計	101,756	49,900	51,856	35,003

イ 住民基本台帳届出等の状況 (単位：件)

年度	取扱窓口	転 入	転 居	転 出	世帯変更	計
23	本 庁	1,492	1,204	1,648	528	4,872
	金谷南支所	109	83	189	84	465
	金谷北支所	47	80	84	49	260
	川根支所	41	39	45	31	156
	計	1,689	1,406	1,966	692	5,753
22	本 庁	1,436	1,260	1,587	477	4,760
	金谷南支所	123	118	168	86	495
	金谷北支所	70	73	69	49	261
	川根支所	40	34	58	41	173
	計	1,669	1,485	1,882	653	5,689

ウ 住民票謄・抄本等交付状況

区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手 数 料 (円)
住民票	本 庁	27,891	2,304	8,367,300
	金谷南支所	3,762	0	1,128,600
	金谷北支所	2,252	4	675,600
	川根支所	1,553	2	465,900
	初倉行政サービスセンター	2,326	0	697,800
	六合行政サービスセンター	1,580	0	474,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
住民票（広域交付）	本 庁	38	0	11,400
	金谷南支所	5	0	1,500
	川根支所	0	0	0
戸籍附票	本 庁	1,505	1,605	451,500
	金谷南支所	65	1	19,500
	金谷北支所	47	0	14,100
	川根支所	76	0	22,800
記載事項証明書	本 庁	739	37	221,700
	金谷南支所	130	4	39,000
	金谷北支所	72	0	21,600
	川根支所	37	0	11,100
	初倉行政サービスセンター	26	0	7,800
	六合行政サービスセンター	22	0	6,600
閲覧（電算リスト）	本 庁	470	555	141,000
住民基本台帳カード	本 庁	492	75	246,000
	金谷南支所	109	15	54,500
	川根支所	50	3	25,000
計		43,247	4,605	13,104,300

(3) 外国人登録

ア 外国人登録人員数（各年度3月31日現在）

（単位：人）

年 度	区 分	ブラジル	フィリピン	中国	インドネシア	韓国及び朝鮮	ペルー	アルゼンチン	その他	計
23	島田地区	264	222	147	18	45	45	29	129	899
	金谷地区	4	24	72	3	3	4	7	9	126
	川根地区	3	7	3	1	0	0	0	3	17
	計	271	253	222	22	48	49	36	141	1,042
22	島田地区	294	236	164	22	41	51	33	133	974
	金谷地区	7	23	70	6	3	3	7	5	124
	川根地区	3	7	2	1	0	0	0	3	16
	計	304	266	236	29	44	54	40	141	1,114

イ 事務取扱件数

（単位：件）

区 分	登録証明書交付		交付予定期間指定	変更登録	原票閉鎖	署名	家族事項登録	原票記載事項証明書	その他	計
	新規	確認他								
本 庁	79	116	192	1,047	131	147	39	766	117	2,634
金谷南支所	14	20	28	138	16	27	10	59	5	317
川根支所	2	4	6	7	1	6	2	18	0	46
計	95	140	226	1,192	148	180	51	843	122	2,997

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 人口動態

人口動態取扱状況

(単位：件)

年度	区 分	出生	死亡	死産	婚姻	離婚	計
23	本 庁	733	783	11	406	151	2,084
	金谷南支所	63	179	1	24	12	279
	金谷北支所	47	57	0	5	4	113
	川根支所	22	87	0	7	2	118
	計	865	1,106	12	442	169	2,594
22	本 庁	737	791	16	420	123	2,087
	金谷南支所	70	161	0	31	11	273
	金谷北支所	40	52	0	10	3	105
	川根支所	25	84	0	8	2	119
	計	872	1,088	16	469	139	2,584

(5) 印鑑登録

ア 印鑑登録者数 65,148人

イ 印鑑登録及び証明書交付状況

区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手 数 料 (円)
登 録	本 庁	2,219	1	665,700
	金谷南支所	281	0	84,300
	金谷北支所	126	0	37,800
	川根支所	93	0	27,900
証 明 書	本 庁	21,454	33	6,436,200
	金谷南支所	4,034	18	1,210,200
	金谷北支所	2,301	5	690,300
	川根支所	1,425	28	427,500
	初倉行政サービスセンター	2,928	9	878,400
	六合行政サービスセンター	1,744	5	523,200
計		36,605	99	10,981,500

(6) その他の証明等

ア 諸証明等 (外国人登録・身分証明・不在籍・不在住証明等) 交付状況

区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手 数 料 (円)
証 明 書	本 庁	1,831	32	549,800
	金谷南支所	161	0	48,300
	金谷北支所	78	0	23,400
	川根支所	78	0	23,400
臨時運行許可	本 庁	475	0	356,250
	金谷南支所	159	0	119,250
	川根支所	32	0	24,000
計		2,814	32	1,144,400

イ 窓口土曜日開庁、平日時間延長諸証明交付状況 (再掲)

(単位：件)

年度	区 分	住民票	戸籍	印鑑登録	印鑑証明	記載事項証明	その他証明	臨時運行許可
23	本 庁	2,439	972	344	2,146	39	500	24
	金谷南支所	370	178	54	393	5	6	2

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--

	川根支所	48	30	7	53	1	1	0
	計	2,857	1,180	405	2,592	45	507	26
22	本 庁	2,367	1,015	396	2,370	29	533	28
	金谷南支所	364	183	66	409	3	16	2
	川根支所	46	31	3	50	1	2	0
	計	2,777	1,229	465	2,829	33	551	30

※ 窓口土曜日開庁、平日時間延長

- ・土曜日開庁 午前8時30分から正午まで（本庁及び金谷南支所）
- ・時間延長（月～金） 午後5時15分から午後7時まで（本庁及び金谷南支所）
午後5時15分から午後6時まで（川根支所）

(7) 住民基本台帳ネットワークシステム運用事業

住民基本台帳ネットワークシステムの適正な運用を図るため必要な業務を委託するとともに、住民基本台帳カードの発行及び公的個人認証業務を行った。

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
住民基本台帳ネットワークシステム運用事業	住民基本台帳ネットワークシステム運用支援サービス・公的個人認証サポート保守業務委託 【履行期間】 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	【本庁、金谷南支所及び川根支所】 1,512,000 (財源内訳) 一般財源 1,512,000	㈱SBS情報システム 契約額 1,512,000
	住民基本台帳ネットワークシステム機器賃借 【履行期間】 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	【本庁、金谷南支所及び川根支所】 4,136,100 (財源内訳) 一般財源 4,136,100	日本電子計算機㈱ 契約額 20,680,500 (平成20～25年度)
	住民基本台帳ネットワーク用ファイアウォールサポートサービス業務委託 【履行期間】 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	【本庁】 201,600 (財源内訳) 一般財源 201,600	日本電気㈱静岡支社 契約額 201,600

(8) 戸籍総合情報システム運用事業

平成15年10月からの戸籍総合情報システムの稼働により、戸籍記載の処理及び証明発行事務が迅速になり、事務の効率化と市民サービスの向上につながっている。また、順次システムの更新を行い、安全性や迅速性等の確保を図った。

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
戸籍総合情報システム運用事業	戸籍総合情報システム保守点検業務委託 【履行期間】 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	【本庁・初倉行政サービスセンター】 2,520,000 (財源内訳) 一般財源 2,520,000	富士ゼロックスシステムサービス㈱ 契約額 12,600,000 (平成20～25年度)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
戸籍総合情報システム保守点検業務委託 【履行期間】 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	【六合行政サービスセンター】 163,800 (財源内訳) 一般財源 163,800	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 819,000 (平成20～25年度)	
戸籍総合情報システム保守点検業務委託 【履行期間】 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	【支所】 3,150,000 (財源内訳) 一般財源 3,150,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 15,750,000 (平成21～26年度)	
戸籍総合情報システム機器賃借 【履行期間】 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	【本庁・初倉行政サービスセンター】 5,257,980 (財源内訳) 一般財源 5,257,980	東京センチュリーリース(株) 契約額 26,289,900 (平成20～25年度)	
戸籍総合情報システム機器賃借 【履行期間】 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	【六合行政サービスセンター】 253,260 (財源内訳) 一般財源 253,260	東京センチュリーリース(株) 契約額 1,266,300 (平成20～25年度)	
戸籍総合情報システム機器賃借 【履行期間】 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	【支所】 573,048 (財源内訳) 一般財源 573,048	東京センチュリーリース(株) 契約額 2,865,240 (平成21～26年度)	
戸籍総合情報システムソフト使用 【履行期間】 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	【本庁・初倉行政サービスセンター】 2,772,000 (財源内訳) 一般財源 2,772,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 13,860,000 (平成20～25年度)	
戸籍総合情報システムソフト使用 【履行期間】 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	【六合行政サービスセンター】 252,000 (財源内訳) 一般財源 252,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 1,260,000 (平成20～25年度)	
戸籍総合情報システムソフト使用 【履行期間】 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	【支所】 3,150,000 (財源内訳) 一般財源 3,150,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 15,750,000 (平成21～26年度)	

(9) 旅券申請取扱事務

(単位：件)

年度	区 分	新規申請		訂正	増補	紛失
		5年	10年			
23	本庁	1,175	1,186	62	8	19
	金谷南支所	181	234	5	0	1
	計	1,356	1,420	67	8	20

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
22	本庁	1,605	1,941	67	7	8
	金谷南支所	229	367	6	0	5
	計	1,834	2,308	73	7	13
4項 選挙費		決算額 37,591,133円				
1目 選挙管理委員会費		決算額 17,405,996円				
1 定時登録者の状況		(単位：人)				
	登 録 日	男	女	計		
	平成23年6月2日	40,479	42,870	83,349		
	平成23年9月2日	40,478	42,870	83,348		
	平成23年12月2日	40,442	42,886	83,328		
	平成24年3月2日	40,388	42,851	83,239		
2目 選挙啓発費		決算額 318,195円				
1 島田市明るい選挙推進協議会の常時啓発						
(1) 成人式における新成人への啓発用品(名入れボールペン)の配布、メッセージの掲示						
	年度	対象者(人)	出席者(人)	出席率(%)		
	23	1,123	858	76.4		
	22	1,153	912	79.1		
(2) 二十歳の誕生日を迎える人へのバースデーカードの発送						
	年度	年間発送合計(人)	男(人)	女(人)		
	23	972	476	496		
	22	990	475	515		
(3) 市内小中学校にポスターコンクールへの参加呼びかけ(応募者全員に記念品配布)						
	年度	応募数(人)	学校計(校)	小学校(校)	中学校(校)	高校(校)
	23	32	8	3	5	0
	22	60	8	5	2	1
3目 県議会議員選挙費		決算額 19,339,308円				
1 選挙執行状況						
選 挙 名：静岡県島田市・榛原郡北部県議会議員選挙						
選挙執行日：平成23年4月10日						
選 挙 区：島田市・榛原郡北部						
定 数：2人						
立候補者数：3人						
有権者数：島田市・榛原郡北部選挙区 89,707人(男43,535人 女46,172人)						
(うち島田市 82,469人(男40,031人 女42,438人))						
投票率：島田市・榛原郡北部選挙区 53.55%(男53.73% 女53.38%)						
(うち島田市 52.32%(男52.51% 女52.14%))						
2 事務について						
島田市・榛原郡北部を選挙区として行われる選挙であるため、島田市としての選挙事務のほか、川根本町を含めた選挙区の選挙長事務として、立候補受付や選挙会、当選証書付与式等の事務を行った。						
定数2人に対し3人が立候補する選挙であったが、投票から開票に至るまで順調に執行できた。						
投票事務に高校生42人を採用して、名簿対照等の事務を行わせ、若年層への選挙啓発及び選挙執行経費の削						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
	減に努めた。また、時間ごとの投票状況のとりまとめについて、各投票所に配置した携帯電話からデータを入力するシステムを導入し、効率的で正確な速報管理体制の整備を図った。
4目 農業委員会委員選挙費	決算額 131,959円
1 選挙執行状況	<p>選挙名：農業委員会委員選挙 選挙執行日：平成23年9月19日 定数：23人 立候補者数：23人 投票区数：4区 有権者数：6,138人（男3,265人 女2,873人） 投票率：無投票（前回H20 無投票）</p>
5目 大津財産区議会議員選挙費	決算額 140,047円
1 選挙執行状況	<p>選挙名：大津財産区議会議員選挙 選挙執行日：平成23年5月24日 定数：10人 立候補者数：10人 有権者数：3,525人（男1,682人 女1,843人） （旗指（元野田の区域）、上野田、東野田、西野田、ばらの丘一丁目、ばらの丘二丁目、落合、尾川、大草、千葉） 投票率：無投票（前回H19 無投票）</p>
6目 大井川土地改良区総代選挙費	決算額 255,628円
1 選挙執行状況	<p>選挙名：大井川土地改良区総代選挙 選挙執行日：平成23年12月20日 定数：93人（第1投票区18人、第2投票区20人、第3投票区40人、第4投票区11人、第5投票区4人） 立候補者数：93人 有権者数：9,793人（内訳は以下のとおり） 第1投票区（島田市）1,723人 第2投票区（藤枝市）2,260人 第3投票区（焼津市）4,249人 第4投票区（吉田町）1,170人 第5投票区（牧之原市）391人 投票率：無投票（前回H19 無投票）</p>
2 事務について	<p>当市は5つの選挙区を管理市としてとりまとめることとなっているため、島田市としての選挙事務のほか、関係市との連絡調整、統一様式の作成、当選証書の作成及び執行経費の請求等の事務を行った。</p>
5項 統計調査費	決算額 4,323,861円
1目 統計調査費	決算額 4,323,861円
1 指定統計調査費	<p>経済センサスー活動調査のみ行われた。 経済センサスー活動調査は5年に一度の調査である。先に行われた国勢調査に引き続き、社会情勢が考慮され調</p>

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明													
<p>査票の提出においては、封入提出及び郵送提出が行われた。郵送提出の導入により事務量が增大したため、調査票の内容審査などの業務について、統計調査協力員が指導員ならびにその一部が臨時職員として担当した。年度をまたぐ調査のため、平成24年度も引き続き審査について、臨時職員を雇用して対応していく。</p> <p>平成23年度実施調査 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査の名称</th> <th>調査期日</th> <th>調査員</th> <th>指導員</th> <th>調査対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年 経済センサス ー活動調査</td> <td>平成24年2月1日</td> <td>61</td> <td>5</td> <td>農林業家に属する個人経営の事務所、家事サービス業及び外国公務に属する事務所を除く全ての事業所</td> </tr> </tbody> </table>					調査の名称	調査期日	調査員	指導員	調査対象	平成24年 経済センサス ー活動調査	平成24年2月1日	61	5	農林業家に属する個人経営の事務所、家事サービス業及び外国公務に属する事務所を除く全ての事業所
調査の名称	調査期日	調査員	指導員	調査対象										
平成24年 経済センサス ー活動調査	平成24年2月1日	61	5	農林業家に属する個人経営の事務所、家事サービス業及び外国公務に属する事務所を除く全ての事業所										
6項 監査委員費	決算額	38,744,230円												
1目 監査委員費	決算額	38,744,230円												
1 監査事務費														
(1) 監査等実施状況														
区 分	実施期間	対象期間	対 象	結果報告年月日										
定期監査	H23. 9. 21 ～H24. 2. 29	平成23年度	学校等31施設	H23. 11. 14										
			教育部 スポーツ文化部 支所 市民福祉部 島田市民病院 環境経済部 農業委員会事務局	H24. 2. 10										
財政援助団体等 監査	H23. 10. 17～11. 7	平成22年度	(スポーツ課) 報徳・サン・シンコー ーグループ	H24. 2. 10										
	H23. 12. 12 ～H24. 1. 12		(観光文化課) 島田市観光協会	H24. 5. 24										
例月現金出納検査	H23. 4月 ～H24. 3月	毎月分	各種会計	H23. 5. 2 ～H24. 4. 2										
決算審査	H23. 5. 24～7. 29	平成22年度	企業会計	H23. 8. 24										
	H23. 6. 24～7. 29		一般会計 特別会計											
財政の健全性に 関する比率の審査	H23. 7. 29～8. 17	平成22年度	財政課 水道課 下水道課 島田市民病院	H23. 8. 24										
住民監査請求	H23. 8. 5～9. 1		企画課 総務課	H23. 9. 2										
7項 交通安全対策費	決算額	352,527,970円												
1目 交通安全指導費	決算額	21,853,650円												
1 交通安全対策事業														

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
(1) 交通安全推進事業		
	<p>「安全をつなげて広げて 事故ゼロへ」をスローガンに、高齢者、子ども、歩行者及び自転車の交通事故防止等を交通安全運動推進の重点目標として交通事故総量削減に努めた。</p>	
	<p>各季の交通安全運動においては、街頭における交通安全事業を中心に積極的に展開した。また、地域に出向き交通安全教室等を開催し、高齢者等の交通安全意識の普及啓発に努めた。また、統一地方選挙により春季の運動が5月に実施されたため、平成23年度は「新入学（園）児を交通事故から守る県民運動」を4月に実施した。</p>	
ア 交通安全運動実施状況		
	区 分	事業内容
	新入学（園）児を 交通事故から守る 県民運動 4月4日～8日	・早朝街頭広報 ・新入学児童通学バック贈呈 ・新入学児童下校指導 ・保育園児・幼稚園児 児童等の交通安全啓発
	春の全国交通安全運動 5月11日～20日	・早朝街頭広報【雨天のため中止】 ・「子どもと高齢者の交通安全推進の日」小学生の通学路点検 ・飲酒運転根絶 飲食店訪問 ・「交通事故死ゼロを目指す日」街頭広報 ・自転車マナーアップキャンペーン ・自転車マナー向上街頭指導 ・自転車マナーアップキャンペーン
	夏の交通安全県民運動 7月11日～20日	・早朝街頭広報 ・シートベルト・チャイルドシート着用推進キャンペーン ・自転車事故防止早朝街頭指導 ・交通安全講習会 ・「飲酒運転根絶推進の日」広報・出発式 ・「子どもと高齢者の交通事故ゼロの日」高齢者交通安全講習会
	秋の全国交通安全運動 9月21日～30日	・早朝街頭広報【雨天のため中止】 ・交通安全講習会 ・「夕暮れ時から夜間の交通事故防止の日」交通安全夕暮れウォーキング ・「交通事故死ゼロを目指す日」自転車事故防止 早朝街頭指導 ・「交通事故死ゼロを目指す日」街頭キャンペーン
		備考
		拠点6か所、地域単位72か所 湯日小 新入学児童5人ほか 市内新入学児童889名に贈呈 島田第四小75人 市内全保育・幼稚園児（26園） 小学校新入学児童 交通安全リーダー（5・6年生） パンフレット等を配布
		拠点6か所、地域単位72か所 六合小 1年生75名 下校指導と危険箇所確認 御飯屋町、旭町の飲食店10店舗を訪問。「ハンドルキーパー制度」の周知と飲酒運転根絶への協力要請 市内大型スーパー各所での自転車マナーアップと交通安全の啓発広報 国道1号六合駅入口交差点での自転車通学生への安全指導、及び市内大型スーパー各所での自転車マナーアップと交通安全の啓発広報
		拠点6か所、地域単位72か所 丹原トンネル出口駐車場での広報と麦茶の提供 金谷扇町交差点等にて自転車通学生への安全運転指導 中央第三自治会20人 島田警察署にて出発式後、車両広報 夢づくり会館300名 シルバーポリス委嘱式を併せて実施
		拠点6か所、地域単位72か所 中央第三自治会の高齢者27人 岸町自治会の高齢者25人 大柳自治会80名 交通安全意識の向上と事故防止の呼びかけ 国道1号中河町交差点ほかでの「自転車安全利用五則」遵守の指導 市内大型スーパー等での自転車マナーアップと交通安全の啓発広報

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

年末の交通安全県民運動 12月15日～31日	・早朝街頭広報	拠点6か所、地域単位72か所
	・自転車事故防止街頭指導	島田樟誠高校校門前にて安全指導
	・「交通事故ゼロの日 及び高齢者交通安全の日」 交通安全講習会	大津通自治会（高齢者学級）53人
	・「飲酒運転根絶推進の日」飲食店訪問	島田駅前、本通り周辺の飲食店等を訪問
	・「夕暮れ時から夜間の交通事故防止」 街頭広報	島田駅前、本通りにて反射タスキ・ベストの着用、のぼり旗の掲出による街頭広報

イ 交通死亡事故多発警報発令に伴う緊急対策

市内において交通死亡事故が集中的に発生したため緊急抑止対策を実施した。

・発令日 平成23年8月10日 期間 平成23年8月10日～19日

実施した活動	実施内容
緊急街頭広報	市役所前交差点、県道沿い歩道での、のぼり旗広報
立看板設置	市役所玄関前
横断幕とのぼり旗設置	御仮屋交差点付近ほかへ設置
車両広報	多発警報発令の周知と事故防止の呼びかけ
同報無線広報	事故防止の呼びかけ
FM島田広報	事故防止の呼びかけ
交通死亡事故現場診断	事故現場付近の安全対策等の検討

ウ 島田市内における交通事故発生状況

年 度	事故件数(件)	死者数(人)	負傷者数(人)
23	852	7	1,093
22	774	11	980

(2) 交通指導員活動経費

児童生徒の通学時における交通安全を図るため、毎朝の登校指導を中心に50人が活動した（平成24年3月31日現在）。

その他、各小学校で開催される交通安全リーダーと語る会への参加、交通安全運動などにおける活動への協力、市が開催するイベントでの交通安全指導などを行い、市全体の交通安全に寄与した。

(3) 放置自転車対策事業

島田駅周辺自転車等放置規制区域においては、（社）島田市シルバー人材センターに委託し、毎日、放置自転車等の確認及び撤去作業を実施した。

六合駅前自転車等駐輪場及び金谷駅南駐輪場においては、（社）島田市シルバー人材センターに委託し、休日を除いて整理指導を実施し、月に1回、駐輪場内の放置自転車等を撤去した。

ア 放置自転車等の処理状況

（単位：台）

年 度	区 分	島田駅周辺自転車 等放置規制区域内	六合駅前自転車等 駐輪場内	金谷駅南駐輪場内	合 計
23	撤去	124	96	12	232
	返還	91	42	2	135
	処分	31	63	4	98
	払下	7	19	0	26
	提供	4	3	0	7

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
22	撤去	122	128	7	257
	返還	75	33	1	109
	処分	28	90	4	122
	払下	2	13	0	15
	提供	0	0	0	0
イ 委託料 (単位：円)					
箇 所		金 額			
島田駅周辺		2,496,577			
六合駅周辺		1,258,320			
金谷駅周辺		411,941			
合 計		4,166,838			
ウ 保管料収入 自転車 1,000 円×122 台+1,500 円×バイク 4 台= 128,000 円 ※全返還台数 135 台中 9 台は被害届が提出されていたため保管料は徴収しない。					
エ リサイクル事業収入 1,000 円×26 台= 26,000 円					
2 目 交通安全施設費		決算額 34,394,642 円			
1 交通安全施設整備事業 交通事故の発生が危惧される道路、その他緊急に交通の安全を確保する必要がある道路の交通安全施設等を整備することにより、自転車、歩行者及び通行車両の交通環境の改善に努めた。					
(1) 交通安全施設整備事業					
項 目	工 事 件 数	事 業 の 概 要		事業費(円)	
修繕料	向島地内安全施設修繕工事	区画線、防護柵、反射鏡、照明灯塗装等修繕		10,933,442	
	ほか41件				
施設建設工事費	空港横断線照明器具修繕工事 ほか28件	区画線	L=17,309m	23,461,200	
		防護柵	L= 841.6m		
		反射鏡	20基		
		照明灯	12基		
3 目 バス交通対策費		決算額 272,566,328 円			
1 バス交通対策費					
(1) バス路線運行維持助成経費 市民の生活交通を確保するため、民間の赤字バス路線に対する補助金、近隣市と共同で自主運行する路線に対する負担金を交付し路線を維持した。					
ア 補助金交付状況		(単位：円)			
路線名	区 間	金 額			
金谷島田病院線	金谷駅前～東町～島田駅前～島田市民病院	8,613,610			
合 計		8,613,610			
※平成 22 年度運行分に対して平成 23 年度に補助した金額					
イ 負担金支出状況		(単位：円)			
路線名	区 間	金 額			
萩間線	金谷駅前・金谷小学校～島田市・菊川市境	5,315,635			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

勝間田線	金谷駅前・金谷小学校～島田市・牧之原市境	5,175,921
合 計		10,491,556

※平成23年度運行費に係る牧之原市への負担金

(2) コミュニティバス運行管理事業

ア 運行委託状況

(単位：円)

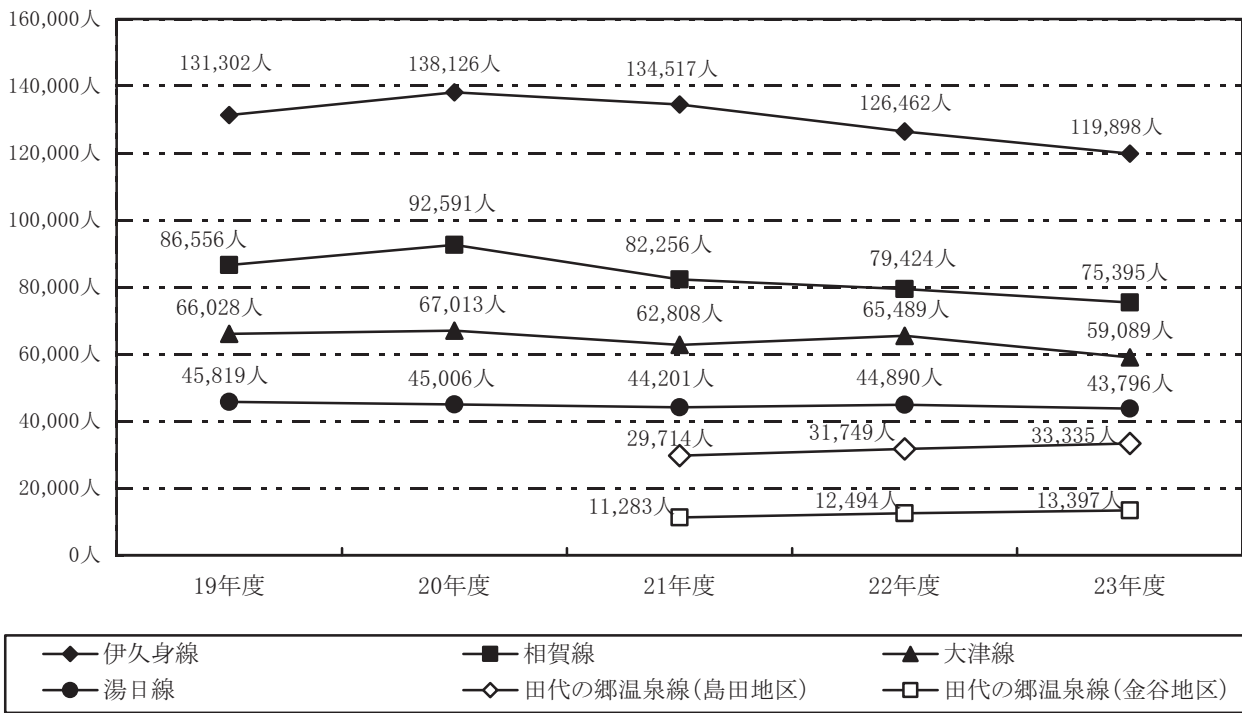
路線名	委託先	委託料
伊久身線・相賀線・湯日線・大津線・田代の郷温泉線	しずてつジャストライン(株)	191,551,500
六合南線 (コミュニティタクシー)	(有)平和タクシー	3,952,800
島田駅東線 (コミュニティタクシー)	島田タクシー(有)、(株)大鉄アドバンス	3,950,100
六合北線 (コミュニティタクシー)	島田タクシー(有)、(株)大鉄アドバンス	421,200
ゆいたく (デマンド型乗合タクシー)	大井タクシー(株)	130,500
大代線・夢づくり会館線・菊川神谷城線	日本総合サービス(株)静岡支店	14,868,000
笹間渡笹間線	武州総合サービス(株)	8,765,820
合 計		223,639,920

イ 利用状況

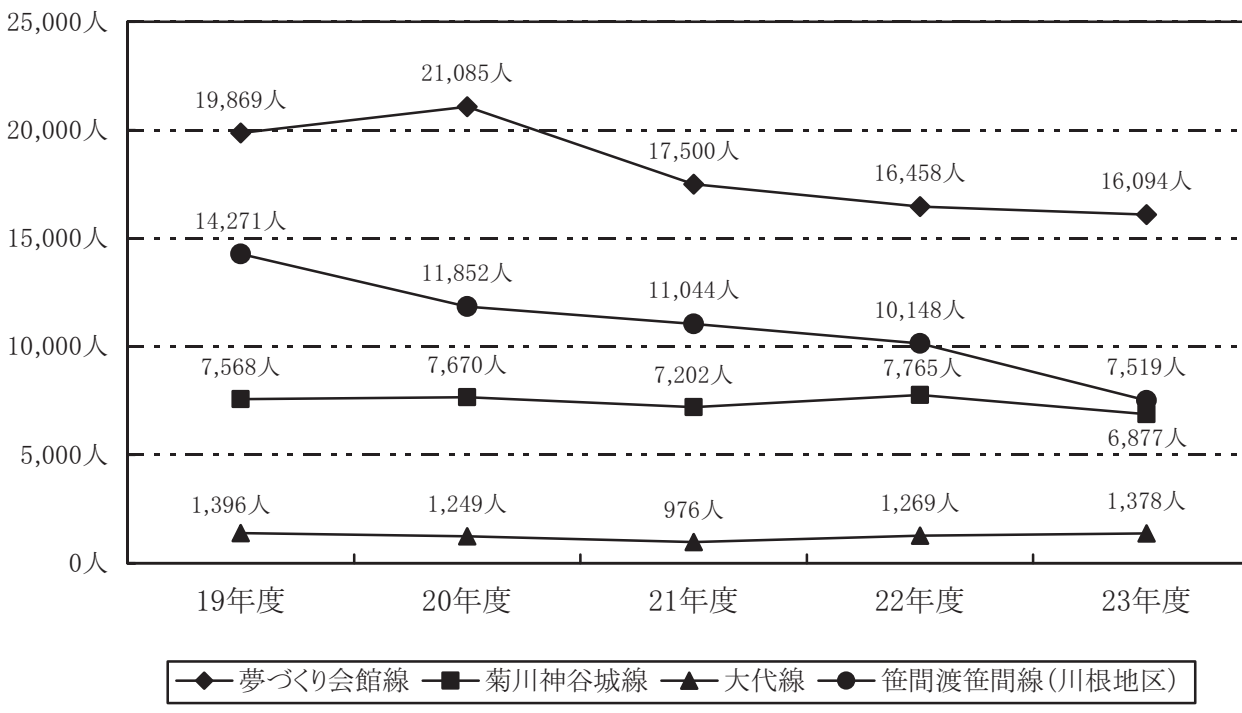
(単位：人)

路線名	区 間	平成23年度	平成22年度
伊久身線	島田駅～御堂沢	119,898	126,462
相賀線	島田駅～上相賀	75,395	79,424
湯日線	六合駅～本村	43,796	44,890
大津線	六合駅～天徳寺	59,089	65,489
田代の郷温泉線(島田地区)	島田駅～稲荷町～伊太和里の湯	33,335	31,749
田代の郷温泉線(金谷地区)	金谷駅～向谷元町～伊太和里の湯	13,397	12,494
六合南線	六合駅～さくら入口～六合駅	3,327	3,540
島田駅東線	島田駅南口～御仮屋町～島田駅北口	2,479	2,398
六合北線	六合駅～岸町～六合駅	55	378
ゆいたく	中講・吹木～本村バス停・初倉西部ふれあいセンター	108	—
大代線	栗島公民館～夢づくり会館	1,378	1,269
夢づくり会館線	夢づくり会館～金谷駅前	16,094	16,458
菊川神谷城線	金谷駅前～お茶の郷～金谷駅前	6,877	7,765
笹間渡笹間線	家山駅前～デ イービスセンター前～村上～日掛	7,519	10,148
合 計		382,747	402,464

島田地区コミュニティバス利用者数の推移



金谷地区及び川根地区コミュニティバス利用者数の推移



ウ コミュニティバス乗り継ぎタクシー

島田市民病院へ通院する方の利便性を向上させるため、相賀線はなみずきバス停と市民病院間のタクシーに

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

よる移送を行った。

利用状況

(単位：人)

区 分	平成 23 年度	平成 22 年度
はなみずきバス停 → 市民病院	2,291	2,307
市民病院 → はなみずきバス停	555	528

エ 川根川口間試行運行 (参考)

川根地区と川口 (コミュニティバス伊久身線「山の家」バス停) の間で、試行としてワンボックスカー 2 台による移送を行った。

利用状況

(単位：人)

区 分	平成 23 年度		平成 22 年度	
	乗車	降車	乗車	降車
川根庁舎前	2,396	1,777	2,349	1,760
川根温泉前	3,493	3,715	3,693	4,130
高木医院前	62	98	86	121
デイサービスセンター前	175	287	257	219
渡島	84	322	64	339
鍋島	584	508	674	586
山の家	5,824	5,911	6,115	6,083
計	12,618		13,238	

オ 地域活性化・きめ細かな交付金事業 (繰越明許)

コミュニティバス車両購入事業

(単位：円)

事業概要	事業費	備 考
更新に伴う車両購入事業 (中型ノンステップバス 1 両)	23,007,260	備品購入費 22,890,000
	(財源内訳)	(有) 駿遠モータース商会
	国庫支出金 20,361,000	登録手数料等 117,260
	一般財源 2,646,260	

4 目 自転車等駐車場費

決算額

23,713,350 円

1 自転車等駐車場管理運営費

島田駅北口自転車等駐車場 1 日あたり平均利用状況

(単位：台)

年 度	定期利用				一時利用		計	利用率 (%)
	自転車		原付		自転車	原付		
	学生	一般	学生	一般				
23	511	194	22	42	80	9	858	75.4
22	564	190	25	44	84	11	918	80.7

※収容可能台数 自転車 1,050 台、原付 88 台、合計 1,138 台

島田駅南口自転車等駐車場 1 日あたり平均利用状況

(単位：台)

年 度	定期利用				一時利用		計	利用率 (%)
	自転車		原付		自転車	原付		
	学生	一般	学生	一般				
23	9	15	2	1	10	1	38	38.0
22	7	14	0	1	11	1	34	34.0

※収容可能台数 自転車 70 台、原付 30 台、合計 100 台

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

・業務委託（北口・南口共通）
 駐車場管理委託

業務概要	1. 駐車場の管理及び指導 2. 定期利用券購入者の受付及び定期利用券購入カードの発行 3. 駐車場の売上金と釣銭の確認及び処理 4. 保管自転車等の掲示板への掲載及び保管自転車等の返還 等
委託先	(社) 島田市シルバー人材センター
委託料	17,140,815 円

・島田駅自転車等駐車場収支（北口・南口合算）

歳 入 (単位：円)

自転車等駐車場使用料	26,234,300
行政財産使用料（自動販売機・電柱・公衆電話）	25,680
総務雑入（自動販売機電気料）	32,805
計 ①	26,292,785

歳 出 (単位：円)

施設管理委託料	17,140,815
警備及び消防設備保守点検委託料	367,374
機械器具使用料	3,580,788
一般管理運営費	2,624,373
計 ②	23,713,350

収 支 (単位：円)

収 支③（①－②）	2,579,435
平成23年度起債元利償還金額 ④	9,152,144
総収支⑤（③－④）	△6,572,709

3 款

民 生 費

- 1 項 社会福祉費
- 2 項 児童福祉費
- 3 項 生活保護費
- 4 項 医療福祉費
- 5 項 災害救助費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3款 民生費	決算額 9,550,988,247円
1項 社会福祉費	決算額 3,971,972,484円
1目 社会福祉総務費	決算額 270,250,170円

1 社会福祉総務事務費

福祉課・児童課・長寿介護課で使用している福祉総合システムについて、年間を通してシステム保守を行った。また、障害者自立支援法の制度改正（10月施行分、平成24年4月施行分）に伴い自立支援システム改修を行い、新制度への対応を図った。

(1) 島田市福祉総合システム

ア システム保守業務委託

委託先：株式会社アイネス中部支社

委託料：3,226千円

委託期間：平成23年4月1日 から 平成24年3月31日まで

イ システム機器賃貸借契約

契約先：芙蓉総合リース株式会社

賃貸借料：39,665千円（月額 661,080円）

賃貸借期間：平成22年9月1日 から 平成27年8月31日まで（60ヶ月）

ウ 障害者自立支援法制度改正に伴うシステム改修（平成23年10月施行分）

委託先：株式会社アイネス中部支社

委託料：3,150千円

委託期間：平成23年7月15日 から 平成23年9月30日まで

改修内容：グループホーム・ケアホーム利用の際の助成の創設、同行援護サービスの創設へのシステム対応

エ 障害者自立支援法制度改正に伴うシステム改修（平成24年4月施行分）

委託先：株式会社アイネス中部支社

委託料：8,820千円

委託期間：平成24年1月13日 から 平成24年3月31日まで

改修内容：利用者負担見直し、相談支援体制充実、障害児支援強化、報酬改定等へのシステム対応

2 民生委員・児童委員活動事業

社会福祉に対するニーズが多様化・複雑化する中で、住民の立場に立ったきめ細かい相談や支援活動のほか、地域福祉サービス推進の担い手として幅広い活動を行い地域福祉の向上が図られた。

(1) 委員数（平成24年3月31日現在）

191人（うち主任児童委員 18人） ※定数193人

(2) 活動状況

区 分	平成23年度 (191名)	平成22年度 (189名)
活動延べ日数	30,422日	30,121日
委員一人当たりの活動延べ日数 (全国平均)	159.2日	159.3日 (129.7日)
訪問延べ回数	31,510回	29,624回
委員一人当たりの訪問延べ回数 (全国平均)	164.9回	156.7回 (153.5回)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 活動内容内訳 (単位：件)

活 動 内 容		平成23年度	平成22年度
内容別相談支援件数（総数）		5,286	4,979
委員一人当たりの相談・支援件数 （全国平均）		27.6	26.3 (32.3)
内 訳	在宅福祉	700	755
	介護保険	207	279
	健康・保健医療	370	438
	子育て・母子保健	232	240
	子どもの地域生活	240	234
	子どもの教育・学校生活	315	334
	生活費	304	322
	年金・保険	31	29
	仕事	84	73
	家族関係	353	301
	住居	130	114
	生活環境	276	210
	日常的な支援	1,109	721
	その他	935	929
	分野別相談件数		5,286
内 訳	高齢者に関すること	2,912	2,619
	障害者に関すること	565	540
	子どもに関すること	864	973
	その他	945	847

3 社会福祉活動支援事業

(1) 島田市社会福祉協議会補助金

社会福祉法人島田市社会福祉協議会に対し、運営事業費を補助した。

ア 補助金額 (単位：円)

年度	金 額
23	71,741,275
22	77,197,525

イ 平成23年度補助対象事業

区 分	主要事業の状況
職員設置費 (人件費)	職員 (12人分)・・・給与、法定福利費、退職金積立、諸手当 嘱託職員(4人分)・・・給与、法定福利費、諸手当
法人運営費 (事務費)	印刷製本費、水道光熱費、車両費、通信運搬費など
企画事業	社会福祉大会 (H24. 2. 19プラザおおるいホール、699人参加) 無縁仏供養祭 (H23. 10. 14島田市斎場、島田市仏教会が協力)
地域福祉事業	ふれあい広場 (H23. 10. 9市役所駐車場、29団体・約800人参加) 地域福祉活動推進事業 (①地域福祉活動推進委員会、委員8人、2回開催、②地区福祉懇談会、7地区、300人参加)
相談援助事業	福祉総合相談事業 (相談件数304件) 旅費欠者援護事業 (乗車券支給134人)
ボランティアセ ンター活動事業	ボランティア活動室管理 (利用件数247件、利用者数2,466人)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
4	災害時要援護者対策事業 災害時要援護者の支援体制づくりを進めるための台帳を整備し更新作業を実施した。 (単位：円)						
	事業の概要	金額	備考				
	地図管理システム保守業務	84,000	委託料 (株)ゼンリン				
	災害時要援護者台帳複製使用料	58,149	使用料 (株)ゼンリン				
	災害時要援護者管理地図システム使用許諾料(地図更新ライセンス)	197,400					
5	住宅手当緊急特別措置事業 就労意欲がある離職者のうち、住居を喪失している又は住居を喪失するおそれがある者に対して、住宅手当を支給した。						
	区 分	平成23年度	平成22年度				
	支給決定者数	22人	56人				
	支給金額	3,982,575円	9,391,025円				
6	地域福祉推進事業 平成22年度に策定した島田市地域福祉計画に基づき地域福祉を推進するため、島田市社会福祉協議会と連携し、地区福祉懇談会及び地域福祉活動推進委員会を開催した。						
	開催(実施)日	内 容					
	平成23年6月8日～ 平成23年7月1日	地区福祉懇談会(中学校区単位、市内7箇所)					
	平成23年11月29日、 平成24年3月1日	地域福祉活動推進委員会(2回)					
7	地域支え合いづくり推進事業(補助率 県10/10)【平成23年度新規事業】 災害時の住民の安否確認を容易にできる体制づくりを行うため、「黄色い旗」を作成し、市内全世帯に配布した。 納品者：山久製作所 数量：37,000本 契約金額：6,670,240円 納品日：平成24年3月19日						
2目 障害福祉サービス費		決算額	1,066,092,724円				
1	委員報酬						
	(1) 障害程度区分認定等審査会委員						
	年 度	審査会開催(回)	金額(円)				
	23	11	979,000				
	22	11	1,000,000				
2	障害福祉事務費						
	(1) 身体障害者手帳交付状況						
	身体障害者手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。						
	交付者数 (単位：人)						
	年 度	視覚障害	聴覚障害	音声言語	肢体不自由	内部障害	計
	23	220	248	27	1,761	1,035	3,291
	22	225	257	28	1,760	1,020	3,290

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(2) 療育手帳交付状況	療育手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。				
交付者数	(単位：人)				
年 度	障害程度		計		
	A	B			
23	266	402	668		
22	258	381	639		
(3) 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療（精神通院）交付状況	精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療（精神通院）受給者証を交付することにより、各種の援助措置の受け入れを可能とした。県の制度に基づき事務処理を行った。				
交付者数	(単位：人)				
年 度	精神障害者保健福祉手帳				自立支援医療 (精神通院)
	1級	2級	3級	計	
23	53	248	103	404	767
22	50	242	99	391	723
(4) 精神保健福祉講座	市民を対象に精神保健の啓発を図るための講座を開催した。				
年 度	回数(回)	延べ受講者数(人)			
23	4	15			
22	4	36			
(5) 施設整備事業費補助金【平成23年度新規事業】					
ア 知的障害者施設整備事業費補助金	(単位：円)				
法人名	事業の概要		事業費等		補助金額
社会福祉法人 天竜厚生会	「あかいし学園」 鉄骨2階建 延床面積 2,953㎡ 入所 50人 短期入所 10人 島田市 3人入所		総事業費 567,716,345 財源内訳 浜松市補助金 339,225,000 市町補助金 34,114,000 (11市町) 法人負担金 194,377,345		島田市分 2,289,000
社会福祉法人 明和会	「あきは寮」 延床面積 3,682㎡ 鉄骨2階建 80人定員 島田市 3人入所		総事業費 649,950,000 財源内訳 県費補助金 452,900,000 市町補助金 42,398,000 (10市町) 法人負担金 154,652,000		島田市分 2,529,000
イ 身体障害者施設整備事業費補助金	(単位：円)				
法人名	事業の概要		事業費等 (円)		補助金額
社会福祉法人 天竜厚生会	「厚生寮」 鉄骨2階建 延床面積 4,894㎡ 入所 100人 短期入所 5人 島田市 3人入所		総事業費 853,683,449 財源内訳 浜松市補助金 541,859,000円 市町補助金 46,785,320円 (11市町) その他補助金 11,550,000円 法人負担金 253,489,129円		島田市分 4,486,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3 自立支援介護給付事業			
(1) 訪問介護給付費			
ア 居宅介護事業	在宅の障害のある者にホームヘルパーを派遣し、身体介護、家事援助等を行った。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
23	112	11,809時間30分	37,459,264
22	104	10,488時間30分	31,941,995
イ 行動援護事業	知的又は精神障害により行動上著しい困難を有する者にヘルパーを派遣し、外出時における移動中の介護を行った。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
23	2	508時間00分	1,679,140
22	2	412時間00分	1,349,720
ウ 同行援護事業	視覚障害により外出が困難な者にヘルパーを派遣し、外出時における移動の支援を行った。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
23	8	231時間30分	386,922
※障害者自立支援法の改正（平成23年10月1日施行）により創設			
エ 短期入所事業	障害のある者を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、短期間の施設入所により、介護を実施した。		
年 度	実利用人数(人)	実利用日数(日)	給付費(円)
23	71	1,152	8,989,621
22	61	822	6,513,007
(2) 日中活動介護給付費			
ア 生活介護事業	施設等において、日常生活上の支援、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行った。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	給付費(円)
23	138	33,658	335,468,974
22	109	25,826	254,661,933
イ 児童デイサービス事業	通所により日常生活における基本的動作の指導、集団生活への適応訓練などのサービスを実施した。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	給付費(円)
23	107	6,918	31,688,459
22	96	6,130	27,239,145
(3) 居住介護給付費			
ア 共同生活介護事業（ケアホーム）	地域において自立した生活を営もうとする障害のある人に、居住の場を提供し必要な介護、支援を行った。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
23	37	11,478	51,849,000
22	23	9,295	38,208,616

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
イ 施設入所支援事業	生活介護等の日中活動の対象者に対し、夜間の支援を実施した。			
	年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
	23	79	27,005	100,280,587
	22	75	24,430	92,194,582
4 自立支援訓練等給付事業	(1) 日中活動訓練等給付費			
	ア 自立訓練事業			
	自立した社会生活ができるよう、身体機能又は生活能力の向上のための訓練を実施した。			
	年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	給付費(円)
	23	機能訓練 2	230	1,639,450
		生活訓練 6	150	1,071,546
	22	機能訓練 2	149	952,076
		生活訓練 9	832	5,749,220
イ 就労移行支援事業	就労が見込まれる障害のある人に対し、必要な訓練、指導等を実施した。			
	年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
	23	36	3,833	31,315,093
	22	33	6,105	37,015,766
ウ 就労継続支援事業	障害のある人に就労の機会を提供するとともに、必要な指導等を実施した。			
	年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
	23	A型 28	5,066	30,204,123
		B型 159	33,744	202,103,254
	22	A型 31	4,913	30,022,717
		B型 128	25,702	152,888,763
(2) 居住訓練等給付費	ア 共同生活援助事業 (グループホーム)			
	地域において自立した生活を営もうとする障害のある人に、居住の場を提供し、必要な支援等を行った。			
	年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
	23	23	6,419	15,730,057
	22	9	3,709	9,071,785
5 自立支援補装具給付費	(1) 補装具給付費			
	障害のある人の更生のため、補装具の給付を行った。			
	年 度	件 数(件)	金 額(円)	
	23	113	13,136,565	
	22	129	10,927,817	
6 自立支援医療費	(1) 更生医療支給費			
	身体に障害のある人の更生に必要な医療の給付を行った。			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

年 度	件 数(件)	金 額(円)
23	312	17,943,239
22	319	14,779,204

7 自立支援地域生活支援事業

(1) 相談支援事業

障害のある人、その家族等からの相談に応じ、情報提供や権利擁護のために必要な援助を行い、支援体制を充実させていく事業であり、NPO法人、社会福祉法人に委託し、実施した。

年 度	件 数(件)	契約額(円)	委 託 先
23	3,187	12,000,000	NPO法人こころ、(社福)牧ノ原やまばと学園
22	1,922	7,388,000	NPO法人こころ

(2) コミュニケーション支援事業

ア 手話通訳者派遣事業

聴覚に障害のある人に手話通訳者を派遣した。

年 度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報 酬(円)
23	9	133	167	642,201
22	10	146	170	621,703

イ 要約筆記奉仕員派遣事業

中途失聴者・難聴者に要約筆記奉仕員を派遣した。

年 度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報 酬(円)
23	10	5	18	75,685
22	10	4	11	45,222

ウ 音声コード研修会開催事業【平成23年度新規事業】

行政情報のユニバーサルデザイン化の一環として、行政文書の音声コード化を進めるため、市職員を対象とした研修会を開催した。

開催日 平成24年1月10日 午後
平成24年1月11日 午前・午後 計3回

参加者 職員141人

請負者 NPO法人 日本視覚障がい情報普及支援協会

契約額 299,250円

(3) 日常生活用具給付事業

障害のある人の更生のため、日常生活用具の給付を行った。

年 度	件数(件)	金 額(円)
23	2,266	21,878,839
22	2,285	21,225,884

(4) 移動介護事業

在宅の障害のある人にホームヘルパーを派遣し、外出支援を行った。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
23	165	11,064時間30分	21,719,646
22	156	10,064時間30分	20,350,177

(5) 地域活動支援センター事業

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
障害のある人の地域生活を支援するため、利用者に対して創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流促進事業などを実施した。			
年 度	延べ人数(人)	契約額(円)	委 託 先
23	9,658	9,688,000	NPO法人こころ
22	7,363	9,421,000	NPO法人こころ
	2,424	8,151,000	NPO法人うたしあ
	2,950	8,151,000	社会福祉法人牧ノ原やまばと学園(ワークセンターふれあい)

(6) 訪問入浴サービス事業

訪問による入浴介助が必要な在宅の重度の障害のある人をホームヘルパーが訪問する訪問入浴を実施した。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	金額(円)
23	7	444	5,581,250
22	7	493	6,162,500

(7) 日中一時支援事業

障害のある人(児)を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、一時的に施設において介護を実施した。

年 度	延べ利用人数(人)	実利用日数(日)	給付費(円)
23	51	259.25	2,023,299
22	51	324.75	2,029,251

(8) 社会参加促進事業

ア 重度障害者等移動支援事業

既存の交通機関を利用することが困難な要援護者(車椅子利用者等)の社会参加を促進するため、島田市社会福祉協議会へ委託し、交通手段のひとつとしてリフト付きワゴン車を貸し出した。

年 度	運行回数(回)	契約額(円)
23	339	495,652
22	392	566,709

イ 手話通訳者養成等事業

手話教室は、厚生労働省の定めたカリキュラムを実施し、手話奉仕員を養成することを目的とし、開催した。

年 度	開催回数(回)	受講者数(人)	請 負 者	契約額(円)
23	27	11	ロバの会	600,000
22	23	21	ロバの会	600,000

点字講習会は、市民に点字を身近に感じてもらうことを目的とし、開催した。

年 度	開催回数(回)	受講者数(人)	請 負 者	契約額(円)
23	4	4	点字の会	80,000
22	4	7	点字の会	80,000

初級要約筆記講座は、市民に要約筆記を身近に感じてもらうことを目的とし、開催した。

年 度	開催回数(回)	受講者数(人)	請 負 者	契約額(円)
23	1	13	うさぎ	53,000
22	1	12	うさぎ	53,000

ウ 自動車改造費助成事業

身体に障害のある人の就業その他社会参加を促進し、自立を支援するため、障害のある人自らが運転するた

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
	めの自動車の改造に要した経費を助成した。	
	年 度	助成額(円)
	23	202,480
	22	518,500
	件数(件)	
	23	3
	22	6
エ 自動車運転免許取得費助成事業	身体に障害のある人の就業その他社会参加を促進し、自立を支援するため、自動車の運転免許の取得に要した経費を助成した。	
	年 度	助成額(円)
	23	100,000
	22	0
23 年度	件数(件)	
22 年度	0	
8 施設訓練等支援費	(1) 施設訓練等支援費 (経過措置)	
	ア 施設入所	
	身体に障害のある人や知的障害のある人が施設へ入所することにより、更生に必要な訓練、治療、養護及び雇用に必要な訓練を行った。	
	年 度	給付額(円)
	23	10,053,086
	22	29,866,343
	実利用人数(人)	
	知的 5	
	身障 4	
	知的 18	
	身障 5	
イ 施設通所	身体に障害のある人や知的障害のある人が施設へ通所することにより、更生に必要な訓練及び雇用に必要な訓練を行った。	
	年 度	給付額(円)
	23	3,355,500
	22	41,233,010
	実利用人数(人)	
	18	
	20	
9 特別障害者手当等支給事業	(1) 特別障害者手当等支給事業	
	経済的な援助のため、著しく重度の障害があり常時介護が必要とされる人(児)に対して、手当を支給した。	
	特別障害者手当給付状況	
	年 度	給付額(円)
	23	30,863,840
	22	32,626,960
	給付実人数(人)	
	111	
	112	
	障害児福祉手当給付状況	
	年 度	給付額(円)
	23	10,782,610
	22	11,374,580
	給付実人数(人)	
	68	
	71	
	福祉手当(経過措置)給付状況	
	年 度	給付額(円)
	23	344,120
	22	345,120
	給付実人数(人)	
	2	
	2	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
10 人にやさしいまちづくり推進事業【平成23年度新規事業】	事業名 島田市福祉マップ整備事業 仕様 A4版カラー印刷、32頁、6,500部、音声コード付 請負者 有限会社デザインオフィスエム・エス・シー 契約金額 607,950円 契約日 平成24年2月29日 契約期間 平成24年3月1日～3月30日				
11 移動支援事業	(1) ガイドヘルパー派遣事業 視覚に障害のある人にガイドヘルパーを派遣した。				
	年 度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報 酬(円)
	23	24	66	66	223,300
	22	24	109	116	412,500
	(2) 重度心身障害者(児)タクシー料金助成事業 重度の障害のある人がタクシーを利用した場合、その料金の一部を助成した。				
	年 度	利用件数(件)	交付冊数(冊)	利用実人数(人)	金額(円)
	23	19,852	960	754	12,790,270
	22	20,126	968	764	12,441,060
	(3) 福祉有償運送運営協議会 平成23年度は、福祉有償運送の登録申請(変更・更新)がなかったため未開催。 ア 委員数 15人 イ 開催状況				
	年 度	開催(回)	開催時期	報償費(円)	
	23	—	—	—	
	22	1	平成23年3月15日	52,000	
12 入浴サービス事業	入浴介助が必要な在宅の重度の障害のある人のための施設入浴を実施した。				
	年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	金額(円)	
	23	3	110	1,870,000	
	22	3	122	2,065,500	
13 福祉団体育成事業	(1) 手をつなぐ育成会補助金 保護育成及び更生援護活動に要した事業費に対し補助を行った。				
	年 度	金 額(円)	事業内容		
	23	210,000	・研修会、福祉活動の支援事業		
	22	210,000	・そよかぜ青年学級活動の支援事業 等		
	(2) 精神保健福祉島田親愛会補助金 島田親愛会が行う活動事業に対し補助を行った。				
	年 度	金 額(円)	事業内容		
	23	135,000	・家族相談日の実施		
	22	135,000	・障害者と地域との交流促進事業 ・作業所、共同住居、地域活動支援センター運営事業		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
(3) 島田市身体障害者福祉会補助金	島田市身体障害者福祉会が行う活動事業に対し補助を行った。					
	年 度	金 額(円)	事業内容			
	23	500,000	・相談員研修、会員交流イベント			
	22	580,000	・島田市障害者スポーツ大会開催			
14 障害者配食サービス事業	調理が困難な身体障害者に対して栄養のあるバランスのとれた食事を定期的に提供し、食生活の改善を図るとともに、訪問時の安否確認を行った。					
	年 度	実人数(人)	配食数(食)	金額(円)		
	23	11	1,243	211,310		
	22	8	1,241	210,970		
15 自立支援対策特例事業	(1) 通所サービス利用促進事業費補助金(補助率 県3/4)					
	通所サービス利用促進事業(施設通所利用者の送迎)を行う施設に対し、補助を行った。					
	年 度	施 設 名	利用者延べ人数(人)	補助額(円)		
	23	ケアセンター野ばら	3,255	2,000,000		
		ケアセンターかたくりの花	3,741	3,000,000		
		ケアセンターこころ	1,083	475,000		
		計		5,475,000		
	22	ケアセンター野ばら	3,184	2,300,000		
		ケアセンターかたくりの花	3,499	3,000,000		
		ケアセンターこころ	408	486,000		
		計	7,091	5,400,000		
(2) 通所サービス利用促進事業費負担金	他市町が補助を行う通所サービス利用促進事業を島田市内の利用者が利用した場合、補助に要する経費を案分して負担した。					
	年 度	補助を行う市町	施 設 名	市町負担額(円)	案分率	島田市負担額(円)
	23	焼津市	空と大地と	424,751	0.3573	151,000
		牧之原市	ケアセンターさざんか	750,000	0.1223	91,000
		吉田町	ワークセンターさくら	750,000	0.0831	62,000
		計				304,000
	22	焼津市	空と大地と	373,218	0.2852	106,000
		牧之原市	ケアセンターさざんか	750,000	0.1484	111,000
		吉田町	ワークセンターさくら	375,000	0.0926	34,000
		計				251,000
(3) 新事業移行促進事業補助金(補助率 県3/4)	障害者自立支援対策臨時特例交付金に伴う事業で、新体系に移行した事業所の当月の利用者数に応じ以下の単価で補助を行った。					
	年 度	定員区分	事業所数	単価(円)	実利用者数(人)	補助額(円)
	23	生活介護等	6	5,400	29	156,600
		施設入所支援	5	4,500	7	31,500
		計	11		36	188,100
	22	生活介護等	3	5,700	10	57,000
		施設入所支援	3	4,750	10	47,500

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
	計	6		20	104,500

(4) 事務処理安定化支援事業補助金（補助率 県3/4）

障害福祉サービス事業所であって、平成 23 年 7 月時点で、以下の基準に当てはまる事務職員を配置している事業所を対象として補助を行った。

- ア 定員60人以下 事務職員 2人以上配置
 イ 定員61人以上80人以下 事務職員 3人以上配置
 ウ 定員81人以上 事務職員 4人以上配置

年 度	定員区分	事業所数	単価(円)	実利用者数(人)	補助額(円)
23	60人以下	1	15,000	14	210,000
	61人以上80人以下	0	-	0	0
	81人以上	0	-	0	0
	合計	1	-	14	210,000
22	※実績なし	-	-	-	-

(5) 事業運営円滑化事業（補助率 県3/4）

事業所収入の激減（減少）を緩和するために、対象事業所に補助（従前額の 9 割保障）を行い、事業所の安定的運営の確保を図った。

年 度	事業所数	補助額(円)
23	3	1,125,460
22	3	1,080,000

(6) 移行時運営安定化事業（補助率 県10/10）

旧体系の事業所が新体系へ移行した場合にあつて、事業所収入の激減（減少）を緩和するために、対象事業所に補助（従前額の 10 割保障）を行い、事業所の安定的運営の確保を図った。

年 度	事業所数	補助額(円)
23	1	474,450
22	1	516,000

16 地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金事業（繰越明許）

(1) コミュニケーション支援事業（補助率 国10/10）

活字文書読上げ装置、点字プリンター、拡大読書器を購入し、庁内各所に設置して視覚障害者支援のための環境整備を行った。

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	設置場所
活字文書読上げ装置購入事業	活字文書読上げ装置（充電器セット）11台 音声コード作成ソフト2セット	備品購入費 1,341,125	福祉課、市民課、税務課、児童課、総務課、秘書広報課、企画課、長寿介護課、支所（金谷北、金谷南、川根）
点字プリンター購入事業	点字プリンター2台	備品購入費 2,173,500	保健福祉センター（ボランティア活動室）、金谷ボランティアセンター（相談室）
拡大読書器購入	据置型 3台 携帯型 8台	備品購入費 1,780,828	福祉課、市民課、長寿介護課、支所（金谷北、金谷南、川根）、図書館（島田、金谷、川根）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3目 老人福祉費	決算額 277,353,562円

1 老人福祉総務事務費

(1) 地域高齢者見守りネットワーク事業【平成23年度新規事業】

地域における高齢者の見守りと日常的な支え合い活動のネットワーク化により、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるような体制づくりを構築するとともに市民への周知、啓発を行った。また、緊急時対応の円滑化を図るため、対象となる高齢者へ民生委員の協力のもとエンディングノートを作成し、配布した。

(単位：円)

協力団体・事業所等	事業内容	事業費
協力団体（4団体） 協力事業所（10事業所） 医療機関 介護事業所 在宅福祉サービス事業所 関係行政機関	① シンボルマークのピンバッジ、パンフレット、掲示用マグネットシート等作成 ② エンディングノートの作成・配布 ③ 連絡会の開催	2,106,905 (内訳) 報償費 100,000 需用費 1,942,605 役務費 64,300

2 高齢者生きがい活動支援事業

(1) 老人福祉センター事業

高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーション等の場所を提供するため、施設の管理運営を行った。

利用人数(人)	利用団体(団体)	事業費(円)
5,340	110	7,308,160

(2) 敬老事業

長寿を祝福するため、88歳及び99歳以上の市民に対して島田市金券を贈呈した。

区 分	人数(人)	祝 品(円)
88歳	478	島田市金券 10,000
99歳	37	島田市金券 20,000
100歳	20	島田市金券 30,000
101歳	15	
102歳	10	
103歳	5	
104歳	5	
105歳	1	島田市金券 50,000
105歳	1	
106歳	1	
110歳	1	
計	574	7,350,000
商店への換金取次ぎ 事務業務委託料等		246,165
合 計		7,596,165

(3) 敬老会実施地区助成事業

長寿を祝福するために敬老会を実施する町内会等に対し、その開催年度において75歳以上の者及び75歳となる予定の者1人につき、900円を限度として、費用の一部を助成した。

実施地区数	対象人数(人)	助成額(円)
104	13,041	11,736,900

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 老人クラブ補助金

老人クラブに対し事業（教養活動事業、健康活動事業、地域活動事業）に要する経費を助成することにより、高齢者福祉の増進を図った。

区 分	クラブ数	会員数(人)	補助金(円)
単位老人クラブ助成金 (25人以上)	64	3,438	3,700,600
単位老人クラブ助成金 (24人以下)	7	127	238,000
小 計	71	3,565	3,938,600
老人クラブ連合会			2,077,800
合 計			6,016,400

(5) 生きがい活動支援通所事業

通所による日常動作訓練や生きがい活動等のサービスを提供することにより、自立生活の助長、社会的孤立感の解消を図り要介護状態になることを予防した。

施設名	実利用 人数 (人)	延べ利 用者数 (人)	1日平均 利用者数 (人)	委 託 料 (円)	委 託 先
はつくら	63	2,007	8.3	9,711,000	(福) 島田市社会福祉協議会
伊久身	29	983	7.0	5,364,000	
ふれあい	66	2,186	11.3	8,590,000	
さくら	59	1,800	9.5	8,070,820	
いなり	28	791	5.5	6,757,157	
おおい	61	1,621	6.8	11,700,000	ワーカーズユープ夢ユープ
合 計	306	9,388		50,192,977	

3 在宅福祉サービス事業

(1) ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業

在宅ひとり暮らしの高齢者世帯等に緊急通報装置・火災感知器・ガス漏れ警報器の3点を設置し、24時間体制で緊急通報を受け付けることにより、在宅生活の継続を図った。

委託先	年間実利用世帯数 () は3/31現在	緊急通報回数(回)	委託料 (円)
日本連合警備㈱	538 (475)	548 (うち誤報516)	14,902,125
㈱TOKAI	3 (3)	0	82,800
合 計	541 (478)	548 (うち誤報516)	14,984,925

(2) 外国人高齢者福祉手当支給事業

国民年金制度上、年齢的に無年金者となる外国人高齢者の福祉の増進を図ることを目的として、月額11,000円を年3回に分けて支給した。

対象者(人)	支給額(円)
1	132,000

(3) 軽度生活援助事業

在宅のひとり暮らし高齢者等が自立した生活を続けられるように軽易な日常生活上の援助を行うことにより要介護状態になることを予防した。

委 託 先	利用者数 (人)	派遣回数 (回)	利用時間 (時間)	委託料(円)
(社) 島田市シルバー 人材センター	58	1,870	3,576	3,061,056

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業

在宅ひとり暮らし高齢者等に寝具類の衛生管理のための水洗いや乾燥消毒等のサービスを行った。

委 託 先	利用者数(人)	利用回数 (回)	委託料(円)
静岡県志太綿業組合 静岡県わた寝具商工組合	11	17	95,810
金谷ふとん商組合	0	0	0
川根町公共用品衣料	0	0	0
合 計	11	17	95,810

(5) 訪問理美容サービス事業

心身の障害及び傷病等の理由により理髪店や美容院に出向くことが困難な在宅高齢者に対して、居宅で手軽に散髪を受けられるようにするため、訪問理美容サービスを行った。

委 託 先	利用者数 (人)	利用回数(回)	委託料(円)
静岡県理容生活衛生同業組合 島田支部島田地区	4	5	7,500
静岡県理容生活衛生同業組合 島田支部金谷地区	1	1	1,500
静岡県理容生活衛生同業組合 島田支部川根地区	0	0	0
合 計	5	6	9,000

(6) 移動支援サービス事業

公共交通機関の少ない川根地区において、外出困難な高齢者等の日常生活の利便性を高め、生きがい増進や閉じこもり防止を目的とし、在宅での自立した生活を支援するとともにその家族の負担の軽減を図るため事業を実施した。

委 託 先	利用者数 (人)	利用回数 (回)	委託料 (円)
(社) 島田市シルバー 人材センター	63	822	914,075

4 老人保護措置事業

(1) 養護老人ホームぎんもくせい管理運営事業

社会福祉法人「大井川厚生会」を指定管理者として、養護老人ホーム「ぎんもくせい」の管理運営を実施した。居宅において養護を受けることが困難な人を措置し、高齢者の福祉を推進した。

委 託 先	管理運営委託料(円)	備 考
(福)大井川厚生会	115,652,804	ぎんもくせい措置者 島田市 48人 他市町 1人 (H24. 3. 31現在)
	(内訳)	
	島田市分 113,051,114 他市分 2,601,690	

(2) 老人保護措置費

環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な人を養護老人ホーム及び特別養護老人ホームに措置し、高齢者の福祉を推進した。

施 設 名	措置実人数 (人)	措置延べ月 (月・日)	措置費 (円)
第二静光園 (浜松市)	1	12月	3,519,711

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

光 の 園 (長野県)	1	12月	3,720,022
相 寿 園 (牧之原市)	2	24月	4,594,899
福 寿 園 (愛知県)	1	12月	2,799,379
小 計	5	60月	14,634,011
本 田 山 荘 (島田市)	1	137日	306,201
合 計	6		14,940,212

(3) 入所判定委員会

養護老人ホームへの適切な入所措置を実施するため、「老人ホームの入所について」(昭和59年厚生省社会局長通知)に基づき、入所判定委員会を開催した。

判定委員：内科医師、精神科医師、保健所長、社会福祉士、市民福祉部長及び養護老人ホーム施設長の6人
開催状況

開 催 日	判定件数(件)
平成23年6月13日	4
平成23年9月16日	1
平成23年11月18日	1
平成23年12月12日	2
平成24年1月19日	2
合 計	10

5 介護サービス利用支援事業

(1) 介護保険利用者負担対策事業

低所得者のうちで要件を満たした高齢者等について、社会的な役割のある社会福祉法人等による負担を基本として、利用者負担の軽減を図った。 ※40～64歳(第2号被保険者)の場合もあり

対象者数(人)	補助額(円)
48	1,465,031

※要件：①市民税非課税世帯 ②年間収入150万円以下 ③預貯金等の額が350万円以下 ④資産なし
⑤扶養なし ⑥介護保険料滞納なし

6 老人福祉施設整備事業

(1) 特別養護老人ホーム借入金償還金補助金

高齢者の福祉の増進を図るため、老人福祉施設を運営する社会福祉法人に対し、独立行政法人福祉医療機構借入金の償還に要する経費の一部を補助した。

法人名(施設名)	金 額(円)	償還期間
(福)大井川厚生会(永福荘)	420,000	H元～H30(30年間)
(福)初倉厚生会(みどりの園)	6,343,500	H12～H28(17年間)
(福)島田福祉の杜(あすか)	7,190,000	H16～H35(20年間)
(福)五和会(本田山荘)	4,418,306	H 8～H27(20年間)
合 計	18,371,806	

7 老人福祉施設管理運営事業

(1) 川根老人憩いの家管理運営経費

高齢者の教養の向上、レクリエーション等の場所を提供し、高齢者の心身の健康の増進を図るため施設の管理運営を行った。

ア 利用状況

利用回数(回)	延べ利用者数(人)
215	2,704

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																		
(2) 介護予防拠点施設（ふれあい健康プラザ）管理運営経費	<p>高齢化が進む中、機能訓練や趣味・軽作業など気軽に行える場の提供と生きがい活動支援通所事業や通所型介護予防事業「げんき教室」を実施するなど、介護予防や認知症予防等の健康増進の向上を図った。管理運営については（福）島田市社会福祉協議会と指定管理者制度による協定を締結した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開館日数(日)</th> <th>延べ利用者数(人)</th> <th>管理運営委託料(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>335</td> <td>6,934</td> <td>5,703,000</td> </tr> </tbody> </table>				開館日数(日)	延べ利用者数(人)	管理運営委託料(円)	335	6,934	5,703,000									
開館日数(日)	延べ利用者数(人)	管理運営委託料(円)																	
335	6,934	5,703,000																	
(3) 温泉運搬経費	<p>川根地区の老人福祉施設に川根温泉の源泉を運搬し、高齢者の健康増進を図るため温泉運搬事業を実施した。</p> <p>委託先 (社)島田市シルバー人材センター</p> <p>運搬先 ・介護予防拠点施設 毎月、第2・第4日曜日以外 1日3t ・川根デイサービスセンター 毎週、月～金曜日 1日2t ・とこはデイサービスセンター 毎週、月～金曜日 1日5t</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支出区分</th> <th>内 訳</th> <th>金 額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>1,040 (時間)</td> <td>1,112,800</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>2,267.50 (円)</td> <td>300,150</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>1,412,950</td> </tr> <tr> <td>平成23年度利用者数(人)</td> <td></td> <td>延べ 15,428人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※利用者数の内訳：介護予防拠点施設（4,502人）、川根デイサービスセンター（6,395人）、とこはデイサービスセンター（4,531人）。</p>				支出区分	内 訳	金 額(円)	人件費	1,040 (時間)	1,112,800	燃料費	2,267.50 (円)	300,150	計	—	1,412,950	平成23年度利用者数(人)		延べ 15,428人
支出区分	内 訳	金 額(円)																	
人件費	1,040 (時間)	1,112,800																	
燃料費	2,267.50 (円)	300,150																	
計	—	1,412,950																	
平成23年度利用者数(人)		延べ 15,428人																	
7 緊急雇用創出事業																			
(1) 地域相談体制推進事業	<p>島田市地域包括支援センターに相談支援及び地域連携の補助要員を雇用して、介護予防事業の二次予防事業対象者の訪問や介護予防サービス計画作成を行った。</p> <p>雇用期間：平成23年7月から平成24年3月まで 雇用人数：1人</p>																		
4目 地区改善費	決算額	1,067,344円																	
1 小集落改良住宅維持管理事業	<p>1棟で6月に退去、1月から再入居があった。屋根雨漏修繕や床板の補修等を行い、住居環境維持を図った。</p> <p>入居率：97.5%（20世帯）</p>																		
2 福祉地区住宅資金管理状況																			
(1) 年度末残高																			
住宅改修																			
年 度	貸 付 状 況		償還期限	滞 納 状 況															
	人数(人)	金額(円)	到来額	人数(人)	金額(円)														
23	183	199,040,000	199,040,000	7	10,280,738														
22	183	199,040,000	198,707,742	7	10,047,808														
宅地取得																			
年 度	貸 付 状 況		償還期限	滞 納 状 況															
	人数(人)	金額(円)	到来額	人数(人)	金額(円)														
23	142	264,100,000	264,100,000	8	4,021,946														
22	142	264,100,000	263,920,000	8	3,913,624														

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

住宅新築

年度	貸付状況		償還期限 到来額	滞納状況	
	人数(人)	金額(円)		人数(人)	金額(円)
23	124	550,800,000	550,800,000	9	10,636,171
22	124	550,800,000	550,800,000	10	10,883,270

合計

年 度	貸付状況		償還期限 到来額	滞納状況	
	人数(人)	金額(円)		人数(人)	金額(円)
23	449	1,013,940,000	1,013,940,000	24	24,938,855
22	449	1,013,940,000	1,013,427,742	25	24,844,702

(2) 償還状況

ア 元金

住宅改修

(単位：円)

年 度	償 還 額(元金)			償還累計額	償 還 率 (%)
	現年度分	過年度分	小 計		
23	0	99,328	99,328	188,759,262	94.83
22	0	0	0	188,659,934	94.94

宅地取得

(単位：円)

年 度	償 還 額(元金)			償還累計額	償 還 率 (%)
	現年度分	過年度分	小 計		
23	0	71,678	71,678	260,078,054	98.48
22	165,000	46,572	211,572	260,006,376	98.52

住宅新築

(単位：円)

年 度	償 還 額(元金)			償還累計額	償 還 率 (%)
	現年度分	過年度分	小 計		
23	0	247,099	247,099	540,163,829	98.07
22	0	198,103	198,103	539,916,730	98.02

合計

(単位：円)

年 度	償 還 額(元金)			償還累計額	償 還 率 (%)
	現年度分	過年度分	小 計		
23	0	418,105	418,105	989,001,145	97.54
22	165,000	244,675	409,675	988,583,040	97.55

イ 元利合計

住宅改修

(単位：円)

年 度	償 還 額(元利合計)		
	現年度分	過年度分	計
23	0	103,620	103,620
22	0	0	0

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
宅地取得		(単位：円)		
年 度	償 還 額(元利合計)			
	現年度分	過年度分	計	
23	0	80,328	80,328	
22	209,814	51,254	261,068	
住宅新築		(単位：円)		
年 度	償 還 額(元利合計)			
	現年度分	過年度分	計	
23	0	257,220	257,220	
22	0	208,980	208,980	
合計		(単位：円)		
年 度	償 還 額(元利合計)			
	現年度分	過年度分	計	
23	0	441,168	441,168	
22	209,814	260,234	470,048	
5目 福祉館費		決算額	15,164,666円	
1 福祉館管理運営事業				
手芸、料理等の講習会や会議室貸し出し等を行った。				
(1) 福祉館あけぼの				
区 分		平成23年度	平成22年度	
手芸・料理等の講習会		142回	140回	
会議室利用		282件	293件	
図書等閲覧利用人員		延べ16人	延べ92人	
相談件数		19件	51件	
(2) 番生寺会館				
区 分		平成23年度	平成22年度	
手芸・料理等の講習会		56回	49回	
会議室利用		278件	197件	
図書等閲覧利用人員		延べ60人	延べ82人	
相談件数		142件	164件	
6目 国民年金事務費		決算額	1,167,108円	
1 国民年金の状況				
平成22年1月に、社会保険庁から日本年金機構に事務が移管された。市は、資格取得や給付裁定請求、各種届出等の受付事務、申請免除受付・進達事務、年金相談業務についての法定受託事務を行っている。				
不安定な経済情勢により、将来への不安を感じる人も多い中で、市民の将来の年金確保のため、年金制度の説明及び年金相談や申請免除・納付猶予の促進等により未加入者の解消に努めた。				
(1) 国民年金被保険者				(単位：人)
区 分		平成23年度	平成22年度	増 減
第1号被保険者		12,384	12,823	△439
任意加入被保険者		103	106	△3
第3号被保険者		7,155	7,321	△166
計		19,642	20,250	△608

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(2) 国民年金保険料免除承認等件数	(単位：件・人)			
区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	
年間申請受付件数 (年金事務所受付数)	2,991 (1,527)	2,879 (1,428)	112 (99)	
申請免除 (年間)	全額免除	725	708	17
	若年者納付猶予	220	234	△14
	3/4免除	99	113	△14
	半額免除	59	89	△30
	1/4免除	36	30	6
	免除等件数計	1,139	1,174	△35
	審査却下者数	119	119	0
学生納付特例 (年間)	適用者	1,237	1,219	18
	却下者数	0	0	0
法定免除	適用者累計	752	737	15
年度末保険料免除等被保険者累計	3,128	3,130	△2	
(3) 国民年金裁定請求受付件数	(単位：件)			
区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	
老齢基礎年金	55	47	8	
障害基礎年金	50	46	4	
遺族年金	1	1	0	
寡婦年金	1	1	0	
死亡一時金	20	17	3	
特別障害給付金	1	0	1	
計	128	112	16	
未支給年金請求	653	617	36	
7目 国民健康保険費	決算額	458,995,271円		
1 国民健康保健事業特別会計繰出金	国民健康保険事業特別会計運営のため、保険税軽減分、職員給与費等事務費、出産育児一時金支給費等について国民健康保険事業特別会計へ繰り出した。			
国民健康保険事業特別会計への繰出金の状況	(単位：円)			
区 分	繰出額			
保険基盤安定繰出金 (保険税軽減分)	215,945,460			
保険基盤安定繰出金 (保険者支援分)	46,479,579			
出産育児一時金繰出金	26,164,726			
財政安定化支援事業繰出金	38,651,841			
その他繰出金	3,815,258			
事務費等繰出金	127,938,407			
合 計	458,995,271			
8目 介護保険費	決算額	923,094,768円		
1 介護保険事業特別会計繰出金	介護保険事業特別会計運営のため、介護給付費、介護認定等事務費、職員給与費等事務費及び地域支援事業費について介護保険事業特別会計へ繰り出した。			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
介護保険事業特別会計への繰出金の状況	
区 分	繰出額(円)
介護給付費繰出金	731,041,491
介護認定等事務費繰出金	36,435,878
職員給与費等繰出金	131,151,381
地域支援事業費繰出金	24,466,018
合 計	923,094,768

10目 後期高齢者医療費	決算額	958,129,698円
--------------	-----	--------------

1 後期高齢者医療事業特別会計繰出金

後期高齢者医療事業特別会計運営のため、事務費繰出金及び保険基盤安定繰出金について後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出した。

後期高齢者医療事業特別会計への繰出金の状況 (単位：円)

区 分	繰出額
事務費繰出金	33,961,356
保険基盤安定繰出金	153,657,900
合 計	187,619,256

2 後期高齢者医療広域連合負担金

静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。過不足分は翌年度精算する。

(単位：円)

区 分	支出額
療養給付費等負担金	730,565,000
過年度療養給付費等負担金	5,865,062

3 健康管理事業

(1) 健康管理事業

後期高齢者医療制度の被保険者で、保険料の滞納が無い者に対し、人間ドック費用の7割を助成した。

平成23年度人間ドック費用助成実績 (単位：件、円)

健診機関名称	コース	件数	助成単価	助成金額
市立島田市民病院健診センター	日帰り	140	26,460	3,704,400

(2) 健康診査事業

高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、静岡県後期高齢者医療広域連合が被保険者に対し実施(努力義務)する健康診査について、国保特定健康診査に準じた内容で受託し実施した。

平成23年度健康診査実施状況 (単位：人、%、円)

地区	形態	対象者	受診者数	受診率	健診委託料	実施機関
島田	個別	9,280	2,383	26.9	20,034,485	(社)島田市医師会
	集団		110		777,776	市立島田市民病院 (社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター
金谷	集団	2,813	580	20.6	3,138,649	(社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター
川根	集団	1,129	303	26.8	1,727,216	静岡厚生病院 (社)榛原医師会
計		13,222	3,376	25.5	25,678,126	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2項 児童福祉費	決算額	4,606,218,224円
1目 児童福祉総務費	決算額	1,944,374,404円

1 家庭児童相談室運営事業

相談室では、家庭やその他機関等からの相談に応じ、子どもの置かれた環境を的確に捉えた上で関係機関との連携を取りながら、子どもとその家庭に最も効率的な援助を行い、子どもの健全育成と母親の育児不安の軽減に努めた。

また、島田市要保護児童対策地域協議会の運営や各部会との関わりを密にし、個別ケースごとのアセスメント支援や部会間の調整を行った。

家庭児童相談室における相談 単位：件（実数）

相 談 内 容	平成23年度	平成22年度
性格・生活習慣	24	60
知能・言語	17	49
学校生活等	25	24
非行	7	13
家族関係	112	75
児童虐待	102	103
DV	10	11
環境福祉	55	28
障害	16	30
その他	36	18
計	404	411

相談後の児童福祉法に基づく処理件数 単位：件（実数）

処 理 区 分	平成23年度	平成22年度
社会福祉主事の指導	5	3
児童相談所への送致又は通知	10	3
児童相談所の委嘱による調査	12	2
その他の機関にあつ旋、紹介	27	26
相談、助言、その他	350	377
計	404	411

島田市要保護児童対策地域協議会活動実績

年度	実 績
23	島田市要保護児童対策地域協議会代表者会 1回 (実務者会議) 児童生徒指導、虐待、DV部会 6回 母子保健、乳幼児部会 12回 障害児等療育部会 2回
22	島田市要保護児童対策地域協議会代表者会 1回 (実務者会議) 児童生徒指導、虐待、DV部会 5回 母子保健、乳幼児部会 12回 障害児等療育部会 3回

2 民間保育所運営事業

(1) 民間保育所助成事業

ア 市単独補助事業

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

より充実した保育を実施するため、国で定められた運営費に上乗せした補助を行い、市内民間保育所12園への支援を行った。

- (ア) 保育所等運営費補助金
 - ・児童の保育に要する経費
 - ・職員の勤務条件及び研修に要する経費
- (イ) 障害児保育事業費補助金
 - ・特別児童扶養手当の認定を受けた児童（重度障害児）及び公的機関の認定、または診断を受けた軽度障害児の保育に要する経費
- (ウ) 茶期一時保育事業委託
 - 大型連休中、茶業により保育に欠ける児童を保育するために要する経費

事業名	事業の概要	委託額（円）	事業主体
茶期一時保育事業	事業期間 H23. 4. 29～23. 5. 8	96,000	五和保育園
	保育日1日あたり保育士2名配置	72,000	神谷城保育園

- イ 多様な保育推進事業費補助金（県補助）
 - 乳幼児の受け入れ推進を図るための助成を行った。
 - (ア) 乳幼児保育事業（全園実施）
- ウ 保育対策等促進事業費補助金（国庫補助）
 - (ア) 延長保育等事業費補助金
 - ・延長保育促進事業（全園実施）
 - ・多世代の交流促進及び育児支援のため実施する行事に要する経費
（次世代育成支援対策交付金）（民間9園）
 - (イ) 病後児保育事業
 - 病気の回復期で集団保育が心配なとき、かつ保護者が仕事等で保育できない場合に、専任の看護師と保育士が保育した。
 - 対象…市内の小学校3年生までの児童
 - 実施園…島田聖母保育園、初倉保育園、五和保育園、大津保育園
 - (ウ) 電力需給対策に対応した休日保育特別事業【平成23年度新規事業】
 - 電力需給対策による休日勤務の保護者に対応し、特別に休日保育を行った。
 - 実施期間…平成23年7月～9月
 - 実施園…島田市立第一保育園、五和保育園

○平成23年度利用者実績

施設名	利用人数(延べ)
島田市立第一保育園	97人
五和保育園	82人

- エ 一時預かり事業（子育て支援交付金）
 - (ア) 一時的な保育の利用を受け入れた保育所に対し助成を行い、多様化する保護者のニーズに応えた。
 - こばと保育園、月坂保育園、かわね保育園

○平成23年度利用者実績

施設名	利用人数(延べ)
こばと保育園	42人
月坂保育園	168人
島田市立かわね保育園	313人

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
平成23年度 保育所別各種補助金内訳							(単位：円)	
施 設 名	保育所等運営費補助金(市)	障害児保育事業費補助金(市)	多様な保育推進事業費補助金(県)	延長保育等事業費補助金(国)	病後児保育事業業務委託費(国)	一時預かり事業費補助金(交付金)	合 計	
こばと保育園	1,333,400	2,109,000	2,528,700	5,403,000	0	75,600	11,449,700	
島田聖母保育園	2,131,400	0	6,982,700	5,888,000	4,200,000	0	19,202,100	
初倉保育園	2,130,800	1,924,000	7,154,600	6,138,000	5,100,000	0	22,447,400	
六合第一保育園	2,189,000	2,109,000	7,134,600	6,027,830	0	0	17,460,430	
六合第二保育園	1,788,800	1,776,000	5,762,900	6,151,000	0	0	15,478,700	
月坂保育園	2,093,000	888,000	6,057,000	5,888,000	0	302,400	15,228,400	
くりのみ保育園	1,190,000	1,332,000	2,499,300	6,138,000	0	0	11,159,300	
たけのこ保育園	1,137,800	1,702,000	1,559,200	6,362,030	0	0	10,761,030	
ゆたか保育園	1,559,000	444,000	3,206,700	6,138,000	0	0	11,347,700	
五和保育園	4,055,000	1,776,000	13,405,600	6,176,222	10,700,000	0	36,112,822	
神谷城保育園	1,599,800	0	2,327,800	4,853,000	0	0	8,780,600	
大津保育園	1,845,200	7,807,000	3,750,700	6,388,000	5,100,000	0	24,890,900	
菊川市	菊川保育園	0	0	242,400	0	0	242,400	
	横地保育園	0	0	80,800	0	0	80,800	
合 計	23,053,200	21,867,000	62,693,000	71,551,082	25,100,000	378,000	204,642,282	

(2) 民間保育所委託運営事業

民間保育所へ乳幼児（2か月～就学前）の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等支援を図った。就学前児童数は漸減傾向にあるが、就労形態の変化、不況に伴う共働き家庭の増加、母子世帯の増加などにより、保育需要は依然として高い状況にある。

平成23年度民間及び市外保育所運営費（支出額） (単位：円)

区 分	金 額	備 考
国・県負担金	453,428,355	
市負担金	243,686,955	市負担金 155,203,605 保育料軽減額分の負担額 88,483,350
保育料	384,527,600	市の基準による保育料
平成23年度 支出	1,081,642,910	
平成22年度 支出	1,099,992,490	
増 減	△18,349,580	

平成24年3月初日現在入所児童数 (単位：人)

保 育 所 名	定 数	入所児童数	年 齢 別 内 訳			
			0～2歳児	3歳児	4～5歳児	
市 内	こばと保育園	45	55	25	11	19
	島田聖母保育園	120	139	60	25	54
	初倉保育園	140	137	59	28	50
	六合第一保育園	120	125	56	28	41
	六合第二保育園	90	103	40	21	42
	月坂保育園	100	115	51	24	40
	くりのみ保育園	45	50	23	11	16
	たけのこ保育園	30	37	16	7	14
	ゆたか保育園	60	73	30	10	33

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
五和保育園	300	326	117	78	131
神谷城保育園	90	83	28	18	37
大津保育園	90	109	37	27	45
小 計	1,230	1,352	542	288	522
市外からの受託	—	29	15	2	12
市外保育園	—	3	3	0	0
合 計	1,230	1,384	560	290	534
前年同期合計	1,230	1,405	602	250	553
増 減	0	△21	△42	40	△19

保育所入所者状況（公立含む）

（単位：人）

保 育 所 名		平成24年3月1日	平成23年3月1日	増 減
公 立	第一保育園	114	115	△1
	第三保育園	94	93	1
	金谷中央保育園	96	99	△3
	かわね保育園	100	106	△6
	市外からの受託	7	8	△1
	計	411	421	△10
民 間	こばと保育園	55	54	1
	島田聖母保育園	139	140	△1
	初倉保育園	137	135	2
	六合第一保育園	125	126	△1
	六合第二保育園	103	117	△14
	月坂保育園	115	117	△2
	くりのみ保育園	50	50	0
	たけのこ保育園	37	32	5
	ゆたか保育園	73	74	△1
	五和保育園	326	326	0
	神谷城保育園	83	81	2
	大津保育園	109	113	△4
	市外からの受託	29	37	△8
	計	1,381	1,402	△21
市外保育園	4	3	1	
合 計	1,796	1,826	△30	

3 放課後児童健全育成事業

小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童に放課後の適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図った。

平成23年度は、公設民営11か所、公設公営2か所、民設民営2か所の放課後児童クラブと公設公営の土曜児童クラブ1か所で事業を実施した

(1) 放課後児童クラブ運営状況

名 称	形 態	月 平 均 登 録 児 童 数 (人)	委 託 料 (円)	
			平成23年度	平成22年度
金谷小学校区放課後児童クラブ	公設公営	49.3	—	—
島田北部4小学校区放課後児童クラブ	公設公営	29.7	—	—
島田市土曜児童クラブ	公設公営	13.4	—	—

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
島田第一小学校区放課後児童クラブ	公設民営	42.8	7,771,149	7,328,000	
島田第二小学校区放課後児童クラブ	公設民営	38.4	4,848,980	5,024,000	
島田第三小学校区放課後児童クラブ	公設民営	31.0	5,342,483	5,100,000	
島田第四小学校区放課後児童クラブ	公設民営	43.4	7,128,795	7,195,000	
島田第五小学校区放課後児童クラブ	公設民営	29.3	4,743,197	4,514,000	
大津小学校区放課後児童クラブ	公設民営	34.8	5,023,248	5,756,000	
初倉小学校放課後児童クラブ	公設民営	37.1	5,122,297	5,143,000	
初倉南小学校放課後児童クラブ	公設民営	25.2	5,490,219	5,594,000	
六合小学校区放課後児童クラブ	公設民営	23.0	4,347,404	4,275,000	
六合東小学校区放課後児童クラブ	公設民営	45.2	6,947,328	6,399,000	
五和小学校区放課後児童クラブ	公設民営	38.3	6,573,340	6,361,000	
島田六合放課後児童クラブ「りんご」	民設民営	42.5	4,483,000	4,480,000	
神谷城保育園放課後児童クラブ	民設民営	20.3	2,030,500	1,186,500	
計			69,851,940	68,355,500	

(2) 放課後児童クラブ利用料の収納額 (単位：円)

平成23年度	平成22年度	増 減
36,762,500	35,082,000	1,680,500

※土曜児童クラブ利用料を含む。

(3) 放課後児童クラブ施設整備事業

平成24年度に建設を予定する金谷小学校区放課後児童クラブ室の設計管理業務を委託により実施した。
委託料 777,000円

4 地域子育て支援あい事業

(1) 地域子育て支援センター事業

子育て家庭等からの育児不安などの相談や子育て支援に関する情報等を提供し、地域の子育て家庭への育児支援のため、公立の第一保育園、第三保育園及びかわね保育園で事業を実施した。また、民間保育園7か所においても委託事業として取り組んだ。

実施保育園	名 称	年度	開放日数(日)	利用延べ人数(人)	相談件数(件)
公 立	第一保育園	23	247	6,764	105
		22	245	7,411	109
	第三保育園	23	227	5,637	74
		22	226	6,151	63
	かわね保育園	23	242	5,159	78
		22	239	4,987	71
民 間	くりのみ保育園	23	274	3,573	208
		22	237	3,108	228
	五和保育園	23	267	8,579	684
		22	261	8,563	772
	島田聖母保育園	23	210	4,319	568
		22	211	3,147	454
	初倉保育園	23	243	4,433	134
		22	245	4,736	180
	六合第二保育園	23	235	4,191	55
		22	239	3,425	63

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

ゆたか保育園	子育てふうせん	23	238	3,815	379
		22	234	2,310	163
大津保育園	ひばり	23	224	4,494	144
		22	225	4,066	137
合 計		23	2,407	50,964	2,429
		22	2,362	47,904	2,240

(2) 託児員派遣事業

子育て支援及び女性の積極的な社会参加を促すため、市などが行う講座・講演会等に託児室を設置する託児員派遣事業を実施した。

区分	平成23年度	平成22年度	増減
派遣実人員(人)	560	546	14
派遣延べ回数(回)	83	75	8
託児延べ人数(人)	896	927	△31

5 児童センター運営事業

児童に健全な遊びを与え、健康と体力を増進し、情操を豊かにするための事業を実施した。また、児童センター及び児童館を拠点に親子の交流事業等を行う母親クラブに補助金を交付し地域活動の促進に努めた。

児童センター運営状況(利用状況)

区 分	開館日数	利用者数	1日平均利用者数		
			平成22年度	平成23年度	増減
中央児童センター	282日	25,582人	95人	91人	△4人
初倉児童センター	281日	27,827人	112人	99人	△13人
川根児童館	294日	9,577人	41人	33人	△8人

地域組織(母親クラブ)活動育成事業実施状況

クラブ名	会員(人)	決算額(円)		補助額(円)	主要事業内容
		平成23年度	平成22年度		
しまだライラック	42	203,355	203,487	189,000	<ul style="list-style-type: none"> ・地域組織活動連絡協議会研修会参加 ・児童センター共催クリスマス会等開催 ・親子交流行事の企画実施 ・遊び場点検の実施
初倉母親クラブ	55	196,248	272,757	189,000	<ul style="list-style-type: none"> ・地域組織活動連絡協議会研修会参加 ・児童センター共催クリスマス会等開催 ・親子交流行事の企画実施 ・児童センター大掃除などの奉仕活動

6 子育て交流サロン運営事業

(1) 子育てサロン

島田市地域交流センター内「子育て交流サロン」において、未就学児童とその保護者同士の交流の場を提供するとともに、育児相談等に対応し、育児不安の軽減及び子育ての孤立化防止を図った。

子育てサロン利用者数 (単位：人)

年 度	大人	子ども	計
23	3,828	4,377	8,205
22	3,787	4,259	8,046
増減	41	118	159

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(2) 一時託児	保護者の緊急の用事、仕事、リフレッシュ等のため、乳幼児の一時託児事業を実施した。				
一時託児利用件数	(単位：件)				
年 度	午前10時～午後5時	午後5時～午後7時			
23	423	1			
22	421	2			
増減	2	△1			
(3) ファミリー・サポート・センター事業	委託会員と受託会員との会員組織による育児サービス事業を実施するため、援助の申し入れや打診など会員相互の調整を行い、子育て支援活動の促進を図った。平成23年度は、定期的に活動を委託する会員からの依頼がなくなったため、平成22年度に比べて年間活動回数が減少した。				
ファミリー・サポート・センター活動実績					
年 度	年度末会員数 (人)				年間活動回数 (件)
	委託	受託	委託受託	計	
23	235	100	66	401	180
22	236	103	70	409	606
増減	△1	△3	△4	△8	△426
7 公立保育園の民営化事業	島田市立保育園民営化計画に基づき、金谷中央保育園の民営化について保護者に対し説明会を実施するとともに、移管先法人選考委員会を設置し、平成24年4月1日から移管する法人を選考、決定した。また、移管に伴う諸手続きを行った。				
(1) 保護者に対する民営化説明会の実施	説明会を複数回に分けて実施することでより多くの保護者の出席と、様々な保護者からの質問や不安などを聞きだし、その解消に努めた。				
開催期日	開催場所	参加人数(延べ人数)			
平成23年7月25日	金谷中央保育園2階学童室	5			
平成23年7月27日	金谷中央保育園2階学童室	9			
平成23年8月2日	金谷中央保育園2階学童室	11			
平成23年8月4日	金谷中央保育園2階学童室	18			
平成23年8月5日	金谷中央保育園2階学童室	9			
合 計		52			
(2) 移管先法人選考委員会の開催	移管先法人の応募・選考方法について協議を行った。				
日 付	会議等の名称	協議事項等			
平成23年9月7日	第1回選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状交付、正副委員長の互選 ・移管先法人募集要領、選考方針について 			
平成23年9月15日	第2回選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・募集要領について ・審査基準について 			
平成23年10月14日	第3回選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・応募状況・応募法人の概要について ・移管申込書類の審査 ・ヒアリング事項の検討 			
平成23年10月19日	現有施設見学	・応募法人の現有施設(神谷城保育園)見学			
平成23年10月21日	現有施設見学	・応募法人の現有施設(神谷城保育園)見学			
平成23年10月21日	第4回選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング事項の確認 ・応募法人に対するヒアリング(第1回目) 			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

平成23年11月4日	第5回選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・応募法人に対するヒアリング（第2回目） ・選考審査表の記入
平成23年11月11日	第6回選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・選考審査協議 ・移管先法人決定

(3) 移管先法人の決定

移管先法人選考委員会による選考の結果を受けて、下記の法人に移管することを決定した。

所在地 島田市神谷城 1202 番地

名 称 社会福祉法人山の家福祉会（理事長 小関 秀利）

(4) 保育引継ぎ事業

平成24年4月1日の移管後の円滑な運営を図るため、保育引継ぎ事業※を行う(福)山の家福祉会に対して補助金を交付した。

事業名	事業の概要	交付額（円）	延人数
保育引継ぎ事業	事業期間 平成 24. 1. 5～3. 30 保育士、調理員、事務員を派遣	2, 055, 000	保育士 157 人 調理員 21 人 事務員 48 人

※保育引継ぎ事業

移管先法人が、児童の性格や行動様式、保育内容や調理方法等習得することを目的に、移管期日前に移管予定の保育園に職員を派遣する等の事業

8 保育ママ運営事業

(1) 保育ママ運営事業（家庭的保育事業）

家庭的保育事業は、保護者が就労などで子どもを保育することができないとき、子どもを島田市の認定を受けた保育者が居宅などの専用の保育室で保育する小規模の保育事業である。平成23年度から、新規に1か所委託を開始し、主に3歳未満の保育所待機児童の解消を図った。

保育ママ利用状況

年 度	開設場所 (箇所)	保育者数 (人)	利用児童数 (実人数)	年齢別内訳	
				3歳未満	3歳以上
23	2	4	13	11	2
22 (10月から事業開始)	1	3	5	5	0

9 長期休暇児童健全育成事業【平成23年度新規事業】

小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童に長期休暇期間における適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図った。

(1) 長期休暇児童クラブの運営状況

ア 利用児童数

(単位：人)

開催場所	夏休み	冬休み	春休み	計
市民会館	15	7	4	26
初倉公民館	6	0	0	6
金谷公民館	9	0	0	9
計	30	7	4	41

イ 長期休暇児童クラブ利用料の収納額

(単位：円)

開催場所	夏休み	冬休み	春休み	計
市民会館	77, 335	10, 175	8, 770	96, 280

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明																		
<table border="1"> <tr> <td>初倉公民館</td> <td>44,450</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>44,450</td> </tr> <tr> <td>金谷公民館</td> <td>44,700</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>44,700</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>166,485</td> <td>10,175</td> <td>8,770</td> <td>185,430</td> </tr> </table>		初倉公民館	44,450	0	0	44,450	金谷公民館	44,700	0	0	44,700	計	166,485	10,175	8,770	185,430				
初倉公民館	44,450	0	0	44,450																
金谷公民館	44,700	0	0	44,700																
計	166,485	10,175	8,770	185,430																
3目 子ども手当費	決算額	1,898,724,597円																		
1 子ども手当扶助費																				
児童を養育している者に子ども手当を支給し、子どもの健やかな育ちを支援することに寄与した。																				
子ども手当支給状況																				
区 分		延児童数(人)		支給額(円)																
0～3歳	被用者	22,356		305,256,000																
	非被用者	4,587		62,507,000																
3歳以上小学校修了前	被用者	76,639		934,450,000																
	非被用者	16,775		206,105,000																
中学生		31,738		381,358,000																
施設入所		60		600,000																
特定施設入所子ども		16		160,000																
計		152,171		1,890,436,000																
平成22年度		127,428		1,656,564,000																
増 減		24,743		233,872,000																
平成23年度は、平成23年2月～平成24年1月分の子ども手当を支給した。																				
平成23年10月からは特別措置法による子ども手当の請求に基づき支給した。																				
4目 母子福祉費	決算額	273,857,266円																		
1 ひとり親家庭等支援事業																				
(1) ひとり親家庭等支援事業																				
ア 高等職業訓練促進給付金事業																				
資格取得のため養成機関(看護学校)で修業する母子家庭の母に対し、高等職業訓練促進給付金を支給した。																				
年 度	申請件数(件)	支給実人数(人)	支給金額(円)																	
23	4	4	5,781,000																	
22	3	3	5,076,000																	
イ 高等職業訓練修了支援給付金事業																				
高等職業訓練促進給付金受給者が養成機関を修了した際に支給した。																				
年 度	申請件数(件)	支給実人数(人)	支給金額(円)																	
23	3	3	150,000																	
22	0	0	0																	
ウ 自立支援教育訓練給付金事業																				
母子家庭の母が職業能力開発のための講座を受講し、修了した際に支給した。																				
年 度	申請件数(件)	支給実人数(人)	支給金額(円)																	
23	3	3	212,185																	
22	0	0	0																	
エ 母子生活支援施設委託措置事業																				
保護すべき事情のある母子の施設入所を行い、精神的、経済的に自立更生ができるよう総合的な保護と指導を行った。																				

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
施設入所措置状況					
年 度	措置世帯数 (世帯)	措置実人員 (人)	措置延べ人員 (人)	措置費 (円)	施設名
23	2	5	60	4,359,370	千代田寮 (静岡市)
22	2	5	42	2,665,098	
※措置延べ人員は、月ごとの措置実人員を集計したものである。					
(2) 父子家庭等支援事業					
養育者支援金					
児童扶養手当を受給することができない養育者を支援するため支給した。					
養育者支援金支給状況					
年 度	7月末支給人数(人)	3月末支給人数(人)	支給額(円)		
23	1	1	666,160 (養育者支援金)		
22	17	2	4,709,100 (父子家庭等支援金、 養育者支援金)		
※平成22年8月事業開始、父子家庭等支援金から移行					
2 児童扶養手当支給事業					
(1) 児童扶養手当扶助費					
18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童がいるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭等の福祉増進を図った。					
児童扶養手当支給状況					
年 度	3月末認定者数 (人)	支給者数(人) (認定者のうち実際に手当を受給している人・3月末)	支給額(円)		
23	670	605	260,349,560		
22	636	565	235,109,220		
5目 心身障害児援護費		決算額 89,983,722円			
1 心身障害児援護事務費					
(1) 心身障害児通園施設運営費負担金					
日常生活における基本的動作の指導、集団生活への適応訓練などの児童デイサービスを実施しているつくしの家(牧之原市)の運営費の一部を負担した。					
年 度	負担金額(円)				
23	785,510				
22	1,202,950				
2 こども発達支援センター運営事業					
心身に障害のある就学前の児童に日常の生活指導及び療育指導等を行った。					
(1) 児童デイサービス事業 (単位:人)					
年 度	区分	定期通園	親子通園	並行通園	計
23	実人数	25	20	33	78
	延人数	223	117	271	611
22	実人数	25	20	25	70
	延人数	248	164	209	621
※延人数は月ごとの在園人数を集計したものである。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																	
(2) 日中一時支援事業	<p>障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息等のために、こども発達支援センターで障害児の見守りなどの支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>利用人数(実人数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	利用人数(実人数)	23	1	22	2																								
年 度	利用人数(実人数)																																	
23	1																																	
22	2																																	
(3) 発達支援交流保育事業費負担金【平成23年度新規事業】	<p>島田市こども発達支援センターの児童デイサービス事業を利用する児童の発達を支援するため、隣接する大津保育園との交流・連携の推進に要する経費に対し負担金を交付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>交付額</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発達支援交流 保育事業</td> <td>事業期間 平成23. 4. 1～24. 3. 31 総事業費 6,066,835円</td> <td>5,400,000円</td> <td>社会福祉法人 五和会 (大津保育園)</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	事業の概要	交付額	事業主体	発達支援交流 保育事業	事業期間 平成23. 4. 1～24. 3. 31 総事業費 6,066,835円	5,400,000円	社会福祉法人 五和会 (大津保育園)																						
事業名	事業の概要	交付額	事業主体																															
発達支援交流 保育事業	事業期間 平成23. 4. 1～24. 3. 31 総事業費 6,066,835円	5,400,000円	社会福祉法人 五和会 (大津保育園)																															
3 心身障害児援護事業																																		
(1) 心身障害児施設機能利用事業	<p>在宅の心身障害児に対して、施設の機能を活用した日常生活訓練・運動訓練・感覚訓練・個別指導（療育相談）を駿遠学園「おひさま」において実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>通所人数(人)</th> <th>利用延べ回数(回)</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>13</td> <td>377</td> <td>909,600</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>16</td> <td>471</td> <td>1,196,400</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	通所人数(人)	利用延べ回数(回)	事業費(円)	23	13	377	909,600	22	16	471	1,196,400																		
年 度	通所人数(人)	利用延べ回数(回)	事業費(円)																															
23	13	377	909,600																															
22	16	471	1,196,400																															
(2) 心身障害児扶養手当	<p>特別児童扶養手当の対象とならない軽度の障害をもつ児童の養育者に給付し、生活支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>支給実人数(人)</th> <th>支給金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>34</td> <td>1,095,000</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>38</td> <td>1,068,000</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	支給実人数(人)	支給金額(円)	23	34	1,095,000	22	38	1,068,000																					
年 度	支給実人数(人)	支給金額(円)																																
23	34	1,095,000																																
22	38	1,068,000																																
(3) 障害児放課後児童クラブ運営事業	<p>障害児の放課後活動を支援するため、放課後児童クラブの運営を委託した。</p> <p>風の子</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>登録児童数(人)</th> <th>利用延べ回数(回)</th> <th>事業費(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>42</td> <td>1,398</td> <td>2,694,000</td> <td>駿遠学園管理組合</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>45</td> <td>1,513</td> <td>2,845,900</td> <td>駿遠学園管理組合</td> </tr> </tbody> </table> <p>にこにこ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>登録児童数(人)</th> <th>利用延べ回数(回)</th> <th>事業費(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>27</td> <td>1,190</td> <td>2,330,400</td> <td>駿遠学園管理組合</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>27</td> <td>1,299</td> <td>2,545,500</td> <td>駿遠学園管理組合</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	登録児童数(人)	利用延べ回数(回)	事業費(円)	委託先	23	42	1,398	2,694,000	駿遠学園管理組合	22	45	1,513	2,845,900	駿遠学園管理組合	年 度	登録児童数(人)	利用延べ回数(回)	事業費(円)	委託先	23	27	1,190	2,330,400	駿遠学園管理組合	22	27	1,299	2,545,500	駿遠学園管理組合
年 度	登録児童数(人)	利用延べ回数(回)	事業費(円)	委託先																														
23	42	1,398	2,694,000	駿遠学園管理組合																														
22	45	1,513	2,845,900	駿遠学園管理組合																														
年 度	登録児童数(人)	利用延べ回数(回)	事業費(円)	委託先																														
23	27	1,190	2,330,400	駿遠学園管理組合																														
22	27	1,299	2,545,500	駿遠学園管理組合																														
4 駿遠学園管理組合運営費負担金	<p>障害児の生活適応能力の向上を図るため、4市2町の広域施設として運営しており、均等割と人口割により各市町で負担している。島田市から10人の障害児が入所し、将来自立するための指導・訓練を受けている。</p> <p>負担割合…人口割 70% 均等割 30% (児童入所分27,173千円、運営分9,008千円)</p> <p>負担金額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>金 額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>36,181,000</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>46,092,000</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	金 額(円)	23	36,181,000	22	46,092,000																								
年 度	金 額(円)																																	
23	36,181,000																																	
22	46,092,000																																	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

5 心身障害者扶養共済年金事業

(1) 心身障害者扶養共済掛金負担金

心身障害者の将来的な生活安定を図るため県の制度に基づき事務処理を行った。

年 度	加入者数(人)	負担金額(円)
23	23	1,056,000
22	23	1,063,680

(2) 心身障害者扶養共済年金交付金

県の制度による年金の支給事務を行った。

年 度	受給実人員(人)	交付金額(円)
23	27	7,040,000
22	25	6,830,000

(3) 特別児童扶養手当

国の制度を受けての書類手続きによる、養育者の生活支援を行った。

特別児童扶養手当取扱状況

年 度	認定者(人)	受給者(人)
23	207	205
22	206	198

6 地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金事業(繰越明許)

(1) 障害児放課後児童クラブ施設整備事業(補助率 国 10/10)

障害児放課後児童クラブ「にこにこ」に障害者用トイレを設置した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
平成22年度 障害児放課後児童クラブ トイレ設置工事	障害者用トイレ RC造 平屋建て 延べ床面積：5.53㎡	4,954,950	工事請負費 4,954,950 (有)持塚基礎

6目 保育所費

決算額

184,863,497円

1 保育所運営事業

社会環境や雇用形態の変化により、複雑・多様化する保育需要に応じていくため、公立保育園4園において園児の受け入れと、延長保育及び障害児保育等を実施し、保育の充実と児童の健全育成に努めた。

平成24年3月初日現在入所児童数

(単位：人)

保育所名	定 数	入所 児童数	年齢別内訳		
			0～2歳児	3歳児	4～5歳児
第一保育園	120	114	41	21	52
第三保育園	80	94	32	25	37
金谷中央保育園	90	96	36	20	40
かわね保育園	150	100	26	22	52
小 計	440	404	135	88	181
市外からの受託	—	7	3	0	4
合 計	440	411	138	88	185
前年同期合計	440	421	153	83	185
増 減	0	△10	△15	5	0

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
7目 少子化対策費	決算額 44,455,221円

1 少子化対策事業

(1) 不妊治療費助成事業

少子化対策の一環として、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。
平成22年9月治療分から助成限度額を撤廃し、自己負担分を全額助成した。

区 分	平成23年度	平成22年度
申請件数	159件	65件
交付決定件数	158件	63件
市助成総額	39,403,553円	11,294,966円

(2) 育児サポーター派遣事業

子育て支援の一環として、就学前の子どもがいる出産前の母親、出産後180日以内の母親の家庭へ訪問による育児相談・援助を行い、子育て家庭が安心して生活を営むことができるよう支援に努めた。

育児サポーター派遣状況

区 分	平成23年度	平成22年度
利用者数	153人	148人
派遣時間数	2,382.5時間	1,753.2時間

年 度	派遣回数	支援内容（重複あり） (回)							計
		育児に関する相談・助言	授乳	おむつ取替え	沐浴	遊び	散歩	その他（母不在時の乳児の見守りなど）	
23	1,301	1,293	223	808	40	1,204	195	1,100	4,863
22	964	858	137	491	51	846	175	703	3,261

2 次世代育成支援対策事業

(1) 島田市子育て支援ネットワーク運営事業

市内の子育て支援団体の活動について広く市民に周知し、地域の子育て支援の充実を図った。

委託費：100,000円

委託先：島田市子育て支援ネットワーク

委託内容：運営委員会、情報交換会、スキルアップ講座

(2) つどいの広場事業交付金

地域の公民館・公会堂を使い、児童及びその保護者の交流、育児相談、育児に関する情報提供等を行う団体に交付金を交付し、子育てを地域全体で見守る雰囲気醸成するとともに、子育て家庭の育児負担の軽減を図った。

年 度	交付金額 (円)	交付団体数
23	700,000	7
22	600,000	6

3 緊急雇用創出事業

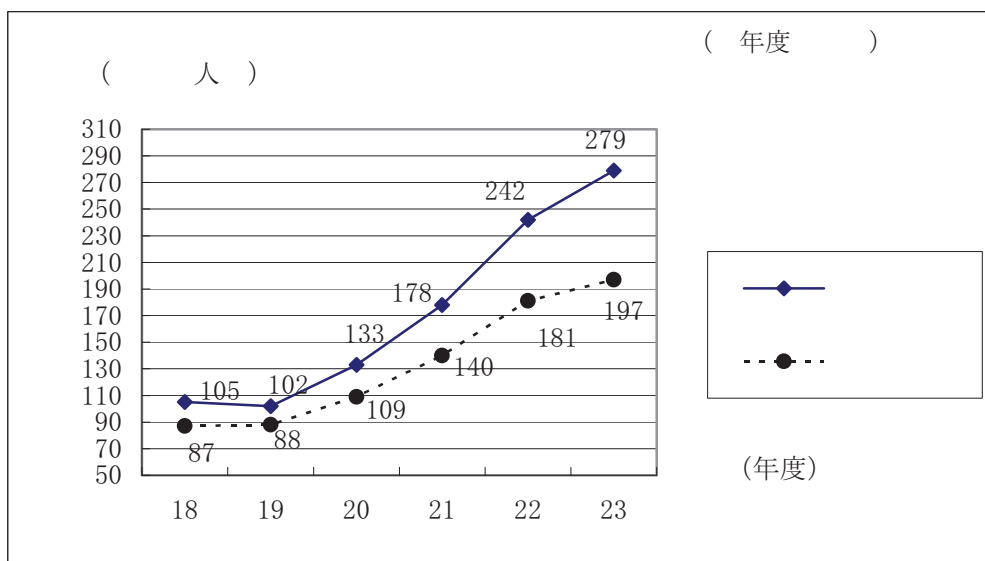
国の緊急雇用創出事業臨時特例対策補助金を活用し、育児サポーター派遣事業の拡充を行った。

拡充内容：就学前の子どもと同居している妊娠中の母親を対象として加えた。また、世帯の状況にかかわらずサポーターの派遣ができるようにした。

雇用人数：3名

雇用期間：平成23年4月～平成23年7月（2人）、平成23年4月～平成23年8月（1人）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																										
8目 子育て応援プレミアム金券発行事業費	決算額 169,959,517円																										
1 子育て応援プレミアム金券発行事業費	<p>子育て家庭の経済的支援と地域経済の活性化を目的に、子ども手当受給者に対して、5%のプレミアムをつけた金券（5%のうち、2%を市の負担とし、3%を加盟店負担）を発行した。</p> <p>対象者：子ども手当受給者</p> <p>発行金券：一口10,000円（1,000円券で10枚綴）の金券を9,500円で随時販売 金券の有効期限は、発行日から半年（期限の延長はしない）</p> <p>販売場所：本庁児童課、金谷北支所・金谷南支所・川根支所の地域総合課</p>																										
	年 度	販売枚数 (枚)	販売金額 (円)	延べ利用人数 (人)	回収率 (%)	商店負担額 (円)	市負担額 (円)																				
	23	170,140	161,633,000	3,396	79.9	5,104,200	3,402,800																				
	22	90,650	86,117,500	1,951	68.0	2,719,500	1,813,000																				
2 緊急雇用創出事業	<p>(1) 子育て応援プレミアム金券発行事務補助事業</p> <p>内 容：子育て応援プレミアム金券の販売、換金処理等の事務補助</p> <p>雇用期間・人数：平成23年4月1日から平成24年3月31日まで 2人</p>																										
3項 生活保護費	決算額 448,619,154円																										
1目 生活保護総務費	決算額 37,267,273円																										
1 行旅病人・死亡人等対策事業	<p>(1) 低所得者法外援護</p> <p>生活保護制度に該当しない生活困窮者に支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数(件)</th> <th>金 額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>9</td> <td>342,000</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>17</td> <td>510,525</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 行旅病人・死亡人の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>行旅病人(件)</th> <th>行旅死亡人(件)</th> <th>金 額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>97,560</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>113,140</td> </tr> </tbody> </table>						年 度	件 数(件)	金 額(円)	23	9	342,000	22	17	510,525	年 度	行旅病人(件)	行旅死亡人(件)	金 額(円)	23	4	0	97,560	22	3	0	113,140
年 度	件 数(件)	金 額(円)																									
23	9	342,000																									
22	17	510,525																									
年 度	行旅病人(件)	行旅死亡人(件)	金 額(円)																								
23	4	0	97,560																								
22	3	0	113,140																								
2目 扶助費	決算額 411,351,881円																										
1 生活保護扶助費	<p>(1) 生活保護世帯状況</p> <p>減少傾向にあった保護世帯数は、今般の雇用情勢の悪化等により増加に転じている。世帯類型別では、その他世帯の増加が際立っている。</p> <p>生活保護世帯類型別内訳 (単位：世帯)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成23年度末</th> <th>平成22年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者世帯</td> <td>77</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>母子世帯</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>傷病障害者世帯</td> <td>67</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>その他世帯</td> <td>43</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>197</td> <td>181</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成23年度末	平成22年度末	高齢者世帯	77	74	母子世帯	10	7	傷病障害者世帯	67	63	その他世帯	43	37	合 計	197	181			
区 分	平成23年度末	平成22年度末																									
高齢者世帯	77	74																									
母子世帯	10	7																									
傷病障害者世帯	67	63																									
その他世帯	43	37																									
合 計	197	181																									



(2) 扶助費別支給状況

医療扶助費が扶助費全体の50%以上を占めている。

区 分	平成23年度		平成22年度	
	支給額(円)	構成率(%)	支給額(円)	構成率(%)
生活扶助費	113,305,761	27.9	93,828,574	26.8
住宅扶助費	48,234,202	11.9	40,880,175	11.7
教育扶助費	2,486,993	0.6	1,531,410	0.4
医療扶助費	205,854,404	50.6	183,578,906	52.5
介護扶助費	7,640,970	1.9	8,620,014	2.5
その他扶助費	2,230,600	0.5	1,245,689	0.3
施設事務費	26,663,331	6.6	20,155,276	5.8
計	406,416,261	100.0	349,840,044	100.0

※その他扶助費は生業扶助費、葬祭扶助費の計

2 中国残留邦人生活支援給付金

平成20年4月1日からの「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律」の施行により科目を新設し、支援給付金を支給している。なお、平成19年度以前は生活保護法に準じ生活保護扶助費に計上していた。

(1) 生活支援給付世帯状況

区 分	平成23年度末	平成22年度末
世帯数	3	3
人 員	5	5

※帰国年 平成10年…2人、平成11年…3人

(2) 生活支援給付扶助費支給状況

区 分	平成23年度		平成22年度	
	支給額(円)	構成率(%)	支給額(円)	構成率(%)
生活扶助費	3,287,080	66.6	3,287,080	50.1
住宅扶助費	613,200	12.4	613,200	9.3
教育扶助費	0	0.0	0	0.0
医療扶助費	1,035,340	21.0	2,659,920	40.6
介護扶助費	0	0.0	0	0.0
その他扶助費	0	0.0	0	0.0

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
施設事務費		0	0.0	0	0.0	
計		4,935,620	100.0	6,560,200	100.0	
※ その他扶助費は生業扶助費、葬祭扶助費の計						
4項 医療福祉費		決算額 524,028,385円				
2目 老人保健費		決算額 109,944円				
1 老人療養費						
平成18年度以降分の雑所得の変更による所得更正を行った被保険者について、自己負担割合が3割から1割に変更となったため、自己負担額差額分を支給した。						
対象者数 (人)	年度	診療件数 (件)	自己負担額 (円)			
			3割負担分 ①	1割負担分 ②	差額分支給額 ①-②	
2	18	25	73,350	36,318	37,032	
	19	36	129,681	60,687	68,994	
	20	3	5,877	1,959	3,918	
	計	64	208,908	98,964	109,944	
※各年度は当年3月診療分から翌年2月診療分の一年間。						
※自己負担額は一部負担金から高額療養費を差し引いた実質的な自己負担分の金額。						
※支給額の内、国庫、県負担分及び社会保険診療報酬支払基金負担分は翌年度精算を行う。						
3目 重度心身障害者医療 費助成費		決算額 158,315,026円				
1 重度心身障害者医療扶助費						
心身に重度の障害がある人の療育の推進と経済的負担の軽減を図った。						
対象者 2,138人 (平成24年3月31日現在)						
医療費助成状況						
	平成23年度			平成22年度		
	対象(人)	件数(件)	金額(円)	対象(人)	件数(件)	金額(円)
特別児童扶養手当 1級	4	257	841,927	24	397	1,561,162
特別児童扶養手当 2級	24	441	1,093,089	56	599	1,339,852
療育手帳 A	213	3,537	10,193,965	199	3,149	9,280,515
療育手帳 B	331	3,869	11,874,587	305	3,228	10,297,305
身体障害者手帳 1・2級	1,432	31,610	125,594,527	1,551	30,690	125,330,149
身体障害者手帳 内部障害3級	134	2,114	8,467,331	156	2,266	9,481,908
計	2,138	41,828	158,065,426	2,291	40,329	157,290,891
人工透析通院交通費助成状況						
年 度	対象人数(人)	金 額(円)				
23	3	249,600				
22	4	317,310				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
4目 こども医療費助成費	決算額 264,957,297円					
1 こども医療扶助費	乳幼児及び中学3年生までの児童の医療費の一部を助成することにより、乳幼児等の健全な育成に寄与し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。					
こども医療費助成状況						
年 度	入 院		通 院		合 計	
	件数 (件)	金額(円)	件数 (件)	金額(円)	件数 (件)	金額(円)
23	1,293	64,207,372	165,050	200,749,925	166,343	264,957,297
22	1,212	55,325,007	164,233	198,104,385	165,445	253,429,392
増 減	81	8,882,365	817	2,645,540	898	11,527,905
5目 精神障害者医療費助成費	決算額 15,736,655円					
1 精神障害者医療扶助費	精神障害のある人の入院医療費の半額を助成することにより、経済的負担の軽減を図った。 (市単独事業) 対象者数 142 人					
年 度	件 数(件)	金 額(円)				
23	988	15,736,655				
22	1,118	18,461,902				
6目 母子家庭等医療費助成費	決算額 19,853,473円					
1 母子家庭等医療扶助費	母子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、母子家庭等の経済的負担の軽減を図った。					
母子家庭等医療費助成状況						
年 度	区 分	対象(人) 3月末	件数(件)	金額(円)		
23	母子家庭	1,020	8,645	19,097,467		
	父子家庭	45	276	673,826		
	上記以外	7	43	82,180		
	計	1,072	8,964	19,853,473		
22	母子家庭	1,159	7,197	16,041,599		
	父子家庭	43	224	684,468		
	上記以外	11	37	85,980		
	計	1,213	7,458	16,812,047		
5項 災害救助費	決算額 150,000円					
1目 災害救助費	決算額 150,000円					
1 災害援護経費	住居が火災にあった世帯に対し、見舞金を交付した。					
年 度	全 焼	半 焼	部分焼	死 亡	見舞金交付額	
23	3件	0件	0件	0件	150,000円	
22	0件	0件	0件	0件	0円	

4 款

衛 生 費

1 項 保健衛生費

2 項 清掃費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
4 款 衛生費	決算額 3,502,757,579円
1 項 保健衛生費	決算額 2,001,980,787円
1 目 保健衛生総務費	決算額 226,679,515円

1 救急医療事業

(1) 救急医療協力促進事業

一般医療機関の診察が終了した後、志太榛原地域救急医療センターが診療を開始するまでの時間帯（概ね午後5時00分から午後7時00分まで）の医療について、在宅通知制（医師が各自の医療施設で診療にあたる初期救急医療体制）により確保を図った。また、休日急患診療所、休日当直医及び志太榛原地域救急医療センターへの医師派遣により、休日・夜間の初期救急医療の確保を図った。

島田地区：(社)島田市医師会へ委託 (7,078,050円)

金谷・川根地区：(社)榛原医師会へ間接委託 (2,888,819円)

(榛原圏域の構成市町を代表して、牧之原市が(社)榛原医師会と委託契約)

診療件数 (単位：件)

区 分	島田地区 (在宅通知制)		金谷・川根地区 (休日当直医)	
	平成23年度	平成22年度	平成23年度	平成22年度
内科・胃腸科	109	190	243	270
整形外科・外科	300	169	47	68
小 児 科	367	308	99	131
そ の 他	273	232	215	110
計	1,049	899	604	579

(2) 志太榛原地域救急医療センター運営費等負担金

志太榛原地域における、第1次救急医療体制の確保を図った。

平成23年度負担金 2,096,000円 (運営費 0/協会負担金2,096,000)

平成22年度負担金 5,397,000円 (運営費 3,823,000/協会負担金1,574,000)

志太榛原地域救急医療センター利用患者数 (単位：人)

区 分	平成23年度	平成22年度
総 利 用 者	7,077	6,352
島田市 (再掲)	1,641	1,265

(3) 第2次救急医療施設運営費負担金

志太榛原地域において、重症患者を対象とする第2次救急医療体制の確保を図った。

平成23年度負担金 5,369,514円

平成22年度負担金 4,412,648円

第2次救急医療施設公立病院来院者数 (単位：人)

区 分	平成23年度			平成22年度			
	入院	外来	計	入院	外来	計	
初期 救急 から 転送	救急車	103	53	156	144	50	194
	その他	314	305	619	377	415	792
	計	417	358	775	521	465	986
そ の 他	救急車	940	1,389	2,329	962	1,581	2,543
	その他	1,228	9,374	10,602	1,429	10,039	11,468
	計	2,168	10,763	12,931	2,391	11,620	14,011
合 計	2,585	11,121	13,706	2,912	12,085	14,997	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 休日歯科診療事業

年末年始（島田地区は12月30日～1月3日の5日間、榛原地区は12月31日～1月3日の4日間）の歯科医療機関の休業日に、島田市歯科医師会及び榛原歯科医師会の当番医が当該診療所において午前中診療を行った。

（単位：日、人）

区 分	平成23年度		平成22年度	
	島田地区	榛原地区	島田地区	榛原地区
診療日数	5	4(1)	5	4(1)
患者数	16	31(9)	25	24(11)

※括弧内は、金谷・川根地区での開催日数及び患者数

2 健康づくり事業

(1) 保健委員活動支援事業

市民の健康づくり意識の高揚を図る活動、自己啓発のための研修など、保健委員が行う活動を支援した。

保健委員数：77人 任期：2年

活動内容

（単位：回、人）

分 類	内 容	平成23年度		平成22年度	
		回数	参加人数	回数	参加人数
全体活動	胸部検診、健康まつり	59	5,953	59	9,340
地区活動	地域健康まつり、親子料理教室、保健講座、健康体操、救急蘇生法講習会等	153	4,720	93	5,826
研修会	自己啓発のための研修	5	216	5	233
その他	町内回覧文書による健康づくり広報活動等	随時		随時	

(2) 健康まつり事業

講演会を開催して、市民の健康づくりに対する意識の高揚を図った。

なお、平成23年度は、おおるりホールにて講演会を行い、保健センターで展示を実施した。

（単位：人）

行 事 名	平成23年度			平成22年度
	実施日	内 容	参加人数	参加人数
健康まつり	H23. 10. 2	生き生き万年青表彰 健康づくり功労表彰 講演会「テレビの健康情報のウソホント」 食生活ジャーナリスト 佐藤 達夫氏 具だくさん島田汁試食 複十字シール募金 展示	450	875
歯の市民フェスティバル	H23. 6. 5	セレモニー、8020コンクール、歯科健診、歯科相談、ブラッシング指導、図画・ポスター作品展、咬合圧測定、顕微鏡細菌観察、フッ素洗口、スーパーボールすくい、紙芝居、手作りおやつの配布	600	900
市民健康ウォーク	H23. 4～ H24. 2	富士山静岡空港ウォーク、棚田ウォーク、谷津山ウォーク、健康まつりウォーク、蒲原由比散策ウォーク、日本平ウォーク、矢倉山ウォーク	502	404

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) すこやか戦略推進事業

心と体の健康づくり事業の推進を図るため、市の資源である田代の郷温泉及び川根温泉を活用した健康づくり教室を開催した。平成23年度は田代の郷温泉において、ヨガ・ピラティス等の教室を行い、川根温泉ではウォーキング・水中運動の講座を実施した。

(単位：回、人)

実施場所	平成23年度			平成22年度		
	回数	実人員	延べ人数	回数	実人員	延べ人数
田代の郷温泉	75	59	664	45	101	276
川根温泉	4	23	23	2	25	25

(4) 食育推進事業

「島田市食育推進計画」に基づき、健康づくり食生活推進員及びグループの強化・充実を図るとともに、食育の推進及び生活習慣病の予防等健康づくりに資する食生活の改善、普及啓発活動を行った。

健康づくり食生活推進員：196人 7グループ（平成24年3月31日現在）

活動内容

(単位：回、人)

区 分	平成23年度		平成22年度	
	回数	普及人数	回数	普及人数
母子の健康・貧血予防	249	1,833	211	1,683
生活習慣病予防・健康増進	512	7,332	341	7,711
高齢者の健康・食事の支援 福祉活動	1,050	5,452	995	5,452
重点プロジェクト事業 (H23より生活習慣病予防ワースト25ステップアップ事業へ)	1	26	2	43
計	1,812	14,643	1,549	14,889

3 歯科保健事業

(1) フッ素応用歯科保健普及事業

満4歳の幼児から中学3年生までの児童を対象に市内の園（保育園、幼稚園）、学校（小学校、中学校）、センター（保健福祉センター、公民館等）においてフッ素洗口法を実施するとともに、1歳6か月から4歳未満の幼児を対象にフッ素塗布を実施した。

ア フッ素洗口事業

(単位：ヶ所、人、回)

区 分	平成23年度			平成22年度		
	園	学校	センター	園	学校	センター
実施施設	21	6	4	18	6	4
延べ人数	94,808	16,904	13,968	96,104	22,927	14,191
延べ回数	1,706	184	194	1,644	214	192

イ フッ素塗布事業

(単位：回、人)

区 分	平成23年度	平成22年度
回 数	48	48
延べ人数	3,175	3,180

ウ 歯科健診・相談事業

保健福祉センター、公民館等でフッ素洗口を実施した者に対し、歯科検診を行うとともに、口腔衛生への関心を高める相談事業を実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

(単位：回、人)

区 分	平成23年度	平成22年度
回 数	2	2
実施人数	142	150

(2) 訪問歯科診療

寝たきり者等に対し訪問歯科診療を行い、歯（口腔）の状態及び全身の健康状態の改善を図った。

(単位：人、件)

区 分		平成23年度	平成22年度
申 込 者 数	実人員	94	95
	延人員	390	345
診 療 内 容 (重複該当あり)	義 歯		
	調整・修理	61	128
	新製	24	25
	保存充填処置	7	17
	歯周疾患処置(歯石除去等)	5	7
	拔牙等外科処置	8	8
	口腔清掃(ブラッシング指導)	0	1
その他	4	20	

4 防災医療救護施設整備事業

(1) 救護医療セットの更新等

災害時に市内12箇所に設置する救護所の救急医療セットについて、先の東日本大震災の教訓を踏まえ医療セットの見直しを図るとともに、放射能漏事故による健康被害防止のため安定ヨウ素剤の備蓄を行った。

ア 備蓄量

安定ヨウ素剤（丸薬）	125,000丸
粉末ヨウ化カリウム（25gビン）	25本
注射用蒸留水（500ml）	62本
単シロップ（500ml）	60本

5 地域自殺対策緊急強化交付金事業

(1) 自殺対策会議

会議：2回開催（9月、2月）

委員：島田市医師会医師、島田薬剤師会、民生委員児童委員協議会、学識経験者、島田市商工会、福祉課、市民安全課、学校教育課、健康づくり課

〈オブザーバー〉 静岡県精神保健福祉センター（第1回目のみ）

(2) 普及啓発事業

啓発グッズを作成し、イベントや市民が利用する様々な窓口で啓発グッズを配布することで「睡眠キャンペーン」「うつ自殺予防」の周知を図った。また、保健委員や一般市民を対象とした研修会を各1回実施した。その他のぼり旗を9月の自殺予防週間に保健福祉センター正面駐車場に設置し、広報紙にうつ予防に関係した記事を掲載し普及啓発活動を実施した。

ア 作成数 (単位：個)

	平成23年度	平成22年度
作成数	6,500	2,000

イ 配布場所

出張相談、健康教育、婦人科検診、成人式、市役所・保健福祉センター窓口、幼児健診、市内イベントなど様々な機会に配布した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明														
(3) 対面型相談支援事業	ハローワークにおいて健康相談とこころの相談を実施した。：2回														
(4) 人材養成事業	相談に関わる職員を対象にゲートキーパーの内容を含む人材養成研修を実施した。：1回														
6 緊急雇用創出事業【平成23年度新規事業】	乳幼児心理相談事業 乳幼児の健全発達のため、保護者や子どもへの心理相談業務を行う相談員を配置し、育児相談の充実を図った。 実施期間 平成23年4月から平成24年3月まで 雇用人数 1人														
7 東日本大震災現地支援事業【平成23年度新規事業】	岩手県山田町に保健師を派遣したことによる経費														
	事業内容		期間		人数										
	県からの依頼による公衆衛生チームの一員		平成23年4月23日～27日		1人										
			平成23年5月14日～18日		1人										
	山田町からの地方自治法による長期派遣依頼への派遣		平成23年6月29日～9月1日		1人										
2目 母子保健衛生費	決算額		81,264,558円												
1 母子健康診査事業	(1) 妊婦健康診査事業														
	妊婦の健康保持を図るため、医療機関への委託により健康診査を行った。 平成21年度から妊婦健康診査は14回に増え、超音波健診は4回、血液検査は1回にそれぞれ拡充された。 (単位：枚、人)														
区 分	平成23年度														
回 数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	
受診券交付数	811	811	811	811	811	811	811	811	811	811	811	811	811	811	
受診人数	821	758	765	770	743	759	724	737	705	711	704	628	488	275	
受診率	101.2	93.5	94.3	94.9	91.6	93.6	89.3	90.9	86.9	87.7	86.8	77.4	60.2	33.9	
※平成23年度1回目の受診率が100%を超えているのは、平成22年度に受診券を交付された人が23年度に受診したためである。															
区 分	平成22年度														
回 数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	
受診券交付数	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812	812	
受診人数	776	738	771	779	753	798	774	796	763	734	739	634	463	260	
受診率	95.6	90.9	95.0	95.9	92.7	98.3	95.3	98.0	94.0	90.4	91.0	78.1	57.0	32.0	
(2) 乳児健康診査指導事業	ア 4か月児及び10か月児健康診査 (単位：人、%)														
区 分	平成23年度		平成22年度												
	4か月児健康診査	10か月児健康診査	4か月児健康診査	10か月児健康診査											
対象児数	788	849	809	800											
受診児数	796	807	808	738											
受診率	101.0	95.1	99.9	92.3											

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
	※平成23年度4か月児健康診査の受診率が100%を超えているのは、平成22年度未受診者が平成23年度に受診したためである。				
イ 母子保健相談指導事業	疾病予防・しつけ等の全般的育児支援や育児不安の軽減などの精神的な支援を行い、母子の健康の保持と健全な発達・発育の支援に努めた。				
(ア) 赤ちゃん訪問	(単位：人)				
	平成23年度	平成22年度			
訪問対象者	797	833			
訪問人数	793	809			
訪問実施率	99.5%	97.1%			
(イ) 離乳食講習会	(単位：人)				
	平成23年度	平成22年度			
参加人数	405	422			
(ウ) 7か月児相談 (年：24回実施)	(単位：人、%)				
	平成23年度	平成22年度			
対象者数	801	832			
受診者数	799	826			
受診率	99.8	99.3			
	※離乳食相談も同時に実施した。				
(3) 幼児健康診査事業	健康診査や育児指導を実施して、幼児の健康保持・増進と障害を持つ幼児の早期発見に努めるなど、育児支援の充実を図った。				
	幼児健康診査・歯科健診 (単位：人、%)				
	区 分	平成23年度		平成22年度	
		1歳6か月児	3歳児	1歳6か月児	3歳児
	対象児数	842	863	814	934
	受診児数	837	866	801	901
	受診率	99.4	100.4	98.4	96.5
健診結果	正常範囲	346	469	400	512
	身体要注意	129	177	130	183
	発達要注意	362	220	271	206
	う歯のある者	12	142	10	138
	咬合異常	30	73	29	80
	※平成23年度3歳児健康診査の受診率が100%を超えているのは、平成22年度未受診者が平成23年度に受診したためである。				
2 育児支援事業					
(1) 育児支援事業	妊娠中から疾病予防、しつけ等の全般的な指導を行うことにより、母子の健康の保持と健全な発達・発育の支援に努めた。				
	(単位：回、人)				
	区 分	平成23年度		平成22年度	
		回数	延べ参加者数	回数	延べ参加者数
	いきいきママ教室	16	386	16	377

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																											
(2) 乳幼児健全発達支援相談指導事業	<p>精神・運動面や、養育環境に問題がある乳幼児の発達支援を図る療育教室や、育児ストレスを抱えている母親（保護者）の不安を軽減する虐待予防教室を実施した。つくしんぼ（親子学習会）は対象者の増加により、平成22年度から2グループに分け各グループ隔週実施とした。</p> <p style="text-align: right;">(単位：回、人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>延べ出席人数</th> <th>回数</th> <th>延べ出席人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくしんぼ(親子学習会)</td> <td>43</td> <td>625</td> <td>42</td> <td>645</td> </tr> <tr> <td>いきいきっ子教室</td> <td>12</td> <td>142</td> <td>12</td> <td>113</td> </tr> <tr> <td>のびのびっ子教室</td> <td>11</td> <td>122</td> <td>12</td> <td>132</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	平成23年度		平成22年度		回数	延べ出席人数	回数	延べ出席人数	つくしんぼ(親子学習会)	43	625	42	645	いきいきっ子教室	12	142	12	113	のびのびっ子教室	11	122	12	132
区 分	平成23年度		平成22年度																									
	回数	延べ出席人数	回数	延べ出席人数																								
つくしんぼ(親子学習会)	43	625	42	645																								
いきいきっ子教室	12	142	12	113																								
のびのびっ子教室	11	122	12	132																								

3目 感染症予防費	決算額	229,100,150円
-----------	-----	--------------

1 予防接種事業

(1) 集団接種事業・個別接種事業

伝染のおそれがある疾病の発生とまん延を予防するため、予防接種を行った。

日本脳炎予防接種は副反応により平成17年6月以降積極的勧奨を休止していたが、平成21年6月から希望者は新ワクチンによる接種が可能になり、平成22年度は3・4歳児に限って積極的勧奨を再開した。23年5月20日から平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの方に接種回数不足分の接種が可能となり、ワクチンの供給量も踏まえつつ、国の指針に沿って、積極的な勧奨を実施していく。23年度は9歳、10歳に達する子どもに積極的勧奨を実施した。

MR混合予防接種は、平成20年4月から5年間時限措置で対象者を拡大している。

ア 集団接種

(単位：人、%)

区 分	年 度	対象者数	実施者数	実施率
ポリオ	23	1,719	1,547	90.0
	22	1,572	1,610	102.4

イ 個別接種

(単位：人、%)

区 分	年 度	対象者数	実施者数	実施率
BCG	23	817	814	99.6
	22	833	837	100.5
三種混合	23	3,394	3,419	100.7
	22	3,268	3,383	103.5
二種混合（1期）	23	—	1	—
	22	—	3	—
二種混合	23	927	871	94.0
	22	991	923	93.1
麻しん単独	23	—	0	—
	22	—	0	—
風しん単独	23	—	0	—
	22	—	0	—
MR（麻しん・風しん） 混合	23	3,715	3,959	106.6
	22	3,731	3,585	96.1
日本脳炎1期初回 （2回完了者）	23	2,763	2,081	75.3
	22	1,784	1,577	88.4
日本脳炎1期追加	23	1,789	1,359	76.0
	22	—	(135)	—

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

日本脳炎 2期	23	—	(132)	—
	22	—	(54)	—
インフルエンザ	23	26,107	13,946	53.4
	22	25,960	14,059	54.2

*日本脳炎の平成22年度1期追加と2期は積極的勧奨対象ではないため、対象者は未記入

*BCGは22年度までは集団接種、23年度から個別接種で実施

(2) 任意予防接種【平成23年度新規事業】

区 分	年 度	対象者数	実人員	延実施者数	実施率
子宮頸がんワクチン	23	1,906	886	1,750	46.5
ヒブワクチン	23	4,080	853	1,469	20.9
小児用肺炎球菌	23	4,080	819	1,496	20.1

*平成23年4月から任意の3ワクチンに対して一部助成を開始している。

(3) 新型インフルエンザ(A/H1N1)対策事業

新型インフルエンザ対策備蓄品

強毒性インフルエンザ対策として、N95マスク・サージカルマスク・防護服・手袋・消毒薬等の備蓄をしている。

平成23年度はインフルエンザの感染防止のため感染予防を呼びかけ、市内の学校・幼稚園・保育園及び公共施設へサージカルマスクを配付した。

備蓄品

(単位：枚、個)

区 分	22年度末在庫数	配布数	在庫数	備 考
N95マスク	25,800	0	25,800	病院・消防署・一般職員用2週間分
サージカルマスク	287,156	103,406	183,750	大人用 179,900枚 子供用 3,850枚 (病院・消防署・一般職員用2週間分含む)
防護服	7,673	0	7,673	病院・消防署・一般職員用2週間分
アイソレーションガウン	5,600	0	5,600	
ゴーグル	4,445	0	4,445	
シューズカバー	16,000	0	16,000	
手袋	560,000	0	560,000	
ペーパータオル	1,500	0	1,500	
消毒薬	5,674	0	5,674	
石鹸	200	0	200	

4目 保健推進費

決算額

113,736,237円

1 生活習慣病対策事業

(1) 健康推進事業

ア 健康手帳交付事業

市民の健康に関する自己管理意識を高めるため、検診結果等の健康保持に必要な事項を記録する健康手帳を交付した。

(単位：冊)

区 分	平成23年度	平成22年度
後期高齢者医療対象者への交付	121	192
上記以外への交付	343	1,242

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 健康教育事業

「自らの健康は自ら守る」という自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に資するため、生活習慣病予防・健康増進等健康に対する正しい知識の普及を図った。

(単位：回、人)

区 分	平成23年度		平成22年度	
	回数	延べ人数	回数	延べ人数
健康増進重点プロジェクト事業	—	—	2	43
生活習慣病ワースト25ステップアップ事業	1	26	—	—
ヘルシー料理教室	8	155	8	155
歯科保健講座	10	182	17	221
町内別健康講座	44	1,636	5	130
その他	57	2,655	47	1,848
計	120	4,654	79	2,397

ウ 健康相談事業

健康相談により、疾病予防及び健康増進を図った。

(単位：回、人)

区 分	平成23年度		平成22年度		
	回数	延べ人数	回数	延べ人数	
健康の日健康相談	島田	12	295	12	415
	金谷	12	3	12	48
	川根	12	1	12	53
総合健康相談	244	3,584	243	2,285	
食生活相談	177	901	135	178	
その他の健康相談	39	4,029	18	1,287	
計	496	8,813	432	4,266	

(2) 機能回復室開放

保健福祉センターの機能回復室を開放し、病気やけが、老化等で体の機能が低下した人が自主的に運動器具で運動できる日を毎週水曜日の午後に設けた。

(単位：回、人)

年 度	回数	参加実人数	延べ人数
23	39	27	792
22	47	31	689

(3) 訪問指導事業

保健師、看護師、歯科衛生士、管理栄養士等が、メタボリックシンドロームや高齢で寝たきり又はそのおそれのある市民を対象に、日常生活指導、栄養指導、口腔の指導を行い、生活習慣病予防や生活の質（QOL）の向上に努めた。

(単位：人)

区 分		平成23年度	平成22年度
訪問 人数	実人数	43	51
	延べ人数	50	76
口腔衛生指導		10	23
栄養指導		11	16

(4) 健康増進法等の健康診査事業

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

がん・歯周疾患・C型肝炎等の疾病の早期発見のため、健康増進法に定められた各健康診査等を実施した。

ア がん検診

40歳以上の人を対象に胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、30歳以上で平成22年度未受診の女性を対象に乳がん検診（視触診とマンモグラフィ併用）、20歳以上の女性を対象に子宮頸がん検診、50歳以上の男性を対象に前立腺がん検診を実施した。

（単位：人、％）

種 別	実施年度	推計対象者数	受診者数	うち、2年連続の受診者数	受診率
乳がん検診 (30歳以上)	23	19,660	4,034	288	37.8
	22		3,677	545	34.3
子宮頸がん検診	23	21,117	5,414	—	25.6
	22		5,097	—	24.1
胃がん検診	23	28,112	4,951	—	17.6
	22		4,130	—	14.7
肺がん検診	23	28,112	10,340	—	36.8
	22		12,449	—	44.3
大腸がん検診	23	28,112	8,699	—	30.9
	22		6,811	—	24.2
前立腺がん検診	23	10,128	2,823	—	27.9
	22		2,560	—	25.3

※乳がん検診は2年に1回の実施であるため、直近2年間の実受診者数により受診率を算出する。

イ がん検診精密検査（二次検診）受診勧奨

平成22年度中に実施した胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診などの精密検査について継続した受診勧奨を行い、精密検査受診率向上を図った。

（単位：人）

健康増進法 がん検診 種別	精検受診勧 奨実施年度	一次検診			翌年度末までに実施した精密検査（二次検診）の結果					
		実施 年度	受診 者数	精密検査 対象者数	異常を 認めず	がん	異形成	がんの 疑い	がん以外 の疾患	未受診 未把握
乳がん	23	22	3,677	194	56	5	—	7	95	31
	22	21	3,148	189	76	7	—	8	92	6
子宮頸がん	23	22	5,097	44	5	4	20	0	14	1
	22	21	4,878	36	2	2	24	0	3	5
胃がん	23	22	4,130	137	13	2	—	1	94	27
	22	21	4,110	186	19	5	—	0	136	26
肺がん	23	22	12,449	295	54	5	—	9	190	37
	22	21	12,748	258	61	6	—	13	162	16
大腸がん	23	22	6,811	656	107	16	—	20	331	182
	22	21	6,664	443	82	14	—	12	217	118

ウ 歯周疾患検診事業

歯周疾患の早期発見、早期治療及び予防意識の高揚を目的に、40歳・50歳・60歳・70歳の市民を対象に歯周疾患検診を実施した。

（単位：人、％）

年度	対象者数	受診者数	受診率	異常なし	要指導	要精検
23	5,578	77	1.3	69	3	5
22	4,158	257	6.2	8	21	228

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 骨粗鬆症^{しょう}検診事業

骨粗鬆症の早期発見、予防意識の高揚を目的に、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の女性を対象に骨粗鬆症検診を実施した。(単位：人、%)

年度	対象者数	受診者数	受診率	異常なし	要指導	要精検
23	4,904	467	9.5	344	76	47
22	4,904	339	6.9	261	51	27

オ 肝炎ウイルス検診事業

40歳の人、41歳以上の未受診者または肝機能に異常がある人を対象に肝炎ウイルス検診を実施した。

(ア) C型肝炎ウイルス検診 (単位：人、%)

年度	対象者数	受診者数	受診率	検査結果別人数					要精検者数	精密検査の結果					
				高力価(陽性)	中力価		低力価(陰性)	陰性		異常認めず	慢性肝炎	肝硬変	肝臓がん	その他	未把握
					陽性	陰性									
23	5,990	2,670	44.6	4	0	1	19	2,646	4	0	1	0	0	0	3
22	1,348	260	19.3	0	0	0	1	259	0	—	—	—	—	—	—

(イ) B型肝炎ウイルス検診 (単位：人、%)

年度	対象者数	受診者数	受診率	検査結果別人数			要精検者数	精密検査の結果					
				陽性	陰性	判定不能		異常認めず	慢性肝炎	肝硬変	肝臓がん	その他	未把握
23	5,990	2,670	44.6	9	2,660	1	9	0	2	0	0	3	4
22	1,348	260	19.3	1	259	0	1	0	0	0	0	0	1

2 女性特有のがん検診推進事業

(1) 女性特有のがん検診推進事業

健康増進法に定められたがん検診のうち、特定の年齢に達した女性に対して、子宮頸(けい)がん及び乳がんの知識啓発のための検診手帳を送付し、女性特有のがん検診受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図った(国庫補助対象事業)。

ア 子宮頸がん検診(単位：人)

年度	区分	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	合計
23	配布対象者数	526	505	540	621	703	2,895
	受診者数	28	45	73	164	176	486
22	配布対象者数	546	534	599	687	648	3,014
	受診者数	24	62	118	189	173	566

イ 乳がん検診(単位：人)

年度	区分	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	合計
23	配布対象者数	703	581	643	676	786	3,389
	受診者数	181	159	132	176	192	840

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
-------	--	---------------	--	--	--	--	--

22	配布対象者数	648	648	624	693	933	3,546
	受診者数	160	173	138	182	211	864

(2) 働く世帯への大腸がん検診推進事業【平成23年度新規事業】

健康増進法に定められたがん検診のうち、特定の年齢に達した男女に対して、大腸がんの知識啓発のための検診手帳を送付し、大腸がん検診受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図った(国庫補助対象事業)。

ア 大腸がん検診(単位：人)

区分	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	合計
配布対象者数	1,394	1,213	1,287	1,404	1,605	6,903
受診者数	145	132	132	162	288	859

5目 環境衛生費

決算額

214,139,598円

1 環境保全事業

(1) 河川等清掃事業

市内一斉川ざらいは、住民参加の環境美化活動として、町内会が主体となり各町内会で作業できる範囲の河川、水路、側溝等を清掃し、市はこうした清掃により発生した土砂の運搬に関する事等について支援した。事業も継続し実施しているため、住民の自主的な取組による清潔で住み良い環境の保全及び公衆衛生の向上が図られ、「我が地域は我が手で住み良い環境にする」という住民の姿勢、意識が定着している。

地区	実施日	実施町内及び参加者	市指定土のう袋置場箇所数	町内指定土のう袋置場箇所数	最終処分場土砂搬入量
島田地区	平成23年4月16、17日	各町内会と事業所 市民 約20,000人	7か所 (大井川河川敷) 75町内と事業所 が搬入	100か所 (25町内)	約659t
金谷地区	平成23年4月17日				
川根地区	平成23年5月29日				

(2) 合併処理浄化槽設置補助金

生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付した。また、くらしのフェア等において合併処理浄化槽の維持管理の方法や生活排水の現状など、生活排水処理についてのPRを行った。

年度	5人槽(件)	7人槽(件)	10人槽(件)	計(件)	金額(円)	
23	194 (5)	125 (12)	25 (0)	344 (17)	補助金交付額 116,556,000	
					(財源内訳) 国 37,976,000	
					県 16,662,000	
				市 61,918,000		
22	229 (3)	145 (12)	34 (1)	408 (16)	補助金交付額 137,922,000	
					(財源内訳) 国 44,709,000	
					県 19,476,000	
				市 73,737,000		
増減	△35 (2)	△20 (0)	△9 (△1)	△64 (1)	補助金交付額 △21,366,000	
					(財源内訳) 国 △6,733,000	
					県 △2,814,000	
				市 △11,819,000		

※括弧内は内数で、単独浄化槽から合併浄化槽への付替え基数

2 家庭動物飼育指導事業

(1) 家庭動物飼育指導事業

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																					
ア 飼い犬適正飼育	<p>狂犬病予防法の規定に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票交付事務を行った。</p> <p>(ア) 犬の新規登録と狂犬病注射済票交付件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事務内容</th> <th>件数(匹)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">23</td> <td>新規登録</td> <td>377</td> </tr> <tr> <td>注射済票交付</td> <td>4,787</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">22</td> <td>新規登録</td> <td>428</td> </tr> <tr> <td>注射済票交付</td> <td>5,190</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) 犬の登録件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録件数(匹)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>5,982</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>6,179</td> </tr> </tbody> </table>			年度	事務内容	件数(匹)	23	新規登録	377	注射済票交付	4,787	22	新規登録	428	注射済票交付	5,190	年度	登録件数(匹)	23	5,982	22	6,179
年度	事務内容	件数(匹)																				
23	新規登録	377																				
	注射済票交付	4,787																				
22	新規登録	428																				
	注射済票交付	5,190																				
年度	登録件数(匹)																					
23	5,982																					
22	6,179																					
イ 飼いねこ適性飼育	<p>飼いねこ生殖機能処置に要する経費に対して、補助金交付事務を行った。</p> <p>(ア) 避妊去勢に対する補助金件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数(匹)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>337</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) ねこの登録件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録件数 (匹)</th> <th>死亡届 (匹)</th> <th>年度末登録件数(匹)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>413</td> <td>90</td> <td>6,445</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>412</td> <td>73</td> <td>6,122</td> </tr> </tbody> </table>			年度	件数(匹)	23	337	22	300	年度	登録件数 (匹)	死亡届 (匹)	年度末登録件数(匹)	23	413	90	6,445	22	412	73	6,122	
年度	件数(匹)																					
23	337																					
22	300																					
年度	登録件数 (匹)	死亡届 (匹)	年度末登録件数(匹)																			
23	413	90	6,445																			
22	412	73	6,122																			
ウ 家庭動物適正飼育の推進	<p>犬・ねこのふん、放し飼い、鳴き声などの苦情を減らすため、飼い主に適正な飼い方を指導する動物ボランティア事業を実施した。</p> <p>また、家庭で飼育している動物を譲りたい人と新しく飼いたい人との情報をつなぐ動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」により犬・ねこの新しい飼い主を募った。</p> <p>(ア) 動物ボランティア</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会員数</th> <th>活 動 内 容</th> <th>実 施 日 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">16人</td> <td>犬・ねこ飼育立入調査</td> <td>9月29日(御飯屋町) 11月15日(旭一丁目、旭二丁目)</td> </tr> <tr> <td>放課後児童クラブで動物愛護教室</td> <td>10月3日、10月12日、10月19日、10月26日、 11月17日、11月28日</td> </tr> <tr> <td>動物ボランティア研修会(福島第一原発警戒区域内での救護活動について・静岡県の被災動物救護計画について)</td> <td>1月26日</td> </tr> <tr> <td>FM島田放送出演(犬ねこ適正飼育の呼び掛け)</td> <td>12月8日</td> </tr> <tr> <td>島田市産業祭参加(パネル展、獣医師よろず相談、犬のショータイム、募金活動、ねこ譲渡会、犬・猫適正飼育ちらし配布)</td> <td>11月13日</td> </tr> <tr> <td>定例会(事業打合せ、情報交換)</td> <td>4月24日、7月21日、11月29日、2月28日</td> </tr> </tbody> </table>			会員数	活 動 内 容	実 施 日 等	16人	犬・ねこ飼育立入調査	9月29日(御飯屋町) 11月15日(旭一丁目、旭二丁目)	放課後児童クラブで動物愛護教室	10月3日、10月12日、10月19日、10月26日、 11月17日、11月28日	動物ボランティア研修会(福島第一原発警戒区域内での救護活動について・静岡県の被災動物救護計画について)	1月26日	FM島田放送出演(犬ねこ適正飼育の呼び掛け)	12月8日	島田市産業祭参加(パネル展、獣医師よろず相談、犬のショータイム、募金活動、ねこ譲渡会、犬・猫適正飼育ちらし配布)	11月13日	定例会(事業打合せ、情報交換)	4月24日、7月21日、11月29日、2月28日			
会員数	活 動 内 容	実 施 日 等																				
16人	犬・ねこ飼育立入調査	9月29日(御飯屋町) 11月15日(旭一丁目、旭二丁目)																				
	放課後児童クラブで動物愛護教室	10月3日、10月12日、10月19日、10月26日、 11月17日、11月28日																				
	動物ボランティア研修会(福島第一原発警戒区域内での救護活動について・静岡県の被災動物救護計画について)	1月26日																				
	FM島田放送出演(犬ねこ適正飼育の呼び掛け)	12月8日																				
	島田市産業祭参加(パネル展、獣医師よろず相談、犬のショータイム、募金活動、ねこ譲渡会、犬・猫適正飼育ちらし配布)	11月13日																				
	定例会(事業打合せ、情報交換)	4月24日、7月21日、11月29日、2月28日																				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(イ) 動物愛護の伝言板

設 置 日	設 置 場 所	平成23年度伝言板利用状況
平成16年11月10日	市役所 1階ロビー	犬 申込数 10匹・成立数 0匹
		ねこ 申込数 19匹・成立数 3匹

3 市営霊園整備事業費

田代霊園の建設に伴う建設工事費及び建設工事監理業務委託費。

事業名	事業費 (円)	委託先
市営霊園建設工事	78,225,000	株式会社小沢組
建設工事監理業務委託	2,835,000	大鐘測量設計株式会社

6目 斎場費 決算額 84,222,852円

1 斎場管理運営事業

(1) 火葬炉等使用件数

(単位：件)

年度	区 分	市 内			市 外			計		
		島田斎場	金谷斎場	合計	島田斎場	金谷斎場	合計	島田斎場	金谷斎場	合計
23	火葬炉	861	235	1,096	23	6	29	884	241	1,125
	特殊炉	896	0	896	199	0	199	1,095	0	1,095
	待合室	363	—	363	16	5	21	379	5	384
	計	2,120	235	2,355	238	11	249	2,358	246	2,604
22	火葬炉	864	206	1,070	37	7	44	901	213	1,114
	特殊炉	853	0	853	204	0	204	1,057	0	1,057
	待合室	395	—	395	41	5	46	436	5	441
	計	2,112	206	2,318	282	12	294	2,394	218	2,612

(2) 告別式

(単位：件)

年度	市 内	市 外	計
23	89	0	89
22	100	2	102

(3) 火葬炉等使用料

(単位：円)

年度	区 分	市 内			市 外		
		島田斎場	金谷斎場	合計	島田斎場	金谷斎場	合計
23	火葬炉	—	—	—	540,000	150,000	690,000
	特殊炉	2,709,000	—	2,709,000	1,566,130	—	1,566,130
	待合室	1,143,450	—	1,143,450	168,000	52,500	220,500
	計	3,852,450	—	3,852,450	2,274,130	202,500	2,476,630
22	火葬炉	—	—	—	1,080,000	180,000	1,260,000
	特殊炉	2,568,300	—	2,568,300	1,605,480	—	1,605,480
	待合室	1,244,250	—	1,244,250	430,500	52,500	483,000
	計	3,812,550	—	3,812,550	3,115,980	232,500	3,348,480

年度	区 分	市内・市外 合計		
		島田斎場	金谷斎場	合計
23	火葬炉	540,000	150,000	690,000
	特殊炉	4,275,130	—	4,275,130
	待合室	1,311,450	52,500	1,363,950
	計	6,126,580	202,500	6,329,080

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

22	火葬炉	1,080,000	180,000	1,260,000
	特殊炉	4,173,780	-	4,173,780
	待合室	1,674,750	52,500	1,727,250
	計	6,928,530	232,500	7,161,030

(4) 斎場修繕工事

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
島田市斎場 台車ブロック交換及び主燃炉N煉瓦修繕工事	台車ブロック交換(1号炉～3号炉)及び主燃炉N煉瓦(1号炉～3号炉)修繕	2,467,500 (財源内訳) 一般財源 2,467,500	需用費 2,467,500 (株)宮本工業所
島田市斎場 再燃炉後絞り及びチェッカー、マンホール蓋修繕工事	再燃炉後絞り及びチェッカー(1号炉、汚物炉)再燃炉マンホール蓋(3号炉)修繕	651,000 (財源内訳) 一般財源 651,000	需用費 651,000 (株)宮本工業所
島田市金谷斎場 主燃炉N煉瓦修繕工事	主燃炉N煉瓦(1号炉、2号炉)修繕	1,113,000 (財源内訳) 一般財源 1,113,000	需用費 1,113,000 (株)宮本工業所

2 地域活性化・きめ細かな交付金事業(繰越明許)

島田市斎場及び島田市金谷斎場の施設は経年劣化により雨漏りが発生したため、火葬業務に支障をきたさないよう防水工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
島田市斎場改修工事	(繰越明許) 火葬棟屋上防水改修工事、スチール扉改修工事 待合棟外壁クラック補修工事、屋上防水工事、トイレ内衛生陶器改修工事 渡り廊下屋根防水改修工事 歩廊屋根防水改修工事	15,148,350 (財源内訳) 国庫支出金 15,147,350 一般財源 1,000	工事請負費 15,148,350 大河原建設(株)
	島田市金谷斎場改修工事	(繰越明許) 外壁防水改修工事、外壁等塗装工事、屋根防水保護塗装工事	3,798,900 (財源内訳) 国庫支出金 3,798,650 一般財源 250

7目 簡易水道費	決算額	38,700,000円
1 簡易水道事業特別会計繰出金	38,700,000円	
簡易水道事業特別会計の資金不足を補填するため、繰出しを行った。		
8目 休日急患診療費	決算額	0円
1 休日急患診療事業特別会計繰出金		
(1) 休日急患診療事業特別会計繰出金	0円	
9目 水道費	決算額	52,533,688円
1 水道未普及地域解消事業	1,342,900円	
(1) 飲料水供給施設整備事業	994,000円	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2項 清掃費	決算額	1, 500, 776, 792円
2目 塵芥処理費	決算額	263, 959, 195円

1 ごみ減量事業

収集業務の一部を民間委託し、経費削減を図り、リサイクル可能なごみは適正に処理した。

(1) 収集業務委託状況

事業名	事業概要	事業費		委託先
		年度	金額(円)	
島田地区資源類収集運搬業務	資源の収集運搬、コンテナ集配、資源回収ネット配布	23	44,940,000	(株)アスク長谷川
		22	45,150,000	静岡県大井川地区自動車運送事業協同組合
島田地区古紙収集運搬業務	古紙類収集運搬	23	18,795,000	島田市古紙収集運搬業務共同体
		22	18,585,000	島田市古紙収集運搬業務共同体
金谷地区一般廃棄物及び資源類収集運搬業務	県道島田金谷線南側	23	47,250,000	(有)鈴木清掃
		22	48,300,000	(有)鈴木清掃
	県道島田金谷線北側	23	49,875,000	(有)池原商会
		22	50,925,000	(有)池原商会

(2) 処理業務委託状況

※()はkg単価

事業名	事業の概要	事業費		委託先
		年度	金額(円)	
資源類処理業務	資源の選別、梱包、異物除去、コンテナ洗浄等	23	24,150,000	牧ノ原やまばと学園
		22	24,213,000	牧ノ原やまばと学園
陶磁器及びガラス屑処理業務	自然砂の代用品への再生	23	7,140,228(21.0)	トーエイ(株)
		22	7,359,198(22.0)	トーエイ(株)
不燃ごみ処理業務	燃えないごみ(鉄くず)の選別、処理等	23	10,090,500	桜井資源(株)
		22	10,248,000	桜井資源(株)

(3) 容器包装リサイクル状況

ア ペットボトル

年度	出荷量(kg)	市負担率(%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
23	211,390	0	0	(株)エコリング
22	223,690	0	0	(株)エコリング

イ 白色トレイ

年度	出荷量(kg)	市負担率(%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
23	18,340	1	9,568	(株)エフピコ
22	19,515	3	31,174	(株)エフピコ

ウ その他色びん

年度	出荷量(kg)	市負担率(%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
23	113,120	10	100,675	丸硝(株)
22	131,580	13	162,497	丸硝(株)

エ 有償入札拠出金及び再商品化拠出金による収入

年度	前年度対象再商品化量(kg)		拠出金(円)	委託先
	ペットボトル	白色トレイ		
23	211,390	18,340	11,099,444	(公財)日本容器包装リサイクル協会
22	223,690	19,515	7,142,291	(公財)日本容器包装リサイクル協会

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 収集実績

区分			収集量(t)	
			23年度	22年度
燃えるごみ	市の収集		22,079	21,862
		一般持込	6,309	6,186
	燃えないごみ	市の収集	696	827
		一般持込	17	34
計			29,101	28,909
資源	カレット		737	789
	古紙		1,997	2,145
	ペットボトル		211	224
	白色トレイ		18	20
	紙パック		31	33
	陶磁器ガラス屑		324	319
	乾電池		37	37
	蛍光灯		15	15
	食用油		5	6
	ペットボトルキャップ		3	2
	計			3,378

(5) 資源化促進事業

行政による資源化だけでなく、市民の自主的な資源化を推進した。

ア 古紙等資源集団回収奨励金

交付額 古紙及び牛乳パック 4円/kg、アルミ缶 5円/kg

区分	平成23年度	平成22年度	回収実績	区分	平成23年度	平成22年度
登録団体数	137	130		古紙(kg)	2,263,823	2,383,497
述べ実施団体数	733	699		牛乳パック(kg)	1,049	1,460
奨励金交付額(円)	9,420,032	9,929,458		アルミ缶(kg)	72,109	77,926
				計(kg)	2,336,981	2,462,883

イ ごみ減量資源化推進事業奨励金

交付額 新聞紙 2円/kg、ダンボール1.5円/kg、雑誌・雑紙 1円/kg

年度	資源化量(kg)	奨励金交付額(円)
23	1,958,773	3,113,937
22	2,156,912	3,448,374

ウ 生ごみ処理容器等購入費補助金

交付額 コンポスト・ボカシ購入費の1/2 (3,000円以内)、生ごみ処理機購入費の1/3 (30,000円以内)

年度	生ごみ処理機		コンポスト		ボカシ		合計	
	台数	金額(円)	台数	金額(円)	台数	金額(円)	台数	金額(円)
23	28	618,100	2	4,300	0	0	30	622,400
22	30	714,600	3	7,800	0	0	33	722,400

2 東日本大震災現地支援事業【平成23年度新規事業】

廃車予定であった塵芥収集車(1台)を車検整備し、東日本大震災災害廃棄物の処理等のために塵芥収集車が不足している福島県南相馬市に寄贈した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3目 一般廃棄物最終処分場運営費	決算額 30,170,591円

1 処分場等管理運営事業

(1) 一般廃棄物最終処分場では、一般搬入のがれき類、田代環境プラザ及びクリーンセンターの処理灰の埋め立て処理を行った。

また、処分場の延命を図るため、平成10年から平成14年8月までに埋立処理したホットバインドを掘り起こし田代環境プラザにて溶融減容処理している。

水処理施設では、放流水の適正な水質管理を目的に機器の修繕等を実施した。

ア ごみ埋立量実績 (単位：m³)

年度	がれき	処理灰	排出土砂	覆 土	合 計
23	380	1,887	581	1,344	4,192
22	473	1,694	527	1,320	4,014

イ 掘り起こし実績 (単位：m³)

年度	掘り起こし量	残 (予定)
23	3,497	10,765
22	2,222	14,260

※掘り起こし予定量は28,000m³

ウ 水処理施設の修繕 (単位：円)

年度	修 繕 箇 所	金 額
23	計装設備取替 (第3調整槽攪拌装置)	777,000
	計装設備取替 (薬注ユニット)	378,000
	計装設備取替 (No.2汚泥引抜ポンプ)	97,965
	計装設備取替 (第3調整槽攪拌装置ブレーカー)	50,400
22	2号回転円板修繕	13,052,550
	ろ過装置バタフライ弁取替	772,800
	汚泥移送ポンプ取替	945,000
	2号逆洗ポンプ取替	235,200
	2号計量ポンプ取替	147,000
	第1調整槽2号攪拌ポンプ取替	157,500

エ 各種検査の実績回数

- (ア) 放流水・周辺地下水 (2箇所) の一般項目：12回/年
- (イ) 放流水の特殊項目：2回/年 周辺地下水 (2箇所) の特殊項目：1回/年
- (ウ) 処分場原水の一般項目：3回/年
- (エ) 放流水・周辺地下水 (2箇所) ・処分場原水のダイオキシン類：1回/年
- (オ) 放流水・周辺地下水 (2箇所) ・処分場原水の放射能：1回/年
- (カ) 最終処分場 (東側) (西側) 土壌のダイオキシン類：1回/年
- (キ) 最終処分場 敷地境界の空間線量率：1回/年

(2) 職員研修等

職員の施設維持管理に関する実務知識の向上と技能取得のため、講習会等に参加した。

研修の種類	期間 (日)	回数 (回)	人数 (人)	実施場所等
廃棄物処理施設技術管理者等スキルアップ研修会 (最終処分場関係)	1	1	1	岡山県倉敷市

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

4目 住宅団地汚水処理場費 決算額 16,855,014 円

1 住宅団地汚水処理場管理運営事業

(1) 汚水処理場使用料納付状況

処理場名	年度	総件数 (件)	使用水量 (m ³)	使用料金		収入率 (%)
				調定額 (円)	収入額 (円)	
伊太第一	23	664	28,028	3,834,830	3,827,470	99.81
	22	663	28,480	3,884,200	3,836,520	98.77
伊太第二	23	265	8,664	1,458,856	1,336,516	91.61
	22	242	8,579	1,526,540	1,327,734	86.98
月 坂	23	2,696	125,318	16,148,060	16,038,210	99.32
	22	2,679	127,993	16,300,950	16,165,040	99.17
合 計	23	3,625	162,010	21,441,746	21,202,196	98.88
	22	3,584	165,052	21,711,690	21,329,294	98.24

※調定額・収入額は、過年度分を含む。

(2) 施設維持管理状況

処理場名	事業の概要	事業費(円)	備 考
伊太第一	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜 作業業務	1,470,000	(株)エスイーシーディング
伊太第二	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜 作業業務	787,500	(株)エスイーシーディング
月 坂	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜 作業業務	2,583,000	(株)富永事業
	電気工作物保安管理業務委託 ・電気事業法による保安管理業務	156,240	(財)中部電気保安協会 藤枝営業所
	遠心脱水機回転体点検委託 ・遠心脱水機のオーバーホール及び消耗部 品の交換一式	987,000	大和機工(株)

(3) 処理水の水質

水質汚濁防止法に定められた排水基準値内で処理している。

計量対象及び 基準値 処理場名	PH	BOD	SS
	5.8~8.6	30mg以下	70mg以下
伊太第一	6.9	5.8	8.8
伊太第二	7.2	6.3	11.6
月 坂	6.6	1.5	5.0

※ 値は年度平均数値

5目 し尿処理費 決算額 194,939,839円

1 クリーンセンター管理運営事業

クリーンセンターは、平成2年供用開始から21年目となり、施設及び機械の経年劣化がみられている。このため、定期的な保守点検のほか修繕工事等を実施した。

し尿の1日当たりの投入量は、126.15kℓ/日、経費の節減と悪臭防止、排水基準の遵守に留意した運営に努め、1kℓ当たりの維持コストは、2,841円となっている。

効率的な施設の維持管理に努めた結果、県内のし尿処理施設のなかでも低コストでし尿処理を行っている。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(1) 工事請負費

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
汚泥脱水機(C号機) 整備工事	フレーム及び不良部品の交換整備一式	6,930,000	日本インカ(株)
汚泥乾燥焼却設備補修工事	各装置の不良部品交換整備及び補修、ダスト清掃等一式	4,725,000	(株)大川原製作所
P S A設備点検整備工事	空気圧縮機、オゾン発生機、酸素製造装置の部品交換及び点検整備一式	8,400,000	昭和環境システム(株)
合 計	3 件	20,055,000	

(2) 委託料

業務名	業務の概要	委託費(円)	備 考
臭気用活性炭交換委託	吸着塔内の活性炭交換作業	2,677,500	大学産業(株)
破砕機設備点検業務委託	破砕機(3台)のオーバーホール及び部品交換一式	1,890,000	サンテック(株)
受入槽ほか清掃委託	受入槽を含む、9槽の清掃(年2回実施)	1,417,500	東海下水道整備(株)
ほか 14件	放流水分析委託ほか施設管理委託等	5,351,619	(株)静環検査センターほか
合 計	17件	11,336,619	

(3) し尿の投入状況

投入量の前年対比

年 度	総投入量(kℓ)	生し尿(kℓ)	浄化槽汚泥(kℓ)
23	45,854.16	3,572.72	42,281.44
22	46,043.68	4,296.38	41,747.30
対 比	△189.52	△723.66	534.14

(4) 排出ガスの測定結果 実施日 7月27日 受託者 (株)静環検査センター

ア 排ガスの測定結果と基準値

測定項目	単位	調査結果	排出基準
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m ³ _N	0.0094	10以下
ばいじん濃度	g/m ³ _N	0.14	0.25以下
窒素酸化物濃度	ppm	140	250以下
硫黄酸化物排出量	m ³ _N /h	2.1	12.01以下
塩化水素濃度	mg/m ³ _N	96未満	700以下

イ 焼却灰・集塵灰のダイオキシン類測定結果と基準値

検 体 名	単位	調査結果	判定基準
焼 却 灰	ng-TEQ/g	0	3以下
集 塵 灰	ng-TEQ/g	0.0087	3以下

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(5) 放流水分析結果 受託者 (株) 静環検査センター

区分	透視度 cm	PH	COD mg/l	BOD mg/l	SS mg/l	大腸菌 群数 個/cm ³	塩素 イオン mg/l
平均値	100以上	7.4	6.6	1.3	1未満	1	106
基準値		5.8~ 8.6		平均30以下 最大40以下	平均70以下 最大90以下	3,000個以下	
設定値		6~8	20 mg/l 以下	10mg/l 以下	10mg/l 以下	2,000個以下	

(6) 乾燥汚泥等の資源化の状況

年 度	最終処分場 搬入量(kg)	資 源 化		
		焼 却 灰 配布量(kg)	乾 燥 汚 泥 売 払 配布量(kg)	乾 燥 汚 泥 売 払 金 額 (円)
23	79,840	4,520	52,790	482,500
22	73,720	11,750	96,250	962,500
対 比	6,120	△7,230	△43,460	△480,000

- ・し尿汚泥肥料（登録名称：コエール） 100円/10kgにて販売
- ・焼成汚泥肥料（登録名称：サラール） 無料配布

2 川根地区広域施設組合運営費

一部事務組合として、島田市及び川根本町をもって組織し、し尿処理施設の設置及び管理運営に関する事務を共同で処理している。

川根地区広域施設組合「クリーンピュア川根」の運営費及び建設費償還金に係る負担金を支出した。

(1) 川根地区広域施設組合負担金

年 度	運営費負担金	建設費償還金負担金	合 計
23	28,686,000	35,133,739	63,819,739
22	29,790,000	35,133,739	64,923,739
対 比	△1,104,000	0	△1,104,000

(2) 投入量の前年対比

年 度	島 田 市			川 根 本 町		
	総投入量(kℓ)	生し尿(kℓ)	浄化槽(kℓ)	総投入量(kℓ)	生し尿(kℓ)	浄化槽(kℓ)
23	2,868.56	579.46	2,289.10	4,425.91	641.68	3,784.23
22	2,578.11	594.15	1,983.96	4,429.31	678.32	3,750.99
対比	290.45	△14.69	305.14	△3.4	△36.64	33.24
年 度	合 計					
	総投入量(kℓ)	生し尿(kℓ)	浄化槽(kℓ)			
23	7,294.47	1,221.14	6,073.33			
22	7,007.42	1,272.47	5,734.95			
対比	287.05	△51.33	338.38			

6目 田代環境プラザ運営費 決算額 690,499,660円

1 ガス化溶解施設管理運営事業

(1) 施設（田代環境プラザ）視察、見学等の状況

公共団体や小学生、中学生及び各種団体等の視察や見学を受け入れ、ごみ減量の啓発やごみ処理についての理解協力を図った。なお、2月に災害廃棄物の試験焼却を実施したことにより、官公庁及び一般の視察、見学者が増加した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

区 分	構成市町		その他		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
官 公 庁	2	20	10	162	12	182
一 般	11	219	8	37	19	256
学校関係	21	1,026	0	0	21	1,026
合 計	34	1,265	18	199	52	1,464
平成22年度	39	1,250	10	109	49	1,359

(2) 職員研修等

職員のごみ処理技術の向上及び作業の安全性の確保を図るため各種講習会等に参加した。また、同型のガス化溶融施設を有する自治体とのネットワーク会議に出席し、情報交換を行った。

研 修 の 種 類	期 間 (日)	回 数 (回)	人 数 (人)	実施場所等
廃棄物処理施設技術管理者資格試験講習会 (ごみ処理施設)	6	1	1	川崎市
電気主任技術者研修会	1	1	1	静岡市
ボイラー・タービン主任技術者実務研修会	1	1	1	名古屋市
DMS ネットワーク研修会	2	1	1	大分市
PCB特別一般廃棄物管理責任者研修会	1	1	1	静岡市
フォークリフト運転技能講習	2	1	1	掛川市
クレーン技能講習 (特別講習)	2	1	2	掛川市

(3) ごみ搬入実績

島田市及び受託している川根本町の平成23年度における可燃性ごみの搬入実績は31,553トンとなり、平成22年度(30,586トン)より967トン(前年対比103.16%)増加している。内訳は、収集ごみが254トンの増(前年対比101.09%)、一般搬入ごみが105トンの増(前年対比101.68%)、掘起ごみが607トンの増(前年対比157.35%)、医療ごみが0.44トンの増(前年対比101.69%)となった。

災害等によるごみの搬入量については、風水害(平成23年9月21日台風15号)124件、29トン(平成22年度0件)、火災49件、38トン(前年対比94.61%)であった。なお、一般の官公庁の中に、2月15日～16日に搬入された岩手県山田町の木材チップ約10トンも含まれている。

ア ごみ搬入量

(単位：t)

種別	市町別	平成23年度	平成22年度	比較増減	前年対比 (%)	
収 集	島 田 市	22,078.77	21,861.66	217.11	100.99	
	川 根 本 町	1,408.84	1,372.21	36.63	102.67	
	計	23,487.61	23,233.87	253.74	101.09	
一 般	官 公 庁 (内、山田町分)	島 田 市	690.02	584.45	105.57	118.06
		(内、山田町分)	(10.28)	(0)	(10.28)	(-)
		川 根 本 町	1.67	1.27	0.40	131.50
	計	691.69	585.72	105.97	118.09	
	家 庭 系	島 田 市	754.91	636.91	118.00	118.53
		川 根 本 町	4.18	19.30	△15.12	21.66
計		759.09	656.21	102.88	115.68	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

事業系	島 田 市	4,837.64	4,938.61	△100.97	97.96	
	川 根 本 町	85.43	88.02	△2.59	97.06	
	計	4,923.07	5,026.63	△103.56	97.94	
	計	島 田 市	6,282.57	6,159.97	122.60	101.99
		川 根 本 町	91.28	108.59	△17.31	84.06
		計	6,373.85	6,268.56	105.29	101.68
その他	掘起(み)	島 田 市	1,665.41	1,058.44	606.97	157.35
		川 根 本 町	-	-	-	-
		計	1,665.41	1,058.44	606.97	157.35
	医療(み)	島 田 市	26.42	25.98	0.44	101.69
		川 根 本 町	-	-	-	-
		計	26.42	25.98	0.44	101.69
島 田 市		30,053.17	29,106.05	947.12	103.25	
川 根 本 町		1,500.12	1,480.40	19.72	101.33	
合 計		31,553.29	30,586.45	966.84	103.16	

イ 災害等によるごみの搬入件数、搬入量

種 別	平成23年度		平成22年度		搬入量 前年対比 (%)
	件数 (件(戸))	搬入量 (t)	件数 (件(戸))	搬入量 (t)	
風水害	124 (84)	29.53	0(0)	0	-
火 災	49 (5)	38.44	38 (3)	40.63	94.61
計	173 (89)	67.97	38 (3)	40.63	167.29

(4) 施設の稼働状況

ごみ搬入量が平成22年度比3.16%増となり、ごみ処理量も増となった。可燃性ごみはガス化溶融炉で安全に安定した処理を行った。

無害化生成されるスラグやメタルは資源として売却し、また、集塵装置により捕集された飛灰は薬剤により有害物質を固定化して最終処分場に埋立て処理を実施した。

点検整備については、18年度の本格稼働から6年目となり、不良箇所は整備を行った。併せてボイラー2基の安全管理審査も実施した。

溶融施設全体として、24時間運転による金属疲労や耐火物等の磨耗が目立ち始めてきており、随所に部品交換や修繕が必要となった。

施設の管理運営については、平成22年度に引き続き、運転委託業者との運転会議を実施し、適切な施設管理に努めた。

ごみ処理で発生した熱は発電に利用して、発電した電力は場内で利用するほか、余剰電力は電力会社に売却した。年間発電電力量10,719,289 kwhは、年間定格発電電力量の約61.5%となった。

ア 運転実績

		平成23年度	平成22年度	比較増減	前年対比 (%)
稼働状況 処理量	1号炉	262	265	△3	98.87
	運転日数 (日)	16,620.92	17,701.82	△1,080.90	93.89
	ごみ処理量 (t)	63.44	66.80	△3.36	94.97
	1日平均 (t)				

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

	2号炉	運転日数 (日)	263	235	28	111.91
		ごみ処理量 (t)	16,628.12	15,288.48	1,339.64	108.76
		1日平均 (t)	63.22	65.06	△1.84	97.17
	計	運転日数 (日)	340	320	20	106.25
		2炉運転日数 (日)	178	169	9	105.33
		ごみ処理量 (t) A	33,249.04	32,990.30	258.74	100.78
		1日平均 (t)	97.79	103.09	△5.30	94.86
スラゲ	排出量 ① (t)	2,078.41	1,995.58	82.83	104.15	
	排出割合 (①/A) (%)	6.25	6.05	0.20	103.31	
メタル	排出量 ② (t)	366.57	346.16	20.41	105.90	
	排出割合 (②/A) (%)	1.10	1.05	0.05	104.76	
飛灰	排出量 ③ (t)	1,795.81	1,620.55	175.26	110.81	
	排出割合 (③/A) (%)	5.40	4.91	0.49	109.98	

イ 主要薬剤等の使用実績

		平成23年度	平成22年度
ごみ処理量 (t)		33,249.04	32,990.30
燃 料	コークス	Kg	1,518,503
		Kg/t	45.67
	灯油	リットル	143,232
		ℓ/t	4.31
薬 剤	石灰石	Kg	821,878
		Kg/t	24.72
	高反応消石灰	Kg	214,919
		Kg/t	6.46
	キレート剤	Kg	71,687
		Kg/t	2.16

※ kg/t : ごみ処理量1トン当たりの薬剤等の使用量

ウ 電力収支

項 目		電力量 (kwh)	構成比率 (%)
受電電力 ①		11,840,257	—
内 訳	中部電力株からの購入電力	1,120,968	9.47
	田代環境プラザの発電電力	10,719,289	90.53
使用電力 ②		10,243,753	—
内 訳	ガス化熔融施設使用電力	10,137,033	98.96
	リサイクル施設使用電力	106,720	1.04
余剰電力 (売電) ①-②		1,596,504	—

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(5) 主要委託業務の執行状況

事業名	事業の概要	事業費(円)	受託者
ガス化溶融炉運転管理業務	ガス化溶融施設の運転業務 (1年間 24時間体制)	182,700,000	日鉄環境プラントソリューションズ(株)
ガス化溶融施設点検整備業務	ガス化溶融施設の点検整備業務一式	185,950,800	日鉄環境プラントソリューションズ(株)
分析業務	排ガス、飛灰、スラグ、騒音振動、臭気、放射能等の分析・測定業務	6,357,750	(株)静環検査センター
清掃業務委託	管理棟の日常清掃及び定期清掃	2,362,500	(株)セリオ
冷暖房設備保守点検業務	施設の冷暖房設備保守点検	1,029,000	(株)ザ・トーカイ焼津支店
消防設備保守点検業務	施設の消防設備保守点検業務	945,000	島田防災設備(株)
電気設備保守点検業務	施設の電気設備保守点検業務	661,500	(財)中部電気保安協会
エレベータ保守点検業務	施設のエレベータ保守点検業務	567,000	東芝エレベータ(株)静岡支店
浄化槽保守点検	施設の浄化槽保守点検	544,530	(株)エスイーシーディング
溶融スラグ追跡調査業務	溶融スラグ利用先の溶融スラグ経年変化を確認するための分析	257,250	(株)静環検査センター

(6) 維持管理に係る各種分析結果

ガス化溶融炉の運転については、大気汚染防止法やダイオキシン類対策特別措置法等の基準値及び地元協定値を遵守している。

ア 排ガス

測定日	4月28日	6月24日	8月8日	10月11日	12月16日	2月23日	基準値 (地元協定値)
測定炉	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	
ばいじん (g/m ³ N)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02以下
硫黄酸化物 (ppm)	2未満	2未満	3	2未満	2未満	2未満	20以下
窒素酸化物 (ppm)	24	35	15	14	20	8	50以下
塩化水素量 (ppm)	15未満	14未満	15未満	15未満	14	24	40以下
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)	—	0.0021	0.00038	—	0.00019	0.00019	0.05以下

イ 溶融飛灰(無害化処理灰)の溶出試験

試料採取月日	4月20日	5月27日	6月22日	7月5日	基準値 (法基準値)
カルシウム又はその化合物(mg/l)	/	0.01未満	/	/	0.3以下
鉛又はその化合物(mg/l)	0.03	0.05	0.02	0.01	0.3以下
セレン又はその化合物(mg/l)	/	0.01未満	/	/	0.3以下
六価クロム化合物(mg/l)	/	0.04未満	/	/	1.5以下
砒素又はその化合物(mg/l)	/	0.01未満	/	/	0.3以下
水銀又はその化合物(mg/l)	/	0.0005未満	/	/	0.005以下
フッ素(mg/l)	/	4.0	/	/	—
ホウ素(mg/l)	/	0.1未満	/	/	—

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

試料採取月日	8月2日	9月6日	10月4日	11月1日	基準値 (法基準値)
カドミウム又はその化合物(mg/l)	0.01未満			0.01未満	0.3以下
鉛又はその化合物 (mg/l)	0.01未満	0.05	0.04	0.01未満	0.3以下
セレン又はその化合物(mg/l)	0.01未満			0.03	0.3以下
六価クロム化合物 (mg/l)	0.04未満			0.04未満	1.5以下
砒素又はその化合物 (mg/l)	0.01未満			0.01未満	0.3以下
水銀又はその化合物 (mg/l)	0.0005未満			0.0005未満	0.005以下
フッ素 (mg/l)	1.6			1.3	—
ホウ素 (mg/l)	0.1未満			0.1未満	—

試料採取月日	12月5日	1月18日	2月6日	3月14日	基準値 (法基準値)
カドミウム又はその化合物(mg/l)			0.01未満		0.3以下
鉛又はその化合物 (mg/l)	0.10	0.01未満	0.01未満	0.03	0.3以下
セレン又はその化合物(mg/l)			0.01未満		0.3以下
六価クロム化合物 (mg/l)			0.04未満		1.5以下
砒素又はその化合物 (mg/l)			0.01未満		0.3以下
水銀又はその化合物 (mg/l)			0.0005未満		0.005以下
フッ素 (mg/l)			0.51		—
ホウ素 (mg/l)			0.1未満		—

ウ 溶融飛灰（無害化処理灰）のダイオキシン類濃度

	測定炉	測定日	ダイオキシン類濃度	法基準値
飛 灰	共通	5月27日	0.27 ng-TEQ/g	3 ng-TEQ/g

エ 騒音測定

項目	単位	測定日		基準値 (法基準値・地元協定値)
		8月30日	2月21日	
朝(6時～8時)	dB(A)	47	44	50
昼間(8時～18時)	dB(A)	47	45	55
夕(18時～22時)	dB(A)	49	44	50
夜間(22時～6時)	dB(A)	44	43	45

オ 振動測定

項目	単位	測定日		基準値 (法基準値・地元協定値)
		8月30日	2月21日	
昼間(8時～20時)	dB	30未満	30未満	65
夜間(20時～8時)	dB	30未満	30未満	55

カ 臭気測定

測定日	8月30日	2月21日	基準値	
			法基準値	地元協定値
天候・風向風速	晴れ・北北東・1.0m/s	晴れ・南・1.0m/s		
アンモニア (ppm)	0.1未満	0.1未満	2以下	1以下
硫化水素 (ppm)	0.002未満	0.002未満	0.02以下	0.01以下
メチルカプタン (ppm)	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下	0.001以下
硫化メチル (ppm)	0.001未満	0.001未満	0.01以下	0.005以下
臭気指数	10未満	10未満	15以下	—

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

キ ごみ質分析結果

採取日	生ごみの三成分			低 位 発熱量 kJ/kg	乾 燥 ご み 中 の 組 成 割 合					
	水 分 %	可 燃 分 %	灰 分 %		紙・布類 %	ビニール類 %	木・竹・ワ類 %	厨芥類 %	不燃物類 %	その他 %
5/17	48.8	39.5	11.7	6,870	29.2	30.8	11.0	14.6	7.5	6.5
8/2	53.1	42.1	4.8	6,970	33.1	26.2	35.7	2.4	0.1未満	2.6
11/1	58.1	37.0	4.9	6,180	49.1	22.2	13.3	13.5	0.7	1.3
1/10	57.4	34.2	8.4	6,040	34.1	21.9	3.9	35.8	1.1	3.2

ク スラグの溶出試験・含有試験

溶融スラグの溶出試験及び含有試験をそれぞれ毎月1回行っている。どちらも毎回、国基準値及び溶融スラグ有効利用ガイドライン基準値をクリアしている。

(7) 溶出試験

	カドミウム又は その化合物 (mg/l)	鉛又は その化合物 (mg/l)	セレン又は その化合物 (mg/l)	六価クロム 化合物 (mg/l)	砒素又は その化合物 (mg/l)	水銀又は その化合物 (mg/l)	フッ素 (mg/l)	ホウ素 (mg/l)
国基準値・ ガイドライン	0.01以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.0005以下	0.8以下	1以下
測定値	0.001未満	0.005未満	0.002未満	0.02未満	0.005未満	0.0005未満	0.08未満 ~0.25	0.1未満

(i) 含有試験

	カドミウム又は その化合物 (mg/kg)	鉛又は その化合物 (mg/kg)	セレン又は その化合物 (mg/kg)	六価クロム 化合物 (mg/kg)	砒素又は その化合物 (mg/kg)	水銀又は その化合物 (mg/kg)	フッ素 (mg/kg)	ホウ素 (mg/kg)
法基準値・ ガイドライン	150以下	150以下	150以下	250以下	150以下	15以下	4,000以下	4,000以下
測定値	10未満	15未満	10未満	10未満	10未満	1未満	400未満 ~760	400未満

2 リサイクル施設運営事業

(1) 剪定枝

ア 受入・処理状況

年 度	家庭系		事業系		官公庁		合計	
	件数(件)	量(t)	件数(件)	量(t)	件数(件)	量(t)	件数(件)	量(t)
23	202	23.17	267	42.90	75	10.87	544	77.03
22	131	12.98	208	40.99	56	11.25	395	65.22

イ 資源化・売払状況 (単位：t)

年 度	資源化	売払
23	52.89	51.31
22	62.92	60.02

(2) 食品残渣

ア 受入・処理状況

年 度	食品残渣受入量			食品残渣の割合 (%)			
	受 入 事業所数	延べ 受入件数	受入量 (t)	野菜・ 果物くず	残飯類	期限切れ 食 品	合 計
23	9	1,401	164.6	60.38	14.78	24.85	100.0
22	8	1,243	153.9	68.96	5.94	25.10	100.0

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
イ 資源化・売払状況 (単位：t)					
年 度	資源化	売 払			
23	19.40	19.12			
22	22.89	20.13			
3 使用済乾電池・蛍光灯資源化事業					
区 分		乾電池		蛍光灯	
ル ー ト		独自ルート		全国都市清掃会議ルート	
処理委託契約先		処理	東邦亜鉛株 (群馬県安中市)	処理	野村興産株 (北海道北見市)
		運搬	安中運輸株 (群馬県安中市)	運搬	日本通運株 日本貨物鉄道株
				事務	(社)全国都市清掃会議
処理実績 (出荷量)	平成23年度	39,713kg		15,600kg	
	平成22年度	39,370kg		16,160kg	
4 東日本大震災現地支援事業【平成23年度新規事業】					
(1) 東日本大震災復興支援の受入体制を整えるために、現状把握として災害廃棄物を含まない通常ごみ、溶融飛灰等の放射能濃度の測定を実施、また、災害廃棄物15%を含む試験溶融に伴い、災害廃棄物等の放射能濃度他の測定を実施し、市民の不安に対して、健康に影響するような放射能濃度、溶出量、空間線量率、排ガスの数値でないことを確認した。					
ア 放射能濃度		(単位：回)			
試 料 名	回 数	備 考			
通常ごみ	5	費用負担：国2回含む			
災害廃棄物混焼ごみ	1	費用負担：国			
災害廃棄物	5	費用負担：国			
溶融飛灰（無害化处理灰）	6	費用負担：国1回、静岡県1回含む			
スラグ	5	費用負担：国1回、静岡県1回含む			
メタル	5	費用負担：国1回、静岡県1回含む			
1号炉排ガス集塵器入口	2	費用負担：国			
1号炉排ガス煙突	2	費用負担：国1回、静岡県1回			
2号炉排ガス集塵器入口	2	費用負担：国1回含む			
2号炉排ガス煙突	2	費用負担：静岡県1回含む			
溶融飛灰（原灰）	4	費用負担：国1回、静岡県1回含む			
リターン灰	4	費用負担：国2回含む			
水砕ピット水	4	費用負担：国2回含む			
土壌5箇所	1	費用負担：島田市			
イ 溶出量		(単位：回)			
試 料 名	回 数	備 考			
溶融飛灰（無害化处理灰）	3	費用負担：国1回含む			
スラグ	3	費用負担：国1回含む			
メタル	3	費用負担：国1回含む			
溶融飛灰（原灰）	2	費用負担：国1回含む			
リターン灰	2	費用負担：国1回含む			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 空間線量率 (単位：回)

測 定 場 所	回 数	備 考
災害廃棄物搬入コンテナ	5	費用負担：国
施設内	6	費用負担：国3回含む
敷地境界	6	費用負担：国3回含む
その他施設内	6	費用負担：国3回含む
伊太小学校、大津小学校	4	費用負担：島田市
敷地外	2	費用負担：島田市
バックグラウンド候補地	5	費用負担：島田市

エ 排ガス（一般項目、ダイオキシン類） (単位：回)

測 定 場 所	回 数	備 考
1号炉排ガス煙突	1	費用負担：国
2号炉排ガス煙突	1	費用負担：国

オ 塩分 (単位：回)

試 料 名	回 数	備 考
通常ごみ	1	費用負担：島田市
災害廃棄物	1	費用負担：島田市

(2) 東日本大震災の災害廃棄物試験溶融に伴い、2号溶融炉内部の公開及び搬入コンテナ5基の空間線量率測定を市民、報道関係者も含め公開し、安全性の理解と受入の判断材料としてアピールできた。また、全国に対しても復興支援への気運を高めることができた。

ア 2号溶融炉見学者数

月 日	見学時間	一 般	報 道 機 関	自治会 長連合 会役員	島田市議 会議員	島田市 職 員	合 計
2月8日	13:15 ～16:00	2	24	0	1	6	33

イ 搬入コンテナ空間線量率測定見学者数

月 日	見学時間	一 般	報 道 機 関	自治会 長連合 会役員	島田市議 会議員	他 市 職 員	合 計
2月15日	① 8:50 ～9:50	5	/	0	0	0	5
	② 12:30 ～13:30	7	/	0	0	0	7
	③ 16:10 ～17:10	4	/	0	0	0	4
	④ 19:50 ～20:50	6	/	0	0	0	6
	小 計	22	35	0	0	0	57
2月16日	⑤ 7:05 ～8:45	29	54	7	5	38	133
	小 計	29	54	7	5	38	133
合 計		51	89	7	5	38	190

※2月16日の報道機関及び他市職員については、静岡県が募集。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 東日本大震災の災害廃棄物や試験溶融に伴い発生した処理灰等を、2月20日から3月14日まで島田市役所玄関他7箇所で開催し、安全性の理解と受入の判断材料とした。

(単位：人)

公開場所	来場者数
島田市役所	741
田代環境プラザ	40
初倉公民館(くらら)	203
六合公民館(ロクティー)	260
金谷北支所	84
金谷南支所	65
川根支所	15
合 計	1,408

エ 東日本大震災の災害廃棄物処理に関する問い合わせ、意見に対応した。

田代環境プラザ受付分 (単位：件)

平成23年12月14日～平成24年3月31日	件数
電 話	948
F A X	49
メール	269
合 計	1,266

5 款

勞 働 費

1 項 労働諸費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
5款 労働費	決算額 34,791,971円
1項 労働諸費	決算額 34,791,971円
1目 労働諸費	決算額 20,780,539円

1 勤労者福利厚生事業

(1) 勤労者教育資金利子補給金

勤労者やその子弟の進学等に伴う経済的負担の軽減を図るため、労働金庫の融資を受けた勤労者に対し利子補給を行った。

勤労者教育資金利子補給金交付状況

年 度	対象件数	交付金額(円)
23	77	933,366
22	71	931,803

※貸付限度額：2,000千円

利子補給額：利子の額の1/2以内（年利2.1%の利子額を限度）

保証期間：5年以内（在学中据え置く場合は10年以内）

(2) 勤労者住宅資金利子補給金

勤労者の持ち家率向上のため、労働金庫の融資を受けて住宅を建築又は土地を取得した勤労者に利子補給を行った。

勤労者住宅資金利子補給金交付状況

年 度	対象件数	交付金額(円)
23	492	10,971,790
22	479	11,421,544

※利子補給対象限度額：3,000千円

利子補給額：借入利率の1/2以内の利子相当額

利子補給期間：10年以内

(3) 労働団体助成経費

連合静岡志太榛原地域協議会ほかに補助した。

労働団体別補助金交付状況

団 体 名	交付金額(千円)
連合静岡志太榛原地域協議会	450
島田榛原地区労働組合連合会	180
島田榛北地区労働者福祉協議会	1,110
島田榛北勤労者福祉共済会	7,000

2目 雇用対策費

決算額

14,011,432円

1 職員給与費（内職相談員1人）

内職相談員（嘱託員）による内職の相談、斡旋等と求人開拓を行った。

内職相談斡旋業務実施状況 毎週月・木曜日実施（金曜日は求人開拓日）

年 度	相談件数	求人件数	斡旋件数	求人開拓事業所数(社)
23	490	257	80	14（新規2）
22	447	262	86	15（新規4）

2 雇用対策事務費

働きたくても働けない若者を支援するための事業を推進するNPO法人若者就労支援ネットワークなど、雇用の

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
推進に寄与する団体と協力して就労支援を実施した。 主な事業									
事業名	実施日	開催内容							
若者就労支援セミナー	平成23年7月10日	就労に悩みを持つ若者とその家族を対象に講演、 体験談発表、個別相談を実施 参加者：42名							
3 雇用促進・就労支援事業									
(1) 高齢者雇用促進経費									
高齢者の就業機会の増大と生きがいの充実を図るため、高齢者の労働能力活用事業等を行う(社)島田市シルバー人材センターに対して事業費を補助した。									
島田市シルバー人材センターの事業状況									
年 度	補助金額(円)	登録会員			受託件数	実人数	延べ人数	契約金額 (千円)	就業率 (%)
		男	女	計					
23	11,808,000	532	337	869	3,594	771	100,326	429,280	88.7
22	15,424,000	548	341	889	3,727	803	109,193	463,953	90.3
4 緊急雇用創出事業									
(1) 生活相談事業									
雇用情勢の急速な悪化に伴う雇用及び市民の生活不安の解消に向け、中小企業を支援するとともに、労働者の雇用確保や生活相談に対応するため、相談員（嘱託員）1名を設置し、雇用に係る支援案内窓口を開設した。									
雇用期間：平成23年4月～平成23年8月 雇用人数：1人									
相談件数									
年 度	相談件数	融 資	労 働	住 宅	生 活	児 童 学 校	納 税	その他	
23	9	0	9	0	6	0	0	0	
22	36	0	28	7	11	0	1	4	
※相談内容は複数にわたる場合があるため、相談件数と一致しない。									

6 款

農 林 業 費

1 項 農業費

2 項 林業費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
6款 農林業費	決算額 1,022,755,777円
1項 農業費	決算額 772,844,816円
1目 農業委員会費	決算額 16,349,663円

1 委員報酬

農業委員 30人 (H23.10.1改選)

農業委員の活動については、審議機関としての役割だけにとどまらず、農業施策推進の役割を担い、地域農業の育成を図るため、任意の部会を設け活動した。

(1) 委員の構成 (報酬支払委員)

区 分	選挙委員	選任委員	計
人 員	23	7	30

(2) 会議の状況

年 度	回 数		計
	現地調査会	総 会	
23	12	14	26
22	12	13	25

(3) 部会の活動内容

活 動 内 容	備 考
農業よろず相談会の実施 4回開催 相談 7件 農業委員会だよりの発行 (H23.12.8) 担い手農業者との座談会 (H24.3.15) 会 場 :さんらいむ(金谷猪土居) 出席者 :担い手農業者 12人 農業委員 他 13人 計 25人	農地調整部会、担い手育成部会、農政企画部会 農政企画部会 担い手育成部会

2 農業委員会事務費

(1) 農地等の処理状況

区 分	年 度	件数 (件)	面 積 (㎡)
農地法第3条	23	51	135,507.34
	22	60	111,012.16
農地法第3条の3届出	23	130	365,722.14
	22	89	359,354.08
農地法第4条	23	25	13,099.00
	22	25	10,828.00
農地法第5条	23	119	82,264.00
	22	119	83,445.00
農地法第18条	23	39	49,104.76
	22	57	60,759.78
許可取消願	23	0	0.00
	22	3	540.40
申請取下願	23	0	0.00
	22	0	0.00
事業計画変更	23	9	4,917.65
	22	8	3,642.00

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

転 用 確 認	23	106	71,593.72
	22	136	89,612.27
公 共 転 用 届 出	23	21	3,347.60
	22	44	22,998.35
畑 作 転 換	23	13	9,412.00
	22	22	10,519.00
非 農 地 証 明	23	15	4,936.81
	22	21	2,500.53
農 業 用 施 設 証 明	23	5	689.60
	22	1	36.33
相 続 税 及 び 贈 与 税 の 納 税 猶 予 証 明	23	1	891.00
	22	1	3,099.30

(2) 国有農地の状況

地区名	貸付地		未貸付地		合 計	
	筆数	面積(m ²)	筆数	面積(m ²)	筆数	面積(m ²)
島 田	36	8,776	40	8,128	76	16,904
金 谷	—	—	1	1,683	1	1,683
計	36	8,776	41	9,811	77	18,587

※ 川根地区は対象国有農地はなし

3 農業委員会活動費

(1) 農地流動化推進事業

認定農業者等へ農地の集積を図るため、農家からの申し出を調整して、農用地の利用集積を促進した。

ア 農用地利用集積事業

農用地利用集積	年 度	件数(件)	面 積 (m ²)
所有権移転	23	7	26,737.00
	22	14	48,921.24
賃貸借、使用貸借	23	337	512,414.30
	22	272	430,070.00

イ 農地パトロール

農地の利用状況を調査するため、農地パトロールを実施し、耕作放棄地については耕作再開や草刈等の指導を行った。平成23年は、初倉・金谷・旧市・大津・大長・伊久美地区の畑地・水田を主に実施した。

調査実施面積は、下記のとおり

年 度	筆数	面積(m ²)	実 施 日
23	186	105,817	H23. 11. 1
			H23. 11. 4
22	99	70,222	H22. 10. 25
			H22. 10. 26

(2) 農業者年金基金受託事業

適格な年金受給を図るため、経営移譲・老齢年金受給予定者に対する指導を行うとともに、制度の普及推進を図るため、加入対象者に戸別訪問を実施し制度説明及び加入推進を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(単位：人)

地区名	年 度	新 制 度			旧 制 度		
		加入者	待期者	老齡年金受給者	待期者	年 金 受 給 者	
						経営移譲	老 齡
島 田	23	20	12	7	25	156	195
	22	21	11	8	27	173	205
金 谷	23	15	4	6	13	129	107
	22	16	3	6	13	127	119
川 根	23	4	6	9	16	113	49
	22	4	6	8	17	121	51
計	23	39	22	22	54	398	351
	22	41	20	22	57	421	375

2目 農業総務費

決算額 190,181,761円

1 農業総務事務費

(1) 農政協力委員

農林行政の円滑な運営及び地域農業の振興を図るため、各地区から推薦された136人を農政協力委員として委嘱した。

開催日	内 容
H23. 7. 21	委嘱状交付 農林業関係の主要事業について 農業者戸別所得補償制度について

3目 農業振興費

決算額 44,424,136円

1 農業振興事業

(1) 農産振興事業

ア 省エネルギー施設園芸補助金

加温式温室による施設園芸において、燃油や電気等のエネルギーの使用を抑制する対策を講じる農業者に対して補助金を交付した。

事業の区分	件数 (件)	事業費 (円)	補助金額 (円)
高保温性被覆資材の設置	1	1,050,000	100,000

イ 放射性物質検査費補助金【平成23年度新規事業】

原子力災害により、島田市内の農業者が生産する農産物（茶以外）の放射性物質検査に要する経費の一部を補助し、風評被害を受けた農業者が農産物を安心して出荷できるよう支援した。

件数 (件)	金額 (円)
20	184,000

(2) 農業制度資金利子助成費

ア 農業経営基盤強化資金利子助成金

認定農業者が行う経営改善に向けた取組（農地取得、ハウス等の施設整備、乗用型摘採機の導入等）を支援するため、農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）の借入者に対して利子助成を行った。

件数(件)	利子助成金額(円)	参考:融資金額期末残高(円)
43	2,940,544 (内、県補助金 1,470,252)	828,272,500

イ 農作物被害融資資金利子補給金

茶の凍霜害等により被災を受けた農業者等へ災害対策資金を貸し付ける融資機関に対して、利子補給をする

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

もので、平成23年度分については、基準金利1.5%のうち0.75%を農協、残り0.75%を島田市が利子補給した。

件数(件)	利子補給金額(円)	参考:融資金額期末残高(円)
186	6,295,107	752,037,336

(3) 地産地消事業

ア 地産地消関係団体による地産地消推進連絡会を開催し、各団体の活動状況の情報交換等を行った。また、野菜栽培講習会を開催して、農業に対する消費者の理解を深め、地産地消の推進を図った。

事業名	開催日	内 容	出席者
地産地消推進連絡会	H23. 7. 22	地産地消イベント計画、地産地消推進計画等 活動状況の情報交換等	22団体
	H24. 2. 7		14団体
野菜栽培講習会	H24. 2. 18	・野菜の性質について知る ・地ごしらえ、種まき、植え付け、整枝・摘芯、 追肥について説明	23人
	H24. 2. 25		47人

イ 島田市農業祭実行委員会補助金

地産地消活動を推進するとともに、市内産の農産物やその加工品の普及宣伝を目的とした農業祭を島田産業まつりの中で開催した。朝市グループ、島田市茶業振興協会、島田市農業経営振興会等により、島田市農業祭実行委員会を組織して、農産物や加工品等のPR、販売を行った。

開催日：平成23年11月12日（土）～13日（日）

出店者数：13団体

開催場所：おび通り、本通3～4丁目

団体名	事業費 (円)	補助金額 (円)
島田市農業祭実行委員会	182,000	91,000

(4) 遊休農地対策事業

島田市担い手育成総合支援協議会が、耕作放棄地再生利用計画に基づき実施した事業（対象農地357a）に対して耕作放棄地緊急対策事業費補助金を交付した。

地区名	総事業費 (円)	補助金額 (円)				再生利用計画の概要	解消面積 (a)
		国交付金	県補助金	市補助金	計		
湯日①	52,084	50,000	0	0	50,000	畑を再生し、果樹、野菜等を栽培	20
湯日②	65,819	37,500	12,500	12,500	62,500	水田を再生し、水稲とワスレを栽培	5
湯日③	145,278	73,637	26,818	26,818	127,273	水田を再生し、水稲とワスレを栽培	8
伊太	137,500	137,500	0	0	137,500	水田を再生し、水稲を栽培	55
井口	221,077	127,500	42,500	42,500	212,500	水田を再生し、水稲とワスレを栽培	17
相賀①	80,047	45,000	15,000	15,000	75,000	水田を再生し、水稲とワスレを栽培	6
相賀②	391,784	225,000	75,000	75,000	375,000	水田を再生し、水稲とワスレを栽培	30
神座	368,123	117,583	46,291	46,291	210,165	樹園地を再生し、露地野菜を栽培	10
阪本②	103,066	50,000	25,000	25,000	100,000	水田を再生し、水稲を栽培	10
阪本③	401,292	198,500	99,250	99,250	397,000	水田を再生し、水稲を栽培	8
川根町葛籠	321,369	71,412	25,706	25,706	122,824	放棄茶園を改植	8
落合②	226,043	119,890	42,444	42,444	204,778	水田を再生し、水稲とワスレを栽培	14
落合③	197,384	90,954	45,476	45,476	181,906	水田を再生し、水稲とワスレを栽培	15
野田	156,436	85,636	30,317	30,317	146,270	水田を再生し、水稲とワスレを栽培	10
金谷①	1,025,601	359,525	137,262	137,262	634,049	水田を再生し、露地野菜を栽培	34
金谷②	300,799	106,175	40,587	40,587	187,349	水田を再生し、露地野菜を栽培	10
切山	594,028	297,000	78,187	78,187	453,374	放棄茶園を再生し、栗を栽培	9
下川根①	91,875	80,000	0	0	80,000	放棄茶園を粉砕し、再生	32

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
下川根②	169,882	155,000	0	0	155,000	放棄茶園を再生し、こんにゃく芋を栽培	31
下川根③	602,711	309,600	143,550	143,550	596,700	放棄茶園を再生し、こんにゃく芋を栽培	9
笹間①	59,780	55,000	0	0	55,000	放棄茶園を再生し、こんにゃく芋を栽培	11
笹間②	90,156	37,500	12,500	12,500	62,500	放棄茶園を再生し、ネギを栽培	5
計	5,802,134	2,829,912	898,388	898,388	4,626,688		357

(5) ばら色の人生支援事業

婚姻し市内に同居する夫婦に対して、花束を贈呈することにより、市内における花卉の生産振興及び普及宣伝を図った。

申込件数(件)	交付件数(件)	花束購入代金(円)
116	77	162,700

(6) 農業生産工程管理手法認証取得奨励事業

農産物の安全の確保及び品質の改善並びに農業生産活動にかかる環境の保全等を図るため、農業生産工程管理手法（GAP）の認証等を取得したものに対して奨励金を支給しているが、平成23年度は該当がなかった。

件数(件)	奨励金額(円)
0	-

(7) 戸別所得補償制度推進事業

農業経営の安定と国内生産力の確保を図ることにより、食料自給率を向上させるとともに農業が持つ多面的機能を維持するため、平成22年度のモデル対策の試行実施を経て平成23年度から本格実施が始まり、水田農家へ事業の推進を行った。

交付金名	交付件数(件)	交付面積(a)	交付金額(円)
水田活用の所得補償交付金	37	1,316	1,919,800
米の所得補償交付金	13	447	670,500

※交付金は、国から農業者へ直接交付されている。

米の生産調整を推進するため、地域水田農業推進協議会による生産数量の配分、地区説明会、水稻生産実施計画書のとりまとめ等を行った。その結果、生産目標面積に対して113.3%の作付率となった。

生産目標数量 (t)	生産目標面積 A (m ²)	生産確定面積 B (m ²)	生産目標面積に対する作付率 B/A (%)
2,408	4,244,774	4,811,568	113.3

※生産目標面積は、生産目標数量から単収（528kg/10a）を用いて換算した。

2 農業経営基盤強化促進対策事業

(1) 担い手育成支援事業

平成18年度に農業経営改善計画を作成し認定を受けた農業者93件について、再認定手続の案内、訪問・面接、計画作成支援を行った結果、87件を再認定した。また、新規に2件を認定した。

年 度	平成23年度	平成22年度
認定件数	89	99
年度末現在の認定農業者数	384	388

※認定年間＝5年間

(2) 農産物マーケティング推進事業【平成23年度新規事業】

マーケティング活動による地元農産物の市場開拓と販路拡大を目指し、農業者及び農政関係機関職員を対象に

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
	<p>マーケティング実務研修を開催した。</p> <p>開催日時：平成23年7月19日、7月25日 午前9時30分から午後4時30分まで</p> <p>会 場：金谷庁舎 3階 大会議室</p> <p>講 師：株式会社 日本能率協会コンサルティング CS・マーケティング事業部 マネージャー チーフ・コンサルタント 前原 芳雄 氏</p> <p>研修テーマ：実践的な企業マーケティングの基礎理論と演習</p> <p>受講人数：24人（茶農協関係6人、個人農業者13人、農業生産法人1人、生産組織3人、行政職員1人）</p>				
3 地域農林業支援事業					
(1) 中山間地域等直接支払事業	<p>中山間地域等の耕作放棄を防止し、多面的機能を維持するため、協定を締結した集落に交付金を交付した。</p>				
	対象地区	協定締結面積 (㎡)	交付金額(円)	集落数	参加農業者数(人)
	伊久身地区	648,247	4,509,677	11	132
	大津地区	232,697	2,565,352	5	75
	大長地区	206,564	2,072,464	5	60
	五和地区	736,651	6,983,845	24	211
	川根地区	691,623	5,203,590	14	181
	合 計	2,515,782	21,334,928	59	659
4目 畜産業費	決算額	322,997円			
1 畜産振興事業					
(1) 島田市畜産共進会経費	<p>優秀な家畜の改良増殖を推進し飼養管理技術の向上を図るため、藤枝市と合同で大井川枝肉品評会を開催した。また、市畜産共進会で選考した牛のうち、JA大井川管内の選考会を経て10頭を県畜産共進会に出品した。</p>				
	名 称	出 品 内 容	開 催 日		
	大井川肉用牛枝肉共励会	肉牛の部 10頭出品 (市長賞 1頭)	H23.10.17		
	静岡県畜産共進会	肉牛の部 10頭出品	H23.12.3		
(2) 家畜防疫事業	<p>畜産経営において死亡した家畜の飼養者に対し、死亡獣畜の適切な処理を図るため、補助金を交付した。</p>				
	年 度	平成23年度	平成22年度		
	補助金額	230,000円	275,000円		
	内 訳	成牛 8頭 子牛 3頭	成牛 12頭 子牛 2頭		
5目 土地改良費	決算額	454,412,348円			
1 農業農村整備事業	<p>国の採択基準に満たない小規模な農地を対象に行った農業基盤整備工事について、県単独の農業農村整備事業費補助金を充当し、農道改良工事及び農業用排水路改修工事を行い、農村の振興及び農業経営の安定を図った。</p>				
	事業名	事業の概要	事業費	備考	
	犬間農道改良事業	幅員 W=3.0m 施工延長 L=65m	12,799,668 (財源内訳) 県支出金 (農村整備) 5,250,000 市債 6,900,000 一般財源 649,668	工事請負費 10,500,000 (株) 藁科組 登記委託料 645,603 用地費 415,421 補償費 1,238,644	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

山井戸水路改修事業	施工延長 L=108m	5,985,000 (財源内訳) 県支出金 (農村整備) 1,995,000 一般財源 3,990,000	工事請負費 5,985,000 (有) 宮脇建設
-----------	-------------	-------------------------------------------------------------------	-----------------------------

2 農業施設補修事業

(1) 小破修繕工事

土地改良施設の小規模な修繕工事を行った。
平成23年度工事 9件 5,918,850円

(2) 原材料支給

地元で行う簡易な土地改良施設工事の原材料を支給した。
平成23年度要望件数 56件 8,664,401円

(3) 農地・水・環境保全向上対策 (共同活動支援金)

地域ぐるみの共同活動により、農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図ることを目的としている。
平成23年度では、下表の8団体が活動(草刈り、土水路の浚渫(泥上げ)、農道補修等)を実施している。

	地区名	組織の名称	協定面積 (ha)		事業費 (円)
①	東町	東町水環境委員会	田	30.00	1,320,000
②	抜里	抜里エコポリス	田 畑	0.7 48.15	1,379,000
③	葛籠	葛籠の環境を保全する会	畑	6.25	175,000
④	神座・鶉網	神座鶉網環境美化の会	田 畑	8.00 68.00	2,256,000
⑤	大草	大草の里を守る自然に優しい会「グラン・グラス20」	田 畑	19.50 12.50	1,208,000
⑥	湯日	湯日美里会	畑	280.00	7,840,000
⑦	菊神	菊神 里山の会	田 畑	10.0 50.00	1,840,000
⑧	越地	越地 環境保全の会	田 畑	6.0 9.0	516,000
計			田 畑	74.20 473.90	16,534,000 (財源内訳) 国庫支出金 8,267,000 県支出金 4,133,500 一般財源 4,133,500

3 農業施設管理費

(1) 牧之原用水基幹水利施設管理経費

国営牧之原畑総事業が平成9年度に完了し、平成10年度から5市(島田市、掛川市、御前崎市、菊川市、牧之原市)で、ポンプ設備の整備補修等の基幹水利施設管理について牧之原畑地総合整備土地改良区に委託している。この管理事業の代表市である当市は、補助金申請や、各市からの負担金徴収事務を行い、事業の円滑な推進を図っている。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(単位：円)

事 業 名	事業の概要	事業費	備 考
牧之原地区土地改良基幹 水利施設管理事業 (契約期間 H23. 4. 1 ～H24. 3. 31)	管理委託 負担金徴収事務	35,051,000 (財源内訳) 県支出金 19,594,000 他市負担金 12,261,000 一般財源 3,196,000	委託料 35,051,000

(2) 大代農地防災ダム管理経費

大代川沿岸の農地は災害常襲地帯であったため県の事業により防災ダムが建設され、管理については県から委託を受け、市が行っている。

平成23年度事業費	7,398,000円
(財源内訳) 県支出金	3,699,000円
一般財源	3,699,000円

4 土地改良区助成事業

(1) 大井川土地改良区負担金

- ・管理施設の改良、修繕及び維持管理のための負担金
- ・関係市町（島田市、藤枝市、焼津市、吉田町、牧之原市）
- ・平成23年度負担金 36,357,752円
(財源内訳)
- 国庫支出金 11,969,000円
- 一般財源 24,388,752円

(2) 牧之原畑総土地改良区負担金

牧之原畑総の国営事業、県営事業（島田・金谷地区）の負担金の償還及び土地改良区の運営、施設の維持管理のための負担金

(単位：円)

名 称	金 額
牧之原畑地総合整備土地改良区国営事業負担金	48,515,422
牧之原畑地総合整備土地改良区県営事業負担金	159,155,242
牧之原畑地総合整備土地改良区経常賦課金負担金	18,483,000
合 計	226,153,664

(3) 土地改良区等助成経費

金谷土地改良区負担金（金谷土地改良区の用水管理のための負担金）

平成23年度負担金	4,700,000円
(財源内訳)	
一般財源	4,700,000円

5 空港隣接地域振興事業

空港隣接振興地域の農道、用排水施設等農業基盤整備などに係る事業について、県単独の農業農村整備事業費補助金及び空港隣接地域振興事業費補助金を充当し、農道改良工事及び農業用排水路改修工事を行い、農地や農業用施設の浸水被害防止を図った。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事業の概要	事業費	備 考
農道下原15号線改良事業	施工延長 L=850m	14,189,700 (財源内訳) 県支出金(空港) 4,729,000 一般財源 9,460,700	委託料 14,189,700 (株)FBJコンサルタント
唐沢農道改良工事	幅員 W=4.0m 施工延長 L=275m 用地補償 一式	46,667,113 (財源内訳) 県支出金(空港) 15,555,000 県支出金(農村整備) 15,350,000 一般財源 15,762,113	工事請負費 46,050,000 (株)丸紅 用地費 527,256 補償費 89,857
出水川横断水路改修事業	水路工 N=4箇所	4,200,000 (財源内訳) 県支出金(空港) 1,400,000 一般財源 2,800,000	工事請負費 4,200,000 (株)島山組

6 県営農業施設整備事業負担金

県営事業による土地改良事業を推進し、農業の生産性の向上を主体とした生産基盤の整備、及び生活環境や景観を重視した農村の総合的な整備の進捗を図った。

(単位：円)

名 称	金 額
基幹農道整備事業(事業費15,000,000) (谷稲葉東光寺3期地区)	2,500,000 (財源内訳) 市債 2,200,000 一般財源 300,000
中山間地域総合整備事業(事業費40,000,000) (川根家山川地区)	6,000,000 (財源内訳) 市債 5,400,000 一般財源 600,000
地域用水環境整備事業(事業費11,260,000) (吉田榛原地区 単独地域防災施設整備)	2,815,000 (財源内訳) 市債 2,500,000 一般財源 315,000
県営経営体樹園地再編整備事業(産地強化型)【切山地区】 (事業費60,000,000)	12,000,000 (財源内訳) 一般財源 12,000,000

6目 地籍調査費

決算額

22,503,372円

1 地籍調査事業

一筆ごとの土地所有者、地番、地目、境界、面積を調査測量した。登記簿等の書替えにより、今後の境界紛争を未然に解消し、公共事業に係る費用等の軽減に寄与するとともに、正確な面積による適正な課税が図られる。

	島田地区 (k m ²)	金谷地区 (k m ²)	川根地区 (k m ²)	全体 (k m ²)
面 積 (旧市町面積)	131.04	64.36	120.48	315.88
地籍調査面積	118.14	50.73	116.63	285.50
登記済面積	20.19	50.73	40.65	111.57
調査実施中の換算面積	0.72	0	0.73	1.45
実施面積	20.91	50.73	41.38	113.02
進捗率(調査中面積を含む)	17.70%	100%	35.48%	39.59%

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
③8-2地区 (家山の一部) 認証請求	地区面積 0.16 k m ² 当年換算面積 0.00 k m ² 通算換算面積 0.16 k m ²
④8-3地区 (家山の一部) 一筆地測量・細部測量	地区面積 0.20 k m ² 当年換算面積 0.11 k m ² 通算換算面積 0.15 k m ²
⑤8-4地区 (家山の一部) 一筆地測量・細部測量	地区面積 0.24 k m ² 当年換算面積 0.13 k m ² 通算換算面積 0.18 k m ²
⑥8-5地区 (家山の一部) 素図作成	地区面積 0.21 k m ² 当年換算面積 0.07 k m ² 通算換算面積 0.01 k m ²

7目 茶業振興費

決算額

44,650,539円

1 茶振興事業

(1) 島田茶、金谷茶及び川根茶の振興事業

本市の基幹作目であるお茶の振興を図るため、島田市茶業振興協会及び同島田支部・金谷支部・川根支部が実施主体となって、茶品評会等の開催による生産技術の向上を図るとともに、茶感謝祭等の開催や県内外での各種催事に参加し、宣伝活動等を行い島田茶、金谷茶及び川根茶の声価高揚と消費拡大のための事業を実施した。

ア 島田市茶業振興協会補助金：10,274,000円

主要な活動実績	事業の概要	開催日
献茶式	大井神社にて献茶と手揉み実演 (参加者40人)	H23. 4. 22
茶感謝祭	牧之原公園にて栄西禅師の供養及び献茶、茶娘踊りの披露(参加者 101人)	H23. 5. 2
茶審査会	かなや会館において市内茶生産者の荒茶審査会	H23. 8. 4
茶業大会	全国茶品評会への支援や新しいお茶の楽しみ方についての講演会、茶況報告(参加者190人)	H24. 1. 13
消費拡大対策事業	空港呈茶コーナー、しまだ大井川マラソンなどで島田市のお茶を国内外へPR	—
その他支援事業 (会員)	荒茶品評会出品、仕上茶品評会出品、研究活動等の助成	—

イ 風評被害対策事業【平成23年度新規事業】

朝日新聞(H24. 3. 18)、読売新聞(H24. 3. 19)の朝刊に島田市のお茶の安全・安心と東日本大震災支援の全面広告を掲載するため、茶業振興協会に補助金を支出した。

事業費：14,001,200円

委託業者：(株)朝日広告社静岡支社

掲載範囲：首都圏(東京、神奈川、千葉、埼玉、群馬、茨城、栃木)

東北圏(福島、山形、宮城、秋田、岩手、青森)

その他(新潟、長野、山梨、静岡)

ウ 支部活動

(ア) 島田支部

主要な活動実績	事業の概要	開催日
新茶初取引	島田地域新茶初取引(JA大井川島田支店)	H23. 4. 26
新茶PR	島田茶PR・呈茶サービス(市役所ロビー)	H23. 4. 22 ～4. 28

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
県知事への新茶贈呈式 (静岡空港)	県知事へ新茶贈呈・空港ガーデンウォーク参加者への新茶サービス	H23. 5. 2
島田ばらの丘フェスタ(春)出展	島田茶PR・販売と呈茶サービス	H23. 5. 14 ～5. 15
緊急安全・安心アピール(県庁)	島田茶PR	H23. 5. 18
学校給食用茶及び寿茶の贈呈	・保育所、幼稚園、小中学校(41施設、9,090人、564kg) ・養護老人ホーム(5施設、380人)	H23. 9. 20
野田市産業祭出展	島田茶PR・販売と呈茶サービス(千葉県野田市)	H23. 10. 15 ～10. 16
しまだ大井川マラソン出展	島田茶PR・販売と呈茶サービス	H23. 10. 30
島田農業祭 (産業まつり)	島田茶PR・販売と呈茶サービス・T-1グランプリ	H23. 11. 12 ～11. 13
全国茶サミット事前PR (東京タワーとの中継)	島田茶PR	H23. 12. 17 ～12. 18
第16回全国茶サミット静岡大会in 島田市	島田茶PR	H24. 2. 3 ～2. 5
お茶のいれ方教室	島田信用金庫新人職員研修 特養あすか デアンザ高校(リッチモンド) 島田商業高校	H23. 4. 6 H23. 7. 20 H23. 11. 4 H23. 11. 15

(イ) 金谷支部

主要な活動実績	事業の概要	開催日
静岡新茶キャンペーン	かなや茶娘大使による金谷茶の県知事への贈呈とPR(静岡県庁)	H23. 5. 2
新茶キャンペーン	新茶のPRと試飲(新金谷駅前大鉄プラザロコ)	H23. 5. 3 ～5. 5
ふじよしだ 産業まつり出展	金谷茶のPRと試飲・販売(山梨県富士吉田市)	H23. 6. 4 ～6. 5
SLフェスタ in かな や出展	金谷茶PR・販売と呈茶サービス	H23. 10. 7 ～10. 9
しまだ大井川マラソン 出展	金谷茶PR・販売と呈茶サービス	H23. 10. 30
富山県氷見市キトキト まつり出展	金谷茶のPRと試飲・販売(富山県氷見市氷見漁港)	H23. 10. 22 ～10. 23
学校給食用茶の贈呈	金谷地区の小中学校へ給食用茶計150Kgを贈呈	H23. 11. 29
全国茶サミット静岡大 会 in 島田市出展	金谷茶PR・販売と呈茶サービス	H24. 2. 3 ～2. 4
カタクリ園出展	金谷茶のPRと試飲(牧之原公園)	H24. 3. 31 ～4. 1

(ウ) 川根支部

主要な活動実績	事業の概要	開催日
川根茶の日出展	川根お茶街道推進協議会事業「川根茶の日」のPR(茶銘館)	H23. 4. 17
新茶キャンペーン	新茶のPRと試飲(大井川鉄道家山駅)	H23. 5. 3 ～5. 5
修学旅行生への 一煎茶パック贈呈	京都方面への修学旅行先において、川根茶をPRしてもらえるように、川根中学校生徒に一煎茶パックを贈呈した。	H23. 5. 19

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																														
(2) 茶改植等事業費補助金	<p>茶樹の高齢化が進行し、生葉の品質と収穫量の低下が懸念されているので、茶園の若返りを図るとともに、機械化対応の園地整備と品種茶の普及を促進するため、茶改植を行う農家等に補助金を交付した。</p> <p>ア 補助対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶農家又は農業生産法人(茶を栽培し収穫した生葉を出荷し、又は荒茶加工若しくは仕上げ加工まで行っている農業経営体) ・複数の農業者及び荒茶生産組織が共同して茶改植を実施する任意団体 ・荒茶生産を行っている茶農業協同組合、農事組合法人、有限会社及び株式会社又は複数の農業者が共同で荒茶生産を行っている組織 <p>イ 補助対象経費：苗木代購入費、茶樹・根株粉碎費、園地改良費 (深耕作業及び混層作業に要する経費並びに土壌改良剤、堆肥等の購入費)</p> <p>ウ 補助対象面積：植栽面積10a以上(中山間地域は5a以上)</p> <p>エ 実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>受益農家・組織(件)</th> <th>植栽面積(ha)</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>16</td> <td>1.9</td> <td>1,692,000</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>24</td> <td>3.1</td> <td>2,301,000</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	受益農家・組織(件)	植栽面積(ha)	補助金額(円)	23	16	1.9	1,692,000	22	24	3.1	2,301,000																
年 度	受益農家・組織(件)	植栽面積(ha)	補助金額(円)																												
23	16	1.9	1,692,000																												
22	24	3.1	2,301,000																												
(3) 全国茶サミット静岡大会 in 島田市【平成23年度新規事業】	<p>全国の概ね100ha以上の茶園を有する80余市町村に参加を呼びかけ、参加市町村が広域連合として産地活性化や消費拡大など地域振興に寄与すると共に、お茶の持つ効能、文化、歴史などを市民に広く伝え、市民一人ひとりにお茶の良さを再発見してもらい、本市の基幹産業である茶業を活気に満ちたものとし、併せて、産業や観光など地域資源を紹介することにより、全国に島田市のお茶と本市をPRすることができ、地域活性化を図ることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業</th> <th>内 容</th> <th>実施日</th> <th>会 場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サミット事前PR</td> <td>パネル展示、茶の試飲・販売、手揉の実演</td> <td>H23. 12. 17～18</td> <td>東京タワー2階(フットタウン)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">大会行事</td> <td>市町村長会議</td> <td rowspan="3">H24. 2. 3～4</td> <td>プラザおおるり</td> </tr> <tr> <td>記念大会</td> <td>プラザおおるり</td> </tr> <tr> <td>交流会</td> <td>宮美殿</td> </tr> <tr> <td>消費拡大イベント</td> <td>茶の販売</td> <td>H24. 2. 3～4</td> <td>プラザおおるり</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>加盟市町村数</th> <th>参加市町村数</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>82</td> <td>40</td> <td>16,232,216</td> <td>15,111,894</td> </tr> </tbody> </table>			事 業	内 容	実施日	会 場	サミット事前PR	パネル展示、茶の試飲・販売、手揉の実演	H23. 12. 17～18	東京タワー2階(フットタウン)	大会行事	市町村長会議	H24. 2. 3～4	プラザおおるり	記念大会	プラザおおるり	交流会	宮美殿	消費拡大イベント	茶の販売	H24. 2. 3～4	プラザおおるり	加盟市町村数	参加市町村数	事業費(円)	補助金額(円)	82	40	16,232,216	15,111,894
事 業	内 容	実施日	会 場																												
サミット事前PR	パネル展示、茶の試飲・販売、手揉の実演	H23. 12. 17～18	東京タワー2階(フットタウン)																												
大会行事	市町村長会議	H24. 2. 3～4	プラザおおるり																												
	記念大会		プラザおおるり																												
	交流会		宮美殿																												
消費拡大イベント	茶の販売	H24. 2. 3～4	プラザおおるり																												
加盟市町村数	参加市町村数	事業費(円)	補助金額(円)																												
82	40	16,232,216	15,111,894																												
(4) 放射性物質検査費補助金【平成23年度新規事業】	<p>原子力災害により、島田市内の農業者が生産する茶の放射性物質検査に要する経費の一部を補助し、風評被害を受けた農業者が茶を安心して出荷できるよう支援した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>件数(件)</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>66</td> <td>660,000</td> </tr> </tbody> </table>			件数(件)	金額(円)	66	660,000																								
件数(件)	金額(円)																														
66	660,000																														
2項 林業費	決算額	249,910,961円																													
2目 林業振興費	決算額	72,682,754円																													
1 林業振興事業	(1) 森林施業補助事業																														
	<p>森林整備に係る補助事業：しずおか林業再生プロジェクト推進事業、森林環境保全直接支援事業、森林整備加速化・林業再生事業及び市単独補助事業により、間伐・枝打ち事業、作業道開設改良事業及び高性能林業機械導入事業を実施した者に対して補助金を交付した。</p>																														

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

区 分	実施内容	事業費 (円)	補助金額 (円)	事業主体 (交付先)
しずプロ間伐	43.71ha	5,682,000	3,030,000	森林所有者、整備者及び森林組合
直接支援	12.30ha	3,560,000	712,000	
同 作業道(新設)	917.0m	9,549,000	1,909,000	
同 作業道(改良)	1,459.0m	2,318,000	463,000	
林業機械	木材乾燥機	22,950,000	11,300,000	(株)柳川製材所
合 計		44,059,000	17,414,000	

(2) 間伐材搬出奨励補助事業【平成23年度新規事業】

間伐材の搬出について補助要綱に基づき活動した事業者等に対し補助金 (3,000 円/m³) を交付した。

事業者	搬出材積(m ³)	交付金額 (円)
森林組合おおいがわ	243.0	702,000
森づくりS川根・NPO	191.0	573,000
(有)ヤナザイ	310.0	930,000
合 計	735.0	2,205,000

(3) 森林整備地域活動支援事業

森林整備地域活動の実施について市と協定を結び、森林法に基づく森林経営計画を策定するために活動した事業者等に対し交付金 (内訳：国1/2、県1/4、市1/4) を交付した。

事業者	活動地区	積算基礎 森林面積 (ha)	交付金額 (円)
森林組合おおいがわ	久奈平	89.43	700,000
(有)ヤナザイ	大平	102.27	742,500
(有)ヤナザイ	大代	71.10	461,000
(有)落合製材所	高熊	182.18	1,457,440
合 計		444.98	3,360,940

(4) 森林保全整備事業

林業の振興、森林の整備及び環境保全並びに林業地域の活性化を図るため「森づくりS川根・NPO」が基金を活用して、間伐材の搬出や作業道改良 (1,459m) を実施した。

間伐により下草の植生が確認できるようになり、また、作業路の整備が進んだことにより、作業効率が改善するとともに所有者の森林への立ち入りが可能となり、森林整備に対する意識改善が図られた。

(5) 木材需要促進事業

大井川流域産材または静岡県産材を使用した住宅を新築した個人に対して、島田市木材需要促進対策奨励金 (金券) を交付した。

ア 交付基準

大井川流域産材を木材総使用量の45%以上使用した場合、5,000円/m²、50万円を限度として金券を交付する。

イ 交付の状況

平成23年度交付件数・金額

(単位：件、円)

区 分	平成22年度からの 債務負担行為分	平成23年度交付分	交付合計
大井川産材	件数	22	25
	金額	10,752,000	12,140,000
			22,892,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

平成23年度受付件数・金額 (単位：件、円)

区 分		平成23年度交付分	平成24年度への 債務負担行為分	受付合計
大井川産材	件数	25	15	40
	金額	12,140,000	7,425,000	19,565,000

(6) 鳥獣対策事業

イノシシを中心とした有害鳥獣による農作物被害に対し、猟友会に委託する駆除事業、有害鳥獣等捕獲等報償金の交付、電気柵等自衛対策に対する補助事業、農家等による捕獲に対するわなの貸し出しなどを行った。

事業名	事業内容	実施件数等
島田市有害鳥獣防護柵等設置事業費補助金交付事業	農家個人又は団体が自ら講じる獣害対策について助成	補助金 3,144,472円 163件 延べ164,640㎡
有害鳥獣捕獲委託業務	獣害に対して農家の依頼があった場合、3猟友会に依頼し捕獲	委託料 1,470,000円 志太猟友会島田支所 金谷猟友会 川根町猟友会
有害鳥獣等捕獲等報償金交付事業	有害鳥獣を捕獲した猟友会や有志団体等に対し、報償金を交付	報償金 3,677,500円 イノシシ 474頭 ニホンジカ 12頭 タヌキ 7頭 カモシカ 10頭
有害鳥獣防除資材貸出事業	農家等が獣害に対して捕獲や威嚇を行う場合、おり等の資材を貸与	捕獲おり23件

カモシカによる植林(ヒノキ、スギ、コナラ等)した樹木被害に対し、カモシカ管理計画を策定し、計画的な個体数の調整をするため、文化庁の許可を受け捕獲を実施した。

捕獲頭数 10頭

被害実態調査 川根町地区 13か所

(7) 竹林対策推進事業

竹破砕機を竹林所有者、町内会、ボランティアグループ等に、無料で貸し出しを行った。

貸出日数	時間数	処理面積	処理本数
60日	221時間	約5,000㎡	約3,100本

2 地域森林等保護事業

(1) さくら等名所保護保存事業

市内6か所の桜並木について管理を行い、そのうち4か所については地元自治会等延べ878人の協力を得て、薬剤散布や枝の剪定等を行い、名所保存に努めた。夏期には業者(株式会社東海フォレスト)に委託して、毛虫などの害虫駆除を3回実施し、桜並木の保護と毛虫などによる周辺住民への被害の軽減を図った。

また、川根町地区の桜並木(桜トンネル、緑地公園桜並木、天王山)の管理についても業者(森林組合おおいがわ)に委託して、冬期にテングス病除去と枝切作業を行った。

実 施 箇 所	参 加 団 体
大津谷川堤防	道悦島自治会、東町自治会、業者委託
河原町桜並木	河原町自治会、業者委託
大津地区内桜並木	大津自治会
千葉地区内桜並木	千葉町内会
大代いこいの森・童子沢親水公園	業者委託
川根町家山地区	業者委託

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3目 林道費	決算額 123,699,195円

1 地域林道整備事業

(1) 林道開設事業

県単独補助事業による林道開設を行い、山村地域の振興及び林業経営基盤の整備を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
林道開設事業	施業道 福用線開設工事 施工延長 L=109.3m W= 2.5m 機械土工 一式 擁壁工 L= 44m 法面工 A=1,122m ² 舗装工 A= 277m ²	21,000,000	工事請負費 21,000,000 山岸建設(株)
	施業道 白山線開設工事 施工延長 L= 72.1m W= 2.5m 機械土工 一式 法面工 A= 29.6m ² 舗装工 A=180.0m ² 横断排水工N= 1か所	8,925,000	工事請負費 8,925,000 (株)杉本組
	負担金・事務費・補償費	1,800,089	負担金 34,630 事務費 503,599 補償金・補てん金1,261,860
	計	31,725,089 (財源内訳) 県支出金 11,970,000 一般財源 19,755,089	工事請負費 29,925,000 負担金 34,630 事務費 503,599 補償金・補てん金1,261,860

(2) 林道改良事業

開設事業が完了した路線について、改良事業を行い、山村地域の振興及び林業経営基盤の整備を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
林道改良事業	林道 清笹高根線改良工事 施工延長 L= 36.7m W= 4.0m 法面保護工 A=1,121m ²	8,400,000	工事請負費 8,400,000 興和建设(株)
	林道 大森線改良工事 施工延長 L= 36.8m W= 4.0m 法面保護工 A= 226m ²	8,400,000	工事請負費 8,400,000 興和建设(株)
	その他工事	2,100,000	工事費 2,100,000
	事務費	396,764	事務費 396,764
	計	19,296,764 (財源内訳) 県支出金 5,600,000	工事請負費 18,900,000 事務費 396,764

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
	市債 13,200,000 一般財源 100

(3) 林道舗装事業

生活道路としても活用されている未舗装林道は豪雨により路面の凹凸が激しく、通行に支障をきたしている。このため円滑な通行を確保するため、舗装による林道整備を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
林道舗装事業	林道 鍋島犬間線舗装工事 施工延長 L= 1,110m W= 4.0m 舗装工 A= 5,400㎡ 側溝工 L= 14.0m	19,950,000	工事請負費 19,950,000 (株)エコワーク
	林道 葛籠線舗装工事 施工延長 L= 583m W= 4.0m 舗装工 A= 2,611㎡	9,975,000	工事請負費 9,975,000 (株)エコワーク
	事務費	577,186	事務費 577,186
	計	30,502,186 (財源内訳) 県支出金 10,640,000 市債 19,200,000 一般財源 662,186	工事請負費 29,925,000 事務費 577,186

(4) 林道維持修繕事業

未舗装林道の路面整正や林道施設の小規模な修繕工事を行い、安全で円滑に利活用できるよう維持管理に努めた。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
林道維持修繕事業	重機借上げ等賃借料 路面整正等 41路線	10,605,840	使用料及び賃借料 10,605,840
	舗装・施設修繕工事 1路線	498,750	工事請負費 498,750
	原材料支給 15路線	1,548,985	原材料費 1,548,985
	事務費	660,575	需用費 219,575 自動車賃借料 441,000
	計	13,314,150 (財源内訳) 一般財源 13,314,150	

2 県営林道事業負担金

山村地域の振興及び林業経営基盤の整備を推進するため県営林道事業に対し負担金を納入した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(単位：円)

名 称	負 担 金 額
森林基幹道 大尾大日山線開設事業	7,372,000
計	7,372,000
	(財源内訳)
	市債 7,300,000
	一般財源 72,000

3 経済危機対応・地域活性化予備費事業（繰越明許）

(1) 森林整備加速化・林業再生事業

間伐等の森林整備促進を図るため、森林整備加速化・林業再生基金を活用し路網整備の推進を行った。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許) 森林整備加速化・ 林業再生事業	(繰越明許) 林業専用道 京柱線開設工事 施行延長 L=1,000m 木製路肩擁壁工 L=24m 横断排水溝工 L=6.5m	21,315,000 (財源内訳) 国庫支出金 21,315,000	工事請負費 21,315,000 (株)葦科組

4目 治山費

決算額

16,107,623円

1 治山事業

治山事業により風水害で荒廃した森林や溪流を復旧して地域の安全を確保し、山林等の保全に務めた。

(単位：円)

事業名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
治山事業	鶉網（北沢）治山復旧工事 溪間工（床固工）N=3基	6,720,000	工事請負費 6,720,000 (株)ヨコケン
	伊久美（石ノ沢）治山復旧工事 溪間工（ブロック積工） A=159.6㎡	6,300,000	工事請負費 6,300,000 (株)ケンコー
	鶉網 伊久美（井戸ノ久保沢）治山 復旧工事測量設計業務委託 溪流測量 L=33m 設計（治山ダム）1基 山腹工 A=700㎡	2,889,600	委託料 2,889,600 (株)松井測量設計事務所
	事 務 費	198,023	事務費 198,023
	計	16,107,623 (財源内訳) 県支出金 8,232,000 一般財源 7,875,623	工事請負費 13,020,000 委託料 2,889,600 事務費 198,023

7 款

商 工 費

1 項 商工費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
7款 商工費	決算額 623,188,950円
1項 商工費	決算額 623,188,950円
1目 商工総務費	決算額 127,565,228円

1 計量事務費

(1) 量目立入検査

適正な計量の実施を確保するため、市内食料品店における計量表示についての調査と指導（計量器管理）を行った。調査店舗においては、適正率が100%であった。

量目立入検査実施状況

年 度	検査店舗数	検査商品数	適正率(%)
23	4	155	100.0
22	4	160	100.0

(2) 電気用品販売店立入検査

電気用品による危険及び障害の発生を防止するため、立入検査を行った。調査店舗においては適正率が100%であった。

電気用品販売店立入検査実施状況

年 度	検査店舗数	検査商品数	適正率(%)
23	5	22	100.0
22	3	20	100.0

2目 商工振興費

決算額 75,809,310円

1 商工活性化支援事業

(1) 島田市地域産業振興事業費補助金

中小企業の振興を図るため、企業が行う近代化事業に要する資金を補助した。

島田市地域産業振興事業費補助金交付状況

対象事業	平成23年度		平成22年度	
	件 数	交付額(円)	件 数	交付額(円)
機械設備整備事業	4	2,386,000	4	2,138,000
環境改善施設整備事業	0	0	2	591,000
研究開発事業	1	460,000	1	208,000
計	5	2,846,000	7	2,937,000

(2) 島田市にぎわい商店街支援事業補助金

にぎわいのある商店街づくりのために事業を行う、意欲のある事業者団体等が展開する事業に対し補助金を交付した。今年度は11件の事業が実施された。

島田市にぎわい商店街支援事業補助金交付状況

事業名	事業の概要	交付金額(円)	事業主体(交付先)
ふれあい市	年金受給者を対象に受給月に、市内商店による販売会の開催。(合計来場者:約1,200人)	250,000	島田市商工会
第8回愛するあなたへの悪口コンテスト	「愛するあなたへの悪口」作品の募集、審査、表彰及び作品集の作成。全国から4,435作品の応募があった。	250,000	(株)まちづくり島田

款 項 目	主 要 事 業	の	説 明
夜店市	川根地域の商店による歩行者天国形式の露店市を実施。(来場者：約3,000人)	250,000	島田市商工会
商店街タペストリー設置事業(ペナント)	夏祭りに合わせ商店街のペナントを一新し、イメージアップを図った。	261,000	島田市商店街連合会
サマービックセール	スピードくじによる景品進呈事業の実施。期間中来場者が約1割アップした。	83,000	竹下通り商店街
にぎわいと緑化に配慮した商店街づくり	抽選会(駅中寄席招待)、花壇への花植え、メダカ鉢設置。駅前の美化が図られた。	150,000	島田駅前中央通り商店街
金谷活性化プロジェクト	空き店舗を利用して商店街を活性化させるための調査・研究およびイベントの開催。(来場者：約2,000人)	250,000	島田市商工会
富士山静岡空港からの空の旅	特賞に静岡空港を利用した「韓国ペア旅行」などが当たるセールの実施。期間中、約9,900千円の売り上げがあった。	200,000	初倉サービス店会
川根地域アンテナショップ「かわね路」	島田駅前の空き店舗を利用し、川根地区の地場製品の販売とPR。(来場者：約600人)	300,000	島田市商工会
商店街 年末年始イルミネーション事業	商店街の入口となるJR島田駅北口に夜間のイルミネーションを実施。(来場者：約10,000人)	300,000	(株)まちづくり島田
「春の市」KSポイント景品交換会及び抽選会	空き店舗を利用し、加盟店から仕入れた商品とポイント交換と商品券が当たる抽選会の開催。(春の市との共催により、約1,000人の来場者があった。)	54,000	金谷サービス店会
合 計		2,348,000	

(3) 島田産業まつり補助金

島田市で生産される工業製品、地場製品等の展示・即売を通じ、地域産業を広く紹介し、市内産業の振興を図った。来場者には市の産業振興に関する認識を深めてもらい、企業の先進技術に触れてもらうことができた。

島田産業まつり開催概要

開 催 日	平成23年11月12日(土)～13日(日)	
会 場	おび通り、本通三丁目、本通四丁目	
出 店 数	産業祭部門：71団体	農業祭部門：13団体
来 場 者 数	40,000人(2日間)	
補 助 金 交 付 額	2,690,000円	
補 助 金 交 付 先	島田産業まつり実行委員会	

(4) 空き店舗再生事業費補助金

空き店舗を集客につながるよう活用し、商店街の活性化と地域のにぎわいの形成を図ることを目的として、指定区域内において空き店舗を利用し、新規に事業を行うものに対し家賃と店舗改装費を支援した。

ア 補助金額

家 賃 補 助			店 舗 改 装 補 助	
補助年	補助率	限度額(万円)	補助率	限度額(万円)
1年目	10/10	10	3/4	50
2年目	1/2	5	*2、3年目の家賃補助は22年度以前の申請のみ	
3年目	1/3	3.3		

指定区域：島田駅前(北側)、おび通り及び本通二～四丁目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
イ 新規補助件数				
年 度	新規補助件数			
23	5			
22	6			
ウ 平成23年度 新規補助実績内訳				
店 舗 名	業 種	内 容	交付金額 (円)	
○馬(マルマ)餃子	飲食店業	餃子	1,300,000	
住まいのインテリア情報館	小売店業	住宅関連装飾小物の販売	1,400,000	
寺子屋まんまある	サービス業	子育て支援・学習支援	1,026,000	
川根茶苑	飲食店業	日本茶カフェ・PCスクール	1,040,000	
ROSA PURLE	サービス業	エステサロン	596,000	
2 まちなか交流創出事業				
(1) 地域支援センター「歩歩路」管理運営事業				
指定管理者 (株)まちづくり島田				
指 定期間 平成21年4月1日～平成24年3月31日				
指定管理料 5,700,000円 (平成23年度分)				
歩歩路の利用状況				
年 度	利用人数(人)	利用率(%)		
23	90,674	37.8		
22	88,284	36.8		
利用率=会議室貸出実績回数/会議室貸出可能回数×100				
3 中小企業融資事業				
(1) 小口資金利子補給事業				
ア 利子補給事業：小口資金を貸し付けた金融機関に対して利子補給を行った。				
小口資金貸付状況				
年 度	貸付件数	対前年比(%)	貸付金額(円)	対前年比(%)
23	87	119.2	299,230,000	91.1
22	73	110.6	328,530,000	113.5
※融資限度額：7,000千円 融資利率：年1.40% 融資期間：5年以内				
イ 信用保証料補助金：小口資金融資を受けた中小企業者に対し、信用保証料の総額の45%を補助した。				
信用保証料補助金交付状況				
年 度	件 数	対前年比(%)	交付金額(円)	対前年比(%)
23	72	156.5	1,693,000	110.3
22	46	83.6	1,535,000	93.9
(2) 短期経営改善資金利子補給事業				
短期経営改善資金を貸し付けた金融機関に対して利子補給を行った。				
短期経営改善資金貸付状況				
年 度	貸付件数	対前年比(%)	貸付金額(円)	対前年比(%)
23	108	87.1	580,500,000	87.5
22	124	82.6	663,400,000	81.4
※融資限度額：1企業者 7,000千円、1組合 15,000千円				
融資利率：年1.50% 融資期間：5か月以内				
(3) 島田市小規模企業者移転近代化資金利子補給金				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																		
	<p>市内での移転に要する資金を金融機関から借り受けた小規模企業者に対し利子補給を行った。 ※平成21年度に制度廃止（既申請分については7年間利子補給する経過措置を行う） 島田市小規模企業者移転近代化資金利子補給金交付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>対象件数</th> <th>対前年比(%)</th> <th>交付金額(円)</th> <th>対前年比(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>5</td> <td>100.0</td> <td>437,900</td> <td>84.1</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>5</td> <td>83.3</td> <td>520,600</td> <td>81.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>※利子補給対象限度額：20,000千円 利子補給額：借入利率の1/2以内の利子相当額 利子補給期間：7年以内</p>				年 度	対象件数	対前年比(%)	交付金額(円)	対前年比(%)	23	5	100.0	437,900	84.1	22	5	83.3	520,600	81.8
年 度	対象件数	対前年比(%)	交付金額(円)	対前年比(%)															
23	5	100.0	437,900	84.1															
22	5	83.3	520,600	81.8															
(4) 島田市小規模店舗等近代化資金利子補給金	<p>消費者ニーズの多様化・高度化に対応できる魅力ある店舗づくりを支援するため店舗の新築・増築等に際し、金融機関から融資を受けた者に対して利子補給を行った。 ※平成21年度に制度廃止（既申請分については5年間利子補給する経過措置を行う） 島田市小規模店舗等近代化資金利子補給金交付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>対象件数</th> <th>対前年比(%)</th> <th>交付金額(円)</th> <th>対前年比(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>11</td> <td>73.3</td> <td>421,900</td> <td>68.2</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>15</td> <td>93.7</td> <td>618,300</td> <td>78.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※利子補給対象限度額：8,000千円 利子補給額：借入利率の1/2以内の利子相当額 利子補給期間：5年以内</p>				年 度	対象件数	対前年比(%)	交付金額(円)	対前年比(%)	23	11	73.3	421,900	68.2	22	15	93.7	618,300	78.2
年 度	対象件数	対前年比(%)	交付金額(円)	対前年比(%)															
23	11	73.3	421,900	68.2															
22	15	93.7	618,300	78.2															
4 販路拡大支援事業	<p>富士山静岡空港就航先販路開拓事業費補助金 市内の中小企業等の振興を図るとともに、空港の利活用を促進するため、就航先で見本市に出展した企業等に対して補助金を交付した。 富士山静岡空港就航先販路開拓事業補助金交付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">交付対象の展示会</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">平成24年度フェスタカワサキ（就航先：鹿児島）</td> <td>28,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">（財）電源地域振興センター主催『平成23年度第3回産品相談・商談会』（就航先：福岡）</td> <td>26,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">第65回全国お茶まつり鹿児島大会in霧島大会（就航先：鹿児島）</td> <td>500,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>554,000</td> </tr> </tbody> </table>				交付対象の展示会		交付額	平成24年度フェスタカワサキ（就航先：鹿児島）		28,000	（財）電源地域振興センター主催『平成23年度第3回産品相談・商談会』（就航先：福岡）		26,000	第65回全国お茶まつり鹿児島大会in霧島大会（就航先：鹿児島）		500,000	計		554,000
交付対象の展示会		交付額																	
平成24年度フェスタカワサキ（就航先：鹿児島）		28,000																	
（財）電源地域振興センター主催『平成23年度第3回産品相談・商談会』（就航先：福岡）		26,000																	
第65回全国お茶まつり鹿児島大会in霧島大会（就航先：鹿児島）		500,000																	
計		554,000																	
3目 観光費	決算額	194,453,834円																	
1 観光振興事業	(1) 観光情報発信経費																		
島田市観光PRのため、観光関係各種パンフレットを増刷し、情報発信した。																			
パンフレット等名称	仕様	作成数	契約金額(円)	契約先															
観光パンフレット 「島田歩紀」（日本語版）	A4版 16ページ	2,000部	357,000	(株)エイエイピー 静岡支店															
	ダイジェスト版 12ページ	3,000部																	
観光パンフレット 「島田歩紀」（英語版）	A4版 16ページ	3,000部	488,250	(株)エイエイピー 静岡支店															
2 観光施設管理運営事業	(1) 観光施設管理経費																		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
ア 観光公衆トイレ及びハイキングコース等維持管理	市内の観光公衆トイレ及びハイキングコース等について、地元町内会等22団体へ委託し、清潔かつ安全で快適な空間等の維持管理に努め、観光客への利便向上を図った。		
施 設	管理委託内容	契約金額(円)	契 約 先
市内観光公衆トイレ (16か所) 及びハイキングコース等 (14か所)	清掃及び簡易修繕並びに草刈り、展望台、休憩舎、パトロール等、野守の池レイクリフター	4,458,601	地元町内会等22団体
イ 観光公衆トイレ浄化槽維持管理	市内観光公衆トイレ浄化槽維持管理を専門業者に委託し、定期的な点検、清掃により適切な管理を行った。		
施 設	管理委託内容	契約金額(円)	契 約 先
市内観光公衆トイレ (15か所)	浄化槽点検、清掃	1,912,939	5法人
ウ 中央公園ミニ鉄道施設管理運営【平成23年度新規事業】	中央公園内ミニ鉄道施設運行業務を業者へ委託し、適正な管理運営を行った。		
施 設	管理委託内容	契約金額(円)	契 約 先
中央公園ミニ鉄道	土・日・祝日の通常運行日及び平日の特別運行日における管理運営業務 ・年間利用者数 43,151人	1,968,960	(株)まちづくり島田
エ ミニ四駆管理運営業務【平成23年度新規事業】	ミニ四駆サーキットコース開放管理運営及び大会運営補助を委託し、円滑な運営を行った。		
事 業 名	管理委託内容	契約金額(円)	契 約 先
サーキットコース開放	開放日管理運営業務 ・年間開放日数 15日 ・利用者数 2,683人	166,600	報徳・サン・シンコーグループ
大会運営補助	大会運営補助業務 ・大会開催日数 2日 ・参加者数 260人	12,495	報徳・サン・シンコーグループ
(2) 観光施設整備経費			
ア S L 転車台等整備事業業務委託	大井川鐵道株のS Lを活用した観光振興を図るため、新金谷駅構内へS L 広場と転車台整備を行った。		
事 業 名	事業の概要	事業費(円)	備 考
S L 転車台等整備	転車台及び付帯設備設置工 引込線敷設工 誘導サイン設置工	89,978,271 (財源内訳) 県支出金 20,300,000 一般財源 69,678,271	大井川鐵道株
イ 野守の池釣り棧橋設置工事	へラブナ釣りの名所として知られる野守の池には釣り棧橋が設置されているが、西側釣り棧橋の老朽化が激しく使用できない状況のため新たに設置した。		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
野守の池釣り棧橋設置	釣り棧橋1基 L=18.0m W=2.0m 床板部：桧防腐処理材 浮力材：角フロート24個使用 (900×900×450mm) 浮力330kg/個	4,400,000 (財源内訳) 県支出金 2,200,000 一般財源 2,200,000	ナカダ産業(株)

ウ 中央公園ミニ鉄道車両購入事業

中央公園ミニ鉄道施設において新たにN700系新幹線モデル車両を購入した。

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
中央公園ミニ鉄道車両購入	電動式N700系新幹線モデル車両 5両編成 L=12.3m ・先頭車両 1両 (無動力車両) ・中間車両 3両 (動力車両2両、無動力車両1両) ・後尾車両 1両 (無動力車両)	5,397,000 (財源内訳) 一般財源 5,397,000	小川精機(株)

エ その他修繕工事

老朽化している観光トイレやベンチ等の修繕工事を実施し、観光施設の充実と観光客への利便向上を図った。

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
三十三番堂遊歩道修繕工事	老朽化に伴う防護柵の取替工事	483,000	三村建設(株)
西向つり橋床板修繕工事	老朽化に伴う床板の取替工事 ・床板 桧防腐処理材 12枚 30×200×6,000mm 10枚 30×200×2,200mm 2枚 ・根太 桧防腐処理材 40×60×1,500mm 86本	999,000 (財源内訳) 県支出金 999,000	(株)富士見園
中央公園歩道交差部修繕工事	・踏切警報装置制御盤修繕 ・踏切警報装置感知センサー位置変更	671,370	(株)アーク東海
その他観光施設修繕	観光トイレ、案内板など 34件	2,723,923	17業者

(3) 東海道金谷宿お休み処管理運営事業

東海道金谷宿お休み処「石畳茶屋」(平成6年3月開設)の管理運営を指定管理者制度により、(株)静鉄レストランに委託した。

指定期間 平成21年4月1日～平成24年3月31日

委託料 1,600,000円(平成23年度分)

利用状況

年 度	利用人数(人)
23	14,754
22	16,066

3 観光団体支援事業

(1) 島田市観光協会補助金

観光宣伝事業、観光資源の調査・研究・保存・開発、観光事業の実施と情報の収集及び提供等、観光振興と観光客誘致を目的に設置された観光協会へ補助し、観光振興の推進を図る。島田市観光協会とは、お互いに綿密な連携を図り、市としても積極的な支援を行っている。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																								
平成23年度の事業は、大井川大花火大会、川根野守まつり、野守の池湖上イルミネーション、島田髷まつり、川根桜まつりなどへ補助金を交付し、観光イベントを展開したことにより市の観光振興に大きな効果を醸成した。																									
対 象 事 業 名	事 業 の 概 要																								
島田市観光協会事業補助金	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>観光協会本部運営経費</td><td>18,803,000</td></tr> <tr><td>観光PR経費</td><td>2,100,000</td></tr> <tr><td>観光パンフレット作成経費</td><td>1,200,000</td></tr> <tr><td>観光活性化等補助事業</td><td>1,350,000</td></tr> <tr><td>観光ボランティアガイド事業</td><td>600,000</td></tr> <tr><td>その他イベント事業</td><td>1,900,000</td></tr> <tr><td>フィルムサポート島田補助事業</td><td>500,000</td></tr> <tr><td>島田髷まつり補助事業 (9/18 開催)</td><td>500,000</td></tr> <tr><td>川根野守まつり事業 (8/15 開催)</td><td>3,000,000</td></tr> <tr><td>川根桜まつり事業 (3/19~4/3 開催)</td><td>2,600,000</td></tr> <tr><td>その他経費</td><td>1,047,000</td></tr> </tbody> </table>	事業名	金額	観光協会本部運営経費	18,803,000	観光PR経費	2,100,000	観光パンフレット作成経費	1,200,000	観光活性化等補助事業	1,350,000	観光ボランティアガイド事業	600,000	その他イベント事業	1,900,000	フィルムサポート島田補助事業	500,000	島田髷まつり補助事業 (9/18 開催)	500,000	川根野守まつり事業 (8/15 開催)	3,000,000	川根桜まつり事業 (3/19~4/3 開催)	2,600,000	その他経費	1,047,000
事業名	金額																								
観光協会本部運営経費	18,803,000																								
観光PR経費	2,100,000																								
観光パンフレット作成経費	1,200,000																								
観光活性化等補助事業	1,350,000																								
観光ボランティアガイド事業	600,000																								
その他イベント事業	1,900,000																								
フィルムサポート島田補助事業	500,000																								
島田髷まつり補助事業 (9/18 開催)	500,000																								
川根野守まつり事業 (8/15 開催)	3,000,000																								
川根桜まつり事業 (3/19~4/3 開催)	2,600,000																								
その他経費	1,047,000																								
島田市観光協会特別事業補助金	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>概要</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第24回大井川大花火大会</td> <td>実施日：平成23年10月8日 観客数：約12万人(第23回：約16万人)</td> <td>18,000,000</td> </tr> <tr> <td>野守の池湖上イルミネーション</td> <td>実施日：平成23年12月3日から平成24年2月14日まで。うち44日間点灯。 観客数：9,376人</td> <td>11,000,000</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	概要	補助金額(円)	第24回大井川大花火大会	実施日：平成23年10月8日 観客数：約12万人(第23回：約16万人)	18,000,000	野守の池湖上イルミネーション	実施日：平成23年12月3日から平成24年2月14日まで。うち44日間点灯。 観客数：9,376人	11,000,000															
事業名	概要	補助金額(円)																							
第24回大井川大花火大会	実施日：平成23年10月8日 観客数：約12万人(第23回：約16万人)	18,000,000																							
野守の池湖上イルミネーション	実施日：平成23年12月3日から平成24年2月14日まで。うち44日間点灯。 観客数：9,376人	11,000,000																							

(2) 観光振興活動支援事業

島田市の観光振興や知名度の向上に寄与する活動を行う団体に対し補助金を交付した。

交 付 団 体 名	事 業 の 概 要	補 助 金 額 (円)
川根町青年団	KAWANE夏祭り@BIGNATURE事業 次代を担う若者を主に対象とし、ライブを中心としたイベントを開催。音楽文化の普及を図るとともに、観光振興活性化を図った。 ・ライブ参加ユニット 18ユニット ・来場者数 745人	300,000
川根町婦人会	ご当地ソング制作まちづくり観光振興プロジェクト 川根地区ご当地ソング「川根音頭」及び盆踊り振り付けの制作 曲目：3バージョン 振り付け：2バージョン	200,000

4 金谷茶まつり事業

第35回（平成24年度）金谷茶まつり開催における前年度準備経費として、金谷茶まつり保存振興会及び島田市観光協会に対し補助を行った。

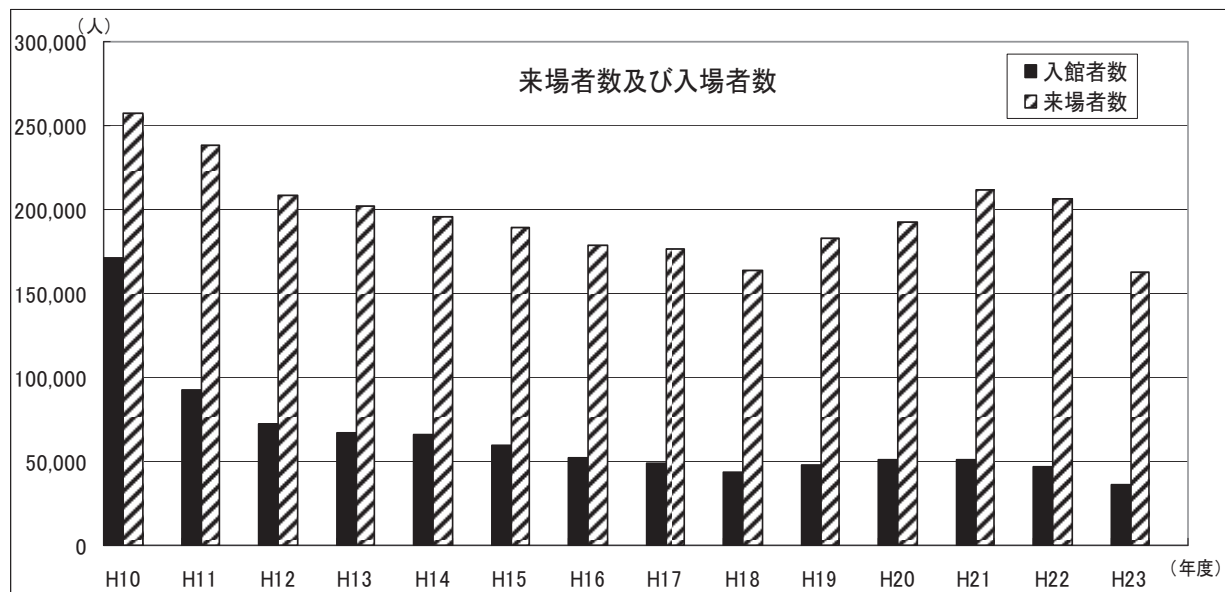
開催予定日 平成24年4月14（土）・15日（日）【前夜祭4月13日（金）】

想定観客数 約6万人（第34回実績）

補 助 金 交 付 先	事 業 の 概 要	補 助 金 額 (円)
金谷茶まつり保存振興会	・事務局開設、運営 ・各支部への交付金 ・各部会会議の開催 ほか	6,000,000
島田市観光協会	・ポスター、チラシの作成 ・もてなし会場手配 ほか	2,000,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
4目 企業誘致費	決算額	359,778円			
1 企業誘致事業					
(1) 企業誘致活動					
<p>県企業立地市町推進連絡会の一員として東京地区における工場用地販促を目的とした金融機関や大手ゼネコン訪問により、静岡県内への企業立地需要の把握や企業の動向など、情報収集を行った。</p> <p>個別の企業訪問としては、市内の工業用地候補地への誘致PRとして、食料品製造企業を中心に企業や大手ゼネコン等との交渉を行った。また、市内既存企業については企業懇話会の場や個別の訪問を行い、企業動向や業務拡張等の情報収集に努めた。</p>					
(2) 企業立地促進事業					
平成23年度は島田市企業立地促進事業費補助金の執行は無かった。					
5目 お茶の郷運営費	決算額	80,464,751円			
1 お茶の郷管理運営事業					
平成19年度から指定管理者制度を導入し、お茶の郷の管理運営はすべて指定管理者が行っている。					
平成23年度は、東日本大震災の影響等により来場者の減少が大きかったが、茶文化の普及とお茶に関する情報を発信するため、5回の企画展や茶会、地元茶を使った日本茶セミナーなどの体験型の講座、茶業関係者を対象とした講座などを実施することでお茶についての理解、認識を深めてもらうとともに島田市の茶業と地元茶の振興を図った。					
また、オープンから13年が経過し、展示内容の更新や増加する外国人来場者の対応、レストラン機能の強化を図るため、お茶の郷運営委員会や専門家等の意見を基に、博物館への動線の改良等お茶の郷改修について検討を行った。					
指定管理者 お茶の郷ハラダ・静鉄レストランJV					
指定管理料 年額 65,000,000円（平成22年度から24年度まで）					
(1) 入館者数と来場者数 (単位：人)					
年 度	区 分	入館者数			来場者数
		博物館	茶 室	計	
23	大人	20,660	9,987	30,647	
	小人	3,674	1,491	5,165	
	合計	24,334	11,478	35,812	162,239
22	大人	25,571	15,062	40,633	
	小人	4,381	1,669	6,050	
	合計	29,952	16,731	46,683	206,330
※来場者数：レストラン・売店・外売店利用者合計を来場者数の80%と換算し算出					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------



(2) 企画展の実施状況 (指定管理者が実施)

名 称	実施時期	実 施 内 容	来場数(人)
蘭字のデザイン	H23. 4. 20 ～6. 13	館蔵資料の蘭字 (輸出用茶箱ラベル) や参考資料を展示し、その記載内容をパネルで紹介	5, 391
大井川とSL展	H23. 6. 29 ～8. 31	大井川鉄道(株)所有のSL車両について、その種類や走行風景・関連業務等を紹介するほか、川根地域の観光について展示	6, 575
放射能・放射線の基礎知識	H23. 9. 14 ～10. 31	お茶と放射性セシウムの問題を受け、放射能に関する用語解説や放射線の性質などを紹介	6, 470
コマ・独楽・こま展	H23. 11. 16 ～H24. 1. 16	お正月の展示として、日本の伝統玩具・独楽の展示を実施	4, 878
日本のお茶 島田のお茶	H24. 2. 1 ～4. 2	茶サミット関連企画として、全国の茶産地及び島田の茶業を紹介する展示を実施	3, 751

(3) イベントの実施状況 (指定管理者が実施)

名 称	実施時期	実 施 内 容	参加数(人)
庭園ライトアップと夜のお茶室体験	H23. 4. 2	茶室・日本庭園の夜間営業	35
茶摘み体験	H23. 4. 25 ～10. 10	茶摘み、茶娘衣装試着、手揉み体験	1, 689
新茶まつり	H23. 5. 3 ～5. 8	トレジャーハント (スタンプラリー)、富士山静岡空港コーナー (展示・工作)、マグカップ絵付け体験など	102 (マグカップ体験のみ)
博物館でティータイム	H23. 7. 16 ～7. 18	世界のお茶の試飲と実演	174
こども1日ガイド	H23. 8. 7 8. 27	制服に着替えての展示ガイド体験	16
夏の工作教室	H23. 8. 27 8. 28	企画展にちなんだ乗り物工作	66
観月茶会	H23. 10. 1	茶室での食事・庭園散策・茶会	34
ミュージアムコンサート	H23. 11. 19	箏曲・ジャズの生演奏と茶道体験	60

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
ふしぎなコマ作り体験	H24. 1. 7 ～1. 8	企画展にちなんだ変わりゴマ作りとトーナメント大会	44
簡単！ブレンド茶づくり	H24. 3. 20	日本茶と各種フレーバーのブレンド体験	8
手揉み茶の実演	年間11回	保存会会員による手揉茶の実演	—

(4) 講座の実施状況（指定管理者が実施）

名 称	実施時期	実 施 内 容	参加数(人)
日本茶セミナー	H23. 5. 12	お茶の基礎知識と淹れ方の実践	9
	6. 22	お茶の基礎知識と淹れ方の実践	21
	7. 1	煎茶の入れ方実習と産地茶飲み比べ	28
	7. 28	日本茶産地の講義と風評被害の現状解説	28
	7. 29	お茶の基礎知識と淹れ方の実践	42
	8. 3	お茶の基礎知識と淹れ方の実践	17
	8. 16	日本茶（煎茶以外）についての講義と試飲	11
	10. 5	お茶クイズ及び淹れ方の実践	107

(5) 施設整備の実施状況

工事名	内 容	金額 (円)	備考
茶室畳替え工事	経年劣化による茶室内の畳張替え工事	338, 541	駿遠地区畳商工業協同組合
商業棟自動給水ユニット取替工事	経年劣化による商業棟の自動給水ユニットの取替工事	766, 500	(株)東海フォレスト
池用ポンプ取替工事	経年劣化によるお茶の郷池用ポンプの取替工事	262, 500	(株)サン
八橋修繕工事	経年劣化によるお茶の郷筋違反橋の補強及び古舟板橋の修繕工事	906, 150	(株)ダイケン工務店
商業棟トイレ配管修繕工事	商業棟トイレの配管破損による修繕工事	183, 750	静岡鉄道(株)不動産営業部静岡ホーム営業所
その他小破修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消火栓ホース格納庫修繕 (81, 900) ・ 商業棟浄化槽修繕 (63, 700) ・ 商業棟天井補修工事 (9, 450) 	155, 050	
計		2, 612, 491	

(6) お茶の郷運営協議会の開催

ア 委員の構成員

委員構成	人数 (人)
学識経験者	6
茶業関係者	2
計	8

イ 開催状況

実施日	内 容	報償費 (円)
6月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員の紹介 ・ H22年度管理運営事業実績報告 ・ H23年度管理運営事業計画 ・ お茶の郷改修基本計画について 	36, 000
3月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・ H23年度管理運営事業実績報告 ・ H24年度管理運営事業計画 	29, 500
計		65, 500

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																								
(7) お茶の郷改修基本設計業務委託	<p>日本唯一のお茶の総合博物館として、島田市の観光交流の活性化と島田市のお茶ブランドの向上を主な目的として、お茶の郷の改修を計画。</p> <p>改修方針として、合併により広がった茶産地の最新情報を含めた博物館常設展示のリニューアル、博物館へのスムーズな動線の改修等を検討した。</p> <p>委託料：8,977,500円 委託先：(株)日展</p>																								
(8) 借地料の状況	<p>お茶の郷来場者及び職員用の駐車場並びに案内看板設置場所の土地所有者に対する土地使用料を支出した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>地権者数(人)</th> <th>面積 (㎡)</th> <th>金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来客駐車場</td> <td>5</td> <td>3,131</td> <td>2,442,180</td> </tr> <tr> <td>職員駐車場</td> <td>3</td> <td>398</td> <td>310,440</td> </tr> <tr> <td>案内看板敷地</td> <td>3</td> <td>34</td> <td>59,820</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11</td> <td>3,563</td> <td>2,812,440</td> </tr> </tbody> </table>					名 称	地権者数(人)	面積 (㎡)	金額 (円)	来客駐車場	5	3,131	2,442,180	職員駐車場	3	398	310,440	案内看板敷地	3	34	59,820	計	11	3,563	2,812,440
名 称	地権者数(人)	面積 (㎡)	金額 (円)																						
来客駐車場	5	3,131	2,442,180																						
職員駐車場	3	398	310,440																						
案内看板敷地	3	34	59,820																						
計	11	3,563	2,812,440																						
(9) 博物館展示資料購入	<p>お茶の郷博物館展示資料として江戸時代から現代までの飲茶の習慣や茶道具等を紹介した図書を購入。次年度企画展に展示し、江戸時代から現代までの飲茶の習慣や茶道具等の紹介に活用する。</p> <p>備品購入費：173,250円 購入先：ふくべ書房</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木石居煎茶訣 深田精一著 ・石山斎茶具図譜 田能村竹田著 ・泡茶訣 田能村竹田著 																								
7目 温泉施設費	決算額	112,021,934円																							
1 田代の郷温泉管理運営事業	<p>田代の郷温泉伊太和里の湯は、市の直営施設として平成21年4月1日に供用を開始してから3年が経過し、入館者は年間20万人を超える202,388人（H22 162,724人）で平成22年度と比較して39,664人の増となった。</p> <p>また、1月には開館からの入館者50万人を達成した。</p> <p>昨年に引き続き、川根温泉からの源泉運搬を継続し、2つの源泉が楽しめる施設として運営を行った。</p> <p>また、人工炭酸泉を「満天の湯」にも増設した。</p> <p>施設の運営に関しては、市民のための健康増進施設であることを周知しながら、より多くの誘客を図るため、スポーツ課と健康づくり課との共同で、「トランポウォーク教室」や「心とからだのいたわり教室」「スタイルアップピラティス」を開催し、温泉浴とスポーツ活動を通じて市民の健康増進を図るとともに、毎週木曜日には保健師、管理栄養士、歯科医師による健康相談事業を実施した。</p> <p>また、入館者に対するサービスとして、市内の茶業関係者の理解と協力を得て、無料給茶機による良質な地元茶（島田茶、金谷茶、川根茶）を提供し、販売促進につなげた。</p>																								
(1) 入館者数	(単位：人)																								
		平成23年度入館者				平成22年度																			
月		当日券	回数券	共済券	その他																				
4月	16,626	12,057	3,241	734	594	11,276																			
5月	17,827	13,184	3,131	796	716	13,265																			
6月	14,455	10,798	2,986	613	58	10,356																			
7月	15,505	11,575	3,232	637	61	11,747																			
8月	18,049	12,885	3,392	1,705	67	14,022																			
9月	14,873	11,024	3,020	702	127	12,231																			
10月	17,706	11,682	3,209	590	2,225	14,164																			
11月	16,319	11,794	3,327	943	255	12,304																			
12月	16,035	11,667	3,470	671	227	13,972																			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

1月	20,754	15,541	4,103	924	186	18,728
2月	17,780	13,761	2,861	866	292	15,573
3月	16,459	11,673	3,488	1,007	291	15,086
計	202,388	147,641	39,460	10,188	5,099	162,724

(2) 給茶機へのお茶提供者及び物産店におけるお茶の売上高（単位：円）

月	ブランド	提 供 者
4月	島田茶	石川製茶(株)
5月	金谷茶	永井農園
6月	金谷茶	茶園アウラ
7月	島田茶	ハラダ製茶(株)
8月	金谷茶	菊翠茶農業協同組合
9月	川根茶	大井川農業協同組合川根茶業センター
10月	島田茶	(株)兼橋義蔵商店
11月	金谷茶	マルユウ鈴木園
12月	川根茶	大井川農業協同組合川根茶業センター
1月	島田茶	(株)高森商店
2月	金谷茶	井村製茶
3月	川根茶	お茶の清水園・萩下製茶
売上高計		847,690

(3) 委託業務

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考
施設管理業務委託 (23・24年度債務負担)	田代の郷温泉のフロント・清掃業務	22,837,500	(株)ユアーズ静岡
機械設備保守点検業務委託	田代の郷温泉の空調・温泉設備等の 保守点検業務	5,302,500	(株)エクノスワタナベ
川根温泉源泉運搬業務委託	田代の郷温泉源泉井戸の水位低下 による措置（運搬回数516回）	7,043,400	成澤商運(有)

(4) 健康相談事業

相談者（延べ数）			相談事業の内容	担当者
男	女	計		
471	716	1,187	一般相談・血圧測定・骨密度調査・体脂肪測定 ・歯科相談	保健師、管理栄養士、歯科医師

(5) 建設工事 地域活性化・きめ細かな交付金事業（繰越明許）

事 業 名	事業の概要	事業費(円)	備 考
田代の郷温泉 人工炭酸泉設置工事	満天の湯への人工炭酸泉製造装置 設置工事	7,087,500	(株)東海フォレスト

2 川根温泉管理運営事業

川根温泉は平成10年に供用開始して13年余が経過しており、特殊建築物等定期検査での指摘事項（非常灯の不点灯）の改善を行った。

(1) 入館者数

（単位：人）

月	平成23年度入館者	平成23年度入館者			平成22年度
		風呂	バーデ	共通	合 計
4月	29,912	25,835	3,533	544	30,843

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
5月	31,428	26,623	3,976	829	35,522
6月	23,567	19,315	3,752	500	25,741
7月	25,242	18,907	5,366	969	27,583
8月	34,252	24,963	7,053	2,236	37,324
9月	21,296	17,475	3,295	526	27,480
10月	26,407	22,472	3,210	725	28,723
11月	25,146	21,963	2,853	330	29,728
12月	24,998	21,663	2,945	390	25,537
1月	31,807	27,567	3,594	646	34,104
2月	22,348	19,232	2,747	369	25,608
3月	26,761	22,591	3,644	526	26,572
計	323,164	268,606	45,968	8,590	354,765
(2) 修繕工事					
事業名	事業の概要		事業費(円)	備考	
川根温泉非常用蓄電池取替 修繕工事	非常用照明の蓄電池76個の交換工 事		1,291,500	(有)明工電気	
3 川根温泉宿泊施設基本構想等策定経費（繰越明許）					
指名型プロポーザル方式により11者を指名（内4者辞退）し技術提案書の審査を行い、(株)東畑建築事務所東京事務所を選考し随意契約を行い、川根温泉滞在型宿泊施設建設に関する基本構想（基本条件の整理、需要予測等）及び基本計画（施設計画、管理運営計画、事業スケジュールの立案等）を行った。					
事業名	事業の概要		事業費(円)	備考	
川根温泉滞在型宿泊施設基本構想等策定業務委託	宿泊施設建設にあたり需要予測調査の実施・分析や施設規模等の検討		(財源内訳) 一般財源 4,914,000	(株)東畑建築事務所 東京事務所	
8目 宿泊施設建設費		決算額	32,493,485円		
1 川根温泉宿泊施設建設事業					
地域産業の振興、雇用の創出及び定住化の促進に繋げることで過疎地域からの自立促進を図るため、平成26年初夏の供用開始を目指し、川根温泉隣接地に宿泊施設を建設するための基本設計等を行った。					
事業名	事業の概要	総事業費(円)		備考	
		平成23年度支払額(円)			
島田市川根温泉宿泊施設基本計画等業務委託	川根温泉宿泊施設の基本設計及び実施設計 鉄筋コンクリート造 4階建て 延床面積4632㎡ 47室 152人定員 (正定員116人・補助定員36人)	69,300,000		(株)東畑建築事務所 東京事務所 (残額は繰越明許)	
		31,624,925 (財源内訳) 市債 11,100,000 一般財源 20,524,925			

8 款

土 木 費

- 1 項 土木管理費
- 2 項 道路橋りょう費
- 3 項 河川費
- 4 項 都市計画費
- 5 項 住宅費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
8款 土木費	決算額	3,728,502,679円		
1項 土木管理費	決算額	321,842,747円		
1目 土木総務費	決算額	321,842,747円		
1 土木総務事務費				
(1) 土木管理事務経費				
管理業務は、道路水路の占用や許認可、官民境界の確認、道路敷の権利の整理や用途廃止に伴う調査など、権利意識の変化に伴い処理も複雑になっている。事務処理については十分留意するとともに、適正な公有地の管理に努めた。				
(2) 各種申請及び占用処理状況				
ア 各種申請処理状況				
	処 理 件 数			
項 目	平成23年度	平成22年度		
境界確認	199	195		
市有財産用途廃止	17	32		
道路敷寄附受納	22	19		
市道認定	23	8		
市道廃止	16	2		
イ 道路占用状況（市道） (単位：円)				
種 別	件 数	占用料		
地下埋設類外	428	42,152,472		
ウ 河川占用状況 (単位：円)				
種 別	件 数	占用料		
通行路等	3,570	6,739,690		
	(内訳)			
	有料1,231 無料2,339			
2 緊急雇用創出事業				
(1) 土木施設維持修繕事業費				
市民生活の安全を図るため、道路や水路際の草刈と水路・河川のしゅんせつを行った。				
事業の概要		雇用期間	雇用人数（人）	事業費（円）
草刈	65件	H23. 5. 1～ H23. 10. 31	2	3,648,075
しゅんせつ	38件			
草刈・しゅんせつに伴う作業	79件			
(2) 占用管理運用・橋りょう長寿命化点検調査事業				
内 容：道路河川占用管理システム導入に係るデータの整理確認及び橋りょう点検データ整理				
雇用期間：平成23年4月1日から平成23年9月30日				
雇用人数：3人				
雇用期間：平成23年10月1日から平成24年3月31日				
雇用人数：2人				
2項 道路橋りょう費	決算額	793,172,308円		
1目 道路橋りょう総務費	決算額	97,129,627円		
1 道路施設管理事業				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(1) 道路及び橋りょうの状況
ア 道路整備状況（市道）

内 容	区 分	平成23年度	平成22年度
路線数 (路線)	1 級	43	43
	2 級	109	109
	その他	3,465	3,453
	計	3,617	3,605
延 長 (m)	1 級	77,633.2	77,637.2
	2 級	139,437.2	139,397.0
	その他	900,175.0	899,150.0
	計	1,117,245.4	1,116,184.2
面 積 (m ²)	1 級	604,219.9	603,896.9
	2 級	977,538.1	976,145.6
	その他	3,649,424.7	3,628,149.8
	計	5,231,182.7	5,208,192.3
舗装率 (%)	1 級	96.3	96.3
	2 級	94.0	94.0
	その他	68.6	68.3
	計	73.7	73.5

*舗装率=(舗装延長/実延長)×100 (平成24年3月31日現在)

イ 橋りょうの状況

内 容	区 分	平成23年度	平成22年度
箇所数	非永久橋	28	28
	永 久 橋	1,185	1,184
延 長 (m)	非永久橋	362.8	362.8
	永 久 橋	8,200.3	8,181.3

ウ 橋りょう点検について

今後の橋りょう長寿命化修繕計画策定のため、社会資本整備総合交付金(安全で安心な生活環境の創出)を活用するなどし、島田市が管理する1,213橋のうち、重要橋りょう32橋、木橋及び法定外道路橋りょう12橋の点検を業務委託して実施した。(単位:円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
橋りょう点検業務委託	島田市管理重要橋りょう点検 32橋分	4,725,000	委託料 4,725,000 (株)服部エンジニア
	木橋及び法定外道路橋りょう点検 12橋分	2,533,650	委託料 2,533,650 (株)服部エンジニア

エ 道路管理状況

道路法第28条に基づき、道路台帳の経年変化修正を業務委託している。

また、国、県の河川管理道を市道として占用している箇所の草刈を業務委託している。雑草は成長が早く交通安全上からも刈り取り作業は必要である。(社)シルバー人材センター等への委託は安価であるとともに雇用対策を図る上でも一定の効果を得ている。

【委託料】

(単位:円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
道路台帳修正業務委託	道路台帳の修正	8,820,000	(株)フジヤマ
大井川等堤防草刈業務委託	湯日川、大津谷川 伊太谷川ほか	8,041,950	(社)島田市シルバー人材センター

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	大井川	2,467,500	(株)藁科組
街路樹管理業務委託	本通り向谷線他 37路線、駅前広場3か所	18,991,350	(株)まちづくり島田

2 島田駅南北自由通路管理経費

平成20年3月1日から供用開始した島田駅南北自由通路の管理を行った。今後も適切な管理を継続していく。

【委託料】

(単位：円)

項 目	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
保守委託料	島田駅南北自由通路昇降設備保守 点検業務委託	4,454,100	三菱電機ビルテクノサービス (株)中部支社静岡支店
	島田駅南北自由通路電気保守業務 委託	183,960	福島電気管理事務所
	島田駅南北自由通路消防設備保守 点検業務委託	52,500	島田防災設備(株)
清掃委託料	島田駅南北自由通路清掃業務委託	6,085,800	東海整備(株)
警備委託料	島田駅南北自由通路 警備委託	541,800	日本連合警備(株)

【借地料】

(単位：円)

名 称	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
J R 土地占用料	島田駅南北自由通路 上空占用軌道敷 A=433.0m ²	57,194	東海旅客鉄道(株)
北口 J R 用地	自由通路建物敷地 A=418.0m ² 北口駅前広場 (歩行空間部) A=587.0m ²	1,771,300	

2 目 道路維持費

決算額

76,048,331円

1 道路維持修繕事業

(1) 道路維持修繕事業費

道路の法面補修、道路側溝修繕、舗装穴補修等、緊急性かつ危険な箇所を迅速に対応し、安全で円滑な通行が出来るように生活環境の改善に努めた。また、自治会からの要望についても優先順位を決め積極的な対応に努めた。

項 目	工 事 件 数	工 事 概 要	事 業 費 (円)
修繕料	八指中溝町線舗裝修繕工事 ほか52件	側溝、崩土及び倒木 除去、舗装等修繕	13,421,932
小破修繕工事費	稲荷町観音堂線側溝修繕工事 ほか16件	側溝、舗装等修繕	13,947,150

(2) 直営事業費

市民からの通報等により、道路上に生じた穴・くぼみなどによる事故を防止するため迅速に対応した。これらの作業は、緊急性を意識して現場担当職員が即時対応している。

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費 (円)
直営事業費	道路補修 1,584件	16,417,008
	水路補修 350件	
	その他(病害虫、草刈等) 337件	
	市民要望執行率 99%	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3目 道路新設改良費	決算額 618,507,350円

1 幹線道路改良事業（社会資本整備総合交付金事業・安全で安心な生活環境の創出）

(1) 色尾大柳線改良事業

現在建設中の(主)島田吉田線大井川新橋（はばたき橋）から都市計画道路谷口中河線及び本路線を經由し、富士山静岡空港に至るアクセス道路として交通のネットワーク化を図るものである。また、(主)島田吉田線の渋滞緩和と住民の利便性の向上を図る路線として、早期の完成が望まれている。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	用地取得 田 A=511.91m ²	11,864,268	用地費 11,262,020
		(財源内訳)	
		国庫支出金	事務費 602,248
		6,194,000	
		県支出金	
		2,252,000	
		一般財源	
		3,418,268	

(2) 横岡新田牛尾線改良事業

横岡新田地区及び牛尾地区と県道島田金谷線を結ぶ幹線道路として整備を進めている。また、新東名高速道路島田金谷ICへの東側乗り入れ道路としての役割も担う路線である。

新東名が開通したことから早期の完成が望まれる。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
横岡新田牛尾線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	改良工事 施工延長 L=158m 舗装工 A=757m ²	4,236,626	工事請負費 3,990,000
		(財源内訳)	高栄産業(株)
		国庫支出金	事務費 246,626
		2,194,000	
		一般財源	
		2,042,626	

(3) 谷口中河線改良事業費

(主)島田吉田線を補完する道路として谷口地区から吉田町を結ぶ幹線道路で、南北交通の分散化により断面交通量を減少させ、通行の円滑化と利便性の向上を図る。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
谷口中河線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	測量設計業務委託 用地測量、物件調査 道路詳細設計 用地取得 宅地 A=170.81m ² 雑種地 A=359.02m ² 田 A=457.57m ² 残地補償 1件	51,227,484	委託費 18,396,000
		(財源内訳)	服部エンジニア(株)
		国庫支出金	用地費 30,738,522
		27,516,000	補償費 895,962
		一般財源	事務費 1,197,000
		23,711,484	

事業名	事業の概要	事業費	備考
谷口中河線改良事業 (地方特定道路事業)	改良工事 施工延長 L=125.2m 舗装工 A=1,390m ² 用地取得 宅地 A=134.28m ²	30,391,358	工事費 10,206,000
		(財源内訳)	大石建設(株)
		一般財源	補償費(前払金) 19,766,698
		30,391,358	事務費 418,660

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	物件移転補償 建物移転 1棟 工作物等 1件		(用地費 繰越)

(4) 谷口大柳線改良事業

(主) 島田吉田線を補完する道路として谷口地区から吉田町を結ぶ幹線道路で、南北交通の分散化により断面交通量を減少させ、通行の円滑化と利便性の向上を図る。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考	
谷口大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	改良工事	7,238,280	工事請負費 4,683,000	
	施工延長	L=72m	(株)三成	
	側溝工	L=103m	国庫支出金	
	集水桝工	4か所	3,915,000	工事請負費 2,436,000
	舗装工	A=47m ²	一般財源	大石建設(株)
	舗装工事		3,323,280	事務費 119,280
	施工延長	L=65m		
	舗装工	A=316m ²		
	区画線	L=143m		

(5) 阿知ヶ谷東光寺線改良事業

交通量増加に伴い舗装が磨耗劣化した本路線の交通の安全性、快適性を確保し交通環境の整備を図るため、継続して改良工事を実施している。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考	
阿知ヶ谷東光寺線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	舗装工事(その1)	30,443,000	工事請負費 11,823,000	
	施工延長	L=106m	(財源内訳)	
	舗装工	A=878m ²	国庫支出金	高栄産業(株)
	区画線工	L=106m	16,630,000	工事請負費 18,543,000
	舗装工事(その2)		一般財源	静和工業(株)西部営業所
	施工延長	L=193m	13,813,000	事務費 77,000
	舗装工	A=1,502m ²		
	区画線工	L=193m		

(6) 中河町八指線改良事業

国1BP旗指ICと(主) 島田川根線を結ぶ主要幹線であり、交通量が多く道路舗装の劣化が著しいことから改良工事を実施し、平成23年度で完了した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考	
中河町八指線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	舗装工事	16,180,043	工事請負費 16,086,000	
	施工延長	L=116m	(株)エコワーク	
	表層工	A=1,374.01m ²	国庫支出金	事務費 94,043
	基礎工	A=1,354.97m ²	8,847,000	
	路盤工	A= 829.90m ²	一般財源	
		7,333,043		

(7) 横井向島町線改良事業

(主) 島田吉田線と県道河原大井川港線を結ぶ主要幹線であり、本路線に隣接する自動車関連・製紙関係の企業への大型車の乗り入れや一般車両の通行も多く、道路舗装の劣化が著しいため改良工事を実施している。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(単位：円)				
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
横井向島町線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	舗装工事(その1)	22,986,627 (財源内訳) 国庫支出金 12,601,000 一般財源 10,385,627	工事請負費 (株)エコワーク 9,282,000 (株)エコワーク 事務費 75,627	13,629,000
	施工延長 L=105m			
	舗装工 A=924㎡			
	区画線工 L=226m			
	舗装工事(その2)	10,385,627		
	施工延長 L=75m			
	舗装工 A=729㎡			
	区画線工 L=815m			

(8) 菊川神谷城線(菊神2号橋)耐震補強事業

懸念されている東海地震対策として鉄道輸送の確保と道路交通の安全確保のため東海道本線にかかる橋梁の耐震補強を図る。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
菊川神谷城線(菊神2号橋)耐震補強事業 (社会資本整備総合交付金事業)	改良工事	20,191,303 (財源内訳) 国庫支出金 11,105,000 一般財源 9,086,303	工事請負費 14,574,000 名工建設(株)静岡支店 委託費 5,617,303 東海旅客鉄道(株)静岡支社	
	鋼製沓座拡幅装置設置 N=2か所			
	変位制限装置設置工 N=2か所			

(9) 横井向島町線(駅西陸橋)耐震補強事業

懸念されている東海地震対策として鉄道輸送の確保と道路交通の安全確保のため東海道本線にかかる橋梁の耐震補強を図る。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
横井向島町線(駅西陸橋)耐震補強事業 (社会資本整備総合交付金事業)	改良工事	33,999,000 (財源内訳) 国庫支出金 18,699,000 一般財源 15,300,000	工事請負費 33,999,000 大河原建設(株)	
	落橋防止構造(車道部) N=4基			
	落橋防止構造(歩道部) N=4基			
	橋脚RC巻立て N=2基			
	変位制限構造 N=2基 RC突起沓座拡幅 N=2か所			

2 生活道路改良事業(市単独事業)

(1) 生活道路改良事業

地域に密着した生活道路の整備として、拡幅改良や舗装補修工事など、主として生活環境の改善を図るため金谷北支所南線ほか17路線について改良工事等を実施した。

また、測量設計、用地調査等を実施し本年度及び次年度以降の改良補修計画に向けての策定業務を行った。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
生活道路改良事業 (市単独事業)	金谷北支所南線改良工事	14,014,935	工事請負費 (有持塚基礎) 486,885	8,327,550
	側溝工 L=217.2m			
	コンクリート舗装工 A=672㎡			
	登記付帯事務業務委託 用地取得 宅地 A=520.05㎡		委託料 用地取得	486,885 5,200,500

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	旭一丁目中央線改良工事 施工延長 L=169.5m 舗装工 A=799㎡ 側溝工 L= 60m 物件補償 立木 1件	8,404,084	工事請負費 8,164,800 花菱建設(株) 補償費 239,284
	岡穂平栗島線改良工事 施工延長 L=42.5m 擁壁工 A=45.6㎡ 舗装工 A=69㎡	7,899,150	工事請負費 7,899,150 (株)五建
	阿知ヶ谷東光寺線改良工事 施工延長 L=40m 舗装工 A=506㎡ 暗渠工 L=32m 集水柵工 4か所	7,476,000	工事請負費 7,476,000 花菱建設(株)
	岸元島田線法面崩壊防止工事 立入防護柵修繕 L=136.4m 法面補修工 A=386㎡	6,132,000	工事請負費 6,132,000 (有)夢創クラブ
	堂山谷北線改良工事 施工延長 L=56.25m 擁壁工 L=40.2m 舗装工 A=311㎡ 法面工 A=125㎡	5,684,700	工事請負費 5,684,700 (株)五建
	榛原用水側道2号線改良工事 見切壁工 L=8.7m 舗装工 A=41㎡ 登記付帯事務業務委託 用地取得 宅地 A=44.89㎡ 畑 A=100.26㎡ 物件補償費 建物移転 1棟 工作物 1件	5,281,444	工事請負費 967,050 (株)河村組 委託料 248,325 用地費 2,986,756 補償費 1,079,313
	新東名 I C 周辺道路整備事業 表層舗装工 A=150㎡ 区画線工 L=1,888m 置基礎カーポートレール工 L=15m 防塵工 A=140㎡ 薄層舗装工 A=78㎡ 標識設置工 3基 案内標識設置工 1基 道路照明灯設置工 1灯	6,527,850	工事請負費 2,853,900 高栄産業(株) 工事請負費 450,450 高栄産業(株) 工事請負費 882,000 高栄産業(株) 工事請負費 808,500 (株)キクテック静岡支店 工事請負費 945,000 (株)日本ロードライン 工事請負費 588,000 (株)五和電機
	本通五丁目南町線 自動遮断機設置工 自動遮断機 2基 大型回転等 6か所	8,342,250	工事請負費 4,309,200 (株)五和電機

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	転倒式ゲート等設置工 転倒式ゲート 1基 各機器支柱 冠水通報装置設置工 遠方通報装置 1台 音声センサ・受信機・回転灯 各 1台		工事請負費 2,527,350 オータ機工(株) 工事請負費 1,505,700 荏原実業(株)静岡支社
	ほか 工事9件	31,210,200	工事請負費 31,210,200
	ほか 業務委託4件	3,480,781	委託料 3,480,781
	ほか 用地取得1件	580,080	用地費 580,080
	土地取得事業特別会計買戻し	5,893,650	用地費 5,893,650
	原材料費	844,227	原材料費 844,227
	事務費	2,217,352	事務費 2,217,352
	計	113,988,703 (財源内訳) 市債 12,100,000 一般財源 101,888,703	工事請負費 90,731,550 委託料 4,215,991 用地費 14,660,986 補償費 1,318,597 原材料費 844,227 事務費 2,217,352

(2) 伊太田代地区道路整備事業

田代地区の開発に伴い、上伊太地区より田代地区を経由し尾川地区を結ぶ連絡道路として平成19年度から事業着手し平成22年度末で全線供用となった。

平成23年度から平成24年度まででボックスカルバート取合部の法面の緑化工事等を実施する。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
伊太田代地区道路整備事業 (市単独事業)	尾川上伊太線緑化補強土壁工事 施工延長 L=54.2m 緑化補強土壁工 A=257㎡ 側溝工 L=40m	13,939,380	工事請負費 13,923,000 (株)小沢組 事務費 16,380
	計	13,939,380 (財源内訳) 市債 13,200,000 一般財源 739,380	工事費 13,923,000 事務費 16,380

3 空港隣接地域振興事業

(1) 生活道路改良事業

空港隣接地域内の生活道路において、交通の円滑化と生活環境の改善を図るために改良事業を行った。

(継続路線)

吹木線、原の平吹木線、牧之原石田橋線、原の平鎮守原線、沖田9号線、色尾南原線、向山1号・2号線他
牧之原中講線、富士見2号線、岡田門前1号線

(新規路線) 猪土居切山横断線

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(単位：円)				
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
生活道路改良事業 (空港隣接地域振興事業) (社会資本整備総合交付金事業・静岡空港隣接地域振興事業)	原の平鎮守原線改良工事(その1)	35,827,868	工事請負費	19,215,000
	施工延長 L=65.2m		(株)丸紅	
	ブロック積工 A=190㎡		工事請負費	7,854,000
	側溝工 L=23m		(株)エアード	
	擁壁工 L=16m		委託料	399,000
	舗装工 A=610㎡		(株)F B J コンサルタント	
	原の平鎮守原線改良工事(その2)		委託料	282,397
	施工延長 L=36.9m		用地費	4,849,079
	ブロック積工 A=72㎡		補償費	3,228,392
	側溝工 L=32m			
かご工 L=51m				
修正測量業務委託				
登記付帯事務業務委託				
用地取得				
雑種地 A=470.94㎡				
山林 A=186.24㎡				
物件補償 工作物 1件				
立木等 3件				
猪土居切山横断線改良工事	31,342,500	工事請負費	29,358,000	
施工延長 L=77m		(株)エアード		
ふとんかご工、排水工、法面工		委託料	1,984,500	
測量設計委託		(有)原田測量		
委託延長 L=72.6m				
牧之原石田橋線舗装工事(その1)	27,111,000	工事請負費	15,183,000	
施工延長 L=279.1m		(株)エコワーク		
舗装工 A=1,755㎡				
牧之原石田橋線舗装工事(その2)		工事請負費	11,928,000	
施工延長 L=250m	(株)エコワーク			
舗装工 A=1,603㎡				
向山1・2・4号線他1路線改良工事	22,329,309	工事請負費	18,860,100	
施工延長 L=337.5m		(株)島山組		
側溝工 一式				
舗装工 A=1,220㎡		委託料	364,350	
工作物等調査業務委託		大鐘測量設計(株)		
登記付帯事務業務委託		委託料	819,189	
用地取得		用地費	292,002	
宅地 A=13.73㎡		補償費	1,993,668	
畑 A=19.12㎡				
物件補償 工作物 3件				
立木 2件				
吹木線改良工事	14,347,200	工事請負費	13,356,000	
施工延長 L=112.17m		(株)河村組		
側溝工 L=145m		委託料	991,200	
法面工 A=374㎡		大鐘測量設計(株)		
舗装工 A=479㎡				
用地測量業務委託				
委託延長 L=68m				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	牧之原中講線改良工事 茶樹伐根工 A=3,370m ² 修正設計業務委託 L=380m 登記付帯事務業務委託 用地取得 畑 A=1,016.68m ² 物件補償 工作物 6件 立木 6件	12,979,099	工事請負費 787,500 (有細川土地開発 委託料 798,000 大鐘測量設計株 委託料 207,795 用地費 7,796,859 補償費 3,388,945
	原の平吹木線舗装工事 施工延長 L=173.1m 舗装工 A=1,139m ²	11,718,000	工事請負費 11,718,000 (株)エコワーク
	沖田9号線改良工事 施工延長 L=73.8m 側溝工 L=127.7m 暗渠工 L=6.8m	8,295,000	工事請負費 8,295,000 興和建设株
	岡田門前1号線 用地測量業務委託	3,885,000	委託料 3,885,000 (株)グリーン
	色尾南原線 設計業務委託	1,289,400	委託料 1,289,400 (株)グリーン
	富士見2号線 登記付帯事務業務委託 用地取得 畑 L=35.85m ² 物件補償 工作物 1件 立木等 2件	847,766	委託料 128,247 用地費 270,616 補償費 448,903
	事務費	3,252,630	事務費 3,252,630
	計	173,224,772 (財源内訳) 県支出金 79,517,000 市債 60,600,000 一般財源 33,107,772	工事請負費 136,554,600 委託料 11,149,078 用地費 13,208,556 補償費 9,059,908 事務費 3,252,630

4 工業用地アクセス道路整備事業

谷口工業用地へのアクセス道路整備（総延長440m、幅員9m）は、平成21年度から平成23年度までの3か年で実施する計画で、平成21年度は測量設計業務、用地の一部取得及び登記事務、大井川用水県営東幹線用水路を横断する2か所の暗渠工事、平成22年度は全線に渡って、盛土工、擁壁工、側溝工、集水枘工、防護柵工等路床工事の施工を行った。

平成23年度は舗装工事を実施し、全線の整備を完了した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
工業用地アクセス道路整備工事	改良工事 施工延長 L=306m 舗装工 A=2,540m ² 排水施設工 1式 道路附属施設工 1式	15,773,100 (財源内訳) 県支出金 6,000,000 一般財源 9,773,100	工事請負費 15,773,100 (株)エコワーク

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

5 県道路改良事業（負担金）

(1) 県単独道路改築事業負担金

静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき、本年度市内で実施された5路線6か所の事業費の一部を負担した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	負担金額	備 考
県単独道路改築事業 費負担金	県単独道路改築事業負担金 内訳 (一) 蔵田島田線 伊久美	1,860,000	20,000千円×93% ×10%
	地方特定道路整備事業負担金 内訳 (主) 焼津森線 相賀 (主) 焼津森線 大代	5,189,500 3,734,500 1,455,000	107,000千円×97% ×5%
	新合併支援重点道路整備事業負担金 内訳 (主) 島田川根線 身成 (主) 藤枝天竜線 川根高日向 (一) 島田金谷線 金谷東町	32,010,000 4,850,000 9,700,000 17,460,000	330,000千円×97% ×10%
	計	39,059,500 (財源内訳) 市債 28,700,000 一般財源 10,359,500	

5 幹線道路改良事業（繰越明許費）

(1) 色尾大柳線改良事業（繰越明許費）

補償対象工作物（倉庫）の移転先の農地転用許可手続きに手間取ったため、年度内完了が困難となり、やむなく繰越を行った。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許費) 色尾大柳線改良事業	(繰越明許費) 用地取得 移転補償	8,200,000	用地費（精算分） 5,000,000 補償費（精算分） 3,200,000
(社会資本整備総合交付金事業・静岡空港隣接地域振興事業)	計	8,200,000 (財源内訳) 国庫支出金 4,510,000 県支出金 1,640,000 一般財源 2,050,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
6 空港隣接地域振興事業 (繰越明許費)			
(1) 生活道路改良事業 (繰越明許費)	(単位:円)		
事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許費) 生活道路改良事業 (静岡空港隣接地域振興事業)	色尾南原線 用地取得 物件補償 工作物	1,920,000	用地費(精算分) 940,000 補償費(精算分) 980,000
	向山1・2号線改良工事 施工延長 L=213m 側溝工 L=377m 横断水路工 L=18m 用地取得	9,844,806	工事請負費 8,632,150 (株)畠山組 用地費 1,212,656
	計	11,764,806 (財源内訳) 県支出金 3,921,000 一般財源 7,843,806	工事請負費 8,632,150 用地費 2,152,656 補償費 980,000
7 地域活性化・きめ細かな交付金事業 (繰越明許費)			
(1) 生活道路改良事業 (繰越明許費)			
国の1次補正による交付金事業であり、2月補正後の執行となり年度内完了が見込めないため、繰越を行ったものである。			
(単位:円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許費) 生活道路改良事業 事業 (地域活性化・きめ細かな交付金事業)	(繰越明許費) 中央公園道線改良工事 施工延長 L=148.4m 側溝工 L=143m L型側溝工 L=214m 舗装工 A=1,292m ² 区画線工 L=865m	13,799,100	工事請負費 13,799,100 (株)アーク東海
	計	13,799,100 (財源内訳) 国庫支出金 13,500,000 一般財源 299,100	工事請負費 13,799,100
4目 橋りょう維持費	決算額	1,487,000円	
1 橋りょう維持修繕事業			
橋梁の補修修繕工事を実施し、通行の安全を図った。			
(単位:円)			
項目	工事件数	工事概要	事業費
修繕料	駅西陸橋橋脚修繕工事 ほか1件	コンクリート補強、欄干取替	500,000
橋りょう修繕工事費	色尾崎中河1号線橋梁修繕工事	橋梁工	987,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
3項 河川費	決算額 181,299,754円			
1目 河川総務費	決算額 11,166,630円			
1 河川管理事務費				
(1) 河川管理業務状況	水門の点検整備を業務委託して実施した。			
	(単位：円)			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	市内水門点検整備業務委託	市内全域 53か所	3,297,000	委託料 3,297,000 (株)東海フォレスト
2目 河川維持改良費	決算額 170,133,124円			
1 河川改修事業				
(1) 河川改修事業（市単独事業）	市内の既設河川構造物の老朽化、排水不良に伴う改修、宅地化による水質の悪化、短時間での増水、浸水被害に関する地元要望等に対応するため、河川改修を行い円滑な雨水排水と生活環境の改善、地域の環境向上を促進した。			
	また、測量業務委託は当年度以降に工事を実施する箇所を行った。			
	(単位：円)			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	河川改修事業	谷口大柳線水路改修工事 施工延長 L=38.4m 函渠工 L=36.4m 水門工 L= 2.0m	14,802,900	工事請負費 14,802,900 (株)三成
		河床洗堀低下防止改修工事 床固工 1式 護岸工 1式	3,932,250	工事請負費 3,932,250 浜建工業(株)
		落合1号北排水路改修工事 施工延長 L=70.9m 水路工 L=70.9m	3,397,800	工事請負費 3,397,800 (株)ケンコー
		中溝線水路床版設置工事 施工延長 L=24.3m 現場床版工 1式	1,476,300	工事請負費 1,476,300 オザワ創建
		ほか 工事2件	701,400	工事請負費 701,400
		小計	24,310,650	
		横井鉄道沿線改良事業測量業務委託	3,601,500	委託料 3,601,500 (株) FBJコンサルタント
		島尻2号・西海道線測量業務委託	2,399,250	委託料 2,399,250 (有) MAP
		稲荷4丁目排水路測量業務委託	2,195,550	委託料 2,195,550 (有) アンスク
		小計	8,196,300	
		負担金、補助及び交付金	712,000	負担金 712,000
		事務費	243,935	事務費 243,935
		計	33,462,885 (財源内訳) 一般財源	工事請負費 24,310,650 委託料 8,196,300 負担金 712,000 事務費 243,935
			33,462,885	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 川根町身成河川環境整備事業（負担金）

静岡県、島田市、川根町身成地区住民により策定した川根町身成河川環境整備計画に基づき静岡県が工事を実施した。このため県条例の規定による市負担金を納入した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
川根町身成河川環境整備事業	大井川の高水敷を利用した園路や広場の整備 負担金=対策事業費の50%	4,750,000 (財源内訳) 一般財源 4,750,000	負担金 4,750,000

(3) 新堀川改修事業費

二軒屋牛尾線交差点改良に伴い、新堀川交差点部分の河川改良工事を発注し、平成24年度へ一部繰越を行った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
新堀川改修事業 (市単独事業)	新堀川改修工事 現場打U型水路工 (事業年度 H23・H24)	7,000,000	工事請負費 (前払金) 7,000,000 (有持塚基礎)
	その他の業務委託 工事委託 1式	10,000,000	委託料 10,000,000 受託者 静岡県
	計	17,443,409 (財源内訳) 一般財源 17,443,409	工事請負費 7,000,000 委託料 10,000,000 事務費 443,409

(4) 南原団地浸水対策事業

南原団地は、豪雨時に団地内道路及び民地が浸水するため、上流部からの雨水を団地内に流入することを防ぐ目的でバイパス水路工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
南原団地浸水対策事業 (静岡空港隣接地域 振興事業費補助金)	南原団地浸水対策工事 施工延長 L=192.1m 管理柵工 4基 舗装工 A=930㎡	29,803,200	工事請負費 29,803,200 (株)丸紅
	計	29,966,269 (財源内訳) 県支出金 9,934,000 一般財源 20,032,269	工事請負費 29,803,200 事務費 163,069

2 河川維持修繕事業

水害の危険性や生活排水による環境悪化が著しい小規模な河川、水路の修繕を実施した。

(単位：円)

項目	工事件数	工事概要	事業費
修繕料	木屋川ポンプ場浚渫工事 ほか25件	敷張、側溝等の修繕 及びしゅんせつ	6,972,273
河川整備工事費	向島町地内水路修繕工事 ほか6件	排水路修繕 及びしゅんせつ	5,973,450

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 急傾斜地崩壊対策事業

金谷本町南裏地区の区域指定申請に伴う測量業務委託を行った。また、静岡県事業は、伊久美唐沢口地区、西野田No.3地区、家山明ヶ平地区、上相賀No.2地区の4か所の工事を実施した。このため県条例の規定による市負担金を納入した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費負担金額	備 考
急傾斜地崩壊対策事業	南裏本町急傾斜地崩壊対策事業 測量業務委託 用地測量・申請書作成	3,003,000	委託料 3,003,000 (株)アンスク ※県費補助(補助率45%)
	伊久美唐沢口急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	7,600,000	事業負担金
	西野田No.3急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	5,777,000	事業負担金
	明ヶ平急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	7,600,000	事業負担金
	上相賀No.2急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	950,000	事業負担金
	小計		21,927,000
計		24,990,646 (財源内訳) 県支出金 1,350,000 一般財源 23,640,646	委託料 3,003,000 負担金 21,927,000 事務費 60,646

4 河川改修事業 (繰越明許)

(1) 新堀川改修事業 (繰越明許)

静岡県が施工する二軒屋牛尾線交差点改良工事に関連する工事であったため、関係機関との協議に不測の日数を要し、年度内完了が見込めなくなり繰越を行い完成した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
(繰越明許) 新堀川改修事業	新堀川横断函渠製造 施工延長 L=34.5m 3分割ボックスカルバート	35,251,860 (財源内訳) 一般財源 35,251,860	工事請負費 35,251,860 ジオスター(株)静岡営業所

(2) 地域活性化・きめ細かな交付金事業 (繰越明許)

国の1次補正による交付金事業であり、2月補正後の執行で年度内完了が見込めなくなり繰越を行い完成した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
(繰越明許) 河川改修事業 (地域活性化・きめ細かな交付金事業)	中溝町東9号線南排水路改修工事 (その2) 施工延長 L=85.2m 側溝工 L=37.4m U型水路工 L=45.4m	10,865,400 (財源内訳) 国庫支出金 10,865,000 一般財源 400	工事請負費 10,865,400 エコワーク(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
4項 都市計画費	決算額 2,082,280,898円
1目 都市計画総務費	決算額 79,796,292円

1 委員報酬

- (1) 都市計画審議会委員 16人
審議会の開催状況

	開催日	内 容
第1回	7月4日	都市計画審議会運営規程の制定
第2回	2月6日	特別用途地区（大規模集客施設制限地区）の決定（市決定）

2 都市計画管理事業

- (1) 都市計画管理事務経費

静岡中部都市圏総合都市交通体系調査負担金【平成23年度新規事業】

中部都市圏（静岡市、焼津市、藤枝市、島田市）において現況交通状況等を分析し、将来の都市交通マスタープランを策定する。平成23年度は予備調査を行った。平成24年度から平成26年度において実態調査、調査結果の分析及び計画の策定を行う。

平成23年度負担金 548,860円（全体事業費 8,925千円）

3 土地利用対策事業

- (1) 土地利用対策経費

ア 土地利用対策委員会及び幹事会の開催状況

土地利用対策委員会9回（平成22年度 2回）、幹事会12回（平成22年度 12回）を開催した。

イ 土地利用対策委員会及び幹事会の審議件数 ()は平成22年度

種 別	委員会 件数		幹事会 件数		備 考
	事前協議	事業計画	事前協議	事業計画	
宅地開発	3(0)	2(0)	18(12)	18(7)	分譲宅地、共同住宅
商業施設	1(0)	1(0)	7(5)	9(2)	店舗、事務所、倉庫
工業施設	0(0)	0(0)	2(1)	2(1)	工場
公益施設	1(0)	1(0)	2(3)	4(1)	文教施設、社会福祉施設
土石採取	0(0)	0(0)	3(4)	3(2)	砂利採取
その他	0(1)	1(1)	0(4)	1(3)	工業用地
計	5(1)	5(1)	32(29)	37(16)	

4 景観形成事業

- (1) 景観形成事業経費

景観形成推進会議 8回（平成22年度 4回）

審議案件 13件

種 別	件数 ()は平成22年度	内 容
補助金交付・審査	0(0)	—
大規模建築物	8(5)	建築物の新築 ・老人介護施設（東町） ・老人福祉施設ショートステイ（中河町） ・榎町組 社屋（御仮屋町）・東海加工紙(株) 工場（横井一丁目） ・アロエ製薬(株) 工場（大柳・榎ヤマムラ倉庫 倉庫（中河） 工作物の新築 ・静浜パイプライン(株) 放散塔（井口） 建築物の色彩の変更 ・アピタ島田店 店舗（宝来町）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

公共建築物	5 (7)	市・市立島田市民病院 医師住宅 2棟 (中河町) 県・島田商業高等学校 多目的体育館 (祇園町) 県・島田高等学校 多目的体育館 (稲荷一丁目) 国・関東農政局大井川用水農業水利事務所 伊太発電所 (伊太)
-------	-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 屋外広告物管理経費

ア 屋外広告物許可申請状況

区 分		許可の状況								
		件 数			個 数			手数料 (円)		
		新規	継続	計	新規	継続	計	新規	継続	計
第1種	23年度	19	189	208	22	251	273	41,230	762,370	803,600
	22年度	78	138	216	97	212	309	167,955	583,300	751,255
第2種	23年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	22年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3種	23年度	9	91	100	22	270	292	144,690	1,600,810	1,745,500
	22年度	17	97	114	51	226	277	391,450	1,566,420	1,957,870
第4種	23年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	22年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第5種	23年度	0	2	2	0	4	4	0	446,100	446,100
	22年度	0	1	1	0	14	14	0	2,985	2,985
合 計	23年度	28	282	310	44	525	569	185,920	2,809,280	2,995,200
	22年度	95	236	331	148	452	600	559,405	2,152,705	2,712,110

イ 違反広告物簡易除却数

年 度	簡易除却個数 (総数)				
	はり紙	はり札	立て看板	広告旗	計
23	3	11	0	0	14
22	2	39	0	0	41

(3) 景観計画策定事業

平成23年4月1日に景観法に基づく景観行政団体へ移行し、景観計画の策定に向けて住民懇話会や庁内作業部会を開催した。また住民によるカメラリレーでの景観の収集や景観アンケートを行った。

ア 住民懇話会の開催状況

区 分	平成23年度		平成22年度		計	
	開催回数	参加延人数	開催回数	参加延人数	開催回数	参加延人数
島田ブロック懇話会	4回	53人	1回	18人	5回	71人
空港周辺ブロック懇話会	4回	54人	1回	21人	5回	75人
金谷ブロック懇話会	4回	47人	1回	18人	5回	65人
川根ブロック懇話会	4回	28人	3回	38人	7回	66人
代表者会議	1回	13人	—	—	1回	13人

区 分	懇話会の内容
第1回	島田市の景観目標像について
第2回	景観形成の基本方針について
第3回	景観形成基準、景観重点地区について
第4回	景観計画の素案について
代表者会議	景観計画の素案について

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明														
イ その他住民の意向調査 カメラリレーによる地域のおすすめの景観を収集 景観アンケートの実施 518人/940部 (回収率: 55%)															
2目 土地区画整理費	決算額	125,433,100円													
1 組合施行土地区画整理事業	静岡県建設事業費等市町負担金徴収条例に基づく負担金を支出するとともに、島田市土地区画整理事業助成要綱に基づく補助を往還下土地区画整理組合に行った。 往還下土地区画整理組合では、建物移転補償、都市計画道路・区画道路・街区造成工事等の整備を行った。 (単位: 円)														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">組合施行土地区画整理事業</td> <td>往還下土地区画整理事業負担金 (社会資本整備総合交付金分)</td> <td>22,500,000</td> </tr> <tr> <td>土地区画整理事業補助金 (市補助金)</td> <td>30,000,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(財源内訳) 一般財源 52,500,000</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業の概要	事業費	組合施行土地区画整理事業	往還下土地区画整理事業負担金 (社会資本整備総合交付金分)	22,500,000	土地区画整理事業補助金 (市補助金)	30,000,000			(財源内訳) 一般財源 52,500,000	
事業名	事業の概要	事業費													
組合施行土地区画整理事業	往還下土地区画整理事業負担金 (社会資本整備総合交付金分)	22,500,000													
	土地区画整理事業補助金 (市補助金)	30,000,000													
		(財源内訳) 一般財源 52,500,000													
2 組合施行土地区画整理事業 (繰越明許)	(単位: 円)														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(繰越明許) 組合施行土地区画整理事業</td> <td>土地区画整理事業補助金 (市補助金)</td> <td>14,410,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>建物補償2件</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(財源内訳) 一般財源 14,410,000</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業の概要	事業費	(繰越明許) 組合施行土地区画整理事業	土地区画整理事業補助金 (市補助金)	14,410,000		建物補償2件				(財源内訳) 一般財源 14,410,000
事業名	事業の概要	事業費													
(繰越明許) 組合施行土地区画整理事業	土地区画整理事業補助金 (市補助金)	14,410,000													
	建物補償2件														
		(財源内訳) 一般財源 14,410,000													
(参考) 平成23年度往還下土地区画整理事業 実績 (組合施行)															
1 工事															
(1) 公共施設															
ア 都市計画道路 二軒屋牛尾線 (W=16m) 道路工 L=143m、舗装工 A=2,350㎡															
イ 区画道路 6-3号線 (W=6m) 道路工 L=102m、舗装工 A=310㎡															
(2) 街区造成等 宅地整地 2, 3, 4, 5, 6街区 造成工 A=0.4ha															
2 業務委託 出来形確認測量(A=26.8 ha)等 N=5件															
3 補償 建物移転等 (平成23年度分) N=2戸 (平成22年度繰越分) N=4戸															
3目 街路事業費	決算額	628,272,235円													
1 幹線街路整備事業	(1) 横井中央線整備事業 平成21年度から平成25年度までの5か年の都市再生整備計画を樹立し、社会資本整備総合交付金の補助制度を活用して、(都)横井中央線及び周辺地区の整備を行う。 平成23年度は、(都)横井中央線については道路詳細設計、電線共同溝詳細設計、物件調査及び用地取得・物件														

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
移転補償、周辺整備地区については改良工事、測量・物件調査及び用地取得・物件移転補償を行った。				
(単位：円)				
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
横井中央線整備事業(大津通・中河町工区) (社会資本整備総合交付金事業・大津通り地区)	横井中央線側溝布設工事 他2件 横井中央線詳細設計業務委託 道路詳細設計 L=360m 歩道橋詳細設計 一式 (市)大津通り線電線共同溝詳細設計業務委託 L=400(200×2)m (市)大津通り線電線共同溝詳細設計業務委託(その2) L=320(160×2)m 横井中央線物件調査再算定業務委託(その1) 建物調査(再算定) N=8件 横井中央線物件調査再算定業務委託(その2) 建物調査(再算定) N=7件 ほか 業務委託 4件 登記付帯事務委託 8件 用地取得 A=1,814.22㎡ 物件移転補償 建物、工作物、立竹木 N=11件	292,924,424	工事請負費 4,373,250 委託料 5,544,000 昭和設計(株) 委託料 5,460,000 昭和設計(株) 委託料 4,672,500 昭和設計(株) 委託料 2,471,700 昭和設計(株) 委託料 2,394,000 玉野総合コンサルタント(株) 静岡支店 委託料 1,596,000 委託料 2,806,492 用地費(前払金含む) 117,349,718 補償費 146,256,764	
	中央小公園西線改良工事 施工延長 L=140m、W=6.0m 側溝工、舗装工	10,917,900	工事請負費 10,917,900 大和工建(株)	
	扇町祇園線物件調査算定業務委託 建物調査 N=1件 登記付帯事務委託	4,908,015	委託料 4,830,000 不二総合コンサルタント(株) 委託料 78,015	
	中溝大津通り線物件調査算定業務委託 建物調査(再算定) N=12件 財務省官地境界確定測量業務委託 A=45㎡ 用地取得 A=1.26㎡ 物件移転補償 建物 N=1件	2,761,206	委託料 1,590,750 不二総合コンサルタント(株) 委託料 462,000 不二総合コンサルタント(株) 用地費(前払金) 85,548 補償費(前払金) 622,908	
	中河町大津通り線建物等調査業務委託 建物等調査(再算定) N=13件 財務省官地境界確定測量業務委託 A=50㎡ 登記付帯事務委託 2件 用地取得 A=47.98㎡ 物件移転補償 工作物 N=7件	11,342,523	委託料 964,950 不二総合コンサルタント(株) 委託料 472,500 不二総合コンサルタント(株) 委託料 308,175 用地費 2,790,245 補償費 6,806,653	
	中央町16号線設計業務委託 道路詳細設計 L=55m	6,577,095	委託料 520,800 (有)アンスク	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	中央町16号線物件調査業務委託 建物調査 N=1件 工作物調査 N=1か所 登記付帯事務委託 用地取得 A=625.58㎡ 物件移転補償 建物、工作物 N=3件		委託料 357,000 大鐘測量設計(株) 委託料 210,630 用地費 3,263,846 補償費 2,224,819
	中河町東23号線 用地取得 A=83.46㎡	4,256,340	用地費 4,256,340
	事務費	2,556,686	事務費 2,556,686
	計	336,244,189 (財源内訳) 国庫支出金 88,794,000 市債 134,700,000 一般財源 112,750,189	工事請負費 15,291,150 委託料 34,739,512 用地費 127,745,697 補償費 155,911,144 事務費 2,556,686

(2) 東会館交差点改良事業

(都)二軒屋牛尾線が県道島田金谷線に交差する北側区間に、往還下土地区画整理事業区域内の整備と合わせ、右折車線及び歩道を設置し通行の安全を図る。

平成23年度においては用地の買戻し、側溝、舗装及び信号機移設の工事を発注し、年度内に完了しない工事については平成24年度へ繰越しを行った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
東会館交差点改良事業 (社会資本整備総合交付金事業・安全で安心な生活環境の創出)	東会館交差点改良工事 施工延長 L=170m W=16.0m 側溝工、L型側溝工、舗装工 東会館交差点信号機移設工事 信号機移設 4本	26,993,432	工事請負費(前払金) 7,700,000 (株)東海フォレスト 工事請負費(前払金) 4,000,000 高橋電気工業(株) 用地費 15,293,432
	用地取得(先行取得用地買戻し) 雑種地 A=180.56㎡		
	ほか 業務委託1件	417,900	委託料 417,900
	事務費	414,181	事務費 414,181
	計	27,825,513 (財源内訳) 国庫支出金 4,464,000 一般財源 23,361,513	工事請負費 11,700,000 委託料 417,900 用地費 15,293,432 事務費 414,181

(3) 東町御請線改良事業

(都)東町御請線は、東町の藤枝市境から御請の市道新谷口道線までに至る延長2.4kmの主要幹線である。事業区間は、県道島田大井川線から市道新谷口道線までの新設区間を含む1.5kmで、六合地区の東西交通の幹線的な役割を持ち、朝の通勤ラッシュ時における谷口橋北側の生活道路の混雑の解消が期待される路線である。

平成23年度は、平成24年度からの社会資本整備総合交付金事業採択に向け、事業効果分析業務委託を実施し

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

た。また事業の進捗を図るために用地測量調査を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
東町御請線改良事業 (市単独事業)	東町御請線用地測量調査業務委託 用地測量調査 A=50,000㎡	8,935,500	委託料 8,935,500 大鐘測量設計(株)
	ほか 業務委託2件	745,500	委託料 745,500
	事務費	37,675	事務費 37,675
	計	9,718,675 (財源内訳) 一般財源	委託料 9,681,000 事務費 37,675
		9,718,675	

2 幹線街路整備事業(繰越明許)

(1) 横井中央線整備事業

(都)横井中央線の代替地造成工事及び用地取得・物件移転補償、周辺整備地区については測量設計及び用地取得・物件移転補償を行った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 横井中央線整備事業 (大津通・中河町工区) (社会資本整備総合 交付金事業・大津通 り地区)	(繰越明許) 横井中央線代替地造成工事(その2) 造成工 A=560㎡ 道路工 L=25m 横井中央線用地取得 A=550.27㎡ 横井中央線物件移転補償 建物、工作物 N=15件 中河町24号線他測量設計調査業務委託 路線測量 L=300m 用地測量 A=13,337㎡ 道路詳細設計 L=300m 土質調査 N=3か所 建物調査 N=3戸 中河町大津通り線用地取得 A=0.98㎡ 中河町大津通り線物件移転補償 工作物 N=1件	177,878,778 (財源内訳) 国庫支出金 0 市債 124,200,000 一般財源 53,678,778	工事請負費 5,132,650 (株)アーク東海 用地費 50,480,090 補償費 111,836,038 委託料 9,870,000 (株)フジヤマ 用地費 90,000 補償費 470,000

4目 都市下水路費

決算額

42,478,596円

1 都市下水路整備事業

(1) 中央排水区第1雨水幹線整備事業

中央排水区第1雨水幹線の断面不足による溢水を解消するため、平成21年度から整備に着手し、平成23年度までに水路工 L=153.7mを整備した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
中央排水区第1雨水 幹線整備事業 (社会資本整備総合 交付金事業・大津通 り地区)	中央排水区第1雨水幹線整備工事 施工延長 L=38.4m 水路工 L=36.5m 縁石工 L=37.3m 舗装工 A=179㎡	34,435,829 (財源内訳) 国庫支出金 33,250,000	工事請負費 33,394,200 (株)アーク東海 補償費 205,259

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
	補償費 引込電線、ガス管移設 1式	市債 300,000 一般財源 885,829	事務費 836,370

5目 公園管理費	決算額	129,548,803円
----------	-----	--------------

1 都市公園管理事業

(1) 公園管理運営等委託経費

市内には、約110haの都市公園・緑地等があり、機動性のある管理が求められている。このことから受託者と日常の連絡調整を密にし、安全性、景観を優先した管理、保全に努めた。

また、ばらの丘公園については、平成18年度から指定管理者制度を導入し、(有)ローズショップを指定管理者として管理運営を委託している。

【委託料】

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
都市公園等管理委託	委託業務内容 機械芝刈・抜取除草・病虫害防除 ・剪定刈込・施肥・施設掃除・ 安全パトロール施設管理・簡易 維持修繕工事	53,865,000	㈱まちづくり島田
島田市ばらの丘公園 管理運営委任	委任業務内容 島田市ばらの丘公園管理運営	9,500,000	(有)ローズショップ
都市公園等遊具安全 点検業務委託	委託業務内容 公園に設置されている遊具の専 門業者による点検業務 ・市街地整備課所管の公園57か所 ・各町内会管理の広場28か所	548,100	㈱田中スポーツ設備
	委託業務内容 野守公園内ボブコースター点検	840,000	㈱ジャクエツ環境事業
浄化槽維持管理業務 委託	委託業務内容 市内25公園の浄化槽30基の専門 業者による維持管理(清掃含む)	2,074,912	市内5業者
野守公園ボブコース ター運行管理業務委 託	委託業務内容 年間土・日・祭日・夏休み期間中 のボブコースター運行管理業務、 乗降者の乗降補助	1,126,496	(社)島田市シルバー人材セ ンター
野守の池環境改善対 策業務委託	委託業務内容 野守の池の環境改善(EM菌の投 入、水質調査)	126,000	NPO法人 まちづくり川根の 会
計		68,080,508	

(2) 公園長寿命化計画策定【平成23年度新規事業】

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
公園長寿命化計画策 定業務委託 (社会資本整備総合 交付金・公園施設長 寿命化計画策定)	委託業務内容 中央公園内の施設及び遊具の改 修計画策定に係る調査	4,033,050 (財源内訳) 国庫支出金 2,000,000 一般財源 2,033,050	中央コンサルタンツ㈱静岡 事務所

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 維持修繕工事
公園遊具・公園施設の不具合箇所の修繕を機動的に実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
公園遊具修繕	都市公園等遊具修繕 遊具修繕(鉄棒、アスレチック等)	1,571,850	(株)田中スポーツ設備 ほか
公園施設修繕	都市公園等施設修繕 公園内施設(トイレ、外灯、浄化槽、フェンス等)	6,199,512	(株)太田 ほか
計		7,771,362	

(4) 施設修繕工事

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
中央公園人間ロープウェイ遊具改修工事	木製人間ロープウェイ 1基 調整ボックス、ゴムストッパー、滑車 一式 周辺整備工 一式	976,500	工事請負費 976,500 (株)田中スポーツ設備
中央公園四阿修繕工事	四阿修繕一式 柱6本、基礎工 N=6か所 方杖 N=14か所	861,000	工事請負費 861,000 信栄建設(株)
その他修繕		1,160,250	
計		2,997,750	

2 緊急雇用創出事業【平成23年度新規事業】

公園ガイドブック作成等委託事業

市民の身近な余暇活動に活用するため、島田市内の公園等をまとめた「公園ガイドブック」「島田市中央公園ガイドブック」を作成した。

事業名	期間	雇用人数(人)	金額(円)	委託先
公園ガイドブック等作成業務委託	H23. 6. 1～ H23. 10. 31	2	2,976,750	(株)エーピーアイ

3 ばらの丘公園年度別入園者数

(単位：人)

年度	有 料 入 園 者				免除入園者	合計	
	個 人		団 体				
	一 般	小中学生	一 般	小中学生			
23	48,395	1,749	25,002	1,155	76,301	6,563	82,864
22	52,282	1,899	22,583	1,318	78,082	6,026	84,108

6目 公園整備費

決算額

23,563,260円

1 観光施設整備事業費補助金(県費)

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
野守の池散策道整備工事 (第一工区)	散策道整備 L=215.7m 釣りデッキ N=6か所 管理施設工 一式	11,359,950	工事請負費 11,359,950 高橋建設(株)
野守の池散策道整備工事 (第二工区)	散策道整備 L=188.3m 景石工 L=50m 階段工・管理施設工 一式	8,660,400	工事請負費 8,660,400 (株)田崎組

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
野守の池周辺植栽工 事	植栽 L=430m (植栽工 一式、支柱工 N=16本 付帯工 N=16か所、客土工 N=16本)	1,979,650	工事請負費 1,979,650 (株東海フォレスト)
用地取得	2件	1,358,210	
事務費	事務費	205,050	
	計	23,563,260 県支出金 11,000,000 市債 12,300,000 一般財源 263,260	工事請負費 22,000,000 用地費 1,358,210 事務費 205,050
7目 緑化事業推進費	決算額	4,295,592円	
1 緑化活動推進事業			
(1) ばらのまちづくり推進事業			
島田駅南北広場・島田停車場線沿い等に、「ばら樽プランター」を設置した。市民会館東等の花壇及び「ばら樽プランター」の定期的な管理を業者に委託するとともに、日常管理は地元の理解と協力のもとに行われ、市民参加による「ばらのまちづくり」の推進に取り組んだ。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
ばらのまちづくり推進事業(ばら管理業務委託)	島田駅南北広場のばら樽 島田停車場線等のばら樽 市民会館東花壇 駅前緑地周辺花壇 中部電力周辺花壇等	1,298,850	(株)まちづくり島田
(2) 緑化活動推進事務費			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
生け垣づくり補助金	24件	1,423,942	
誕生の木贈呈事業	新生児へばらの苗木の贈呈 475人	520,455	
緑化推進事業補助金	緑化推進活動6団体への支援	700,000	島田市花の会 400,000 谷口美里会 100,000 金谷牛尾花の会 50,000 横岡花の会 60,000 花ともだち 40,000 野の花の会 50,000
8目 公共下水道費	決算額	468,178,000円	
1 公共下水道事業特別会計繰出金			
公共下水道事業に係る人件費等に要する経費の繰出を行った。 ・平成23年度公共下水道事業特別会計繰出金468,178,000円			
9目 市街地再開発費	決算額	580,715,020円	
1 中心市街地優良建築物等整備事業			
(1) 市街地再開発事業費補助金(社会資本整備総合交付金事業・地域住宅支援分)			
対象事業：新島田ショッピングビル地区優良建築物等整備事業			
施行者：新島田ショッピングビル建設組合			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

事業期間：平成21年度～平成23年度
 平成23年度は建築設計費及び共同施設整備費に対し、平成22年度分（繰越明許）と合わせて291,700千円を交付した。
 平成23年度交付決定額に対する工事進捗率は31%であった。

(単位：円)

交付対象 年 度	交 付 額	財 源 内 訳			備 考
		国庫支出金	県支出金	一般財源	
平成22年度	218,400,000	145,600,000	36,400,000	36,400,000	繰越明許
平成23年度	73,300,000	41,300,000	16,000,000	16,000,000	
計	291,700,000	186,900,000	52,400,000	52,400,000	

2 中心市街地交流拠点施設整備事業

民間事業者が優良建築物等整備事業で整備した複合建物の一部をスケルトンで取得し、交流拠点施設として内装・設備を整備する。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
中心市街地交流拠点 施設整備事業 (社会資本整備総合 交付金事業・大津通 り地区)	(債務負担行為) 中心市街地交流拠点施設整備工事 監理業務委託 整備面積 A=3,550m ² 進捗率 52%	270,592,720 (財源内訳) 国庫支出金 160,650,000 市債 103,800,000 一般財源 6,142,720	工事請負費 264,600,000 (株)アーク東海 委託料 5,400,000 企業組合針谷建築事務所 事務費 592,720
	(繰越明許) 中心市街地交流拠点施設整備事業 施設設計業務委託 基本設計、実施設計 対象面積 A=4,077m ²	18,333,000 (財源内訳) 国庫支出金 5,400,000 一般財源 12,933,000	委託料 18,333,000 企業組合針谷建築事務所

5項 住宅費	決算額	349,906,972円
2目 住宅管理費	決算額	33,895,152円

1 住宅管理事業

(1) 市営住宅施設維持修繕経費

定期的な住宅パトロールや入居者からの申し出等により、修繕工事を実施した。

また、市営住宅の適正かつ合理的な維持管理を行うとともに、良好な住環境の保全に努め、今後も必要な修繕を実施する。施設修繕工事については、現地建替え住宅のうち、中溝町住宅3戸、中溝町第一住宅3戸、旭町第一住宅3戸、計9戸の耐震補強工事を行うとともに、代替地である大草住宅の建設に伴い、向谷町住宅5戸、旗指住宅2戸、中溝町第二住宅1戸、計8戸の解体工事を実施した。

ア 修繕の状況

年度	小破修繕		施設修繕工事		解体工事		震災対応修繕		合 計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
23	128	3,292,728	5	11,289,600	3	6,352,500	0	0	136	20,934,828
22	133	3,973,346	5	3,781,050	3	2,394,000	6	698,565	147	10,846,961

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																						
イ 敷金	市営住宅敷金残高及び敷金運用益収入状況																																						
	年度	敷 金(円)	敷金運用益(円)																																				
	23	16,301,300	135,879																																				
	22	16,940,600	125,581																																				
(2) 市営住宅管理事務費	平成23年度の市営住宅管理戸数は、20団地343戸。 管理戸数の約45%にあたる151戸が、既に耐用年数を過ぎている。現地建替予定で空き家となっている住宅については、必要な補修を行ったうえで、用途廃止予定住宅からの移転者を優先的に入居させる。																																						
ア 住宅の状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">管 理 戸 数</th> <th colspan="4">築 後 経 過 年 数 別 戸 数</th> <th rowspan="2">年間 入居 戸数</th> <th rowspan="2">年間 退去 戸数</th> <th rowspan="2">子育て世 代型住宅 入居戸数</th> </tr> <tr> <th>20年未満</th> <th>20年以上</th> <th>30年以上</th> <th>40年以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>343</td> <td>96</td> <td>48</td> <td>24</td> <td>175</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>351</td> <td>104</td> <td>40</td> <td>48</td> <td>159</td> <td>8</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>政策空家56戸（元島田住宅3戸、三ッ合町住宅2戸、旗指住宅2戸、中溝町住宅2戸、中溝町第一住宅2戸、旭町第一住宅2戸、旭町第二住宅3戸、伊太第三住宅3戸、伊太第四住宅6戸、根岸住宅5戸、家山住宅3戸、北部住宅6戸、大和田第一住宅6戸、大和田第二住宅11戸）</p>								年度	管 理 戸 数	築 後 経 過 年 数 別 戸 数				年間 入居 戸数	年間 退去 戸数	子育て世 代型住宅 入居戸数	20年未満	20年以上	30年以上	40年以上	23	343	96	48	24	175	10	20	18	22	351	104	40	48	159	8	18	18
年度	管 理 戸 数	築 後 経 過 年 数 別 戸 数				年間 入居 戸数	年間 退去 戸数	子育て世 代型住宅 入居戸数																															
		20年未満	20年以上	30年以上	40年以上																																		
23	343	96	48	24	175	10	20	18																															
22	351	104	40	48	159	8	18	18																															
イ 住宅使用料の状況	<p>納入遅延者に対しては、督促状や住宅訪問等により住宅使用料の年度内完納を促している。新規の入居者は口座振替を基本としている。また、解雇等による収入の低下や、高齢による心身の変化により遅延する入居者が増えてきており、新たな対応の検討が必要となっている。家賃納入に不誠実な入居者に対しては明渡請求をした。</p> <p>未収入額は、平成15度分から平成22年度分までを合わせると1,062,600円となっている。 大和田第一、第二住宅については、飲料水使用料も徴収している。</p>																																						
(ア) 家賃・駐車場料現年度収納状況	(単位：円)																																						
	年度	家賃調定額	駐車場料 調定額	合 計	収入済額	未収入額	滞納 件数	滞納 者数	収納率 (%)																														
	23	56,780,100	3,533,100	60,313,200	59,768,300	544,900	55	22	99.09																														
	22	58,440,100	3,652,400	62,092,500	61,512,100	580,400	46	18	99.07																														
(イ) 大和田住宅飲料水使用料現年度収納状況	(単位：円)																																						
	年度	調定額	収入済額	未納額	滞納件数	滞納者数	徴収率 (%)																																
	23	259,630	234,710	24,920	14	3	90.40																																
	22	254,870	241,080	13,790	13	2	94.59																																
3目 建築指導費	決算額 102,085,760円																																						
1 建築指導事務費	(1) 建築関係申請処理状況																																						
	<p>建築確認申請の取扱件数は、平成22年度の約4割減となっている。設計事務所や住宅メーカー等からの道路、敷地、建築基準法に関する事前の相談については、4m未満道路の取扱いに関する問合せと1,000㎡を超える宅地分譲等の開発地内道路の道路構造基準などについての相談が増加している。また、市民からの耐震診断をはじめとする建築行政全般に関する相談がある。</p>																																						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

(単位：件)

件 名	件 数		内 訳	備 考
建築確認	23年度	68	市物件 44 県物件 24	計画通知・計画変更等を含む
	22年度	119	市物件 90 県物件 29	
建築許可	23年度	33	市物件 0 県物件 33	第43条第1項(道路接道許可) 33
	22年度	41	市物件 0 県物件 41	第43条第1項(道路接道許可) 39 認定 2
長期優良住宅認定	23年度	140	市物件 69 県物件 71	平成21年度から実施
	22年度	150	市物件 84 県物件 66	
不適格建築物変更登録	23年度	2	県物件 2	変更 2
	22年度	1	県物件 1	
道路位置指定	23年度	9		指定 9、変更 0、廃止 0
	22年度	4		

※建築確認は工作物と昇降機を含む。

2 建築物等耐震性向上事業

(1) わが家の専門家診断事業

建物の倒壊による被害を防止するため、専門家(相談士)による建物の耐震診断を実施し、補強につなげることにより災害時の減災をめざす。対象建物は、建築基準法が改正された昭和56年5月以前に建築された木造住宅に限る。

項 目	平成23年度	平成22年度
事業費	7,245,000円	5,850,000円
うち委託料	7,245,000円 (45,000円×161棟)	5,850,000円 (45,000円×130棟)

(2) 既存建築物耐震性向上事業

地震発生時における既存建築物の倒壊による被害を防止するため、昭和56年5月以前に建築された建物に対して精密診断を実施するための費用を補助するもので、建物の耐震化を図り被災時の市民の安全と生活の安定を確保する。

項 目	平成23年度		平成22年度	
補 助 額	7,685,000円		11,004,000円	
実施建物 木造住宅補強計画	73棟	7,024,000円	110棟	10,572,000円
非住宅型	4棟	661,000円	3棟	432,000円

(3) 木造住宅耐震補強助成事業

地震発生時における木造住宅の倒壊による被害を防止し、市民の生命を守るため昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震補強工事を実施する者に対し、一般世帯に50万円、高齢者のみ世帯等に70万円の補助金を交付する。平成23年3月1日から3月31日までに申請した工事については、1件あたり30万円の国の補助金が上乗せされた(66棟)。

項 目	平成23年度	平成22年度
補 助 額	45棟(19棟) 26,249,000円	112棟(38棟) [66棟(24棟)] 83,359,000円

※ () 内の数字は高齢者等件数、[]内の数字は繰越件数

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
(4) ブロック塀等耐震改修促進事業	地震発生時におけるブロック塀等の倒壊又は転倒による災害を防止し、震災時における避難路の確保と市民生活の安全を図るため、補助金を交付した。	
項 目	平成23年度	平成22年度
補 助 額	26件 1,182,000円	22件 1,141,000円

4目 住宅建設費	決算額	141,883,846円
----------	-----	--------------

1 市営住宅建設事業

(1) 大草住宅建設事業
 第4期工事を平成23年度から平成24年度までの2か年で実施する。平成23年度は本体工事に着手した。平成24年度は引き続き本体工事を実施するとともに、駐車場等外構工事を実施し、第4期工事が完成となる。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
大草住宅建設事業 (社会資本整備総合交付金事業・住宅・建築物及び市街地の安全性の向上)	大草住宅第4期建設工事	141,883,846	工事請負費
	構 造：RC造（中層耐火造） 階 数：4階 戸 数：24戸 延 床：A=1,572.29㎡ 駐車場：37台	工事請負費 136,300,000 委託料 4,712,400 事務費他 871,446	本体工事 109,000,000 (株)小沢組 電気設備工事 13,500,000 高橋電気工業(株) 機械設備工事 13,800,000 (株)太田 委託料 4,712,400 設計・監理業務委託 石川一級建築士事務所
	計	141,883,846 (財源内訳) 国庫支出金 65,500,000 市債 65,500,000 一般財源 10,883,846	

9 款

消 防 費

1 項 消防費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
9 款 消防費	決算額 1, 578, 230, 064円
1 項 消防費	決算額 1, 578, 230, 064円
1 目 常備消防費	決算額 1, 203, 376, 709円

1 消防広域化事業

(1) 消防通信指令業務運用事業

平成20年度から、消防通信指令事務を島田市と川根本町が焼津市へ事務委託する方式で共同運用している。

ア 消防通信指令事務に係る負担金 31,400,775円

(2) 消防広域化準備会事業

静岡地域3市2町（静岡市、島田市、牧之原市、吉田町、川根本町）の枠組みで、消防救急の広域化を平成28年度に実現するため、平成22年8月、静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会を発足した。

平成23年度中は、「静岡地域消防救急広域化運営計画策定指針」の策定を行い広域化後の消防組織運営に係る経費負担等における諸課題の検討及び調整を行った。

ア 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会負担金 135,400円

2 消防救急無線デジタル化整備事業

平成28年5月末までに移行する消防救急無線デジタル化に伴い、静岡地域の3市2町では消防救急の広域化に合わせ、2重投資とならぬよう共同で整備することとした。

既存の施設及び設備を利用して整備費の低減化を図り、地域に最適な設備を構築することを目的に基本設計業務を委託した。

ア 消防救急無線デジタル化整備事業基本設計業務委託料 2,481,066円

3 本部費

消防学校等負担金

職員研修として、消防学校をはじめ、各種の教育機関が実施する研修に次のとおり派遣し、専門的な知識や技能等の習得を図った。

	教育種別	実施年月日	期間(日)	受講者(人)	負担金(円)
消防 大学 校	第11期新任消防長科	H23. 5. 16～5. 26	9	1	50,800
	第25期幹部科	H23. 6. 13～7. 28	33	1	239,800
	第26期幹部科	H23. 8. 31～10. 19	33	1	247,000
県 消 防 学 校	第75期初任科	H23. 4. 6～9. 22	115	5	1,295,000
	第28期救助科	H23. 9. 28～10. 26	20	4	172,000
	第5回薬剤投与講習	H23. 10. 11～11. 24	32	1	92,360
	第10期上級幹部科	H23. 10. 31～11. 2	3	2	21,500
	第25期中級幹部科	H23. 11. 9～11. 17	7	2	41,500
	第6期警防科(特殊災害)	H23. 11. 28～12. 9	10	2	92,400
	第9期予防査察科	H23. 12. 6～12. 21	12	2	77,600
	第21期救急科	H24. 1. 11～2. 29	36	7	479,500
そ の 他 の 研 修	第36期火災調査科	H24. 3. 5～3. 16	10	2	103,200
	第40期救急救命士研修	H23. 4. 5～10. 7	126	1	1,990,000
	第41期救急救命士研修	H23. 9. 9～3. 19	126	1	2,010,000
	気管内挿管実習	H23. 10. 3～10. 21	19	1	270,000
	テクニカルロープレスキュー	H23. 9. 28～9. 30	3	1	46,000
	2級小型船舶免許取得講習会	H23. 11. 5、16	2	1	158,000
	玉掛け技能講習会	H23. 12. 8～12. 11	3	2	45,040
小型移動式クレーン運転技能講習会	H24. 2. 2～2. 5	3	2	52,200	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
4	緊急雇用創出事業【平成23年度新規事業】 将来の電子ファイル検索システム導入に向け、保管する消防用設備台帳等をマイクロフィルム化した。併せて、民間業者に業務委託することにより雇用を創出した。 <div style="text-align: right;">(単位：円)</div>			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	消防用設備台帳等データ化事業	消防用設備台帳等のマイクロフィルム化を民間委託し、事務の効率化と保管スペースの有効活用を図り、併せて雇用の創出に努めた。	4,830,000 (財源内訳) 県支出金 4,830,000	委託料 4,830,000 (株)工業複写センター
5	東日本大震災災害活動支援経費 平成23年3月11日に発生した東日本大震災に、島田市消防本部緊急消防援助隊が出動し要した経費を計上した。 <div style="text-align: right;">(単位：円)</div>			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	東日本大震災災害活動支援経費	東日本大震災の出動経費	324,020 (財源内訳) 国庫支出金 324,020	旅費 15,600 燃料費 27,608 修繕料 280,812
6	消防通信指令システム整備事業【平成23年度新規事業】 平成25年3月31日までに焼津市との通信指令事務共同運用が解消されるため、静岡地域消防救急広域化までの災害に対し、初動体制がとれるよう最新の通信指令システムを構築するための設計業務を委託した。 <div style="text-align: right;">(単位：円)</div>			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	消防通信指令システム整備事業	高機能指令センター整備に伴う設計業務委託	761,250 (財源内訳) 一般財源 761,250	設計業務委託料 761,250 (株)ヨコハマシステムズ
7	島田消防署費 島田消防署自動車購入事業 島田消防署へ災害時の後方支援を目的とした支援車を配備した。 <div style="text-align: right;">(単位：円)</div>			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	島田消防署自動車購入事業	支援車の購入 (1台) 車両の本体の購入及び艀装 8,521,352	8,521,352 (財源内訳) 一般財源 8,521,352	備品購入費 8,347,500 河村自動車 役務費、公課費 173,852
8	金谷消防署費 金谷消防署自動車購入事業 金谷消防署の査察車は、18年が経過し老朽化も著しかったため更新した。 <div style="text-align: right;">(単位：円)</div>			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	金谷消防署自動車購入事業	査察車の更新 (1台)	4,233,950 (財源内訳)	備品購入費 4,147,500 (有)大池モータース商会

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
		一般財源 4,233,950	役務費、公課費 86,450

9 主要活動状況

(1) 火災発生状況

ア 件数及び損害状況

区 分	火 災 件 数					焼 損 棟 数	り 災 世 帯	焼 失 面 積		死 者 (人)	負 傷 者 (人)	損 害 額 (千円)
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計			建 物 (㎡)	林 野 (a)			
H23. 4	1			2	3	1					1	61
5				2	2							26
6												
7	3				3	3	1	276			1	10,837
8	1				1	1	1	155				14,258
9	3				3	3	2					165
10	1				1	3	1	33				900
11												
12												
H24. 1	3		1	2	6	3	1	43				4,160
2			1	1	2							400
3	6				6	8	4	216		1	4	20,032
合 計	18		2	7	27	22	10	723		1	6	50,839
22 年度	16	1	6	15	38	17	9	683		1	3	53,058

※建物の焼失面積は床面積で算出

イ 原因別状況

(単位：件)

区 分	平成 23 年度		平成 22 年度		前年度比
	件数	構成比率(%)	件数	構成比率(%)	
放火(疑含)・火遊び	3	11.1	12	31.6	△9
ガスコンロ	3	11.1	1	2.6	2
電気機器・配線	2	7.4	4	10.4	△2
たばこ	4	14.8	2	5.3	2
野焼き・ゴミ焼き	1	3.7	5	13.2	△4
その他(車両・工業用機械等)	11	40.8	9	23.7	2
不明	3	11.1	5	13.2	△2
合 計	27	100.0	38	100.0	△11

ウ 管轄別火災発生件数

(単位：件)

区 分	平成 23 年度	平成 22 年度	比 較
島田消防署	6	9	△3
六合分遣所	5	4	1
初倉分遣所	4	6	△2
金谷消防署	6	12	△6
川根南分遣所	3	6	△3
川根北分遣所	3	1	2
合 計	27	38	△11

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(2) 管轄別立入検査実施件数 (単位：件)

区 分	平成23年度	平成22年度	比 較
消防本部（予防課）	25	29	△4
島田消防署	75	115	△40
六合分遣所	42	59	△17
初倉分遣所	75	83	△8
金谷消防署	86	100	△14
川根南分遣所	58	54	4
川根北分遣所	54	53	1
合 計	415	493	△78

(3) 救急活動状況

ア 月別出動件数

(単位：件)

区 分	火 災	自然災害	水 難	交 通	労 災	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他	医師搬送	合 計	
H23. 4	1			40	1	5	37	3	2	220	16	1	326	
5				30	4	5	37		5	189	19		289	
6				40	9	3	42		8	200	24		326	
7	2		4	28	5	4	42	1	9	226	12		333	
8			2	58	2	1	48	1	6	260	11		389	
9	1			34	6	3	52	2	6	206	13	1	324	
10				25	4	4	62		7	238	23		363	
11				32	5	1	40	2	2	227	17		326	
12				35	2	4	45	2	2	226	19		335	
H24. 1				38	4	1	51	1	7	303	16		421	
2		2		23	3	1	50	1		275	11		366	
3	4			24	2	5	47		4	239	24		349	
H23 計	出動件数	8	2	6	407	47	37	553	13	58	2,809	205	2	4,147
	搬送人員	6	2	3	421	47	36	524	12	32	2,504	195		3,782
H22 計	出動件数	6		5	427	52	30	559	11	54	2,521	246	5	3,916
	搬送人員	3		3	440	49	30	518	11	32	2,229	232		3,547

※その他は、転院搬送、資機材等搬送

イ 管轄別出動件数

(単位：件)

区 分	平成23年度	平成22年度	比 較
島田消防署	1,560	1,517	43
六合分遣所	700	614	86
初倉分遣所	431	440	△9
金谷消防署	814	705	109
川根南分遣所	302	351	△49
川根北分遣所	331	283	48
管轄外	9	6	3
合 計	4,147	3,916	231

ウ 管轄・傷病程度別搬送人員

(単位：人)

区 分	死 亡	重 症	中等症	軽 症	合 計
島田消防署	7	148	426	774	1,355

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
六合分遣所	2	62	216	397	677
初倉分遣所	2	25	132	248	407
金谷消防署		88	381	276	745
川根南分遣所		32	130	130	292
川根北分遣所		58	120	119	297
管轄外			7	2	9
合 計	11	413	1,412	1,946	3,782
平成22年度合計	5	370	1,391	1,781	3,547

(4) 救助活動状況

ア 月別出動件数

(単位：件)

区 分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故 等	建 物 損 壊 等	ガ ス 事 故 等	破 裂 事 故 等	そ の 他	合 計
H23. 4	1				1				2	4
5		2							1	3
6		4							1	5
7	3		2						2	7
8	1	6	1						1	9
9	2	3							2	7
10	1									1
11		1							2	3
12		1								1
H24. 1	3	2			1				5	11
2		1		1					1	3
3	2	1							1	4
H23 計	出動件数	13	21	3	1	2			18	58
	救助人員		26	4	2	2			16	50
H22 計	出動件数	6	25	6		5			16	58
	救助人員		26	5		4			16	51

イ 出動件数

(単位：件)

区 分	平成23年度	平成22年度	比較
管轄内	58	57	1
管轄外		1	△1
合 計	58	58	0

(5) 消防活動状況

ア 月別出動件数

(単位：件)

区 分	再燃警戒	非火災報	油漏れ	ガス漏れ	風水害	揚煙・怪煙	へり支援	救急支援	誤報	その他	合 計
H23. 4			2			2	7	34			45
5	1	1	2			1	6	20		3	34

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

6		2	1				1	26		1	31	
7	4	4	2		4	2	3	40		2	61	
8	2	4	6				1	36		3	52	
9		5	1		3		6	25	2	7	49	
10		4	2			3	4	35	1	1	50	
11		2	2			1	12	33		2	52	
12		2	2				3	34		5	46	
H24. 1	3	3	4	1			4	49			64	
2		1	2				1	38		1	43	
3	4		4				1	5	31	1	5	51
H23	出動件数	14	28	30	1	7	11	52	401	4	30	578
計	出動人員	49	239	193	12	23	41	272	1,577	29	181	2,616
H22	出動件数	8	35	29	2	1	9	55	389	5	32	565
計	出動人員	27	315	180	27	2	68	279	1,532	61	176	2,667

イ 管轄別出動件数 (単位：件)

区 分	平成23年度	平成22年度	比 較
島田消防署	264	282	△18
六合分遣所	30	51	△21
初倉分遣所	29	20	9
金谷消防署	135	116	19
川根南分遣所	57	52	5
川根北分遣所	62	41	21
管轄外	1	3	△2
合 計	578	565	13

2目 非常備消防費 決算額 156,537,275円

1 委員報酬

(1) 消防団員

ア 報酬額表

階 級	報酬年額 (円)	人数 (人)	報酬金額 (円)
団 長	100,000	1	100,000
副団長	85,000	5	425,000
本部分団長	65,000	16	1,040,000
分団長	65,000	16	1,040,000
副分団長	50,000	16	800,000
部 長	40,000	39	1,560,000
班 長	40,000	155	6,200,000
団 員	30,000	※641	19,120,000
合 計		※889	30,285,000

※団員数については、途中入退団者を含む。

イ 退職報償金

退職団員数 (人)	支払い対象者数 (人)	退職報償金額 (円)	備 考 (円)
66	63	14,989,000	財源：消防団員退職報償金収入 12,648,000

※ H22年度未退団者

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 職員給与費			
(1) 災害補償費			
	区 分	金 額 (円)	備 考
	遺族補償費	2,044,700	財源：消防団員等公務災害補償費収入
	公務災害補償費	38,060	財源：消防団員等公務災害補償費収入
	消防費負担金	23,789,000	消防団員等公務災害補償等共済基金への負担金
3 消防団活動事業			
(1) 消防団活動経費			
	消防団機能の強化を図るため、装備品の充実や資機材の整備を行うとともに、資質向上をめざし訓練、研修会及び講習会を実施した。		
	また、平成23年度は、全国女性消防操法大会へ出場した。		
ア 活動状況			
	区 分	内 容	
	式典	入団式、退団式、消防出初式ほか	
	訓練	新入団員講習会（2回）役員教養訓練（2回）、水防訓練、非常招集訓練（2回）、総合防災訓練、地域防災訓練、地震対策研修会ほか	
	啓発・広報	秋・春火災予防運動、年末年始特別警戒、幼稚園・保育園花火教室ほか	
	会議	正副団長会議、本部会議、総務企画部会、訓練指導部会、方面隊会議、分団部会議ほか	
	大会出場	第20回全国女性消防操法大会出場（出場に向けての訓練実施） 大会 平成23年10月19日 横浜市消防訓練センター 交付金 2,500千円	
(2) 消防団出動経費			
ア 出動状況			
	区 分	出動人数(人)	費用弁償(出動手当)(円)
	火災出動	1,908	6,678,000
	訓練出動	6,944	20,832,000
	警戒出動	6,001	18,003,000
	捜索出動	259	777,000
	計	15,112	46,290,000
3目 消防施設費	決算額	99,858,335円	
1 消防施設維持管理事業			
(1) 消防自動車維持管理経費、消防団資機材維持管理経費			
	消防力の充実・維持のため車両等の修繕を行った。		
	事業の概要	件数	事業費(円) 備考
	消防自動車維持管理	62	3,555,693 車検・点検、修繕
	消防団資機材維持管理	28	829,886 可搬ポンプ修繕ほか
(2) 分団詰所及び車庫維持管理経費			
	消防団詰所のホース掛の設置、詰所の老朽化等による施設修繕等を行った。		
	事業の概要	件数	事業費(円) 工事場所等
	ホース掛け設置工事	1	3,129,000 14分団3部
	詰所増床工事	1	1,680,000 4分団2部
	雨漏り修繕	2	211,764 7分団2部、14分団3部
	ホース掛け修繕	3	814,905 12分団1部ほか

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

シャッター等修繕	5	825,720	3分団2部ほか
その他修繕	11	539,865	11分団2部ほか

(3) 防火水槽維持管理経費

事業の概要	件数	事業費 (円)	備 考
防火水槽維持管理	18	2,158,191	給水管修繕ほか

2 消防施設整備事業

(1) 消防自動車更新事業

消防自動車の更新により消防力の充実に努めた。

(単位：円)

事業の概要	事業費	備 考
消防自動車の更新 (2台) 【配備先】	36,208,109 (財源内訳)	備品購入費 35,910,000 艀 装：日本機械工業(株)本社営業部
14分団2部 (4WD)	市 債 35,900,000	シャーシ：(有)駿遠モータース商会
15分団3部 (4WD)	一般財源 308,109	事務費 298,109

(2) 消防団資機材整備事業

災害対応等に必要な資機材を整備し、消防力の充実に努めた。

(単位：円)

事業の概要	事業費	備 考
可搬式小型動力ポンプ購入 【配備先等】	4,330,200 (財源内訳)	備品購入費 4,330,200
B - 3級：6分団1部、8分団2部	県支出金 1,494,000	B - 3級 (株)セキュア
C - 1級：11分団3部	一般財源 2,836,200	C - 1級 (株)日本防災システム
D - 1級：女性操法大会用		D - 1級 (有)東海消防機材商会
無反動管そう 6本		静岡営業所
【配備先】		無反動管そう 旭産業(株)
13分団1、2部、15分団2部、 16分団1、2、3部		

(3) 消防団詰所整備事業

災害対応等の拠点となる消防団詰所を整備し、消防力の充実に努めた。

(単位：円)

事業の概要	事業費	備 考
第2分団1部詰所更新事業	25,386,000 (財源内訳)	工事請負費 24,045,000 (株)小桜建設工業
鉄骨造2階建 延床面積 88.74m ²	一般財源 25,386,000	設計管理委託料 840,000 石川一級建築士事務所
		その他 501,000

(4) 消火栓整備事業

災害対応等に必要な施設を整備し、消防力の充実に努めた。

(単位：円)

事業の概要	事業費	備 考
消火栓新設・修繕等維持管理	8,782,356	修繕料 430,056 負担金 8,352,300

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																									
4目 防災費	決算額	118,457,745円																								
1 委員報酬																										
(1) 島田市防災会議(委員36人中、10人報酬支払い)																										
実施日 平成24年2月8日																										
会議内容 ①島田市水防計画について																										
②島田市地域防災計画の改訂の承認について																										
(2) 島田市国民保護協議会 開催なし																										
2 防災対策事業																										
(1) 災害対策本部経費																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費(円)</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">備蓄物資購入事業</td> <td>アルファ米</td> <td>3,748,500</td> <td>17,000食</td> </tr> <tr> <td>アルファ米(アレルギー、高齢者用)</td> <td>58,800</td> <td>200食</td> </tr> <tr> <td>ミネラルウォーター(500ml)</td> <td>1,179,360</td> <td>14,400本</td> </tr> <tr> <td>ビスケット、クラッカー</td> <td>4,273,500</td> <td>35,200食</td> </tr> <tr> <td>災害用毛布</td> <td>4,147,500</td> <td>1,000枚</td> </tr> <tr> <td>災害用トイレ</td> <td>1,015,875</td> <td>90セット</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	事業の概要	事業費(円)	数量	備蓄物資購入事業	アルファ米	3,748,500	17,000食	アルファ米(アレルギー、高齢者用)	58,800	200食	ミネラルウォーター(500ml)	1,179,360	14,400本	ビスケット、クラッカー	4,273,500	35,200食	災害用毛布	4,147,500	1,000枚	災害用トイレ	1,015,875	90セット
事業名	事業の概要	事業費(円)	数量																							
備蓄物資購入事業	アルファ米	3,748,500	17,000食																							
	アルファ米(アレルギー、高齢者用)	58,800	200食																							
	ミネラルウォーター(500ml)	1,179,360	14,400本																							
	ビスケット、クラッカー	4,273,500	35,200食																							
	災害用毛布	4,147,500	1,000枚																							
	災害用トイレ	1,015,875	90セット																							
(2) 防災訓練経費																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>訓練名</th> <th>実施日</th> <th>訓練内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員動員訓練</td> <td>4月27日</td> <td>人事異動に伴う県及び市町の初動体制を検証するため災害対策本部職員を対象に非常招集訓練を実施した。また、同時に全職員が電話による情報伝達訓練も実施した。(動員率 96.96%)</td> </tr> <tr> <td>総合防災訓練 (静岡県総合防災訓練含む)</td> <td>8月28日</td> <td>静岡県総合防災訓練(県・2市2町共催)として、大井川緑地公園や第二小学校を主会場として自主防災会や防災関係機関と地域密着型訓練を実施し、防災意識の高揚と知識の向上を図った。また、その他の地域の各自主防災組織については単独訓練を実施した。 (市全体の参加者総数 約32,000人)</td> </tr> <tr> <td>地域防災訓練</td> <td>12月4日</td> <td>災害対策本部内の関係班による非常招集訓練・本部設置訓練及び情報伝達訓練を実施した。その後元島田公会堂と六合小学校の訓練視察を実施した。また、自主防災組織は、各地域で避難所開設訓練を含めた独自の訓練を実施した。 (市全体での参加者総数 約20,000人)</td> </tr> </tbody> </table>				訓練名	実施日	訓練内容	職員動員訓練	4月27日	人事異動に伴う県及び市町の初動体制を検証するため災害対策本部職員を対象に非常招集訓練を実施した。また、同時に全職員が電話による情報伝達訓練も実施した。(動員率 96.96%)	総合防災訓練 (静岡県総合防災訓練含む)	8月28日	静岡県総合防災訓練(県・2市2町共催)として、大井川緑地公園や第二小学校を主会場として自主防災会や防災関係機関と地域密着型訓練を実施し、防災意識の高揚と知識の向上を図った。また、その他の地域の各自主防災組織については単独訓練を実施した。 (市全体の参加者総数 約32,000人)	地域防災訓練	12月4日	災害対策本部内の関係班による非常招集訓練・本部設置訓練及び情報伝達訓練を実施した。その後元島田公会堂と六合小学校の訓練視察を実施した。また、自主防災組織は、各地域で避難所開設訓練を含めた独自の訓練を実施した。 (市全体での参加者総数 約20,000人)											
訓練名	実施日	訓練内容																								
職員動員訓練	4月27日	人事異動に伴う県及び市町の初動体制を検証するため災害対策本部職員を対象に非常招集訓練を実施した。また、同時に全職員が電話による情報伝達訓練も実施した。(動員率 96.96%)																								
総合防災訓練 (静岡県総合防災訓練含む)	8月28日	静岡県総合防災訓練(県・2市2町共催)として、大井川緑地公園や第二小学校を主会場として自主防災会や防災関係機関と地域密着型訓練を実施し、防災意識の高揚と知識の向上を図った。また、その他の地域の各自主防災組織については単独訓練を実施した。 (市全体の参加者総数 約32,000人)																								
地域防災訓練	12月4日	災害対策本部内の関係班による非常招集訓練・本部設置訓練及び情報伝達訓練を実施した。その後元島田公会堂と六合小学校の訓練視察を実施した。また、自主防災組織は、各地域で避難所開設訓練を含めた独自の訓練を実施した。 (市全体での参加者総数 約20,000人)																								
(3) 自主防災組織育成事業																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施日</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">自主防災 委員長会議</td> <td>5月24日(島田)</td> <td rowspan="3">①防災主要事業について ②年間事業計画について ③自主防災組織育成対策補助金について</td> </tr> <tr> <td>5月25日(金谷)</td> </tr> <tr> <td>5月26日(川根)</td> </tr> <tr> <td>7月20日(島田)</td> <td rowspan="3">①県総合防災訓練及び島田市総合防災訓練について ②自主防災組織育成対策補助金について</td> </tr> <tr> <td>7月21日(金谷)</td> </tr> <tr> <td>7月22日(川根)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">防災教室</td> <td>10月19日(島田)</td> <td rowspan="3">①島田市地域防災訓練について ②自主防災組織育成対策補助金について ③災害時要援護者台帳の配布について</td> </tr> <tr> <td>10月20日(金谷)</td> </tr> <tr> <td>10月21日(川根)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">防災教室</td> <td>6月29日(島田)</td> <td rowspan="2">日本赤十字社静岡県支部救急法短期講習会 (参加者：94人)</td> </tr> <tr> <td>7月1日(金谷)</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	実施日	事業概要	自主防災 委員長会議	5月24日(島田)	①防災主要事業について ②年間事業計画について ③自主防災組織育成対策補助金について	5月25日(金谷)	5月26日(川根)	7月20日(島田)	①県総合防災訓練及び島田市総合防災訓練について ②自主防災組織育成対策補助金について	7月21日(金谷)	7月22日(川根)	防災教室	10月19日(島田)	①島田市地域防災訓練について ②自主防災組織育成対策補助金について ③災害時要援護者台帳の配布について	10月20日(金谷)	10月21日(川根)	防災教室	6月29日(島田)	日本赤十字社静岡県支部救急法短期講習会 (参加者：94人)	7月1日(金谷)		
事業名	実施日	事業概要																								
自主防災 委員長会議	5月24日(島田)	①防災主要事業について ②年間事業計画について ③自主防災組織育成対策補助金について																								
	5月25日(金谷)																									
	5月26日(川根)																									
	7月20日(島田)	①県総合防災訓練及び島田市総合防災訓練について ②自主防災組織育成対策補助金について																								
	7月21日(金谷)																									
	7月22日(川根)																									
防災教室	10月19日(島田)	①島田市地域防災訓練について ②自主防災組織育成対策補助金について ③災害時要援護者台帳の配布について																								
	10月20日(金谷)																									
	10月21日(川根)																									
防災教室	6月29日(島田)	日本赤十字社静岡県支部救急法短期講習会 (参加者：94人)																								
	7月1日(金谷)																									

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

資機材 一斉点検	7月3日(島田) 7月24日(金谷) 7月31日(川根)	自主防災組織の資機材(可搬式動力ポンプ・ろ水機・発電機)の点検を実施した。
防災展	10月15日	「くらしのフェア」において、備蓄非常用食料等の防災用品の展示を行った。

(4) 防災用施設資機材整備事業 (単位:円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
防災用施設 資機材整備	避難所用防災倉庫 1棟	286,965	備品購入費 286,965 丸西ハウス
	給水タンク 1基	2,698,500	工事請負費 2,698,500 (株)田崎組
	可搬ポンプ 2台 ろ水機 2台	2,782,500	備品購入費 2,782,500
	放射線測定器 空間測定用 5台 表面測定用 1台 線量計 1台	467,250円×5台 285,600円×1台 28,350円×1台	

(5) 家具等転倒防止対策事業 (単位:円)

事業名	事業の概要	実施件数	事業費	委託業者
家具等 転倒防止事業	家具等を床、柱、壁等に固定するために金具を1世帯3個までの家具に取り付ける。	55件	519,750	石野建築

3 通信機器整備事業

(1) 通信機器更新事業 (単位:円)

事業名	事業の概要	事業費	請負(納入)業者
同報無線屋外子局 新設・移設工事	新設(本通六丁目) 1基 移設(阿知ヶ谷) 1基	3,108,000 2,205,000	沖電気工業(株)

(2) 通信機器維持管理経費 (単位:円)

事業名	事業の概要	事業費	委託業者
無線等定期 保守委託	防災行政無線保守委託 (島田地区)	4,011,000	(株)沖電気カスタマアドテックサポートサービスビジネス本部中部支社
	防災行政無線保守委託 (金谷・川根地区)	3,451,350	静岡日電ビジネス(株)

4 水防等対策事業

(1) 防災気象情報提供 (単位:円)

事業	事業の概要	事業費	備考
防災気象情報提供業務委託	防災体制構築のための気象情報の提供	3,654,000	(株)ウェザーニューズ

(2) 島田市水防訓練

実施日 平成23年6月12日(日)
会場 大井川左岸(南町多目的広場)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																			
参加団体及び参加人員	353人（島田市消防団239人、自主防災会66人、島田市消防本部21人、関係者ほか27人）																			
参加演習	水防工法（土のう拵（こしら）え、シート張り工法、月の輪工法、木流し工法、改良積み土のう工法）																			
(3) 初期水防配備体制																				
第1次配備（ウェザーニュース水防体制指標レベル1又は2、大雨洪水注意報相当）組体制	出動回数 37回																			
第2次配備（ウェザーニュース水防体制指標レベル3以上、大雨洪水警報相当）班体制	出動回数 10回																			
5 東日本大震災現地支援事業【平成23年度新規事業】																				
(1) 東日本大震災現地支援事業																				
緊急物資支援	静岡県現地支援調整本部 （岩手県遠野市） 一旦静岡県が取りまとめ て、各避難所へ配分	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="767 696 995 725">支 援 内 容</th> <th data-bbox="995 696 1150 725"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="767 725 995 763">災害用毛布</td> <td data-bbox="995 725 1150 763">1,000枚</td> </tr> <tr> <td data-bbox="767 763 995 801">災害用トイレ</td> <td data-bbox="995 763 1150 801">45個</td> </tr> <tr> <td data-bbox="767 801 995 840">便袋</td> <td data-bbox="995 801 1150 840">400枚</td> </tr> <tr> <td data-bbox="767 840 995 878">おむつ</td> <td data-bbox="995 840 1150 878">832枚</td> </tr> <tr> <td data-bbox="767 878 995 916">飲料水</td> <td data-bbox="995 878 1150 916">4,800本</td> </tr> <tr> <td data-bbox="767 916 995 954">アルファ米</td> <td data-bbox="995 916 1150 954">3,000食</td> </tr> <tr> <td data-bbox="767 954 995 992">ビスケット</td> <td data-bbox="995 954 1150 992">16,000食</td> </tr> <tr> <td data-bbox="767 992 995 1021">クラッカー</td> <td data-bbox="995 992 1150 1021">1,400食</td> </tr> </tbody> </table>	支 援 内 容		災害用毛布	1,000枚	災害用トイレ	45個	便袋	400枚	おむつ	832枚	飲料水	4,800本	アルファ米	3,000食	ビスケット	16,000食	クラッカー	1,400食
支 援 内 容																				
災害用毛布	1,000枚																			
災害用トイレ	45個																			
便袋	400枚																			
おむつ	832枚																			
飲料水	4,800本																			
アルファ米	3,000食																			
ビスケット	16,000食																			
クラッカー	1,400食																			
人的支援	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="406 1068 762 1097">事 業 の 概 要</th> <th data-bbox="762 1068 1150 1097"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="406 1097 762 1135">避難所・仮設住宅への慰問（呈茶）実施</td> <td data-bbox="762 1097 1150 1135"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 1135 762 1173">・ 宮城県気仙沼市（5/23・24）</td> <td data-bbox="762 1135 1150 1173">15人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 1173 762 1211">・ 福島県南相馬市（5/29）</td> <td data-bbox="762 1173 1150 1211">14人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 1211 762 1245">・ 岩手県大船渡市（6/26）</td> <td data-bbox="762 1211 1150 1245">13人</td> </tr> </tbody> </table>		事 業 の 概 要		避難所・仮設住宅への慰問（呈茶）実施		・ 宮城県気仙沼市（5/23・24）	15人	・ 福島県南相馬市（5/29）	14人	・ 岩手県大船渡市（6/26）	13人								
事 業 の 概 要																				
避難所・仮設住宅への慰問（呈茶）実施																				
・ 宮城県気仙沼市（5/23・24）	15人																			
・ 福島県南相馬市（5/29）	14人																			
・ 岩手県大船渡市（6/26）	13人																			

1 0 款

教 育 費

1 項 教育總務費

2 項 小學校費

3 項 中學校費

4 項 幼稚園費

5 項 社會教育費

6 項 保健體育費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
10款 教育費	決算額 3, 7 0 7, 6 8 7, 3 2 4 円
1 項 教育総務費	決算額 7 4 1, 5 2 2, 9 9 9 円
1 目 教育委員会費	決算額 2, 1 4 7, 2 8 9 円
1 委員報酬 教育委員会委員 4人	年間12回の定例会と3回の臨時会を開催し、付議事件の審査を行うとともに、時代の変化に応じた学校、家庭、地域社会等の教育行政に係る諸問題について協議した。
3 目 教育研究推進費	決算額 1 4 9, 9 7 5, 9 6 3 円
1 嘱託員 (45人)	特別支援教育支援員(14人)、学習指導支援員(9人)、心の教育支援員(13人)、複式学級支援員(2人)等を配置した。 特別支援教育支援員は、学習障害など特別な支援が必要な児童・生徒への個別対応のほか、支援内容や子どもの様子を記録し、学級担任等との連携を密にして指導に生かしている。学習指導支援員は、学級担任や教科担任との全体的な指導ではなかなか学習についていけない児童・生徒に対して個別に対応することで、児童・生徒が安心して授業に取り組むことができるとともに、学習における理解度を高めることができた。また、心の教育支援員は、不登校又は別室登校の児童・生徒と悩みを共感するなど個別に心のケアを行うことで、学校に対する不安が払拭でき、当該児童・生徒の登校回数が増加につながった。
2 教育研究推進事業	
(1) 各種委員会研究委託経費	昨年度に引き続き、和文化教育研究事業として六合小・六合東小・六合中へ、小中連携研究事業として初倉小・初倉南小・湯日小・初倉中へ委託した。和文化教育研究においては、島田市の教育の基本方針「豊かな心」を育てる教育活動を全校で実践している。小中連携研究事業では、小中を見通し、個に焦点を当てた教育の実践を推進した。
(2) スクールソーシャルワーカー活用事業【平成23年度新規事業】	平成22年度までは、県事業として実施してきた事業を平成23年度から市単独事業として引き続き実施。 スクールソーシャルワーカーを配置することで、不登校や暴力行為などに組織で対応する体制を整備し、児童・生徒の置かれた様々な環境に対応し、支援することができた。
(3) 問題を抱える子ども等の自立支援に関する調査研究事業【平成23年度新規事業】	平成23年度生徒指導・進路指導総合推進事業として、問題行動等の「未然防止」「早期発見・早期対応」のための指導体制の構築に関する調査・研究を行った。 事業費 762,945円 指定校 島田第二中学校
3 国際理解教育推進事業	
外国人英語指導経費	3人のALTが市内小・中学校を訪問(小学校は1校につき年平均5日、中学校は1校につき年平均71日)した。また、外国語活動の本格実施に際し、外国語活動支援員を小学校の全学級に年35時間配置した。ALTを中学校を中心に配属したことで、授業の中で実際の場면을効果的に設定することができ、子ども達が思わず伝えたいようなコミュニケーション活動を行うことができた。
4 教育活動奨励事業	
夢ふくらむ文化活動推進事業	子ども未来・夢基金を活用し、次世代を担う子どもの豊かな心や人間性を育むため、各学校で文化活動等を計

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
	画・実施した。地元出身のプロの音楽家や落語家を招き、本物にふれる活動や和文化教育の活動を行ったり、学校独自の取り組みで児童に将来の夢を与える事業を実施するなど、学校ごとに工夫した活動が行えた。				
	実施件数	交付金額			
	48件	4,964,000円			
5	生きる力を育む体験学習事業				
	(1) サタデーオープンスクール運営経費				
	小学校3年生以上を対象に、伊久美地区の自然を利用した体験活動を行った。特に、そば打ち、川遊び、やまめの学習、茶摘体験等の活動が好評である。				
	名 称	実 施 日	日数	延べ参加人数	講 座 内 容
	サタデーオープン スクール	土曜日 (5/14～3/10)	25日	411人	地域散策、そば打ち、草木染、しめ縄作り、お菓子作り等
	サマーオープン スクール	夏季 (火～木)	9日 (3期)	320人	やまめのつかみどり、そば打ち、川あそび、地域散策等
	合 計		34日	731人	
	(2) 移動教室運営経費				
	島一小、島二小、島三小、島四小の4年生を対象に、伊久美の豊かな自然の中で実感を伴う理解や感動を体験することによって、学ぶ意欲を育むことができた。				
	また、伊久美小学校への行き帰りにコミュニティバスを利用することにより、公共交通機関を利用する際のマナー等を学ぶ良い機会となっている。				
	学 校 名	日 数	参加延べ人数		
	島田第一小学校	4日間	160人		
	島田第二小学校	4日間	118人		
	島田第三小学校	2日間	112人		
	島田第四小学校	3日間	96人		
	合 計	13日間	486人		
6	緊急雇用創出事業				
	従来から配置している支援員に加え、特別支援教育支援員（5人）、生徒指導支援員（5人）、複式学級支援員（1人）、英語活動支援員（1人）を配置した。特別支援教育支援員においては、昨年度より行った特別支援学級拠点校化に伴い、1クラスに在籍する児童生徒が増加したが、支援員を特別支援学級に配置したことにより、一人ひとりの実態に対応したきめ細かな指導につながり、安定した学級経営が行えた。生徒指導支援員は、生徒指導上問題のある児童・生徒の指導及び相談業務を行い学校の実情による環境づくりを行った。また、複式学級支援員は、児童の学習面、生活面での指導・支援を行い、英語活動支援員は、小学校5、6年生の外国語活動において英語を学ぶことへの意欲や関心を高めた。				
4目	学校教育諸費	決算額	82,613,483円		
1	遠距離通学対策事業				
	(1) スクールバス運行経費				
	スクールバスの運行及び運行管理業務委託を行うことで、遠隔地から通学する園児・児童生徒の安全を確保するとともに通学の便宜を図ることができた。				
	学 校 名	地 区	利用者数 (人)		
			行き	帰り	
	伊久美小学校	西向・白井地区	2	2	
	神座小学校	鍋島・丹原地区	2	8	
	北中学校		1	1	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

金谷小学校	菊川・神谷城	35	35
五和小学校	大代	19	24
金谷中学校	菊川・神谷城・猪土居・切山・富士見町	52	52
五和幼稚園	五和幼稚園から1.5km以上	32	32
川根小学校	塩本・市尾線 久奈平・上河内線	29	40
川根中学校	石風呂・葛籠線 笹間渡・笹間線	16	16
合 計		188	220

2 児童安全対策事業

携帯用防犯ブザー導入経費

子ども達の登下校の安全を守るため、就学児童や転入生に防犯ブザーを配布した。

品 名	購入数(個)	金 額(円)
携帯用防犯ブザー	920	556,416

(2) 遠距離通学助成経費

公共交通機関等を利用して遠距離通学する児童生徒の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため通学定期券等を交付した。

対 象	児童生徒数(人)	金 額(円)	
コミュニティバス利用	神座小学校	16	691,200
	伊久美小学校	2	86,400
	北中学校	16	691,200
鉄道利用	五和小学校	19	925,260
	金谷中学校	9	1,093,500
	川根小学校	3	30,390
路線バス利用	金谷小学校	63	2,114,940
補助金	川根小学校	5	27,500
	川根中学校	1	6,000
合 計	134	5,666,390	

3 交通遺児奨学金等支給事業

交通事故によって父母等が亡くなった児童生徒に対し、奨学金及び入学支度金を支給することにより、遺児の健全な育成を図った。

学校等の区分	支給対象者(人)	金 額(円)
小学校	2	72,000
高等学校	2	340,000
合 計	4	412,000

2項 小学校費	決算額	598,743,736円
1目 学校管理費	決算額	462,648,371円

1 小学校施設管理事業

(1) 各小学校施設管理経費

児童が安全で快適な学習活動を展開できるよう、計画的に学校施設の改修工事を推進した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
施設営繕経費	<施設改修工事> ○島一小	32,810,400 (財源内訳)	工事請負費 32,810,400

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
<ul style="list-style-type: none"> ・北校舎西棟屋上防水改修工事 改質アスファルト防水 A=306.0 m² ○島五小 <ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場屋根防水工事 超速硬化ウレタ塗装 A=577 m² ・防球ネット設置工事 防球ネット H=6.0m、L=110.0m ○相賀小 <ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場、ホール屋上防水工事 改質アスファルト防水 A=748.0 m² ○神座小 <ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場屋上防水改修工事 加硫ゴム系シート防水 A=119 m² ・校舎屋上防水工事 塩ビ系シート防水 A=124.2 m² ○六合東小 <ul style="list-style-type: none"> ・六合東小他2校床改修工事 六合東：フローリング A=226 m² タイルヘット A=188 m² 初倉小：フローリング A=252 m² タイルヘット A=147 m² ※ 六合中学校分は、中学校費に計上 ○初倉南小 <ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場屋根防水工事 加硫ゴム系シート防水 A=109 m² ○金谷小 <ul style="list-style-type: none"> ・屋外ステージ解体工事 延床面積 A=125.4 m² ・小荷物専用昇降機改修工事 巻上げ機、電磁接触機交換 ○川根小 <ul style="list-style-type: none"> ・プールポンプ取替工事 三相 200V 7.5kw 1台 	<p>一般財源 32,810,400</p>	<p>(株)建装 2,457,000 (有)イケウチ 4,817,400 信栄建設(株) 3,465,000 セイケン工業(株) 6,055,350 セイケン工業(株) 966,000 セイケン工業(株) 997,500 (株)アーク東海 8,946,000</p>	<p>(株)建装 2,457,000 (有)イケウチ 4,817,400 信栄建設(株) 3,465,000 セイケン工業(株) 6,055,350 セイケン工業(株) 966,000 セイケン工業(株) 997,500 (株)アーク東海 8,946,000</p>
<p><空港隣接地域振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ○初倉南小 <ul style="list-style-type: none"> ・床改修工事 フローリング A=499.4m² ○湯日小 <ul style="list-style-type: none"> ・プール附属棟改築工事 木造平屋建 A=68.04 m² 更衣室、機械室、トイレ等 	<p>26,336,100</p> <p>(財源内訳) 県支出金 8,777,000 一般財源 17,559,100</p>	<p>工事請負費 26,336,100</p> <p>信栄建設(株) 7,568,400</p> <p>大河原建設(株) 18,767,700</p>	<p>工事請負費 26,336,100</p> <p>信栄建設(株) 7,568,400</p> <p>大河原建設(株) 18,767,700</p>
<p><機械設備工事></p> <ul style="list-style-type: none"> ○初倉小 <ul style="list-style-type: none"> ・給茶機設置工事 容量 200ℓ 1台 	<p>3,306,450</p> <p>(財源内訳) 一般財源 3,306,450</p>	<p>工事請負費 3,306,450</p> <p>青島冷凍工業(株) 3,306,450</p>	<p>工事請負費 3,306,450</p> <p>青島冷凍工業(株) 3,306,450</p>

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	<スポーツ施設整備工事> ○島一小 ・ロープスライダー修繕工事 土留め壁修復 ○島四小 ・雲梯改修工事 雲梯1基設置 ・遊具修繕工事 肋木修理・雲梯撤去等	1,060,500 (財源内訳) 一般財源 1,060,500	工事請負費 1,060,500 (株)小沢組 315,000 (株)田中スポーツ設備 588,000 (有)竹内工務店 157,500

2 小学校施設整備事業

(1) 六合東小学校校舎増築工事

六合東小学校就学児童の増加に伴いクラス数が増加することが見込まれ、現校舎には余裕教室がないため普通教室3教室と職員室の増築工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
公立学校施設整備費国庫負担金	<六合東小学校校舎増築工事> ・校舎等増築工事 校舎：鉄骨造3階建 A=243㎡ (普通教室3教室、ワークスペース) 職員室：鉄骨造平屋建 A=49㎡	89,971,350 (財源内訳) 国庫支出金 28,135,000 一般財源 61,836,350	工事請負費 89,971,350 (株)アーク東海 89,971,350

2目 教育振興費

決算額

136,095,365円

1 教材整備事業

(1) 教材購入経費

川根小のグランドピアノ等を購入した。また、教科書改訂に伴う教員用教科書等を購入した。その他、理科教育設備等整備費(国庫補助金)事業として、教材を整備した。

ア 教科書改訂に伴う教員用教科書等内訳 (単位：円)

教員用教科書	指導書	指導用資料	合計
1,010,389	38,954,475	8,592,176	48,557,040

イ 理科教育設備等整備内訳 (単位：円)

島二小	島三小	六合小	六合東小	大津小	湯日小	合計	うち国庫補助
691,950	358,680	616,560	543,480	269,955	279,930	2,760,555	1,273,000

2 就学援助事業

(1) 要保護・準要保護児童就学援助費

要保護・準要保護児童(350人)の学用品費等を補助した。

(単位：円)

費目	金額	費目	金額
学用品費	3,449,400	校外活動費	692,799
通学用品費	599,900	学校給食費	13,691,116
新入学学用品費	736,300	医療費	263,664
修学旅行費	1,776,389		
合計			21,209,568

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 特別支援教育就学奨励費	特別支援学級に在籍している児童（47人）の学用品費等を補助した。		
	(単位：円)		
費 目	金 額	費 目	金 額
学用品等費	220,450	校外活動費	59,777
新入学学用品費	39,800	学校給食費	872,092
修学旅行費	61,800	通学費	367,629
合 計			1,621,548
3項 中学校費	決算額	245,228,025円	
1目 学校管理費	決算額	192,019,892円	

1 中学校施設管理事業				
(1) 各中学校施設管理経費				
生徒が安全で快適な学習活動を展開できるよう、計画的に学校施設の改修工事を推進した。				
(単位：円)				
事業名	事業の概要	事業費	備 考	
施設営繕経費	<施設改修工事> ○島一中 ・防球ネット等設置工事 防球ネット H=8.0m、L=40.0m ○島二中 ・防球ネット等設置工事 防球ネット H=8.0m、L=30.0m フェンス改修 H=1.8m、L=105.2m ○北中 ・プール附属棟改修工事 屋根葺き替え A=72.7㎡ 庇撤去及び補修 3か所 ○六合中 ・特別支援学級間仕切壁設置工事 間仕切壁設置 A=20.0㎡ 照明、スピーカー、コンセント改修 ・グラウト集水桝設置工事 集水桝3基設置 土留ネット L=30.0m ・床改修工事 フローリング A=255.0㎡ ※ 六合東小他2校床改修工事 ○金谷中 ・プール循環ポンプ改修工事 三相200V 11kw 1台	13,858,950 (財源内訳) 一般財源 13,858,950	工事請負費 (株)杉本組 オザワ創建 (株)小沢組 (株)小沢組 (株)アーク東海 (有)牧野設備	13,858,950 3,937,500 3,314,850 1,260,000 840,000 388,500 3,654,000 464,100
	<機械設備工事> ○島一中 ・給茶機設置工事 容量200ℓ 1台	2,992,500 (財源内訳) 一般財源 2,992,500	工事請負費 青島冷凍工業(株)	2,992,500 2,992,500
	<スポーツ施設整備工事> ○金谷中 ・テニスコート改修工事 テニス支柱、グラウトマーカー24箇所	294,000 (財源内訳) 一般財源 294,000	工事請負費 (株)オオサワ	294,000 294,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2目 教育振興費	決算額 53,208,133円			
1 教材整備事業				
(1) 教材購入経費	北中の筆等の備品を購入した。その他、理科教育設備等整備費（国庫補助金）事業として、教材を整備した。 理科教育設備等整備内訳 (単位：円)			
	島一中	六合中	金谷中	合 計
	826,455	550,200	1,171,800	2,548,455
				うち国庫補助 1,172,000
(2) 教育用コンピュータ整備経費	島田地区5中学校教育用コンピュータ（サーバー機5台、コンピュータ185台）を5年間のリース契約により整備した。 契約額 36,332,100円（60ヶ月） 契約期間 平成23年9月1日～平成28年8月31日（5年間） 平成23年度執行額 4,238,745円（7ヶ月）			
2 就学援助事業				
(1) 要保護・準要保護生徒就学援助費	要保護・準要保護生徒（223人）の学用品費等を補助した。 (単位：円)			
	費 目	金 額	費 目	金 額
	学用品費	4,564,400	校外活動費	94,982
	通学用品費	325,440	学校給食費	11,105,744
	新入学学用品費	1,396,900	医療費	133,955
	修学旅行費	4,079,155		
	合 計			21,700,576
(2) 特別支援教育就学奨励費	特別支援学級に在籍している生徒（32人）の学用品費等を補助した。 (単位：円)			
	費 目	金 額	費 目	金 額
	学用品等費	343,240	校外活動費	59,906
	新入学学用品費	171,750	学校給食費	831,150
	修学旅行費	191,140	通学費	17,829
	合 計			1,615,015
4項 幼稚園費	決算額 135,130,230円			
1目 幼稚園費	決算額 135,130,230円			
1 幼稚園施設管理事業				
(1) 幼稚園施設管理経費	園児が安全で快適な学習活動を展開できるよう、計画的に五和幼稚園施設の改修工事を推進した。 (単位：円)			
	事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
	施設営繕経費	〈施設・設備改修工事〉 ○五和幼稚園 ・消化栓ポンプ改修工事 エット型消化栓ポンプ 交換1台 ・トイレブース変更工事 ブース3か所改修	2,861,250 (財源内訳) 一般財源 2,861,250	工事請負費 2,861,250 旭産業㈱ 2,677,500 ㈱アーク東海 183,750

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
2 私立幼稚園助成事業											
(1) 私立幼稚園運営費補助金	<p>私立幼稚園における幼児教育の振興を奨励し、その充実及び向上を図るため、市内の私立幼稚園8園に対し補助金を交付した。</p> <p>平成23年度の特別加算額として、園児数が120人未満のみどり幼稚園及び金谷幼稚園に対しそれぞれ500千円、80人未満の六合幼稚園に対し1,000千円、20人未満の伊久身幼稚園に対し3,000千円を交付した。</p> <p>園別内訳（園児数は、平成23年5月1日現在）（単位：円）</p>										
	区 分	基本額 ①	加算額（園児1人 につき5,000円）		特別 加算額 ③	運営費補助金 ①+②+③					
			園児数（人）	金額 ②							
	島田中央幼稚園	700,000	391	1,955,000	0	2,655,000					
	伊久身幼稚園	700,000	15	75,000	3,000,000	3,775,000					
	みどり幼稚園	700,000	106	530,000	500,000	1,730,000					
	島田南幼稚園	700,000	323	1,615,000	0	2,315,000					
	島田北幼稚園	700,000	139	695,000	0	1,395,000					
	島田学園付属幼稚園	700,000	335	1,675,000	0	2,375,000					
	金谷幼稚園	700,000	105	525,000	500,000	1,725,000					
	六合幼稚園	700,000	68	340,000	1,000,000	2,040,000					
	合 計	5,600,000	1,482	7,410,000	5,000,000	18,010,000					
(2) 私立幼稚園就園奨励費補助事業	<p>保護者の経済的負担の軽減と私立幼稚園における幼稚園教育の振興を図るため、保育料等を減免する私立幼稚園に対し減免相当額を補助金として交付した。</p> <p>年齢別世帯区分別内訳（単位：人）</p>										
	区分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数計	金 額（円）				
	生活保護世帯または 市町村民税非課税世帯	2	15	8	13	38	5,392,300				
	市町村民税所得割 非課税世帯	2	16	12	15	45	5,253,500				
	市町村民税所得割額 26,600円以下世帯	6	51	35	39	131	12,528,800				
	市町村民税所得割額 34,500円以下世帯	1	20	11	12	44	3,300,000				
	市町村民税所得割額 183,000円以下世帯	71	328	313	307	1,019	41,011,900				
	合 計	82	430	379	386	1,277	67,486,500				
5項 社会教育費	決算額	899,409,639円									
1目 社会教育総務費	決算額	284,902,444円									
1 委員報酬	<p>社会教育委員 10人</p> <p>社会教育法による社会教育委員は、社会教育及び学校教育、家庭教育関係者等により構成している。平成23年度は、「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」をテーマとして検討を行った。</p>										
(1) 社会教育委員会開催状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開 催 日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>平成23年5月10日</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 委嘱状交付 平成23年度の教育委員会主要事業について 今年度の活動内容について 各種委員会委員の選出について </td> </tr> </tbody> </table>						開 催 日	内 容	第1回	平成23年5月10日	<ul style="list-style-type: none"> 委嘱状交付 平成23年度の教育委員会主要事業について 今年度の活動内容について 各種委員会委員の選出について
	開 催 日	内 容									
第1回	平成23年5月10日	<ul style="list-style-type: none"> 委嘱状交付 平成23年度の教育委員会主要事業について 今年度の活動内容について 各種委員会委員の選出について 									

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明
第2回	平成23年6月23日	・社会教育委員志太地区研修会について ・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（中高齢者の現状、地域の現状についての把握）
第3回	平成23年7月14日	・社会教育委員志太地区研修会について ・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（中高齢者の現状、地域の現状についての把握及び課題提起）
第4回	平成23年9月22日	・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（中高齢者の課題、地域の課題についての検討）
第5回	平成23年11月16日	・家庭の日について ・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（改善策と新たな取り組みの検討）
第6回	平成24年1月26日	・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（改善策と新たな取り組みの検討及び報告書のまとめ）
第7回	平成24年2月16日	報告書のまとめ
2目 文化財保護費		決算額 49,307,261円
1 委員報酬		
(1) 文化財保護審議会（委員9人）		
指定文化財の候補物件調査方法や文化財の破損及び修復・保存計画等について審議した。		
	開催日	内 容
第1回	平成23年6月18日	委嘱状の交付、委員長、副委員長の選出に続き、報告事項として平成22年度年間事業報告、平成23年度年間事業計画について報告。審議事項として文化財調査カードの利用について協議。
第2回	平成23年10月15日	報告事項として大井川川越遺跡の整備計画、天徳寺・静居寺・河村家住宅の修繕、台風被害について報告。審議事項として指定候補物件である川根沢古窯跡と菊石の調査実施可否について協議。その他の報告アバマキの剪定、諏訪原城跡の整備事業の進捗状況、講演会のお知らせ。
第3回	平成23年12月17日	文化財保存に関する現地視察。視察地：静岡市久能山東照宮、東照宮博物館、坐魚荘。
第4回	平成24年3月24日	報告事項として平成23年度年間事業報告、川根沢古窯跡と菊石の調査中間報告諏訪原城跡整備事業の状況を報告。その他文化課創設に伴う博物館組織の再編について。
(2) 島田市史編さん委員会（市史編さん委員6人、市史編さん調査協力員5人）		
私家文書調査は、継続事業として旧金谷宿の古文書の調査と整理を行い、市史編さん会議のなかで、初倉地区や金谷宿に伝わる私家文書の解読及び分析を行った。 ※（ ）は平成22年度の数		
会議の名称	出席者	開催回数(回)
市史編さん会議	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	11 (11)
私家文書調査	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	12 (12)
2 文化財保存事業		
(1) 諏訪原城跡整備事業		
ア 諏訪原城跡整備委員会（委員6人）		
史跡整備に関する総合的な調査を行うため、整備方針やスケジュール等の検討及び現地調査を実施した。		
開催日	内 容	
平成23年6月9日	・平成23年度整備事業説明、基本設計の進め方について協議 ・国復元検討委員会提出資料について	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

平成 23 年 9 月 8 日	・二の曲輪北馬出城門復元資料について ・基本設計内容の検討
平成 23 年 12 月 19 日	・基本設計及び復元検討委員会資料の検討 ・現地視察(発掘調査箇所の指導)
平成 24 年 2 月 14 日	・基本計画の承認、平成 24 年度事業の説明 ・現地視察(調査箇所の指導と緊急雇用対策事業による整備箇所の視察)
平成 24 年 2 月 26 日	・整備委員会小部会による発掘調査箇所現地指導及び復元検討委員会提出書類最終打ち合わせ

イ 諏訪原城跡整備基本設計策定事業

史跡整備の基本となる整備基本計画を基に整備方針などを検討するため、整備委員会の中で二の曲輪北馬出園路整備、駐車場、サイン整備の基本設計を行った。

事 業 名	事 業 内 容	備 考
諏訪原城跡整備基本設計策定業務委託	平成 22 年度策定の「諏訪原城跡整備基本計画書」をもとに、史跡の保存及び活用の観点から整備計画の具体的内容のとりまとめ	業者名 (株)フジヤマ 契約額総額 3,308 千円

(2) 歴史的建造物等保存経費、天然記念物保存経費

ア 市有文化財等の管理・修繕等

※ () は平成 22 年度の額

事 業 名	事業費 (円)	備 考
文化財案内看板の修繕	21,000 (47,250)	鶴山の七曲りと朝日段 案内看板
文化財等の応急処置、修繕、工事	354,637 (80,200)	川越遺跡番宿、二軒家の大カヤほか
樹木植栽管理業務委託	845,355 (881,475)	川越遺跡、諏訪原城跡、上志戸呂古窯跡ほか
カタクリ園公開時車両整理及び案内事業	154,080 (181,440)	H23. 4. 1～4. 3、H24. 3. 28～3. 31
古文書修復処置事業	196,560 (143,640)	「御領知撫育之義二付申渡候事」資料ほか
史跡案内板設置事業	612,832 (72,408)	巖室神社鎮火祭案内板、初倉地区史跡案内板
天然記念物等保存整備業務委託	338,100 (594,037)	のたり松、シダレザクラ、市内天然記念物樹木診断

イ 補助金交付

※ () は平成 22 年度の額

事 業 名	補助金額 (円)	交付対象内訳 (円)
防災設備保守点検料補助金	69,000 (57,000)	智満寺 39,000・医王寺 3,000・静居寺 13,000 長谷川家長屋門 14,000
文化財保護修復事業補助金	7,835,000 (2,916,000)	智満寺本堂屋根葺替 5,084,000・天徳寺山門屋根修理 1,369,000・河村家住宅修理 1,382,000
史跡のまちなみ保存整備事業費補助金	15,750 (100,000)	桜井昭子家板塀設置 15,750

3 文化財調査事業

(1) 埋蔵文化財調査経費

緊急確認調査事業、発掘調査事業、発掘調査報告書作成事業及び史跡整備調査事業

※ () は平成 22 年度の額

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

事業名	概 要	内 容	事 業 費 (円)
緊急確認 調査事業	谷口原遺跡・谷口原古墳群 中原遺跡 城之壇古窯 駿河山遺跡 西原遺跡 東照宮遺跡	茶樹改植・個人農家(確認・本調査) 茶樹改植・個人農家(確認) 茶樹改植・個人農家(確認) 配水地改築・大井上水道企業団(確認) 茶樹改植・個人農家(確認・本調査) 茶樹改植・個人農家(確認)	3,564,109 (5,079,088) (財源内訳) 国庫支出金 1,780,000 (2,500,000) 県支出金 890,000 (1,250,000) 一般財源 894,109 (1,329,088)
史跡整備 調査事業	諏訪原城跡	史跡整備二の曲輪中馬出南端部 大手北外堀発掘調査(本調査)	2,855,276 (4,123,267) (財源内訳) 国庫支出金 1,425,000 (2,050,000) 県支出金 475,000 (683,000) 一般財源 955,276 (1,390,267)

(2) 空港周辺プロジェクト推進事業埋蔵文化財調査【平成23年度新規事業】

唐沢遺跡包蔵地内について、確認調査を行った。

確認調査の際に遺構・遺物が出土した箇所については、本調査を平成24年度に繰越して実施する。

事業名	概 要	事 業 費 (円)	備 考
緊急確認 調査事業	唐沢遺跡 調査面積 A=330 m ² 調査箇所 33 か所	確認調査委託料 9,450,000 (財源内訳) 県支出金 2,100,000 一般財源 7,350,000	委託料 9,450,000 (株)フジヤマ

(3) 駿河山遺跡委託調査【平成23年度新規事業】

中部電力(株)の鉄塔移転工事に伴い、本調査及び報告書作成を行った。

事業名	概 要	事 業 費 (円)	備 考
埋蔵文化財 発掘調査事業	駿河山遺跡 調査面積 A=65 m ² 本調査及び報告書作成	発掘調査経費 1,022,150 (財源内訳) 中部電力(株)委託金 1,062,000	臨時職員調査作業員 56人 臨時職員整理作業員 28人 報告書印刷製本費 重機等賃借料 ほか

4 緊急雇用創出事業

(1) 諏訪原城跡堀内清掃委託事業

委託内容：国指定史跡「諏訪原城跡」の環境整備を図るため、跡地内の雑木、人工林や竹等の間伐及び堀底の倒木の整頓作業を実施した。

委託先：(株)金谷工務店 (雇用人数 6人)

委託期間：平成23年12月24日から平成24年3月30日まで

委託料：2,793,000円

*平成22年度にも実績有(2,814,000円)

3目 青少年育成費	決算額	11,911,533円
1 青少年健全育成事業		
(1) 少年健全育成経費		
ア 少年育成教室「しまだガンバ！」		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
	<p>平成17年度から少年育成教室「しまだガンバ！」に名称を変えて事業を実施している。平成23年度は、「ガンバ！」でがんばる自然体験～力をあわせて友達づくり、思い出づくり～をテーマに、市内の小学校に在学する4年生から6年生を対象として、5月から10月までの間に大井川を中心とした全7回の体験活動を実施した。</p> <p>(ア) 少年育成教室「しまだガンバ！」の実施状況</p>			
	行 事 名	実施日	実施場所	参加人数 (人)
				23年度 22年度 増減
	開級式・レクリエーション	5月14日	神座小学校屋内運動場	36 41 △5
	プレキャンプ活動	6月25日	山の家キャンプ場	
	ボート下り事前訓練	7月3日	島田第四小学校プール	
	大井川ゴムボート下り	7月24日	伊久美川	
	ささまキャンプ活動	8月5～7日	山村都市交流センターささま	
	海がめの放流	9月10日	中田島砂丘	
	新東名ハイキング・閉級式	10月2日	新東名大井川橋、神座小他	
イ 通学合宿推進事業	<p>当事業は、年齢の異なる子どもたちが、地域の宿泊可能な施設で共同生活をしながら学校に登下校することにより、お互いの立場を理解し協力し合う心を育み、共同生活の中でルールを学び望ましい人間関係を築くことを目的とし、同時に、本事業を通じて、学校・家庭・地域の連携を図り、地域全体で子どもを育む環境整備を推進するものである。平成23年度には、新たに島田第一小学校で実施した。</p> <p>(ア) 事業の実施状況</p>			
	名 称	活動概要		参加人数 (人)
				平成23年度 平成22年度 増減
	山の家通学合宿 (神座小学校)	期間	10月13日～10月15日 (2泊3日)	25 17 8
		場所	島田市野外活動センター山の家	
		内容	2泊3日の共同生活を体験した。	
		協力	神座小の子どもをみんなで育てる協議会、地域ボランティア	
	湯日っ子ふれあい スクール (湯日小学校)	期間	10月27日～10月29日 (2泊3日)	17 21 △4
		場所	養勝寺、初倉西部ふれあいセンター	
		内容	2泊3日の共同生活を体験した。	
		協力	湯日っ子ふれあいスクール実行委員会、地域ボランティア	
	川根っ子なかよし 合宿 (川根小学校)	期間	10月26日～10月29日 (3泊4日)	21 41 △20
		場所	山村都市交流センター「ささま」	
		内容	3泊4日の共同生活を体験した。	
		協力	川根っ子なかよし合宿実行委員会	
	大津っ子通学合宿 (大津小学校)	期間	10月20日～10月22日 (2泊3日)	31 35 △4
		場所	大津農村環境改善センター	
		内容	2泊3日の共同生活を体験した。	
		協力	大津っ子をみんなで育てる協議会、地域ボランティア	
	梅の里伊太っ子通 学合宿 (伊太小学校)	期間	11月17日～11月19日 (2泊3日)	26 20 6
		場所	島田樟誠高校 樟風館	
		内容	2泊3日の共同生活を体験した。	
		協力	梅の里伊太っ子をみんなで育てる協議会、地域ボランティア	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

わかあゆ通学合宿 (島田第一小学校)	期間	11月10日～11月12日(2泊3日)	30	-	30
	場所	稲荷町公会堂			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	島一小わかあゆをみんなで育てる協議会、地域ボランティア			

ウ 島田市子ども・若者育成支援計画の策定

子ども・若者育成支援推進法が平成22年4月に施行されたことにより、庁内関係課、関係行政機関によるワーキンググループを組織して、原案を作成し、島田市青少年問題協議会幹事会並びに島田市青少年問題協議会に諮り、策定を行なった。

(2) 青少年リーダー育成経費 (はばたけリーダー2011!)

静岡県青少年指導者「初級」、「中級」の認定事業として、青少年リーダーとしての資質や専門的な能力を高めようとする中・高校生を対象に、5月14日から11月23日まで、初級7回、中級8回の研修を実施した。

ア 受講者の状況

	平成23年度	平成22年度	増 減	備 考
受講者数(人)	8	6	2	23年度受講者の内訳
うち中級修了者数	1	3	△2	中学生・・・5人
うち初級認定者数	7	3	4	高校生・・・3人

(3) 成人記念事業経費

新しく成人となった若者に、社会人としての義務や責任を促すため、また市全体の一体感を図るとともに、新成人の相互交流を深めるため、一箇所方式で開催した。

ア 日 時 平成24年1月8日(日)

イ 会 場 島田市民会館

ウ 内 容 式 典 午後1時30分～午後2時00分

アトラクション 午後2時00分～午後3時25分

恩師・友人との交流 午後3時35分～午後4時30分

エ 対象者 平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた住民登録者及び転出者で島田市の成人式に参加を希望する人

オ 成人式の出席状況

	平成23年度			平成22年度
性 別	対象者数(人)	出席者数(人)	出席率(%)	出席率(%)
男	578	434	75.1	76.8
女	545	424	77.8	81.2
合 計	1,123	858	76.4	79.1

(4) 青少年育成支援センター運営経費

自治会や青少年育成団体等から推薦を受け委嘱した青少年育成補導委員224名で構成する青少年育成支援センター運営協議会で、子どもをまもる110番の家設置支援、地域の青少年声掛け運動、街頭補導、青少年健全育成市民大会の開催など、青少年健全育成を推進する事業を実施した。

ア 「子どもをまもる110番の家」設置状況 (単位：箇所)

区分	平成23年度	平成22年度	増減
設置箇所数	2,585	2,556	29

※数字は、年度末における設置箇所数

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

イ 「地域の青少年声掛け運動」への参加状況 (単位：人)

区分	平成23年度	平成22年度	増減
登録者数	8,553	8,266	287

※数字は、年度末における累計人数

ウ 街頭補導事業

夜間、商店などを巡回し、声掛け活動等の補導活動を行い、非行の未然防止に努めた。

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減
実施回数 (回)	180	181	△1
活動延人数 (人)	658	710	△52
補導件数 (件)	27	56	△29

エ 青少年相談 (電話相談等)

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減
相談件数	7(7)	9(7)	△2(0)

※()は、電話による相談

オ 青少年健全育成市民大会 (明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会・青少年健全育成の部)

「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」を実現するための基本である、市民が安全・安心に暮らせるまちを目指すとともに、市の将来を担う青少年の健全育成を推進することを目的として、「飲酒・暴走運転、暴力追放、防犯まちづくり市民大会」と「青少年健全育成市民大会」を、「明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会」として、合同開催した。

(ア) 日 時 平成23年11月19日 (土) 午後1時30分～午後4時30分

(イ) 会 場 島田市民総合施設プラザおおりホール

(ウ) 内 容 青少年育成支援センター運営協議会表彰 2団体 7個人
 青少年メッセージ 大場裕貴さん、西本美月さん (神座小6年)
 新聞緑さん (島一中1年)
 鈴木崇弘さん (附属中2年)
 湯澤真吾さん (しまだガンバ! 指導員)

記念講演 演題 「人はいつでもどこからでも変わる」
 講師 加藤秀視氏 (株) 創栄Group代表取締役

(エ) 参加人数 約500人

(5) 放課後子ども教室推進経費

教育委員会と福祉部局が連携し、放課後の子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを進めるため、国が創設した総合的な放課後対策事業 (放課後子どもプラン) のモデル事業として、平成19年度から初倉放課後子ども教室を実施した。平成23年度は、5月11日から2月15日まで全28回の活動を実施した。

ア 事業の実施状況

開設場所	開催期間	活動内容	参加人数 (人)		
			平成23年度	平成22年度	増 減
初倉南小学校	平成23年5月11日から平成24年2月15日までの毎週水曜日の午後3時30分から午後5時30分まで。(8月は除く。)	料理教室、お茶教室、陶芸教室などの全体活動と、ボール遊び・鬼ごっこ・折り紙、トランプなどの選択活動。	580	789	△209

(6) 学校支援地域本部事業【平成23年度新規事業】

大津小学校をモデル校として、学校支援地域本部事業を設置し、コーディネーターが学校と学校支援ボラン

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ティア等との連絡調整を行い、地域全体で学校教育を支援することにより、教員が子どもと向き合える時間を増やし、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる活動を行った。

ア 学校支援活動概要

学校支援活動内容	活動（支援日数）（日）	ボランティア延べ人数（人）
クラブ活動	7	49
園芸活動、花壇の整備	15	62
学校図書館の環境整備	61	252
カルタ作成	19	43
読み聞かせ	25	269
学校整備、学校行事支援	20	88
計	147	763

イ 家庭教育支援（相談）

（単位：回）

性格・生活習慣	学校生活等	家族関係	障害	友人関係・その他	計
7	7	3	2	2	21

※実相談人数28人

ウ 家庭教育支援（親支援学習会）

年間 4回 参加者合計 27人

2 子育て学習推進事業

(1) 各種講座開講経費

ア 家庭教育学級開講事業

子どもを心身ともに健やかに育てるために、その親などを対象に、子どもへの関わり方や親の役割を見つめ直す機会や子育ての悩みを相談し合える場、仲間づくりの場として開講した。地域において同じ年齢の子をもつ親同士が家庭教育について学習し、家庭の教育力の充実を図った。

事業名	内 容	学級生数（人）		
		平成23年度	平成22年度	増減
小学校家庭教育学級 （市内18小学校・公立幼稚園1園）	親子体操・読み聞かせ講座・食育講座（給食試食会）・三世代交流会・親子料理教室・フリートーク等	959	963	△4
家庭教育講演会	「効果的で前向きなしつけ法」 ～親が変われば、子どもが変わる～ 講師 堀 健一	参加人数（人） 350		

イ 子育て講座等開講事業

子育て中の親が、子育てを経験している様々な分野の講師からしつけ等、家庭教育について学ぶとともに、参加者同士が育児の悩みや家族のあり方を話し合う場を提供し、家庭の教育力の充実を図った。

事業名	内 容	参加人数(人)	
		開催回数	
		平成23年度	平成22年度
3歳児をもつ親の講座	絵本、食育のほか、日ごろの悩みを出し合い、自分にあった子育てについて学ぶ講座を開催した。	19 全12回(2期)	33 全11回(2期)
親子ふれあいフォーラム	3歳児とその両親を対象に、体操、工作等を通して親子が触れ合える学習内容とした。	25 1回	44 1回
思春期子育て講座	思春期の子を持つ親が、親子のコミュニケーションのスキルを学び、より良い親子関係を築くための講座を開催した。	45 全2回	25 全3回

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
いきいき子育て勉強会	子育て中の親を対象に、子育てのノウハウなどを中心に学ぶ講座を開催した。親同士が交流し悩みを話し合い、情報交換して子育て仲間をつくるきっかけを提供した。	80 全13回(3期)	69 全13回(3期)
楽しい子育て支援事業	市内4カ所に子育て広場を開設した。保護者同士が気軽に集まることができる場を提供しペアレントサポーターが家庭教育における不安や悩みについて相談に応じた。 ・子育て広場「おおるり」 ・子育て広場「みんくる・いどばた」 ・子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 ・子育て広場「ロクティ」	参加人数(人)	
		平成23年度	平成22年度
		1,142	1,271
		309	452
		1,730	1,505
		493	671
乳児をもつ親業講座 (パパママ子育て講座)	0歳児をもつ親を対象に、簡単なデジカメ撮影術やボールを使ったエクササイズ、金融機関による将来設計の講座を開催し、父親の育児参加のきっかけづくり、母親の育児不安の軽減を図った。	35 全3回 (1会場)	31 全4回 (2会場)
幼児をもつ親の講座 【平成23年度新規事業】	幼児をもつ親を対象にして、子どものしつけの方法を学び、より良い親子関係を築くため、コモンセンスペアレンティングの講座を開催した。	57 全6回	

ウ 子どもの読書活動推進事業

地域における子どもの読書活動の推進のため、公民館等の図書コーナーを会場としてボランティアによる「おはなし会」を開催し、絵本の読み聞かせ等を行った。また、読み聞かせボランティアの研修・講習会を行い、スキルアップを図るとともに、情報交換をした。

施設名	ボランティア 団体名	活動日	内 容	参加人数 (親子)
大津農村環境改善センター	えのころ	第1水曜日 第3土曜日 10:00~11:00	読み聞かせ・工作・てぶくろ人形・英語遊び・手作りお菓子やお茶を楽しみながら交流	430人
北部ふれあいセンター	オレンジバスケット	第4木曜日 11:30~12:00	読み聞かせ・絵本に出てくるお菓子作り・親同士の交流	37人
六合公民館	おはなしのへや “ねこバス”	第2土曜日 10:00~11:00	読み聞かせ・エプロンシアター等 地域の中学生・高校生・老人会の協力でミニコンサート等を開催	123人
初倉公民館	おはなしエプロン	第1土曜日 11:00~11:30	読み聞かせ・わらべうた・パネルシアター・工作等	407人
初倉西部ふれあいセンター	しろやま読み聞かせクラブ	7月7日 9月8日 12月8日	読み聞かせ・創作紙しばい 七夕等の季節の行事で、高齢者との交流	210人
金谷公民館	さくらんぼ	第2土曜日 10:30~11:00	読み聞かせ・パネルシアター・人形劇・手遊び等	315人
川根図書館	たまごマザー	第3水曜日 10:30~11:00	読み聞かせ・パネルシアター・手遊び・大型絵本等 保育園や子育て支援センターにも出向き、おはなし会を開催	498人

エ 島田市子ども読書活動推進計画（第二次計画）の策定

平成19年3月に策定した「島田市子ども読書活動推進計画」の最終年度となるため、庁内関係課によるワーキンググループ及び学識経験者や小中高の司書教諭などで組織する島田市子ども読書活動推進委員会で協議をし、

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
	平成24年度から平成28年度までの5年間の第二次計画を策定した。 平成23年 8月31日 第1回島田市子ども読書活動推進委員会 平成23年10月26日 第2回島田市子ども読書活動推進委員会

4目 生涯学習推進費	決算額	3,660,902円
------------	-----	------------

1 委員報酬

(1) 島田市人権教育啓発推進協議会委員 16人

会議2回を開催し、人権教育の啓発推進事業について協議をするとともに、市民へのPR啓発を展開した。

(2) 生涯学習推進委員 8人

全体会議3回と部会ごとの会議を2部会で延べ12回開催し、生涯学習推進について協議を行った。

2 生涯学習推進事務費

青少年から高齢者に至る幅広い層の市民を対象に、学習機会の拡充、学習情報の提供、学習相談等を行い、市民の自主的な学習活動を支援した。また、生涯学習講師登録名簿には、自分の技術や特技を活かしたいという方を掲載し、講座等の開設を計画している希望者に対して情報提供した。なお、新規登録については随時受け付けており、その都度名簿に追加している。

生涯学習講師登録者数 194件（1人が複数講座登録の場合含む。）

3 生涯学習推進事業

(1) 各種講座開講経費

ア 市民学級開講事業

7地域において、学級生の自主的な運営により活動した。大津農村環境改善センターを会場に開催した「市民学級交流会」には7学級から65人が参加し、防災への関心の高まりから「東海地震の被害想定とその対策について」の講演を聴き、その後、他学級生との意見交換などで交流を深めた。

(単位：回、人)

区 分	平成23年度			平成22年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
中央市民学級	27	20	401	37	28	670	△10	△8	△269
おおつ山王学級(大津)	30	11	144	28	17	231	2	△6	△87
六合市民学級	56	46	700	63	42	652	△7	4	48
あゆみ学級(初倉)	33	38	593	28	40	589	5	△2	4
北部ビューティーマイト(北部)	39	29	311	43	24	266	△4	5	45
かなや未来塾(金谷)	17	10	121	20	17	163	—	△7	△42
川根市民学級	40	20	264	35	16	254	5	4	10
計	242	174	2,534	254	184	2,825	△12	△10	△291

イ 高齢者学級開講事業

対象者65歳以上の市内在住者に生きがいの創造と地域での社会参加等を目的に学習と交流の場を提供した。

(単位：回、人)

区 分	平成23年度			平成22年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
大津高齢者学級	85	55	1,247	86	50	1,152	△1	5	95
六合高齢者学級	179	83	1,083	154	88	967	25	△5	116
生涯学級(初倉)	123	24	1,329	135	23	1,107	△12	1	222
伊久身高齢者学級	58	3	96	100	7	189	△42	△4	△93
ほほえみ学級(北部)	35	10	229	31	12	290	4	△2	△61
もみじ学級(金谷)	58	15	455	62	23	548	△4	△8	△93

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--

すこやか学級(川根)	58	13	431	41	11	275	17	2	156
計	596	203	4,870	609	214	4,528	△13	△11	342

ウ フェスタしまだ2012!

- (ア) 開催日 平成24年3月3日(土)～3月4日(日)
 (イ) 会 場 島田市民総合施設プラザおおるり
 (ウ) 内 容 参加グループ(市民学級、他各グループ、社会教育関係団体)のステージ発表、作品展示、親子電気工作教室、献血、フリーマーケット、地場産品バザー、島田汁PR
 (エ) 効果等 約2,000人の市民が参加・来場し、市民学級生をはじめ、各グループや学級の実践活動や発表等を通して参加者の交流を図り、生涯学習の裾野を広げる機会とした。

エ 東海道金谷宿大学事業

「教えたい人」が教授として講座を開設し、「学びたい人」が学生として受講した。

(単位：講座、人)

年 度	募集講座数	開講講座数	教授数	学生数
23	122	107	70	1,465
22	117	99	70	1,410
増 減	5	8	0	55

オ 島田市パソコン講習会事業

初心者の市民を対象としたパソコン講習会を開催した。

内 容	回数	受講者数	会 場
パソコン未経験者・初心者のための基礎講座 (パソコンの基礎、ワード2007入門、エクセル2007入門)	13	140	・川根地区センター ・金谷公民館 ・大津農村環境改善センター ・初倉公民館
インターネットを始めたい方のための講座 (インターネットとメール)	3	42	
生活の中で活用できる知識・技術を学ぶ講座 (デジタルカメラ入門、年賀状作成)	4	62	
計	20	244	4会場

5目 公民館費	決算額	93,289,014円
---------	-----	-------------

1 委員報酬

- (1) 公民館運営審議会委員 18人(3施設 各6人)
 公民館3施設に審議会を設置し、各施設における各種事業の企画や効果について調査審議した。
 (金谷・初倉各2回、六合3回開催)
- (2) 改善センター運営委員会委員 12人(2施設 各6人)
 農村環境改善センター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(2回開催)
- (3) ふれあいセンター運営委員会委員 12人(2施設 各6人)
 ふれあいセンター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(2回開催)
- (4) 川根地区センター運営委員会委員 6人
 川根地区センターに運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(2回開催)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 公民館運営事業

(1) 各種講座開講経費

子ども体験講座、親子ふれあい講座や各種の社会教育講座などを開催した。地域住民の知識の習得及び生活文化の向上を図るため、地域の実情に応じた学習の機会を提供し、生涯学習の推進に努めた。

ア 社会教育講座開講状況

(単位：回、人)

施 設	平成23年度		平成22年度		増 減	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
六合公民館	93	2,085	88	1,689	5	396
初倉公民館	70	2,495	82	2,583	△12	△88
金谷公民館	83	896	77	803	6	93
大津農村環境改善センター	85	860	86	1,133	△1	△273
伊久身農村環境改善センター	15	148	12	116	3	32
北部ふれあいセンター	78	1,366	90	1,748	△12	△382
初倉西部ふれあいセンター	53	419	68	528	△15	△109
川根地区センター	33	601	16	272	17	329
計	510	8,870	519	8,872	△9	△2

(2) 公民館施設管理運営経費

ア 利用状況

(単位：件、人)

施 設	平成23年度		平成22年度		増 減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
六合公民館	2,493	45,506	2,243	42,498	250	3,008
初倉公民館	1,757	38,535	1,594	34,736	163	3,799
金谷公民館	2,664	38,451	2,608	40,288	56	△1,837
大津農村環境改善センター	534	11,298	599	12,822	△65	△1,524
伊久身農村環境改善センター	234	2,525	246	3,290	△12	△765
北部ふれあいセンター	603	10,482	603	12,390	—	△1,908
初倉西部ふれあいセンター	753	9,094	866	11,678	△113	△2,584
川根地区センター	678	12,054	546	11,076	132	978
計	9,716	167,945	9,305	168,778	411	△833

6目 図書館費

決算額

126,863,635円

1 委員報酬

(1) 図書館協議会委員 10人

ア 図書館協議会開催状況

開 催 日	内 容
平成23年5月24日 (第1回)	平成23・24年度島田市立図書館協議会委員委嘱状交付 会長・副会長の選任
平成23年11月5日 (第2回)	先進地視察 (浜松市立城北図書館、浜松市立流通元町図書館)
平成24年1月13日 (第3回)	島田市立図書館条例の一部改正について 島田市立図書館条例施行規則の一部改正について
平成24年3月23日 (第4回)	新図書館移転について 島田市立図書館条例施行規則の一部改正について

2 図書館サービス事業

(1) 図書等購入経費

ア 選書等の状況

資料の充実は図書館の重要な使命であることから、新鮮で幅広い分野の資料を購入するための選書を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

選書に際しては、一般書、児童書、視聴覚資料の各担当が、各館の所蔵の状況、収集方針、話題性、利用者からのリクエストなどを考慮した。また、選書会議の結果、購入しないことが決定したリクエストに対しては、県内外の公立図書館との相互貸借制度により対応した。

イ 図書等の購入と資料数

新刊資料、参考図書、郷土資料など、幅広い分野の図書を購入し、利用者のニーズに対応できるよう努めた。なお、書架の状態を適正に保つため、新しい資料を購入しながら内容が古くなった資料を除籍した。

(ア) 各館の資料数と年度中増減

島田図書館

(点)

区 分	平成22年度末	平成23年度中増減		平成23年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	162,796	9,181	△25,908	146,069
児童用図書等	58,239	3,538	△5,273	56,504
郷土資料	15,201	588	△3,402	12,387
参考図書	12,350	291	△48	12,593
雑 誌	6,446	1,380	△1,120	6,706
視聴覚資料	8,292	335	△538	8,089
合 計	263,324	15,313	△36,289	242,348

※「登録」には購入のほか寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。

※「除籍」には除籍のほか所蔵館変更により他館へ所蔵替えしたものを含む。

金谷図書館

(点)

区 分	平成22年度末	平成23年度中増減		平成23年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	55,271	3,905	△35	59,141
児童用図書等	24,487	1,442	△5	25,924
郷土資料	2,636	139	0	2,775
参考図書	1,595	55	△12	1,638
雑 誌	2,229	767	△10	2,986
視聴覚資料	1,412	122	0	1,534
合 計	87,630	6,430	△62	93,998

※「登録」には寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。

川根図書館

(点)

区 分	平成22年度末	平成23年度中増減		平成23年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	12,381	755	△15	13,121
児童用図書等	11,646	505	0	12,151
郷土資料	650	94	0	744
参考図書	154	7	0	161
雑 誌	987	357	△472	872
視聴覚資料	0	0	0	0
合 計	25,818	1,718	△487	27,049

※「登録」には寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。

3館合計

(点)

区 分	平成22年度末	平成23年度中増減		平成23年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	230,448	13,841	△25,958	218,331
児童用図書等	94,372	5,485	△5,278	94,579

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

郷土資料	18,487	821	△3,402	15,906
参考図書	14,099	353	△60	14,392
雑 誌	9,662	2,504	△1,602	10,564
視聴覚資料	9,704	457	△538	9,623
合 計	376,772	23,461	△36,838	363,395

※「登録」には購入のほか寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。

※「除籍」には除籍のほか所蔵館変更により他館へ所蔵替えしたものを含む。

(イ) 相互貸借 (点)

区 分	平成22年度	平成23年度	平成22年度	平成23年度
	貸出点数		借受点数	
島田図書館	986	837	1,170	979
金谷図書館	234	282	172	217
川根図書館	79	78	74	68
合 計	1,299	1,197	1,416	1,264

※「貸出」は市外他館に貸し出したもの、「借受」は市外他館から借り受けたものである。

(ウ) 館外貸出状況

貸出点数 (団体貸出・相互貸借を含む) (点)

区 分	平成22年度	平成23年度	前年度対比(%)
島田図書館	380,680	373,789	98.2
金谷図書館	137,778	144,137	104.6
川根図書館	21,797	21,859	100.3
合 計	540,255	539,785	99.9

貸出人数 (団体貸出・相互貸借を含む) (人・団体)

区 分	平成22年度	平成23年度	前年度対比(%)
島田図書館	97,182	95,719	98.5
金谷図書館	37,982	38,693	101.9
川根図書館	6,183	6,450	104.3
合 計	141,347	140,862	99.7

登録者の状況 (人・団体)

区 分	平成22年度末	平成23年度末	差引増減
個 人	47,307	49,320	2,013
団 体	272	295	23
合 計	47,579	49,615	2,036

ウ 雑誌スポンサー制度【平成23年度新規事業】

平成23年4月から雑誌スポンサー制度の運用を開始した。平成23年度末までに12スポンサーから26誌の提供を受けた。

3 読書普及事業

(1) 読書啓発経費・図書館講座開講経費

市民の学習意欲や知識向上の要求に応えるため、文学講座等を開催した。また、「こどもの読書週間」や「秋の読書週間」にイベントを開催し、読書啓発、図書館の利用促進に努めた。

本の修理や書架整理については、図書館ボランティア養成講座を開講し、ボランティアの育成を図った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
<p>7か月児及び3歳児とその保護者を対象にブックスタート事業、キッズブック事業を実施し、読書啓発を行った。事業の効果を検証するため、キッズブック実施時にアンケート調査を行ったところ9割以上が事業継続を望んでいることが確認された。</p> <p>図書館員が幼稚園・保育園に出向き読み聞かせを行うおはなし宅配便事業を、市内の全幼稚園・保育園を対象に実施した。</p>			
行 事 名	開 催 日 ・ 期 間	参 加 人 数	内 容
こどもの読書週間 企画展示	4/23～5/12	—	<p>標 語：「友だち100冊つくるんだ」</p> <p>内 容：テーマに沿った本を館内に展示した。 (島田図書館テーマ) お花見、お弁当 (金谷図書館テーマ) 教科書に載ったおはなし・しかけえほん (川根図書館テーマ) 興味を深める本・技術を高める本</p>
夏休み映画会	7/29、 8/5、12	延べ 231人	<p>内 容：アニメーション等、子ども向けの作品上映</p> <p>会 場：金谷公民館 集会室</p>
ほんのむしカード (夏休み)	7/16～8/31	延べ 867人	<p>対 象：金谷図書館・川根図書館を利用する幼児から小学生まで</p> <p>内 容：期間中、本を借りるごとに「ほんのむしカード」にスタンプを押す。スタンプを10個以上ためた子どもたちに、景品や認定証を渡して称揚した。 金谷図書館 709人 川根図書館 158人</p>
夏休み一日体験図書館員	(島田) 7/27、28 8/3、4 (金谷) 7/27、28 (川根) 7/27、28	16人 8人 4人	<p>対 象：市内の小学4～6年生</p> <p>内 容：カウンター業務、配架、本の検索ほか</p>
おはなしマラソン (秋の読書週間)	10/27～11/9	432人	<p>標 語：「信じよう、本の力」</p> <p>内 容：読み聞かせグループや図書館員によるおはなし会</p> <p>(島田) ・開催日 : 10月29日 ・参加団体数 : 6団体 ・参加者数 : 延べ161人</p> <p>(金谷) ・開催日 : 10月30日 ・参加団体数 : 5団体1個人 ・参加者数 : 延べ158人</p> <p>(川根) ・開催日 : 11月3日 ・参加団体数 : 1団体5個人 ・参加者数 : 延べ113人</p>
文学講座	11/15 11/22 11/29	40人	<p>内 容：「平家物語の魅力を探る」をメインテーマに、第1回「平清盛の生い立ちと生涯」、第2回「平家物語を彩る女性たち」、第3回「平家物語の武将たち」のテーマで講座を開講した。</p> <p>講 師：水島雅久氏</p> <p>会 場：プラザおおるり</p>

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

図書館講座	7/29 8/20 2/5	71人	内 容：「折り紙で七夕飾りをつくろう」「手描きのマイバッグをつくろう」「レシピ本の楽しい読み方講座」 講 師：西澤通予氏、羽根田英世氏、横山芳乃氏 会 場：川根文化センター、川根地区センター
図書館ボランティア養成講座	6/22 6/29 7/6 7/13	19人	内 容：本の修理ボランティア講座 講 師：長野将人氏 会 場：プラザおおるり
	7/20	5人	内 容：書架整理ボランティア講座 講 師：島田図書館職員 会 場：プラザおおるり
ブックスタート	24回	802人	対 象：7か月児とその保護者 内 容：乳幼児期から親子で絵本を読む大切さを説明し、おすすめ絵本の中から希望する絵本を贈呈した。
キッズブック	24回	881人	対 象：3歳児とその保護者 内 容：3歳児への読み聞かせの方法や選書の仕方などを説明し、おすすめ絵本の中から希望する絵本を贈呈した。
おはなし宅配便	(島田) 17園	1,272人	対 象：市内の幼稚園・保育園の乳幼児 内 容：図書館職員が幼稚園・保育園を訪問し、クラス・学年単位で読み聞かせや手遊びを行い、本に親しむきっかけづくりを行った。
	(金谷) 2園	64人	

その他、読み聞かせグループの協力を得て「絵本や紙芝居の読み聞かせ」を実施した。

	実 施 日	実施回数(回)	参加者数(人)
島田図書館	毎週土曜日及び第1・第3日曜日	73	694
金谷図書館	第2・第4土曜日	22	237
川根図書館	第3水曜日及び第3日曜日	21	343

(2) 地域文庫運営経費

図書館から離れた場所に住んでいる子どもたちが本に親しむ場として、初倉地域総合センター、六合公民館、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、大津農村環境改善センターの5施設内に地域文庫を開設し、図書の閲覧・貸出サービスを行っている。初倉地域総合センターと六合公民館には図書館システムの端末機を設置し、電算処理により迅速な対応を図っている。

初倉地域総合センターにおける貸出人数は1,516人、貸出冊数は6,938冊で、六合公民館における貸出人数は2,073人、貸出冊数は9,026冊であった。

ア 平成23年度末 地域文庫蔵書数 (点)

区 分	初 倉 地 域 総合センター	六 合 公 民 館	北 部 ふ れ あ い セ ン タ ー	初 倉 西 部 ふ れ あ い セ ン タ ー	大 津 農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー	合 計
一般用図書	476	192	24	23	31	746
児童用図書	3,645	2,284	1,573	1,458	734	9,694
絵 本	2,607	2,049	1,601	1,495	1,285	9,037
紙 芝 居	152	107	95	105	48	507
合 計	6,880	4,632	3,293	3,081	2,098	19,984

4 緊急雇用創出事業

(1) 図書館資料整備事業 (島田図書館)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明														
ア 内 容 図書館資料のシステム登録内容（書誌情報）の確認及び修正作業 イ 雇用期間 平成23年4月22日から平成24年3月25日まで ウ 雇用人数 3人															
(2) 学校図書室支援事業（金谷図書館） ア 内 容 ①市内小中学校の学校図書室の整備支援 ②市内小中学校の学校図書室活用の授業支援 イ 雇用期間 平成23年4月26日から平成24年3月31日まで ウ 雇用人数 2人															
(3) 図書館利用者サービス充実事業（島田図書館） ア 内 容 ①図書館Webサイト（ホームページ）のリニューアル ②資料仕分け、資料修理、ICシステムの導入準備（ICタグ貼付） イ 契約期間 平成23年8月31日から平成24年3月24日まで ウ 委託先 高千穂交易(株)															
5 地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金事業（繰越明許） 国の交付金事業であり、平成22年度から平成23年度へ繰越し、図書資料を購入した。 <div style="text-align: right;">（単位：点）</div>															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="517 925 767 958"></th> <th data-bbox="767 925 976 958">一般用図書</th> <th data-bbox="976 925 1185 958">児童用図書等</th> <th data-bbox="1185 925 1299 958">AV資料(CD・DVD)</th> <th data-bbox="1299 925 1495 958">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="517 958 767 1003">購入数</td> <td data-bbox="767 958 976 1003">2,779</td> <td data-bbox="976 958 1185 1003">1,607</td> <td data-bbox="1185 958 1299 1003">99</td> <td data-bbox="1299 958 1495 1003">4,485</td> </tr> </tbody> </table>		一般用図書	児童用図書等	AV資料(CD・DVD)	合計	購入数	2,779	1,607	99	4,485				
	一般用図書	児童用図書等	AV資料(CD・DVD)	合計											
購入数	2,779	1,607	99	4,485											
6 新図書館整備事業【平成23年度新規事業】 (1) 新図書館準備経費 ア 内 容 貸出状況を直接カードに印字できるリライト式図書館カードの導入 イ 作成枚数 30,000枚															
7目 博物館費	決算額 52,709,042円														
1 委員報酬 博物館協議会委員（委員7人 ※報酬支給対象者は6人） (1) 博物館協議会開催状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="517 1272 767 1384">開 催 日</th> <th data-bbox="767 1272 1495 1384">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="517 1384 767 1541">平成23年7月16日</td> <td data-bbox="767 1384 1495 1541"> 会長・副会長の選出 平成22年度博物館事業報告 平成23年度事業について </td> </tr> <tr> <td data-bbox="517 1541 767 1608">平成23年11月11日</td> <td data-bbox="767 1541 1495 1608"> 平成23年度博物館事業経過報告 平成24年度事業（展示計画）について </td> </tr> <tr> <td data-bbox="517 1608 767 2040">平成24年2月23日</td> <td data-bbox="767 1608 1495 2040"> 平成23年度博物館事業の実績と評価 平成24年度主要事業について 博物館条例の改正について </td> </tr> </tbody> </table>				開 催 日	内 容	平成23年7月16日	会長・副会長の選出 平成22年度博物館事業報告 平成23年度事業について	平成23年11月11日	平成23年度博物館事業経過報告 平成24年度事業（展示計画）について	平成24年2月23日	平成23年度博物館事業の実績と評価 平成24年度主要事業について 博物館条例の改正について			
開 催 日	内 容														
平成23年7月16日	会長・副会長の選出 平成22年度博物館事業報告 平成23年度事業について														
平成23年11月11日	平成23年度博物館事業経過報告 平成24年度事業（展示計画）について														
平成24年2月23日	平成23年度博物館事業の実績と評価 平成24年度主要事業について 博物館条例の改正について														
2 博物館及び分館運営事業 (1) 博物館展示経費及び博物館分館展示経費	本館で企画展3回、分館で企画展および巡回展を各1回開催した。川越街道のにぎわいの創出と観覧者の増加を図るため、地域自治会や各団体の協働による様々なイベントを開催した。展示会に合わせて博物館講座を8回開催し、展示会と関連する学習活動を展開した。また、分館の日本家屋の一部を活用し、市民ギャラリー川明けを市民に開放したところ、5つの団体・個人による利用がみられた。														

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
ア 島田市博物館			
展 示 名	期 間	入館者数 (人)	内 容
収蔵品展 「浮世絵でいったつもり旅と名所」	4月7日～ 5月22日	2,999	広重「富士三十六景」シリーズや北斎、 広重、豊国が描いた川越し風景、旅資料 などを展示し、旅や川越しの様子を紹介 した。
第53回企画展 遠江歴史文化ネットワーク巡回展 「遠江のやきもの」	5月28日～ 7月3日	1,472	湖西から島田にかけて「遠江」と呼ばれ ている地方で、主に古代から昭和時代ま でに作られた製品を展示し、遠江のやき もの生産と流通の一端を紹介した。
第54回企画展 「田宮模型の魅力」	7月9日～ 9月4日	6,201	田宮模型の創設時の木製模型から現代の ミニ四駆までの製品や、ボックスアート などを紹介した。
収蔵品展 「島田髷と髪飾り」	9月10日～ 10月23日	2,951	当館所蔵の髪を飾る櫛・簪・笄や結髪道 具、化粧道具、香道具などと各種島田髷 かつら資料を展示し、島田髷や髪飾りの 歴史を紹介した。
第55回企画展 「青島淑雄 日本画の世界」	11月3日～ 1月9日	2,573	島田市出身の日本画家 青島淑雄氏の初 期から現代に至る作品を紹介した。
収蔵品展 「新収蔵品資料と発掘速報展」	1月14日～ 3月25日	2,940	当館所蔵のうち近年に寄贈を受けた作品 や資料、修理した作品及び埋蔵文化財発 掘調査の成果を紹介した。
展示替中の観覧者数		3,226	
合 計	6回	22,362	※小人（中学生以下）および観覧料免除 者を含む。
イ 島田市博物館分館			
展 示 名	期 間	入館者数 (人)	内 容
収蔵品展 「海野光弘 耳をすませてごらん I」	4月2日～ 6月5日	2,739	身近な光景を題材にした海野光弘の初期 の作品や、「日本の原風景」を求めて各 地を訪ね歩いた30代に至るまでの作品を 展示した。
「やなぎもと なお展」	6月11日～ 8月7日	2,729	島田市で育った版画家・イラストレー ター やなぎもと なおの作品を紹介した。
収蔵品展 「海野光弘 耳をすませてごらん II」	6月11日～ 8月21日		外泊(愛媛県)や与那国島(沖縄県)・坊津 (鹿児島県)など、海野光弘が「日本の原 風景」を求めて、日本の各地を訪ね歩い て描いたスケッチから制作した作品を展 示した。
収蔵品展 「海野光弘 耳をすませてごらん III」	8月23日～ 10月16日	4,970	夏の終わりから秋の訪れを感じさせる作 品を展示した。
巡回展 「第79回日本版画協会巡回展」	8月27日～ 10月2日		版画制作に情熱を燃やす現代の作家たち の作品を紹介した。
「中野和馬回顧展」	9月10日～ 10月16日		金谷に窯を構えて独自の陶芸を追求した 中野和馬の作品を紹介した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
第23回企画展 「山口源の世界」	10月8日～ 12月11日		伝統的な木版画や、流木、石、縄など身近な素材を用いて時代を先取りした作品を生み出した版画家・山口源の世界を紹介した。
収蔵品展 「海野光弘 耳をすませてごらん IV」	10月22日～ 1月22日	988	秋の終わりから冬にかけての風景や生活を描いた作品を展示した。
収蔵品展 「海野光弘 耳をすませてごらん V」	1月28日～ 3月25日	2,079	晩冬から初春を迎える風景や、制作初期で、人物・抽象に移行する時期に描かれた作品を展示した。
展示替中の観覧者数		277	
合 計	9回	13,782	※小人（中学生以下）および観覧料免除者を含む。

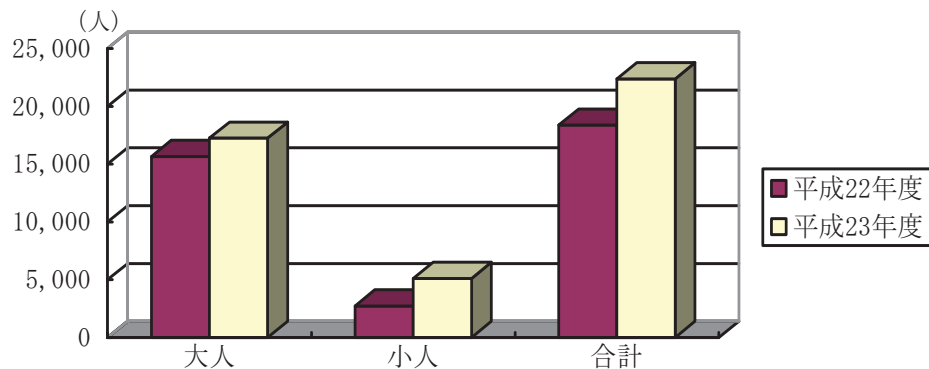
ウ 観覧者数

(ア) 島田市博物館

(単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計
有料観覧者数	12,095	—	12,095
観覧料免除者数	5,153	5,114	10,267
平成23年度計	17,248	5,114	22,362
平成22年度計	15,643	2,730	18,373
増減	1,605	2,384	3,989
前年度対比(%)	10.3	87.3	21.7

※平成22年度から小人（中学生以下）は無料とした



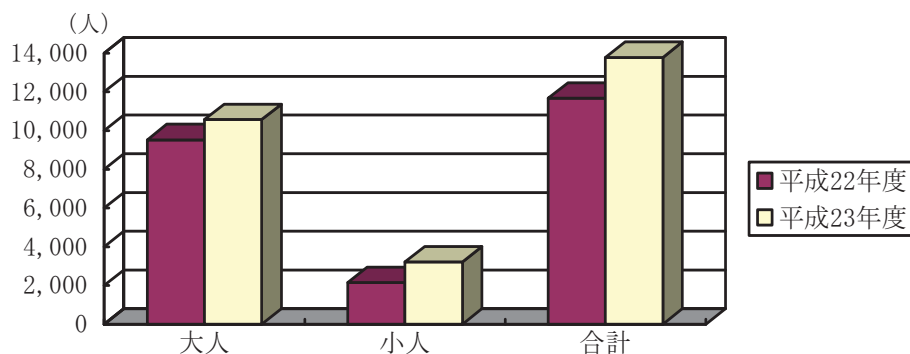
(イ) 島田市博物館分館

(単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計
有料観覧者数	8,181	—	8,181
観覧料免除者数	2,387	3,214	5,601
平成23年度計	10,568	3,214	13,782
平成22年度計	9,522	2,145	11,667
増減	1,046	1,069	2,115
前年度対比(%)	11.0	49.8	18.1

※平成22年度から小人（中学生以下）は無料とした

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------



3 歴史資源利活用事業

(1) 伝承文化体験学習経費、街道賑わい創出事業経費

名 称	場 所	期 日	参加者数 (人)	内 容
こどもの日の集い	博物館 及び分館	5月5日	延べ2,194	観覧無料日 イベントの開催(輪投げ、スーパーボールすくい、ミニこいのぼり作り、ポイントラリーなど)
ミュージアム コンサート	分館	6月18日	111	ハーモニカの演奏 出演者: 山口牧
邦楽の集い ～琴の音色～	分館	8月21日	139	県民の日協賛・観覧無料 琴の演奏 出演者: 石渡裕子、塚本邦子他
ミュージアム コンサート	分館	11月3日	126	文化財ウィーク協賛・観覧無料 声楽 出演者: 大石真喜子他
年賀状木版画教室	分館	11月6日 11月20日	17	木版画年賀状の作成 指導: 静岡版画クラブ 作品展示: 1月6日から2月5日まで
ミュージアム コンサート	分館	2月12日	91	ギターの演奏 出演者: 佐々木優樹他
合 計		6回	2,678	

8目 文化事業費

決算額

200,332,052円

1 芸術文化振興事業

(1) 自主文化事業経費

委託料 自主文化事業委託料 14,445,153円

委託先	事業名	実施日	入場者数 (人)	入場料 収入(円)	会 場
株式会社づくり島田	中村中コンサート with遥奈	9月4日	203	894,000	プラザおおるり ホール
	初秋 名人競演会 柳家 三三・人間国宝一龍斎貞水	9月25日	125	427,000	プラザおおるり ホール
	宝くじおしゃべり音楽館	11月13日	665	828,500	島田市民会館 ホール

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
	サンリオファミリークラシック「リボンの国の音楽会」	2月26日	444	655,600	金谷生きがいセンターホール
特定非営利活動法人NP Oまちづくり川根の会	初春 名人競演会 三遊亭小遊三・いっこく堂	3月18日	644	2,319,500	川根文化センターホール
池田山本ジョイントリサイタル実行委員会	池田幸広&山本晶子 ジョイントリサイタル	12月11日	451	835,500	プラザおおるりホール
キムラピアノ工房	チェンバ郎の移動楽器 博物館	7月28日	76	0	島田市民会館 ホール
(株)スポーツニッポン新聞社大阪本社	成人式アトラクション	1月8日	1,343	0	島田市民会館 ホール

(2) 島田市文化協会補助金

ア 第54回 島田市民文化祭

島田市の文化活動の活性化と文化水準の向上に寄与するため、昭和33年から開催しており、市民の誰もが参加でき、気軽に鑑賞できる文化祭を目指している。

- (ア) 展示部門 1期 平成23年10月28日～10月30日
2期 平成23年11月3日～11月6日
3期 平成23年11月11日～11月13日

(イ) 音楽芸能部門 平成23年11月3日～11月26日

(ウ) 文化講演会 平成23年11月24日

(エ) お茶会 平成23年11月13日

(オ) 会 場：島田市民会館・プラザおおるり

(カ) 入場者数：9,740人 (延べ人数)

(キ) 出展数等 (単位：点)

部門別	展示審査部門	展示無審査部門	音楽芸能部門
部門数	10	19	10
出品(出演)者数	298	461	1,975
入選数	77		

(3) 合宿誘致促進経費

市民に文化についての関心を深め、交流機会増大による地域の活性化を図るため、市内で合宿を実施した高校・大学の文化部に対して、補助金を交付した。

区分	平成23年度			平成22年度			対前年度増減数		
	件数 (件)	延べ人数 (人)	金額 (円)	件数 (件)	延べ人数 (人)	金額 (円)	件数 (件)	延べ人数 (人)	金額 (円)
高校	2	103	77,520	3	268	171,020	△1	△165	△93,500
大学	4	126	149,770	3	57	62,190	1	69	87,580
合計	6	229	227,290	6	325	233,210	0	△96	△5,920

2 文化施設運営事業

(1) 文化施設管理運営経費

ア 島田市民総合施設プラザおおるり

指定管理者 (株)まちづくり島田

指定期間 平成23年度～平成25年度

指定管理料 187,737,000円 (平成23年度委託料 62,629,000円)

利用状況

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
23	359	5,301	154	168,058
22	358	5,167	142	161,838
増減	1	134	12	6,220

イ 島田市民会館

指定管理者 (株)まちづくり島田
 指定期間 平成23年度～平成25年度
 指定管理料 63,858,000円 (平成23年度委託料 21,336,000円)
 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
23	359	1,516	76	86,083
22	358	1,607	89	90,061
増減	1	△91	△13	△3,978

ウ 島田市金谷生きがいセンター

指定管理者 (株)まちづくり島田
 指定期間 平成21年度～平成23年度
 指定管理料 98,850,000円 (平成23年度委託料 32,950,000円)
 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
23	309	2,685	150	95,648
22	307	2,913	153	94,695
増減	2	△228	△3	953

エ 島田市川根文化センター

指定管理者 特定非営利活動法人NPOまちづくり川根の会
 指定期間 平成22年度～平成24年度
 指定管理料 102,671,000円 (平成23年度委託料 34,224,000円)
 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
23	310	1,100	60	27,549
22	311	1,065	70	27,853
増減	△1	35	△10	△304

9目 楽習センター費 決算額 39,938,871円

1 楽習センター運営事業

(1) 各種講座開講経費・楽習センター施設管理運営経費

生涯学習の拠点として、世代を超えた交流の中で楽しく学ぶ機会と場所の提供に努め、子どもから高齢者まで受講できる各種の講座を開講した。

ア 講座開講状況

(単位：回、人)

事業名	内 容	平成23年度		平成22年度		増減	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
教養講座	ふれあい楽習講座 (通年・前期50講座、後期20講座)	1,269	21,740	1,248	21,640	21	100
	ジュニアクラブ (3講座)	52	794	52	811	—	△17
	夏の短期講座 (5講座)	32	465	27	269	5	196

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

	冬の短期講座（6講座）						
	外国人のためのにほんご教室（3コース）	42	595	43	750	△1	△155
	計	1,395	23,594	1,370	23,470	25	124

イ その他の利用状況 (単位：回、人)

区 分	平成23年度		平成22年度		増 減	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
老人クラブ	202	3,088	173	2,534	29	554
社会貢献活動	75	729	46	558	29	171
一般利用等	1,689	21,741	1,574	21,380	115	361
計	1,966	25,558	1,793	24,472	173	1,086

10目 野外活動センター費	決算額	20,332,478円
---------------	-----	-------------

1 野外活動センター運営事業

(1) 野外活動センター施設管理運営経費

市民サービスの更なる向上とコストの削減を目指し、平成18年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行った。

指定管理者 特定非営利活動法人いこいの広場
 指定期間 平成22年度～平成24年度
 指定管理料 24,600,000円（平成22年度委託料 8,200,000円）
 利用状況

年度	件数 (件)	人数 (人)
23	4,250	28,052
22	4,573	31,277
増減	△323	△3,225

※ 施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1区分あたりの件数、人数は実人数として積算している。

2 地域活性化・きめ細かな交付金事業

(1) 野外活動センター施設管理運営経費（繰越明許費）

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
野外活動センター山の家空調機取替工事	宿泊棟第2集会室の空調機2基の取替	9,304,050 (財源内訳) 国庫支出金	工事請負費 997,500 ・空調機取替工事 997,500 (株)豊国電気
島田市野外活動センター山の家高圧受変電設備改修工事	センターハウス及び宿泊棟の高圧受変電設備改修	9,000,000 一般財源 304,050	工事請負費 3,649,800 ・高圧受変電設備改修工事 3,649,800 高橋電気工業(株)
島田市野外活動センター山の家浴槽取替工事	宿泊棟浴室の檜浴槽取替（男女各1箇所）木材は大井川流域産材を使用		工事請負費 4,656,750 ・浴槽取替工事 4,656,750 信栄建設(株)

11目 山村都市交流センター費	決算額	16,162,407円
-----------------	-----	-------------

1 山村都市交流センター運営事業

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明															
(1) 山村都市交流センター施設管理運営経費	<p>笹間地区の豊かな自然の中での生活体験及びスポーツ・文化その他の活動の場を提供することにより、都市と山村との交流を促進し、地域の活性化を図るため、平成20年度に旧笹間小学校を改修した。平成21年度は市直営により運営し、平成22年度から指定管理者制度を導入し管理運営を行った。</p> <p>指定管理者 企業組合くれば 指定期間 平成22年度～平成24年度 指定管理料 40,500,000円（平成22年度委託料 13,500,000円） 利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件数 (件)</th> <th>人数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>939</td> <td>17,613</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>1,119</td> <td>16,815</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>△180</td> <td>798</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1件、人数は1区分あたりの人数として積算している。</p>				年 度	件数 (件)	人数 (人)	23	939	17,613	22	1,119	16,815	増減	△180	798
年 度	件数 (件)	人数 (人)														
23	939	17,613														
22	1,119	16,815														
増減	△180	798														
6項 保健体育費	決算額	1,087,652,695円														
1目 保健体育総務費	決算額	187,339,778円														
1 市民スポーツ振興事業	(1) 各種大会開催経費															
	より多くの市民がスポーツに親しみ、交流し合うまちづくりを推進していくための大会を開催した。															
	(単位：人)															
期 日	大 会 名	参加人数 (延べ)		対前年度 増減人数												
		平成23年度	平成22年度													
4月3日(日) 10日(日)	平成23年度 島田市民バスケットボール大会	180	174	6												
5月8日(日)	第39回 島田市民バドミントン大会	198	204	△6												
5月29日(日)	第62回 島田市長杯ソフトテニス選手権大会	68	82	△14												
7月24日(日)	第7回 島田市陸上競技選手権大会	487	474	13												
8月7日(日)	第7回 島田市長杯9人制バレーボール大会	195	352	△157												
9月4日(日)	平成23年度 島田市家庭婦人バレーボール大会(軽量)	120	72	48												
9月11日(日)	第46回 島田市民水泳大会	890	308	582												
9月18日(日)	第7回 市民室内ペタンク大会	82	77	5												
11月20日(日)	第7回 島田市スポーツ少年団大会	264	275	△11												
11月27日(日)	第7回 島田市民インディアカ大会	150	149	1												
11月23日(祝)	三世代交流グラウンド・ゴルフ大会	63	69	△6												
12月18日(日)	第7回 島田市民ソフトバレーボール大会	171	109	62												
1月1日(祝)	平成24年 みんなで走ろう元日マラソン	1,596	1,382	214												
1月8日(日)、 15日(日) 22日 (日)、29日(日)	平成23年度 島田市長杯争奪サッカー大会	220	200	20												
3月11日(日)	第7回 市民スポレック大会	274	204	70												
合 計		4,958	4,131	827												
(2) 各種大会助成経費	ア 第3回しまだ大井川マラソン in リバティ															
	「がんばろう!! 東日本 走る元気を東北へ! しまだから!」をキャッチフレーズに、大井川河川敷マラソンコース“リバティ”を利用した全国規模のフルマラソン大会(42.195km)を開催した。															

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
	(ア) 日 時 平成23年10月30日(日) 午前9時スタート(制限時間 7時間) (イ) エントリー数 7,863人 (ウ) 出場者数 6,957人 (エ) 参加ボランティア数 2,000人(市内企業、体育協会等) (オ) 事業実施 しまだ大井川マラソンinリバティ実行委員会 (カ) 交付金 12,000,000円 イ 第30回桜まつり走ろう会 (ア) 日 時 平成24年3月25日(日) 島田川根文化センターチャリム21 (イ) 出場者数 335人 (ウ) 事業実施 桜まつり走ろう会実行委員会 (エ) 交付金 500,000円								
(3) ニュースポーツ普及活動経費	(単位：人)								
教 室	開催回数(単位：回)		受講者数(単位：人)		対前年度 増減人数	対 象			
	平成23年度	平成22年度	平成23年度	平成22年度					
スポーツ教室	56	45	880	797	83	一般 (一部小中学生)			
出前トランポウウォーク教室	9	12	232	271	△39	一般			
就学前幼児水泳教室	4	4	185	146	39	幼児			
合 計	69	61	1,297	1,214	83				
2 ジュニアスポーツクラブ事業	市内の小中学生(4年生以上)を対象としたジュニアスポーツ教室の開催								
教室(競技種目)	開催回数(回)		受講者数(人)						
	平成23年度	平成22年度	平成23年度	平成22年度	前年度対比				
ミニバスケットボール	20	20	24	52	△28				
バレーボール	19	20	39	43	△4				
陸 上	19	20	42	40	2				
水 泳	20	20	29	23	6				
合 計	78	80	134	158	△24				
3 マラソンコース利活用事業									
(1) 合宿誘致促進経費	(単位：人)								
区分	平成23年度		平成22年度		対前年度増減数				
	延べチーム数	延べ人数	延べチーム数	延べ人数	延べチーム数	延べ人数			
高校・大学	35	5,797	21	2,555	14	3,242			
実業団	23	1,763	17	1,703	6	60			
合 計	58	7,560	38	4,258	20	3,302			
(2) スポーツ合宿補助金実績									
区分	平成23年度			平成22年度			対前年度増減数		
	チーム数	人数	金額(円)	チーム数	人数	金額(円)	チーム数	人数	金額(円)
宿泊費	32	4,216	4,354,290	21	1,825	2,041,940	11	2,391	2,312,350
航空運賃	1	2	10,000	0	0	0	1	2	10,000
合計	33	4,218	4,364,290	21	1,825	2,041,940	12	2,393	2,322,350

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2目 体育施設費	決算額	247,970,880円	

1 学校体育施設地域開放事業

(1) 学校体育施設管理運営経費

ア 屋内運動場開放・夜間照明施設開放

小・中学校の屋内運動場、武道場及び屋外運動場夜間照明施設を市民に開放し地域スポーツの振興と市民の健康増進等を図った。

事 業 名	場 所	利用件数 (件)		対前年度 増減件数
		平成23年度	平成22年度	
島田市立学校施設開放(屋内運動場)	小・中学校 24か所	8,707	8,400	307
島田市立学校施設開放(武道場・卓球室)	中学校 5か所	1,176	1,329	△153
夜間照明施設開放	小・中学校 10か所	986	1,101	△115
合 計	39か所	10,869	10,830	39

イ 小学校プール開放

小学校の夏休み期間中に市内小学校（7校）でプール開放を行った。

学 校 名	利用人数 (人)		対前年度 増減人数
	平成23年度	平成22年度	
島田第一小学校	2,121	2,146	△25
島田第二小学校	1,604	2,346	△742
島田第三小学校	1,707	1,748	△41
島田第四小学校	2,494	2,399	95
六合小学校	2,510	2,383	127
神座小学校	445	407	38
初倉南小学校	2,282	1,631	651
合 計	13,163	13,060	103

ウ 島田市小学校プール監視等業務委託

小学校プール開放事業に伴い、管理運営及び利用者の安全監視等の業務を専門業者に委託した。

(単位：円)

委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田市小学校プール監視等業務委託	小学校プール開放に伴う管理運営及び利用者の安全監視等	5,691,000	委託料 5,691,000 (株)スポーツプラザ報徳

エ スポーツ施設整備工事費

(単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
金谷中学校等グラウンド照明改修工事	グラウンド照明改修 金谷中学校 6灯増設 3灯取替 第五小学校 3灯取替	1,799,700 (財源内訳) 一般財源 1,799,700	工事請負費 1,799,700 (株)太田

2 社会体育施設運営事業

(1) 社会体育施設管理運営経費

ア 施設管理委託

(単位：円)

委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田球場等管理運営業務委託	島田市体育施設 (島田球場・金谷体育センター ・川根野球場・川根体育館等) の維持管理	49,770,600	委託料 49,770,600 (株)まちづくり島田

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
島田市陸上競技場年間管理委託	島田市陸上競技場の維持管理	3,150,000	委託料 3,150,000 長谷川体育施設(株)静岡営業所
総合スポーツセンター等管理運営業務委託	島田市総合スポーツセンター、中央公園庭球場、伊太庭球場、親子プールの管理運営(指定管理)	66,933,000	委託料 66,933,000 報徳・サン・シンコーグループ

イ 施設利用状況(島田市総合スポーツセンター等)

施 設 名	利用人数(人)		対前年度増減数 (単位:人)
	平成23年度	平成22年度	
島田市総合スポーツセンター	302,752	244,319	58,433
中央公園庭球場	22,119	22,025	94
親子プール	8,397	8,164	233
伊太庭球場	1,118	3,361	△2,243
合 計	334,386	277,869	56,517

ウ 施設利用状況(島田球場等)

施 設 名	利用件数(件)		利用人数(人)		対前年度増減数	
	平成23年度	平成22年度	平成23年度	平成22年度	利用件数	利用人数
島田球場	296	256	10,546	9,896	40	650
島田第二球場	107	110	6,195	5,719	△3	476
第一多目的広場(サッカー場)	165	152	4,010	3,752	13	258
陸上競技場	148	260	6,384	12,420	△112	△6,036
サッカーグラウンド	79	91	4,731	7,249	△12	△2,518
ソフトボールグラウンド	190	179	23,855	32,024	11	△8,169
阿知ヶ谷グラウンド	186	205	3,048	3,281	△19	△233
金谷体育センター	1,992	1,910	28,458	26,072	82	2,386
金谷プール			1,904	2,181		△277
北五和プール			81	37		44
川根野球場	98	102	2,957	3,406	△4	△449
川根体育館	441	349	4,803	5,358	92	△555
合計			96,972	111,395		△14,423

エ スポーツ施設整備工事費

(単位:円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
阿知ヶ谷グラウンド 防球フェンス設置工事	防球フェンス① H=5.0m L=58.7m	2,986,200 (財源内訳) 一般財源	工事請負費 2,986,200 (有)夢創クラブ
	防球フェンス② H=5.0m L=20.0m	2,986,200	
金谷体育センターフ ロアー等改修工事	コートライン塗 A=761m ² トイレ改修工1式	1,508,850 (財源内訳) 一般財源 1,508,850	工事請負費 1,508,850 (有)和光商会

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3 社会体育施設整備事業			
(1) 岸スポーツ広場拡張整備事業	(単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費	備考
岸スポーツ広場拡張整備事業	拡張整備工事 駐車場舗装工 A=739㎡ 排水工、植栽工、バックネット工、給水栓及び車止め設置 土地賃借料	6,627,810 (財源内訳) 一般財源 6,627,810	工事請負費 4,999,050 (有)夢創クラブ 土地賃借料 1,628,760
(2) 運動施設整備事業			
ティフトン芝のポット苗の植え付けによる方法で、かなや河川敷ミニサッカー場及び中央公園多目的広場の芝生化を行った。			
(単位：円)			
工事名	事業の概要	事業費	備考
かなや河川敷サッカー場水道施設整備工事	給水整備工事 ポリエチレン管φ50 L=101m	1,951,950 (財源内訳) 一般財源 1,951,950	工事請負費 1,951,950 (株)エコワーク
(3) 田代の郷陸上競技場整備事業	(単位：円)		
工事名	事業の概要	事業費	備考
田代の郷陸上競技場整備工事	陸上競技場整備工事 地山掘削 6,300㎡ 法面整形 A=1,840㎡ 擁壁工 A=184㎡ 排水工 L=319m	35,869,050 (財源内訳) 市債 34,000,000 一般財源 1,869,050	工事請負費 35,869,050 (株)小沢組
4 地域活性化・きめ細かな交付金事業(繰越明許)			
(1) スポーツ施設改修事業(繰越明許)	(単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費	備考
スポーツ施設改修事業	島田球場トイレ改修工事 移動式四連トイレ購入	19,791,450 (財源内訳) 国庫支出金 18,828,000 一般財源 963,450	工事請負費 18,828,600 (株)アーク東海 備品購入費 962,850 静岡県大井川地区自動車運送事業協同組合
3目 給食費	決算額	652,342,037円	
1 学校給食管理運営事業			
市内5か所の共同調理場から、市立の小学校18校、中学校7校及び幼稚園1園に対し、年間180回程度(幼稚園は160回)学校給食を提供した。また、調理業務等を円滑に行うために備品購入や施設整備等を行うとともに、引き続き学校給食配膳職員を各学校へ配置し、学校における衛生管理に努めた。			
(1) 学校給食事務費			
給食における事務的経費の他、給食配送車両1台の更新を行った。購入時、車両側面に児童の絵画を貼付するなどして、給食事業の啓発を図った。			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
学校給食事務費	自動車購入費	7,560,000	冷蔵冷凍車1台

(2) 学校給食運営経費

安全安心な学校給食を提供するとともに、調理場の効率的運営に努めた。平成23年度は、調理等業務委託契約が最終年にあたることから、平成24年度から平成26年度までの契約を更新した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
学校給食運営経費	需用費 (賄材料費)	425,650,433	食材費 (株)魚国総本社
	委託料 (その他の業務委託料) 学校給食調理等業務委託 (南部・金谷)	114,421,317	

(3) 学校給食施設設備管理経費

調理場施設設備の修繕や調理器具等の更新を行い、安心安全な学校給食を提供した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
学校給食施設設備管理経費	需用費 (消耗品費)	1,712,828	学校給食調理用消耗品 他 南部調理場立体消毒保管庫修繕、西部調理場廃水処理施設原水ポンプ取替修繕 他 ボイラーばい煙測定手数料 他 汚泥引抜業務 他 西部調理場食器消毒保管庫 南部調理場給食コンテナ 他
	需用費 (修繕料)	6,457,466	
	役務費	1,305,285	
	委託料	8,812,224	
	備品購入費	7,007,427	

《参考》学校給食1食当たりの経費

(単位：円)

	平成 23 年度		平成 22 年度		比較増減	
	決算額	経費	決算額	経費	決算額	経費
①食材費	425,650,433	270.80	429,233,636	268.76	△3,583,203	2.04
②調理場運営費	409,176,226	260.31	391,003,453	244.82	18,172,773	15.49
③合計 (①+②)	834,826,659	531.11	820,237,089	513.58	14,589,570	17.53
調 理 食 数	1,571,836食		1,597,075食		△25,239食	

①の食材費は、学校給食法の規定に基づき、保護者から徴収する学校給食費保護者負担金（1食当たり小学生251.97円、中学生302.23円、園児147.54円）で賄った。

②の調理場運営費は、人件費、設備整備・施設営繕費、光熱水費他の経費であり、市が負担した。

平成23年度は、児童生徒数の減少に伴い、調理食数は減少し食材費が358万円程度減少した。調理運営経費については、施設の経年劣化に伴う修繕等が増加したほか車両の更新を1台行ったことから経費が増加した。

2 緊急雇用創出事業

(1) 学校給食事業

内 容 共同調理場において、調理業務等を円滑に行うため、臨時調理員を配置した。

雇用期間 平成23年4月20日から平成24年3月15日まで

雇用人数 1名

1 1 款

災 害 復 旧 費

- 1 項 農林業施設災害復旧費
- 2 項 公共土木施設災害復旧費
- 3 項 文教施設災害復旧費
- 4 項 衛生施設災害復旧費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
11 款 災害復旧費	決算額	143,595,433円
1 項 農林業施設災害復旧費	決算額	76,556,586円
1 目 農林業施設災害復旧費	決算額	76,556,586円

1 農林業施設災害復旧事業

(1) 農業用施設災害復旧事業

農業用施設の小規模な災害復旧工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
農業用施設災害復旧事業	重機等賃借料 23件	4,735,710
	工事費 2件	1,890,000
	修繕料 9件	2,331,525
	測量設計委託料 1件	892,500
	計	9,849,735
		(財源内訳)
		一般財源 9,849,735

(2) 林業用施設災害復旧事業

林道の路肩決壊及び崩土等の小規模な災害が発生したため、機能回復を図るために災害復旧工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
林業用施設災害復旧事業	重機等賃借料 42件	9,391,201
	委託料 1件	703,500
	計	10,094,701
		(財源内訳)
		一般財源 10,094,701

(3) 蓬萊橋災害復旧事業

平成23年9月の台風12号・台風15号通過に伴う豪雨で大井川が増水し、蓬萊橋の中央部4基と右岸側3基の計7基の橋脚が流出・破損する被害を受けたため災害復旧工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
蓬萊橋災害復旧事業 (国庫補助事業)	蓬萊橋災害復旧工事	44,550,450	工事請負費 42,639,450 大河原建設(株)
	施工延長 L=99.4m	(財源内訳)	
	応急工事 一式	国庫支出金	応急工事請負費 1,911,000 亀山建設(株)
	土工 一式	42,902,000	
	上部工 10径間	市債 800,000	
	下部工 7基	一般財源 848,450	
根固工撤去復旧 77個			

(4) 林道御堂沢線災害復旧事業

平成23年7月の台風6号の通過に伴い、林道の谷側路肩決壊により車道部が崩壊する災害が発生したため、道路機能回復を図るために災害復旧工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
林道御堂沢線災害復旧事業 (国庫補助事業)	林道御堂沢線災害復旧工事	5,443,200	工事請負費 5,443,200 株三友クリエイト
	復旧延長 L=15.8m	(財源内訳)	
	2段式擁壁工 L=14m	国庫支出金 4,408,000	
		市債 900,000	
		一般財源 135,200	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																	
(5) 林道日掛線災害復旧事業	<p>平成23年9月21日の台風15号の通過に伴い、林道の谷側路肩決壊により車道部が崩壊する災害が発生し、道路機能回復を図るために災害復旧工事を実施した。12月の災害査定後の執行となり、平成23年度内に完了しなかったことから、6,618,500円を執行し、6,950,650円について平成24年度へ繰越しを行う。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">林業日掛線災害復旧事業 (国庫補助事業)</td> <td>林道線日掛線災害復旧工事 復旧延長 L=52.3m 補強土壁工 A=124.2m² 道路土工 V=1,088m³ 委託料 1件</td> <td>5,600,000</td> <td>工事請負費 (前払金) 5,600,000 マルキ建設(株)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,018,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>6,618,500</td> <td>(財源内訳) 国庫支出金</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5,219,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市債 300,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一般財源 1,099,500 (H23補助対象)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5,600,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業の概要	事業費	備考	林業日掛線災害復旧事業 (国庫補助事業)	林道線日掛線災害復旧工事 復旧延長 L=52.3m 補強土壁工 A=124.2m ² 道路土工 V=1,088m ³ 委託料 1件	5,600,000	工事請負費 (前払金) 5,600,000 マルキ建設(株)	計	1,018,500				6,618,500	(財源内訳) 国庫支出金			5,219,000				市債 300,000				一般財源 1,099,500 (H23補助対象)				5,600,000	
事業名	事業の概要	事業費	備考																															
林業日掛線災害復旧事業 (国庫補助事業)	林道線日掛線災害復旧工事 復旧延長 L=52.3m 補強土壁工 A=124.2m ² 道路土工 V=1,088m ³ 委託料 1件	5,600,000	工事請負費 (前払金) 5,600,000 マルキ建設(株)																															
	計	1,018,500																																
		6,618,500	(財源内訳) 国庫支出金																															
		5,219,000																																
		市債 300,000																																
		一般財源 1,099,500 (H23補助対象)																																
		5,600,000																																
2項 公共土木施設災害復旧費	決算額	43,418,047円																																
1目 公共土木施設災害復旧費	決算額	43,418,047円																																
1 公共土木施設災害復旧事業	(1) 公共土木施設災害復旧事業																																	
	<p>台風6号、12号、15号等の降雨、強風等の影響により、崩土、土砂堆積及び倒木等の災害が発生したため、災害復旧工事を実施した。この災害復旧事業は、国庫補助対象の基準に満たない災害であったため、市単独事業により実施し、早期の機能回復とともに被害拡大防止を図った。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">公共土木施設災害復旧事業 (市単独事業)</td> <td>庄ガ沢災害復旧工事 浚渫土処理工 1,730m³</td> <td>4,515,000</td> <td>工事請負費 4,515,000 (株)ヨコケン</td> </tr> <tr> <td>海道下奈ギ線横断暗渠災害復旧工事 水路工 コルゲートパイプ据付工 (事業年度 H23・H24)</td> <td>4,100,000</td> <td>工事請負費 (前払金) 4,100,000 (株)杉本組</td> </tr> <tr> <td>尾川千葉線災害復旧工事(その3) 崩土処分 500m³ 仮設落石防護柵設置</td> <td>3,627,750</td> <td>工事請負費 3,627,750 興和建設(株)</td> </tr> <tr> <td>ほか 工事 20件</td> <td>23,734,200</td> <td>工事請負費 23,734,200</td> </tr> <tr> <td>その他手数料 21件</td> <td>5,986,937</td> <td>役務費 5,986,937</td> </tr> <tr> <td>測量設計委託料 2件</td> <td>798,000</td> <td>委託料 798,000</td> </tr> <tr> <td>リース料 1件</td> <td>622,650</td> <td>使用料及び賃借料 622,650</td> </tr> <tr> <td>補償費 2件</td> <td>33,510</td> <td>補償費 33,510</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業の概要	事業費	備考	公共土木施設災害復旧事業 (市単独事業)	庄ガ沢災害復旧工事 浚渫土処理工 1,730m ³	4,515,000	工事請負費 4,515,000 (株)ヨコケン	海道下奈ギ線横断暗渠災害復旧工事 水路工 コルゲートパイプ据付工 (事業年度 H23・H24)	4,100,000	工事請負費 (前払金) 4,100,000 (株)杉本組	尾川千葉線災害復旧工事(その3) 崩土処分 500m ³ 仮設落石防護柵設置	3,627,750	工事請負費 3,627,750 興和建設(株)	ほか 工事 20件	23,734,200	工事請負費 23,734,200	その他手数料 21件	5,986,937	役務費 5,986,937	測量設計委託料 2件	798,000	委託料 798,000	リース料 1件	622,650	使用料及び賃借料 622,650	補償費 2件	33,510	補償費 33,510		
事業名	事業の概要	事業費	備考																															
公共土木施設災害復旧事業 (市単独事業)	庄ガ沢災害復旧工事 浚渫土処理工 1,730m ³	4,515,000	工事請負費 4,515,000 (株)ヨコケン																															
	海道下奈ギ線横断暗渠災害復旧工事 水路工 コルゲートパイプ据付工 (事業年度 H23・H24)	4,100,000	工事請負費 (前払金) 4,100,000 (株)杉本組																															
	尾川千葉線災害復旧工事(その3) 崩土処分 500m ³ 仮設落石防護柵設置	3,627,750	工事請負費 3,627,750 興和建設(株)																															
	ほか 工事 20件	23,734,200	工事請負費 23,734,200																															
	その他手数料 21件	5,986,937	役務費 5,986,937																															
	測量設計委託料 2件	798,000	委託料 798,000																															
	リース料 1件	622,650	使用料及び賃借料 622,650																															
	補償費 2件	33,510	補償費 33,510																															

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
	計	43,418,047 (財源内訳) 一般財源 43,418,047	工事請負費 35,976,950 役務費 5,986,937 委託料 798,000 使用料及び賃借料 622,650 補償費 33,510
3項 文教施設災害復旧費	決算額	18,876,900円	
1目 学校施設災害復旧費	決算額	18,876,900円	
1 学校施設災害復旧事業			
(1) 学校施設災害復旧事業			
平成23年9月21日発生の台風第15号の暴風雨により、被災した金谷中学校、初倉中学校、相賀小学校施設で4工事の復旧工事を実施した。			
事業名	事業の概要	事業費	備考
学校施設災害復旧事業 (国庫補助事業)	○金谷中 ・防球ネット設置工事 防球ネット H=6.0m、L=108.75m	5,047,350 (財源内訳) 国庫支出金 2,140,000 市債 1,000,000 一般財源 1,907,350	工事請負費 5,047,350 (有持塚基礎)
	○初倉中 ・屋上防水改修工事 改質アスファルト防水 A=1,149.7㎡ ・防球ネット設置工事 防球ネット H=6.0m、L=60.8m	12,989,550 (財源内訳) 国庫支出金 4,368,000 建物総合損害共済金 3,508,575 一般財源 5,112,975	工事請負費 12,989,550 セイケン工業(株) 9,419,550 信栄建設(株) 3,570,000
学校施設災害復旧事業 (市単独事業)	○相賀小 ・倉庫修繕工事 外壁波トタ張り A=38.0㎡ 建屋修正(筋交い、出入口戸)	840,000 (財源内訳) 一般財源 840,000	工事請負費 840,000 (株)小澤組
4項 衛生施設災害復旧費	決算額	4,743,900円	
1目 水道施設災害復旧費	決算額	4,743,900円	
1 水道施設災害復旧事業			
平成23年9月の台風12号の降雨により、国有林野内(高熊1160番)の八高林道の路肩が崩壊した。それに伴い設置していた導水管が破断し、前山地区の給水が不能となった。そのため、市単独事業により被災箇所を迂回し導水管を布設する災害復旧工事を実施した。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
前山飲料水供給施設災害復旧事業	災害復旧工事 高密度ポリエチレン管(φ40) L=205m 既設管布設 L=105m	3,024,000	工事請負費 3,024,000 高橋建設(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	災害復旧仮工事 高密度ポリエチレン管(φ40) L=65m	543,900	工事請負費 543,900 高橋建設(株)
	国有林野貸付申請に係る面積確定 測量及び申請図書作成業務	1,176,000	委託料 1,176,000 (株)進栄測量社
	計	4,743,900 (財源内訳) 一般財源 4,636,900 分担金 107,000	

1 3 款

諸 支 出 金

1 項 公營企業支出金

2 項 普通財産取得費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
13款 諸支出金	決算額 256,290,801円
1項 公営企業支出金	決算額 44,249,715円
1目 大井川広域水道事業 支出金	決算額 44,249,715円
1 大井川広域水道事業補助金	44,249,715円 上水道の水源開発及び広域化を目的に、静岡県大井川広域水道企業団が行った施設の建設に係る企業債の元利償還金の一部を補助した。
2項 普通財産取得費	決算額 212,041,086円
1目 普通財産取得費	決算額 212,041,086円
1 土地購入費	
(1) 横井中央線整備事業に伴う残地取得	
ア 購入土地：島田市中河町1938番1 他6筆	
イ 地 目：雑種地、宅地	
ウ 地 積：3,929.37 m ² (実測)	
エ 金 額：212,041,086円	